

取扱説明書

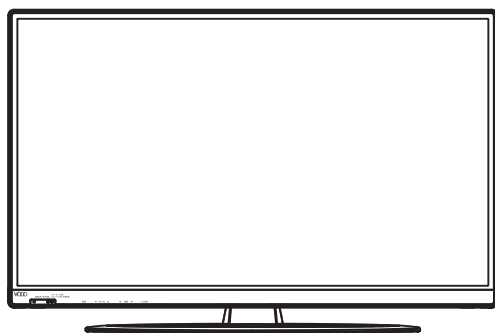
日立液晶テレビ

(地上・BS・110度CSデジタルチューナー内蔵)

型式

エル 3 2 ジー 2
L32-G2

エル 4 2 ジー 2
L42-G2



このたびは日立液晶テレビをお求めいただき、ありがとうございました。

本書は、各モデルの共通の取扱説明書となっています。それぞれの機種特有の取り扱いについては、L32-G2、L42-G2 と表記しています。

本機ではUSB HDD (USB ハードディスク) (別売) を接続してテレビ番組を録画することができます。USB HDD に録画した番組は、録画したテレビ本体でしか再生できません。USB HDD の取扱いについては 22 をご覧ください。万一何らかの不具合により、録画や再生ができなかった場合、USB HDD の内容 (録画済みの番組データなど) の補償や損失、直接・間接の損害については、当社は一切の責任を負いかねます。

最初に

この取扱説明書に記載の「使用上のご注意」をお読みください。本体の取扱いは、この取扱説明書をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。取扱説明書と保証書は大切に保管してください。『保証書』は梱包箱の上部内側に添付されています。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク連携
を楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

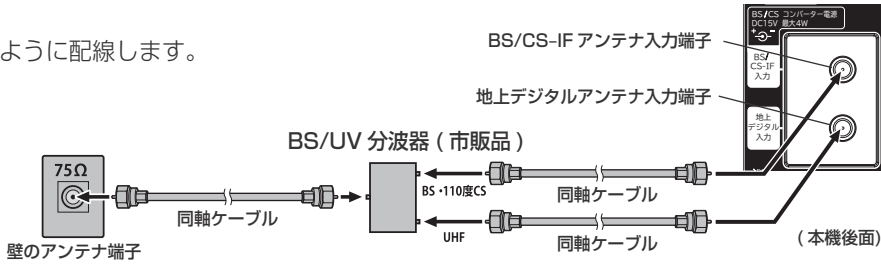
かんたん操作ガイド

テレビを見るためには...

1

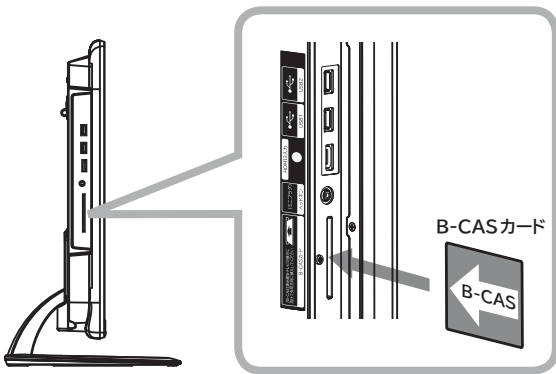
アンテナ線を図のように配線します。

*UHF アンテナが独立の時など、混合器の取り付けが必要な場合は、販売店にご相談ください。



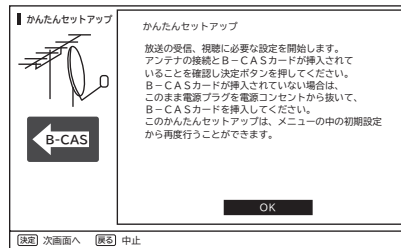
*110度CS対応BSデジタルアンテナを個別に設置して受信する場合は、アンテナのコンバーターへの電源供給が必要です。

2



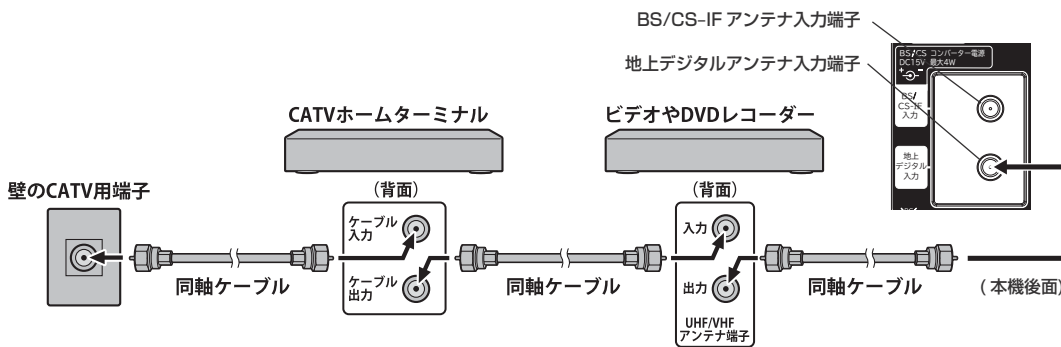
テレビの電源プラグをコンセントに接続しない状態で、B-CASカードを上図のように差込みます。
*B-CASカードはデジタル放送の視聴や予約のために必要なカードです。詳しくは「B-CASカードを挿入する(重要)」[37](#)をご覧ください。

3

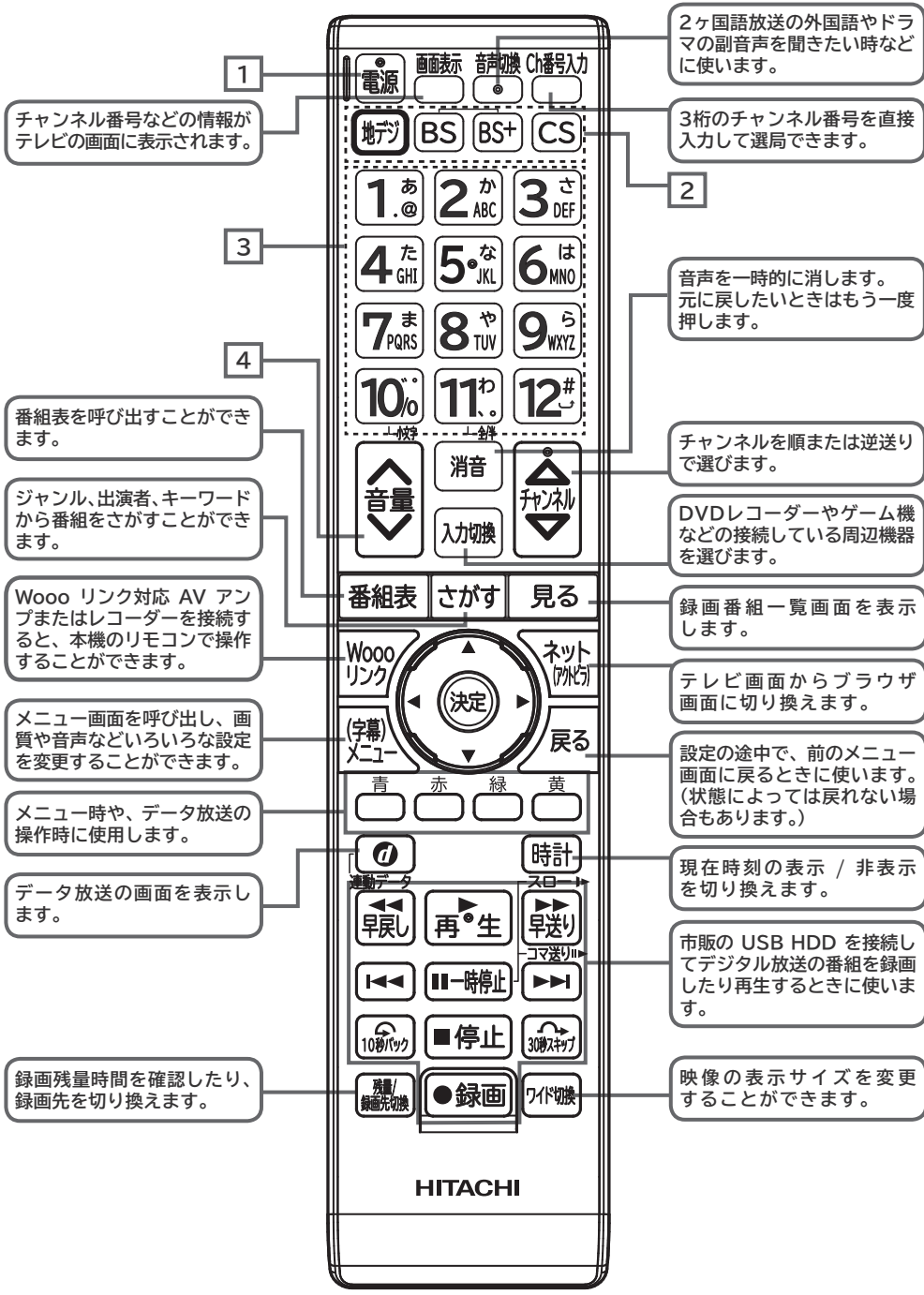


テレビの電源プラグをコンセントに接続し、本体またはリモコンの電源ボタンを押して電源を入れると、「かんたんセットアップ」画面が表示されます。ガイドに従って設定してください。

CATV (ケーブルテレビ) をご利用のとき



●CATV ホームターミナルによっては端子の名称が異なる場合があります。接続方法や、地上デジタル放送の視聴についてなど、詳しくは、ケーブルテレビ会社にご相談ください。



テレビを見る

- 1 「電源」 ボタンを押します。
- 2 ご覧になりたい放送波を選びます。
- 3 ご覧になりたいチャンネルを選びます。
- 4 音量を調節します。



はじめに
テレビを
外部機器を
接続する
楽しむ
番組を
録画・予約する
録画番組・写真
などを楽しむ
接続した
機器を楽しむ
インターネット
を楽しむ
個別に設定
したいとき
困った
ときは
その他

もくじ

かんたん操作ガイド

かんたん操作ガイド	2
-----------	---

はじめに

もくじ	4
主な特長	7
本書の見かた	7
付属品について	7
使用上のご注意	8
安全上のご注意	9
お守りください	16
お知らせ	17
留意点	20
お手入れについて	21
USB HDD/カセット HDD(ハードディスクドライブ) について	22
リモコンボタンのなまえと働き	23
本体各部のなまえ	24
メニュー機能の使いかた	26

テレビを設置する

もくじ	29
テレビにスタンドを取り付ける	30
据え付けについて	32
据え付けるときのご注意	32
転倒・落下防止について	34
リモコンを準備する	35
アンテナと接続する	36
B-CAS カードを挿入する(重要)	37
LAN インターフェースと接続する	38
インターネット環境の準備	38
既存接続環境の確認	39
接続例	40
電源プラグを接続する	42
電源を入れる	43
電源を入れる	43
すぐに操作できるようにする(高速起動)	43
かんたんセットアップをする	44
通常 / デモモードを設定する	44
郵便番号を設定する	44
地上デジタルの受信設定をする	45
BS の受信設定をする	46
ソフトウェア更新設定をする	46
日付・時刻の設定をする	46
映像モードの設定をする	46
かんたんセットアップの終了	47

外部機器を接続する

もくじ	49
お手持ちの機器と接続する	50
接続できる機器	50
ビデオ、BD/DVDレコーダーなどの録画機器と接続する	51
HDMI出力端子付きのBD/DVDレコーダーなどと接続する	52
Wooo リンク対応機器と接続する	53
ビデオカメラと接続する	54
DVD プレーヤーと接続する	55
ゲーム機と接続する	56
光デジタル音声入力端子付きオーディオ機器と接続する	57
CATV ホームターミナルと接続する	58
PC (パソコン) と接続する	59
USB HDD/ カセット HDD を接続・設定する	61
USB HDD/ カセット HDD を接続する	61
USB HDD/ カセット HDD を登録する	62
USB HDD/ カセット HDD を取り外す	63
カセット HDD とは	64
SD メモリーカードの取り扱い	65
SD メモリーカードリーダーを接続する	65
SD メモリーカードリーダーを取り外す	65
外部機器と接続したときの設定	66
Wooo リンクを設定する	66
接続のない入力端子をスキップ設定する	67
画面表示の機器名を変更する	67
外部入力の映像コンテンツジャンルを設定する	68

テレビを楽しむ

もくじ	69
テレビ放送を見る	70
データ放送を見る	72
裏番組をチェックする	72
電子番組表(Gガイド)でお好みの番組を選ぶ	73
番組説明を見る	75
現在時刻を表示する	75
番組検索(さがす)でお好みの番組を選ぶ	76
おすすめ番組一覧でさがす	77
注目番組一覧でさがす	77
ジャンル、出演者、キーワード、 お好みで番組をさがす	78
複数の映像、音声からお好みのものを選ぶ	81
映像に合わせてワイド画面を切り換える	82
ワイドモードの選びかた	82
ワイドモードについて	83
2画面で楽しむ	84
音を一時的に消したいとき	86
番組タイトルやチャンネル番号などを知りたいとき	86
ステレオや2ヶ国語音声に切り換える	87
二重音声放送のとき	87
ステレオ放送のとき	87
字幕放送を見るには	87
インフォメーションを確認する	88
お知らせ・ボードを見る	88
カード情報を見る	88
本体で操作する	89

番組を録画・予約する

もくじ	91
録画する	92
録画について	92
時間を指定して録画する(クイックタイマー録画)	94
途中でクイックタイマー録画をやめるには	95
録画予約する	96
番組表や番組検索(さがす)から番組を予約する	96
番組表や番組検索(さがす)から一発録画予約する	99
マニュアル予約する	100
予約の確認、取り消しをする	104

録画番組・写真などを楽しむ

もくじ	107
録画した番組を見る	108
録画番組一覧画面について	108
見る一覧画面から選ぶ	110
プレイリストから選ぶ	111
いいとこジャンプで場面を探す (オートチャプター機能)	112
映像を見ながら場面を探す(タイムナビ)	113
番組を録画しながら再生する(追いかけて再生)	114
いろいろな再生のしかた	115
録画した番組を編集する	116
録画番組を2つに分ける(番組分割)	116
お好みの場面をサムネイルに設定する	116
チャプターを設定する	118
録画した番組のタイトルを変更する	120
プレイリストを作成、編集する	120
録画した番組をダビングする	122
ダビングする	122
写真・ビデオを見る	125
写真を見る	125
スライドショーを表示する	126
デジタルハイビジョンビデオカメラの動画を見る	127
その他の編集・設定について	128
削除ロックを設定する	128
番組・画像を削除する	128
複数の番組・画像を削除する	129
フォルダに登録する	130
フォルダ名を変更する	131
フォルダを追加・削除する	132
カセットHDDのタイトルを編集する	133
文字を入力する	134
入力エリアの表示と操作	134
数字キー方式で文字を入力する	135
ソフトキーボードで文字を入力する	136

接続した機器を楽しむ

もくじ	137
レコーダーやDVDなどの映像を見る	138
RGB入力の映像を見る	139
Woooリンクで外部機器を操作したいとき	140
AVアンプの連携動作	140
レコーダーの連携動作	141
その他の連携動作について	142

インターネットサービスを楽しむ

もくじ	143
インターネットについて	144
インターネット概要	144
アクトビラについて	144
インターネットを始めるには	145
ブラウザメニューを使うには	147
ブラウザメニューを選択するには	147
アドレスを入力してホームページを表示するには	148
お気に入りのホームページアドレスを登録するには	149
お気に入りに登録したホームページを選択するには	149
ご覧になったホームページの履歴から選択するには	150
お気に入りの編集	150
ポインター機能を使う	152
検索機能を使う	152
ブラウザのより高度な操作	153
表示詳細設定	154
セキュリティ設定	155
アクトビラを楽しむ	156
アクトビラを見るには	157
映像コンテンツ再生中の操作について	158

ネットワーク連携を楽しむ

もくじ	161
ネットワーク連携概要	162
ホームネットワーク	162
DLNA	163
本機のホームネットワーク機能	163
接続機器について	163
ネットワーク連携機能	164
ネットワーク連携機器を設定する	164
認証コードを設定する	166
サーバー名を設定する	167
公開先のネットワーク連携機器を設定する	168
AVネットワーク再生機能	169
再生可能なファイル形式について	169
AVネットワークの起動	170
AVネットワーク画面について	171
AVネットワーク画面に表示される フォルダおよびファイル構成について	172
AVネットワーク画面を操作する	173
表示方法を変える	174
サムネイル表示ファイルおよびフォルダを選ぶには	174
ファイルを選択したあとでできること	175

もくじ (つづき)

ファイルを再生または表示する	176
フォルダ内の音楽を全曲再生する	176
スライドショーを再生する	177
スライドショーの詳細を設定する	178
スライドショー再生中に音楽も同時に再生する	179
映像/音楽ファイル再生中の操作について	181
静止画ファイル表示中や スライドショー再生中の操作について	181
再生状態 / 再生中のファイルの 詳細説明の操作について	182
音楽ファイル再生中の背景を設定する	182

お好みや使用状態に合わせて設定する

もくじ	183
映像をお好みに合わせて設定する	184
お好みの映像モードを選ぶ	184
映像設定をしたいとき	186
さらにお好みの映像設定をしたいとき	187
音声をお好みに合わせて設定する	190
ワイド画面を調節する	192
画面サイズの調節	192
画面位置の調節	192
ビデオなどで自動的にワイドモードを切り換えるには	193
RGB 入力の画面位置などを調節したいとき	194
RGB 入力の画面サイズを調節したいとき	194
消費電力を低減する	195
パワーセーブシステムについて	195
オフタイマーで自動的に電源を切る	196
番組検索 (さがす) を設定する	197
おすすめ番組機能の初期設定について	197
おすすめ番組機能の設定/確認をする	198
お好み検索を設定/変更する	199
検索範囲を設定する	201
インターネット制限 / 視聴制限の設定	202
インターネット制限 / 視聴制限を設定する	202
放送時間変更対応、未読お知らせ表示などの設定	203
緊急警報放送を受信できるようにする	204
すぐに操作できるようにする (高速起動)	204
リモコンコードを変更する	205

個別に設定したいとき

もくじ	207
お住まいの地域に合わせて受信設定をする	208
郵便番号を設定する	208
地上デジタル放送の受信設定	209
地域名によるチャンネルの合わせかた	209
地上デジタル放送地域名一覧表	210
マニュアルで CH ボタンの登録を変更する	212
チャンネルを飛び越し選局したいとき	212
受信周波数変更を設定する	213
映像が不安定になるとき	213
BS・CS デジタル放送の受信設定	214
マニュアルで CH ボタンの登録を変更する	214
チャンネルを飛び越し選局したいとき	215
受信設定を変更する	215

アンテナの設定を変更する	216
ソフトウェア更新を設定する	216
ISP (プロバイダー) を設定する	217
手動で設定するには	217
LAN 接続機器との接続確認をする	218
通信テストについて	219
時刻を設定する	220
USB HDD/ カセット HDD を設定する	221
インターネット、登録データ、 受信設定などを初期化したいとき	224

困ったときは

もくじ	225
故障かな?と思ったら	226
全般について	226
デジタル放送のとき	228
HDMI 入力のとき	230
USB HDD/ カセット HDD 操作のとき	231
RGB 入力のとき	233
インターネット (ブラウザ) のとき	234
AV ネットワーク: 本機がサーバーのとき	237
AV ネットワーク: 本機で再生するとき	239
メッセージ表示一覧	246
全般について	246
USB HDD/ カセット HDD 操作のとき	247
ブラウザ操作のとき	248
AV ネットワーク操作のとき	251

その他

もくじ	253
デジタル放送について	254
受信契約について	255
B-CAS カードによる限定受信システム (CAS) のしくみ	255
BS デジタル放送の有料放送視聴の手続きについて	256
110度CS デジタル放送の有料放送視聴の手続きについて	256
用語解説	257
メニュー階層	259
仕様	261
外形寸法について	263
ソフトウェアのライセンス情報	266
保証とアフターサービス (必ずご覧ください)	274
お客様ご相談窓口	275
お問い合わせ診断シート	276
索引	277

主な特長

デジタル放送を USB 端子に接続した USB HDD (USB ハードディスク) やカセット HDD に録画、再生して楽しめる

USB HDD 録画対応

解像度向上で、立体感のある映像を実現

超解像技術

ハイビジョン放送をたっぷり録れる 8 倍録画

XCodeHD

地上デジタル放送を 3 つのチューナーで受信

地上デジタル放送を視聴しながら地上デジタル放送を

2 番組同時録画 (ダブル録画)

地上デジタル放送 3 チューナー内蔵 (CATV パススルー対応)

HDMI-CEC 対応機器と連携した快適操作が可能

Wooo リンク

Woonet やアクトビラなどのネットサービス対応

ネット TV 対応

ご家庭内の視聴スタイルを広げる

AV ネットワーク対応

スマートフォンなどの端末機器からリモート操作が可能

アプリ連携対応

4 系統 HDMI 端子装備

本書の見かた

使用しているアイコンについて

注意 安全上、守っていただきたいことを記載しています。

お守りください 操作上、守っていただきたいことを記載しています。

お知らせ 操作上、知っておいていただきたいことを記載しています。

メモ 知っているると便利な操作・解説を記載しています。

マーク は、参照ページを表しています。

付属品について

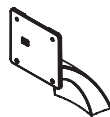
付属品をお確かめください。



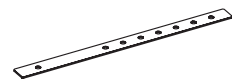
リモコン×1 **35**



B-CASカード×1 **37**



スタンドネック×1 **30**



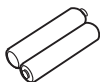
転倒防止バンド1本 **34**



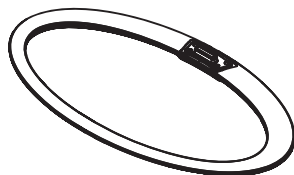
スタンドネック取付用ネジ (4×12) : 4本 **30**



転倒防止バンド取付用ネジ (4×12) : 1本 **34**



単4形乾電池×2 **35**



スタンドベース×1 **30**



スタンドベース取付用ネジ (5×25) : 5本 **30**



転倒防止バンド取付用木ネジ (4×20) : 1本 **34**

- 保証書 1 冊
- 取扱説明書 (本書) 1 冊
- ファースト・ステップ・ガイド 1 冊

使用上のご注意

商品本体および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容（表示・図記号）を理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示について



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷*¹を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷*²を負う可能性が想定される内容および物的損害*³のみの発生が想定される内容を示しています。

* 1：重傷とは失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒など後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要すものをさしています。

* 2：軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをさしています。

* 3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさしています。

図記号の例



気をつけなければならない。「注意」を示します。



感電に気をつけなければならない。「感電注意」を示します。



してはいけない。「禁止」を示します。



必ず行う。「強制」を示します。

安全上のご注意

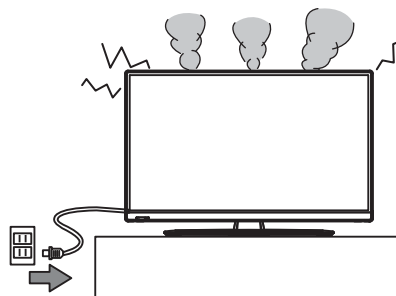
●イラストはイメージであり、実際の商品とは形状が異なる場合があります。

異常や故障のとき

警告

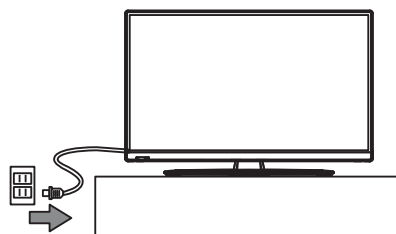
■煙が出ている、へんなにおいや音がするときは、
すぐに本機の電源を切り、
必ず電源プラグをコンセントから抜く

異常のまま使用すると、
火災・感電の原因となります。
煙が出なくなることを確認して
販売店に修理をご依頼ください。



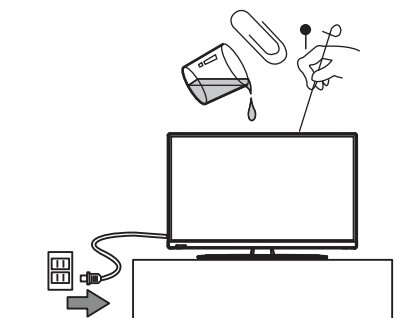
■画面が映らない、音が出ないなどの故障の場合には、
すぐに本機の電源を切り、
必ず電源プラグをコンセントから抜く

それから販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



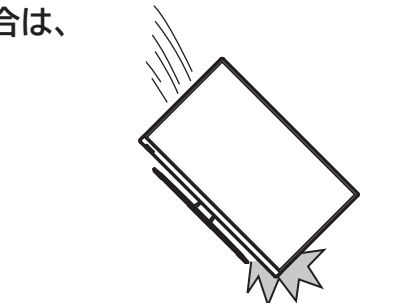
■内部に水や異物などが入った場合は、
すぐに本機の電源を切り、
必ず電源プラグをコンセントから抜く

それから販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
特に小さなお子様がいるご家庭ではご注意ください。



■本機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、
すぐに本機の電源を切り、
必ず電源プラグをコンセントから抜く

それから販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



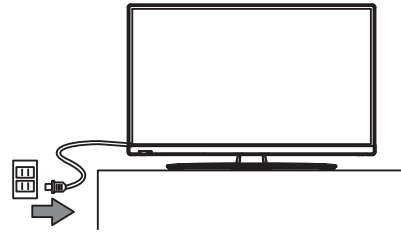
使用上のご注意（つづき）

設置するとき

警告

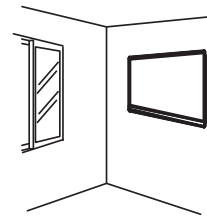
■電源プラグをすぐに抜くことができるように本機を据え付ける

本機が異常や故障となったとき、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと、火災・感電の原因となることがあります。本機は電源が「切」の状態でも、微弱な電流が流れています。



■壁に取り付ける場合は、必ず別売の専用の壁掛け金具を使用し、専門の業者に依頼する

専門業者以外の方が壁掛け金具を使用して設置すると、壁への取り付けがもろい場合に、本機が落下し、打撲や骨折など大けがの原因となります。



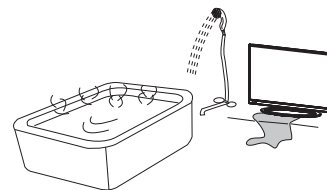
■ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない

落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。



■風呂、シャワー室など水滴がかかる場所で使用しない

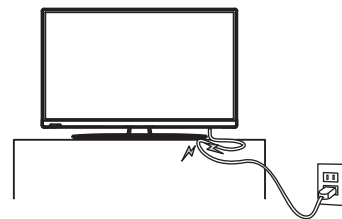
火災・感電の原因となります。



風呂場やシャワー室での使用禁止

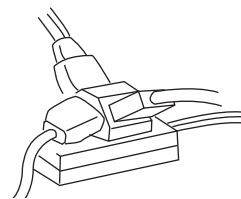
■電源コードの上に重いものをのせたり、コードを本機の下敷きにしない

コードに傷が付いて、火災・感電の原因となります。コードを敷物などで覆ってしまうと、気付かずに重い物をのせてしまうことがあります。



■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流 100V（50/60Hz）以外では使用しない

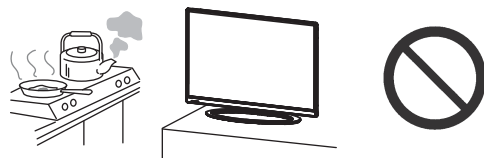
- たこ足配線など、定格を超えると発熱により、火災・感電の原因となります。
- 表示された電源電圧以外では、火災・感電の原因となります。



⚠️ 注意

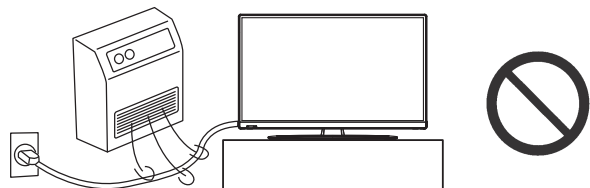
■湿気やほこりの多い場所、調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所やエアコンの下など、水滴が落ちる場合のある場所に置かない

- 火災・感電の原因となることがあります。



■電源コードを熱器具に近づけない

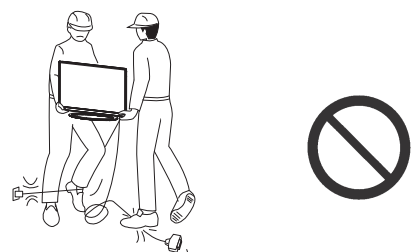
コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



■移動させる場合は、電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜く

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

- アンテナ線、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外してから行ってください。
- 本機は質量が大きく奥行きが無くて不安定なため、一人で作業をしようと思わぬけがの原因になります。



■壁掛けなどスタンドを取り外して使用する際、外したネジは元のネジ穴に戻さず、スタンドと共に保管してください。

- 壁掛けアタッチメントには専用のネジが用意されています。スタンド専用ネジは使用しないでください。
- その他、スタンド用ネジはスタンドを取り付けた状態で正常に機能する長さに設定されています。スタンド無しに装着すると、セットの変形などの原因となります。



使用上のご注意（つづき）

設置するとき（つづき）

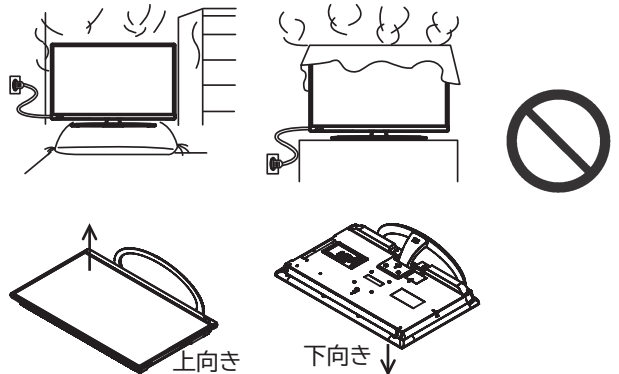
⚠注意

■本機の通風孔をふさがない

内部に熱がこもり、火災の原因となります。
また、本機の設置は、壁から左右 20cm 以上、
後部は 10cm 以上、上部は 30cm 以上離して下さい。
(壁掛け設置をする場合は除く)

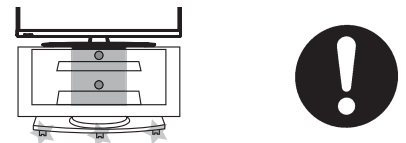
特に次のような使い方はしないでください。故障の原因
となります。

- 本機を上向きや横倒し、下向きにする。
- 押入れや本箱など風通しの悪い狭い所に押し込む。
- じゅうたんや布団の上に置く。
- テーブルクロスなどを掛ける。



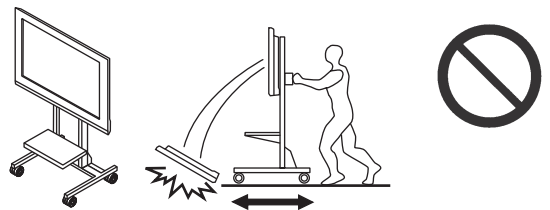
■キャスター付きテレビ台に本機を設置 する場合にはキャスター止めをする

動いて思わぬけがの原因となることがあります。



■移動式スタンドに取り付けて使用しない

移動式スタンドに取り付けてご使用になると、転倒したり、
移動中の振動により、脱落や故障の原因となることがあります。



■転倒・落下防止の処置を行なう

地震等での製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、
必ず転倒・落下防止処置を行ってください。
詳細は本書の「テレビを設置する」の「転倒・落下防止について」を参照願います。



■本機を頭や顔、手足などをぶつけるような場所に設置しない

けがの原因になることがあります。
特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- 壁掛け・天吊り据え付け時には、
頭などをぶつけることのないように、
取り付けの高さにご注意ください。



■本機を医療機器の近く（同部屋）には設置しないでください

医療機器の誤動作の原因となることがあります。



■アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください

- 送配電線から離れた場所に設置する。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
- BS、CS 放送受信用アンテナは、強風の影響を受けやすいので、堅固に取り付ける。



使用するとき

警告

■本機の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器を置かない

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

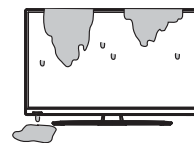


水ぬれ禁止

■本機に水をこぼしたり、ぬらしたりしない

火災・感電の原因となります。

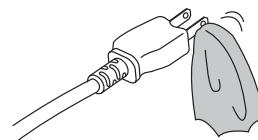
●雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



水ぬれ禁止

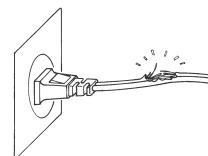
■電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除く

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
定期的（年に1回くらい）に清掃してください。



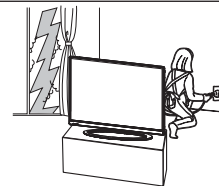
■電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない

コードが破損して、火災・感電の原因となります。
電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。



■雷が鳴り出したら、アンテナ線や電源プラグには触れない

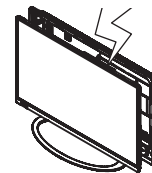
感電の原因となります。



接触禁止

■本機の裏ぶた、前面枠、カバーは外さない、本機を改造しない

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。
内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。



分解禁止

■電池は、日光、火などの過度の熱にさらさない

電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



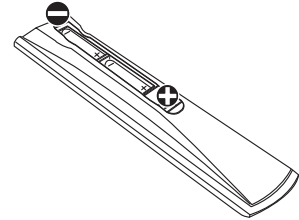
使用上のご注意（つづき）

使用するとき（つづき）

⚠注意

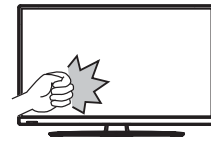
■間違った電池の使い方をしない

- 乾電池は充電しない。
 - 指定以外の電池は使用しない。
 - 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
 - 極性表示（プラス⊕とマイナス⊖の向き）に注意し、表示どおりに入れる。
- 電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



■表示パネルには、絶対に衝撃を加えない

本機の表示パネルをたたくなどして衝撃を加えると表示パネルが割れ、火災・けがの原因となります。



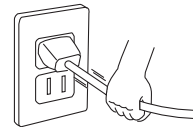
■電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。



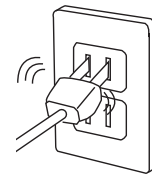
■電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。



■電源プラグは根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントには接続しない

発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。



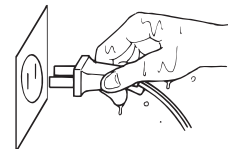
■本機に乗ったり、ぶら下がったりしない

特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。



■ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

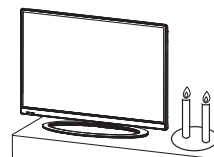
感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

■機器の近くにローソクなどの裸火を置かない

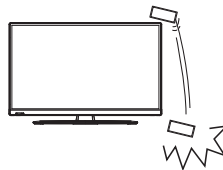
火災・感電の原因となることがあります。



⚠️ 注意

■本機の上に重い物を置かない

バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。



■本機に猫などの小動物の尿がかからないようにする

中に入った場合、故障の原因となります。



■旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く

火災の原因となることがあります。
本機は電源が「切」の状態でも、微弱な電流が流れています。



電源プラグをコンセントから抜け

お手入れするとき

⚠️ 注意

■お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行う

感電の原因となることがあります。



電源プラグをコンセントから抜け

■年に一度くらいは、内部の掃除を販売店などにご相談ください

本機の内部にほこりがたまっただま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。
特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。
なお、掃除費用については販売店などにご相談ください。



使用上のご注意（つづき）

お守りください

■ 高温になるところに置かないでください

前面枠、バックカバーやその他の部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

- 直射日光や熱器具の近くなど。

■ 平坦で安定する場所に設置してください

● テレビをフローリングに直接床置きすることはさけてください。フローリングの材質・表面状態によっては床面とスタンドのスベリ止めが強く密着し、テレビを持ち上げた際、フローリングの表面がはがれる場合があります。

● 故障の原因となるため、設置場所は十分な耐荷重強度のある、平坦で安定した場所を選んでください。（傾斜面や、カーペット・畳などの安定しない面、変形する面などに設置しないでください）

■ パネルを押ししたり、物をぶつけないでください

液晶パネル表面には保護ガラスがありません。指・手などで押ししたり物をぶつけると、液晶セル・ガラスが破損し、故障やけがの原因となります。

■ 超音波式加湿器のそばに置かないでください

超音波式加湿器をご使用の場合、水質によっては水道水に含まれるカルキやミネラル成分がそのまま霧化され、テレビ内部に白い粉状のものが入り込んで画面の隅が暗くなったり、色ムラ状に見える場合があります。あるいは故障の原因になる恐れがありますのでご注意ください。

■ B-CAS カード挿入口に異物を挿入しないでください

B-CAS カード以外のものを挿入しないでください。また、コインなどの金属物や異物を挿入しないでください。故障や破損の原因となります。

■ 輸送する場合は、必ず本機用の梱包箱・クッションをご使用ください

● 引越しや修理などで本機を運搬する場合は、本機用の梱包箱とクッション材をご使用ください。

● 横倒しでの輸送はしないでください。パネルが破損する、または面欠点が増加する可能性があります。

■ 本機の温度について

本機は、長時間使用したときなどに、上部やパネル表面が熱くなる場合があります。手で触れると熱く感じる場合もありますが、故障ではありません。また、熱で変形しやすいもの（オーディオテープ、ビデオテープなど）を上には置かないでください。

■ 乾電池を廃棄する場合は、プラス・マイナス端子に絶縁テープを貼るなどして絶縁状態にしてから「所在自治体の指示」に従って廃棄してください

他の金属片等導電性のあるものと一緒に廃棄したりするとショートして、発火、破裂の原因となることがあります。

■ テレビをご覧になるときは、適度な距離と明るさでご覧ください

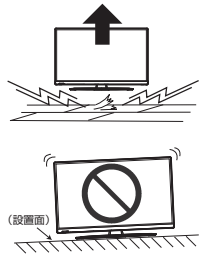
● 画面の縦の長さの約3倍またはそれ以上離れた場所でご覧になれば、見やすく目が疲れにくくなります。

● 暗すぎる部屋は目を疲れさせるのでよくありません。

● 長時間連続して画面を見ていると目が疲れます。時々、画面から離れて目を休めてください。

■ 適度な音量で隣り近所へ配慮してください

特に夜間での音量は小さい音でも通りやすいので、窓を閉めたりヘッドホンを利用したりして、隣り近所に対し十分の配慮をして、生活環境を守りましょう。



お知らせ

■面欠点について

パネルは、精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に欠点（光らない点）や輝点（余計に光る点）が存在する場合があります。これは故障ではありません。

■残像について

静止画（画面表示、放送局側から送られる時刻表示など）やメニュー表示を短時間（約 1 分程度）表示し、映像内容が変わったときに前の静止画が残像として見えることがありますが、自然に回復します。故障ではありません。

■低温度環境での使用について

液晶の特性により、周囲の温度が下がるにつれ液晶の応答速度が遅くなり、映像が残像として見えることがありますが、故障ではありません。常温環境下に戻し、しばらくすると回復します。

■パネル表面温度について

液晶テレビは、内蔵しているバックライトを点灯させることにより映像を表示しています。そのため、液晶パネルの表面温度が高くなる場合があります。

■パネル駆動音について

視聴中に、「ジー」というパネルの駆動音が聞こえることがありますが、故障ではありません。

■天候不良によって、画質、音質が悪くなる場合があります

雨の影響により衛星からの電波が弱くなっている場合は、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えます。（降雨対応放送が行われている場合）降雨対応放送に切り換わったときは、画面にメッセージが表示されます。降雨対応放送では、画質や音質が少し悪くなります。また、番組情報も表示できない場合があります。

■110 度 CS デジタル放送をご覧になるには

110 度 CS デジタル放送に対応したアンテナが必要です。また、ブースターや分配器などをご使用の場合は、2150MHz またはそれ以上の周波数対応の伝送機器が必要です。詳しくは販売店にご相談ください。

■アンテナの点検・交換について

アンテナは風雨にさらされるため、美しい画像でお楽しみ頂くためにも点検・交換することをおすすめします。特に、煤煙の多い所、潮風にさらされる所では、アンテナが早く傷みますので、映りが悪くなった場合は、販売店にご相談ください。

■操作できなくなった場合は

受信異常などにより、本機の操作ができなくなった場合は、本体の電源ボタンを 5 秒以上押してから再度電源ボタンを押してください。

■ラジオについて

本機の近くでラジオを使用しますと、ラジオの音声に雑音が入る場合があります。本機より離してご使用ください。

■本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してご使用ください

本機の受信周波数帯域（470MHz ～ 2072MHz）に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナケーブルの途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。また、アンテナの接続時にアンテナケーブルや分配器、分波器などの機器を使用する場合は、共聴用のものをご使用ください。

使用上のご注意（つづき）

お知らせ（つづき）

■本機に記憶される個人情報などについて

- 本機には、放送局とデータの送受信を行うために入力したお客様の個人情報が記録されます。また、インターネットを利用したネットワークサービス（Woonet、アクトビラなど）をご利用の場合、各サービスが使用するお客様ごとの識別情報などが本機のメモリーに記録されます。本機を廃棄、譲渡する場合には「設定の初期化」[224](#)を実施して、本機内のメモリーに記録されているデータを消去することを強くお勧めします。
- お客様または第三者が本機の操作を誤ったとき、静電気などのノイズの影響を受けたとき、または故障、修理のときなどに、本機に記憶または保存されたデータなどが変化、消失する恐れがあります。これらの場合の損害や不利益について、当社は何ら責任を負うものではありません。

■インターネットへの接続について

地上・BS デジタル放送では、インターネット網への接続により、さらに多様な双方向データサービスを利用することができます。本機で、このサービスを利用するには、常時接続の回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約が必要です。インターネット網への接続をしていないと、双方向データサービスを利用できない場合があります。

■インターネット機能について

インターネットを利用してネットワークサービス（Woonet、アクトビラ）を受けるには、ブロードバンド環境が必要です。ブロードバンド環境をお持ちでない場合は、インターネット回線事業者および接続業者（プロバイダー）との契約が必要です。

■本機の電源プラグは常時コンセントに接続しておいてください

長期間留守にされる場合や本機に異常が発生したとき以外は、テレビの電源プラグをコンセントから抜いたままにしないでください。本機は電源オフ（スタンバイ）状態でも、自動的にデジタル放送の情報を受信したり、ソフトウェア更新のためダウンロードを行ったりする場合があります。また、家庭内ネットワーク（DLNA）で楽しむ場合は、本機はホームサーバーとして動作しますので、電源オフ（スタンバイ）状態でも自動的に映像などを配信することができます。

■ダウンロードについて

放送運用などに変更が生じた場合、本機のソフトウェアを更新して対応させるために、放送によるダウンロードサービスを行ないます。このサービスを受けるには、ご使用にならないときは、リモコンで電源を切った状態にしておくことをお勧めします。電源プラグを抜いた場合はこのサービスを受けられません。

■インターネットの接続状況について

インターネット接続のためにお客様がご利用になっている機器や、お客様がご契約になっているインターネット網への接続方法によっては、サービスが必要としている通信速度を得られず、十分なサービスを楽しむことができません。また、各サイトのアクセスの状況や、回線の状況により通信速度が変化することもあります。

■インターネットのサイトやサービスについて

インターネットのサイトや、インターネットで提供される各種サービスは、ご自身で判断してお使いください。お客様が本機を使用してインターネットへのアクセスやインターネット上のサービスをご使用になられて発生した被害や損害についての補償や損失、直接・間接の損害について、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

■お客様の宅内のネットワーク機器との接続について

本機の DLNA 機能を使い、お客様の宅内ネットワーク機器と接続することができますが、本機の動作状況や能力、お客様の機器の動作状況や能力、ネットワークの状況により十分な視聴ができない場合があります。

■メモリーカードについて

本機に接続されたメモリーカードに保存、記憶されているデータは、本機の操作を誤った場合や静電気などのノイズの影響を受けた場合、消失する恐れがあります。このような場合や万一何らかの不具合により、データが消失した場合の補償や損失、直接・間接の損害について、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。大切なデータは、他のメディアにバックアップを取っておくことをおすすめします。

■赤外線通信機器について

赤外線コードレスマイクや赤外線コードレスヘッドホンなどの通信機器は、通信障害により、使用できない場合があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

お知らせ (つづき)

■ライセンス等について

- 日本語変換には、株式会社ジャストシステムの「ATOK」を使用しています。「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。
- 「iVDR」と **iVDR** は、「iVDR 技術規格」に準拠することを表す商標です。
- HDMI、HDMI ロゴおよび High-Definition Multimedia Interface は、米国およびその他の国における、HDMI Licensing, LLC の商標または登録商標です。
- 「AVCHD」と「AVCHD」ロゴは、パナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
- **acTVila** および「acTVila」、「アクトビラ」は、株式会社アクトビラの商標または、登録商標です。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビー及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- DLNA、DLNA ロゴおよび DLNA CERTIFIED は、Digital Living Network Alliance の登録商標です。
- 本製品には「DiXiM® SDK」を使用して開発された AV ネットワーク機能を搭載しています。DiXiM は、株式会社デジオンの登録商標です。
- この製品には OpenSSL Toolkit における使用のために OpenSSL プロジェクトによって開発されたソフトウェアが含まれています。
This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit.
(<http://www.openssl.org/>)
- この製品には Eric Young によって作成された暗号化ソフトウェアが含まれています。
This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).
- Entier(エンティア) は、(株)日立製作所の日本国およびその他の国における商標です。
- この製品は、Real Sound Lab, SIA からの実施権に基づき製造されています。CONEQ は、Real Sound Lab, SIA の商標です。
- ロヴィ、Rovi、Gガイド、G-GUIDE、および G ガイドロゴは、米国 Rovi Corporation および / またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
G ガイドは、米国 Rovi Corporation および / またはその関連会社のライセンスに基づいて生産しております。米国 Rovi Corporation およびその関連会社は、G ガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、G ガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- AVC PATENT PORTFOLIO LICENSE
THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE AVC PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER TO (i) ENCODE VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE AVC STANDARD ("AVC VIDEO") AND/OR (ii) DECODE AVC VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NON-COMMERCIAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED TO PROVIDE AVC VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, L.L.C. SEE [HTTP://WWW.MPEGLA.COM](http://www.mpegla.com)

使用上のご注意（つづき）

お知らせ（つづき）

● expat

本ソフトウェアは、expat (<http://expat.sourceforge.net/>) を使用しています。

この expat は MIT License によって配布されています。

以下は、MIT License によって義務付けられている著作権表示およびライセンス文、免責条項です。

Copyright (c) 1998, 1999, 2000 Thai Open Source Software Center Ltd and Clark Cooper
Copyright (c) 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006 Expat maintainers.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT.

IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

留意点

- 付属の B-CAS^{ビーキャス} カードは、デジタル放送を視聴していただくために、お客様へ貸与された大切なカードです。破損や紛失などの場合は、ただちに B-CAS^{ビーキャス} (株)ビーエス・コンディショナル アクセス システムズ]カスタマーセンターへご連絡ください。お客様の責任で破損、故障、紛失などが発生した場合は、再発行費用が請求されます。
- 万一、本機の不具合により録画ができなかった場合や、インターネットのサービスが受けられなかった場合の補償についてはご容赦ください。
- お客様が USB HDD に録画したものやインターネットのサービスで取得した映像や音声などのコンテンツは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 国外でこの製品を使用して有料放送サービスを楽しむことは、有料サービス契約上禁止されています。
- この説明書に記載の画面イラストは、実際に表示される画面と異なる場合があります。チャンネル番号、チャンネル名、番組名などを含め、実際に表示される内容については画面でご確認ください。
- 本機の仕様および機能などは、ダウンロードなどにより変更することがあります。
- ダウンロードとは、デジタル放送を受信してダウンロードデータを取り込み、本機のプログラムを最新のものに書き換える機能です。お買上げ時はダウンロードを「自動」で行う設定になっています。「しない」設定にもできますが、最新のプログラムでお楽しみいただくため、通常は「自動」の設定でご使用ください。

お手入れについて

⚠️ 注意

- お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行う感電の原因となることがあります。

■お手入れ方法

- 本機の表面（表示パネル、前面枠、バックカバー、スタンド）をお手入れの際は、柔らかいきれいな布（生地が起毛された綿素材や、クリーニングクロスなど）で軽くほこりを払ってください。
- 指紋など油脂類の汚れがひどい場合は、水で100倍以上に薄めた中性洗剤に柔らかい布をひたし、よく絞ってから軽く拭き取り、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
- スピーカー一部の穴は、布で拭くとほこりがテレビの内部に入ってしまう場合があります。先端に柔らかなブラシのついた掃除機で軽く吸い取ってください。



■注意事項

- 本機の表面（表示パネル、前面枠、バックカバー、スタンド）を汚れた手などで触れないようにご注意ください。特にパネル表面は汚れが落ちにくいので、ご注意ください。
- パネル表面は特殊なフィルムや特殊コーティングが施されています。また前面枠やスタンドの光沢部分は傷が付きやすいので、固い布で拭いたり、こすったりしないよう、お取扱いは特にご注意ください。
- ガラス用クリーナー、スプレー式クリーナー、化学ぞうきん、アルコール、ベンジン、シンナー、酸性 / アルカリ性 / 研磨剤入り洗剤、みがき粉、粉石鹼、OAクリーナー、カーワックス、などは、その成分により本機の表面が変色したり、変質したりする恐れがあるので、ご使用にならないでください。化学成分、その影響、注意などについては、それぞれのメーカーへお問い合わせください。また殺虫剤などの揮発性のものをかけないでください。同じく変色や変質の原因となることがあります。
- 洗剤を直接かけたり、水滴が内部に入らないようご注意ください。故障の原因になります。
- 表示パネルは高額商品です。お客様の過失や故意によって傷や汚れが付いた場合の部品交換は、保証期間内でも有償となりますので、あらかじめご了承ください。



USB HDD / カセット HDD (ハードディスクドライブ) について

重要 必ずお読みください

USB HDD / カセット HDD (ハードディスクドライブ) の取扱いについてのお願い

USB HDD / カセット HDD は非常に精密な機器です。使用する環境や取扱いにより USB HDD / カセット HDD の動作および寿命に影響を与える場合がありますので、次の内容を必ずお守りください。USB HDD / カセット HDD の取扱説明書に記載している注意事項も必ずお守りください。

本機の USB 端子に USB HDD や USB 対応 iVDR-S アダプター経由でカセット HDD を接続するには、「USB HDD / カセット HDD を接続・登録する」[61](#)をご覧ください。

■ 設置時

- 通風孔をふさがないでください。
- 振動や衝撃が起こらない場所に設置してください。
- 安定した水平な場所に設置してください。
- ごみやほこりの少ない場所に設置してください。
- 「結露」(つゆつき) が発生しにくい場所に設置してください。「結露」は故障の原因になります。
「結露」とは、冷たいコップの表面に水滴が付いたりする現象です。急な温度変化が起きた場合や、寒い所から暖かい場所へ移動して設置する場合は「結露」が起こりやすくなります。そのような場合は、室温に約 2 ~ 3 時間なじませてから電源を入れてください。
- 温度や湿度が高くない場所、直射日光が当たらない場所に設置してください。温度や湿度が高い場所に設置すると録画、再生不良が発生したり、故障の原因になります。
- 安定した動作を維持するため、長時間ご使用されない場合でも、1 年に 1 回程度は通電していただくことをおすすめします。

■ 動作中

- テレビ本体の電源を切ったり、USB ケーブルを抜いたり、USB HDD / カセット HDD の電源を切らないでください。
- 振動 (スピーカーの音量による振動含む) や衝撃、静電気を与えたり、移動させたりしないでください。
- テレビ本体で電源を切るときは、
 - ① リモコンの停止ボタン [23](#) を押して録画や再生を停止します。
 - ② 録画 / 予約ランプ [24](#) が消えているか橙色点灯中であることを確認する。
 - ③ テレビ本体の電源を切る。

お知らせ

- 本体前面の受像ランプが緑色に点灯している間、USB HDD / カセット HDD は高速で回転しています。起動時や回転中に発生する音や振動は故障ではありません。
- データ読み取りの状態により、再生画面にまれにノイズが発生することがありますが、これは故障ではありません。
- 振動や衝撃、静電気によって、USB HDD / カセット HDD が正常に動作しない場合があります。
- 修理等で本機内部の主要部品を交換したり、テレビ本体を交換した場合、USB HDD に録画した番組は再生できなくなります。

■ 停電が発生した場合

- 記録中や再生中に停電等で電源が供給されなくなった場合、USB HDD / カセット HDD の録画内容が損なわれる可能性があります。

■ 故障時のお願い

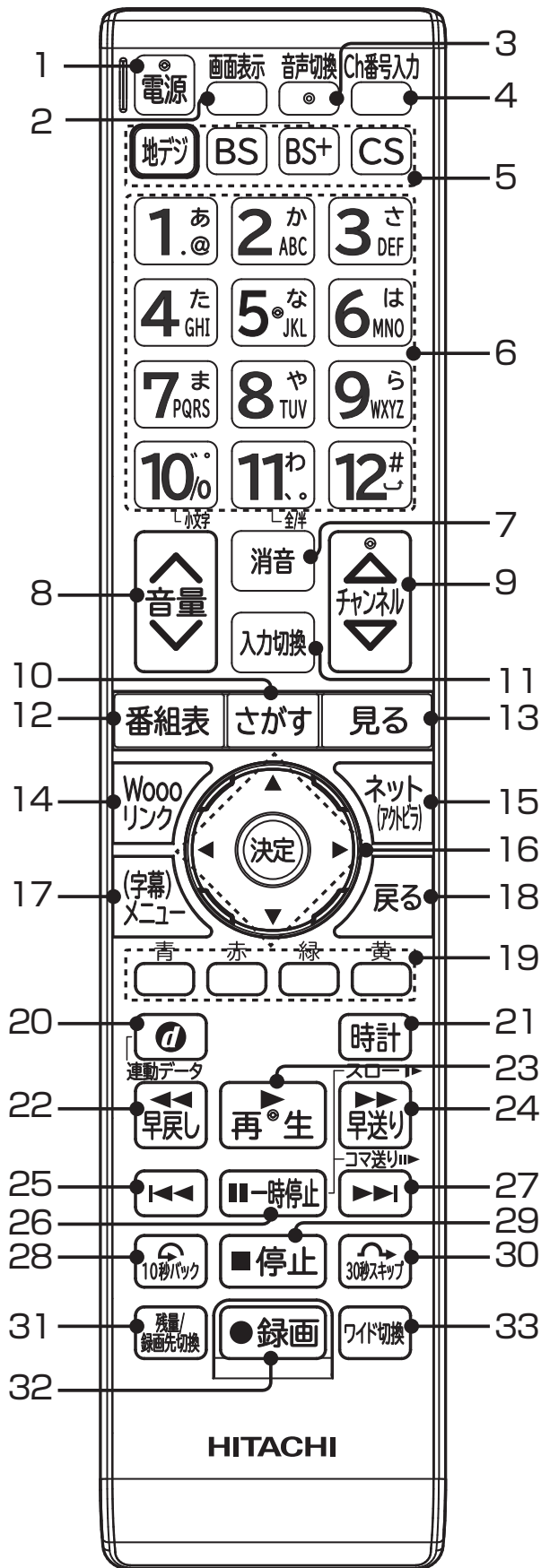
- 再生画面が一時停止したり乱れが頻繁に発生する場合は、USB HDD / カセット HDD の故障が考えられます。このような場合は USB HDD / カセット HDD の交換が必要です。
- USB HDD / カセット HDD を交換する場合、USB HDD / カセット HDD の録画内容を新しい USB HDD / カセット HDD に移すことはできません。
- USB HDD / カセット HDD の故障時は、USB HDD / カセット HDD の保証書をご覧ください、保証書に記載のお問い合わせ先にお問い合わせください。

■ 大切な映像を保存するために

- 故障の場合、USB HDD / カセット HDD の録画内容が損なわれることがあります。大切な映像を録画する際は、HDD / DVD レコーダーなどによる録画を併用されることをおすすめします。

万一何らかの不具合により、録画や再生ができなかった場合の内容 (データ) の補償や損失、直接・間接の損害について、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

リモコンボタンのなまえと働き



- 1 電源ボタン 70
本体の電源のオン / オフに使用します。
- 2 画面表示ボタン 86
画面表示のオン / オフに使用します。
- 3 音声切換ボタン 87
音声多重放送時の音声を切り換えます。
- 4 Ch 番号入力ボタン 70
チャンネルなど、3桁の番号入力に使用します。
- 5 地デジ / BS / CS ボタン 70
地上デジタル放送 / BS / CS チャンネルを切り換えます。
- 6 ダイレクトチャンネルボタン 70
チャンネルの直接入力やメニュー操作時に使用します。
- 7 消音ボタン 86
消音するときに使用します。
- 8 音量 ▲ / ▼ ボタン 70
音量の調節に使用します。
- 9 チャンネル ▲ / ▼ ボタン 70
チャンネルを切り換えます。
- 10 さがすボタン 76
番組の検索に使用します。
- 11 入力切換ボタン 138
外部入力の切り換えに使用します。
- 12 番組表ボタン 73
番組表を表示します。
- 13 見るボタン 110
録画した番組、写真などを一覧画面（見る一覧）で表示します。
- 14 Wooo リンクボタン 140
Wooo リンク対応 AV アンプまたはレコーダーを接続すると、本機のリモコンで操作することができます。
- 15 ネット（アクトビラ）ボタン 157
テレビ画面からブラウザ画面に切り換えます。
- 16 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ / 決定ボタン
メニュー項目の移動や、項目の確定時に使用します。
- 17 メニューボタン 26
メニュー画面を呼び出します。
- 18 戻るボタン
メニュー操作時に、一つ前の画面に戻るときに使用します。
- 19 青 / 赤 / 緑 / 黄ボタン
メニュー時や、データ放送の操作時に使用します。
- 20 連動データボタン 72
テレビ放送に連動したデータ放送がある場合は、連動データ放送が視聴できます。データ放送ではメニュー画面によって操作方法が異なります。▲ / ▼ / ◀ / ▶ や決定、青・赤・緑・黄などのボタンで操作します。
- 21 時計ボタン 75
- 22 サーチ（早戻し）ボタン 115
- 23 再生ボタン 115
- 24 サーチ（早送り） / スローボタン 115
- 25 スキップボタン 115
録画番組再生中は、スキップボタンとして働きます。
- 26 一時停止ボタン 115
表示中の映像を一時停止します。
- 27 スキップ / コマ送りボタン 115
- 28 10秒バックボタン 115
再生時に早戻しをする時に使用します。
- 29 停止ボタン 114
- 30 30秒スキップボタン 115
再生時に早送りをする時に使用します。
- 31 残量 / 録画先切換 92
- 32 録画ボタン 94
- 33 ワイド切換ボタン 82
映像の表示サイズを変更することができます。

お守りください

本機では、付属品のリモコンのみ使用してください。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク
連携
を楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

本体各部のなまえ

前面

録画 / 予約ランプ **98 99**
 録画中 / ダビング中 : 赤
 予約有 : 橙
 (予約に関する警告 : 橙 (点滅))

明るさセンサー窓 **185**

リモコン受信窓 **35**

スタンバイ / 受像ランプ **43 71**

スタンバイ状態 : 赤
 受像状態 : 緑
 パワーセーブ状態 : 橙
 電源「切」状態 : 消灯

スピーカー (右)
 スタンド
 スピーカー (左)

タッチセンサーボタン

電源 ▼ チャンネル ▲ ◀ 音量 ▶ 入力切換

電源ボタン **89**

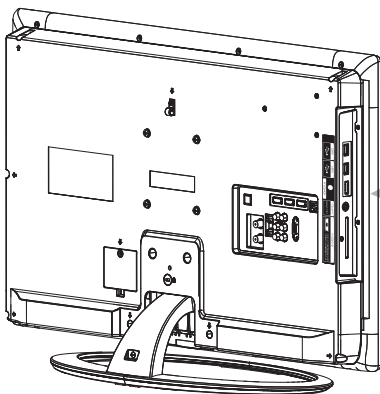
入力切換ボタン **89**

チャンネル▼ / ▲ **89**

音量◀ / ▶ボタン **89**

操作したい表示 (電源 / ▼ / ▲ / ◀ / ▶ / 入力切換) の
 本体底面 (奥側) に触れて操作します。

側面



USB2 端子 **61**

USB1 端子 **61**

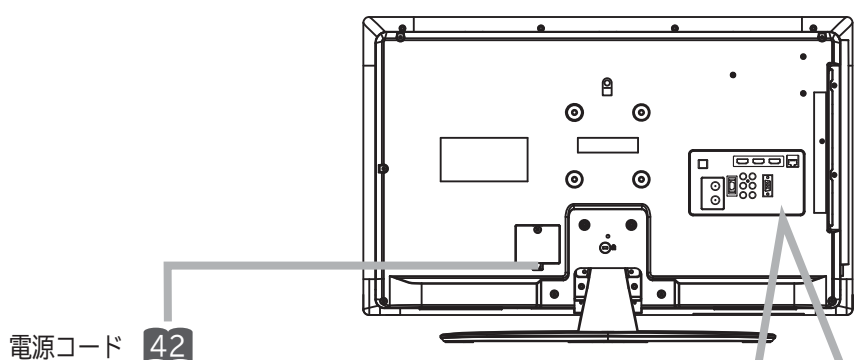
HDMI3 入力端子 **52**

ヘッドホン (ミニ) 端子 **190**

別売のミニプラグのヘッドホンを
 接続する端子です。ヘッドホンの
 音量を設定することができます。

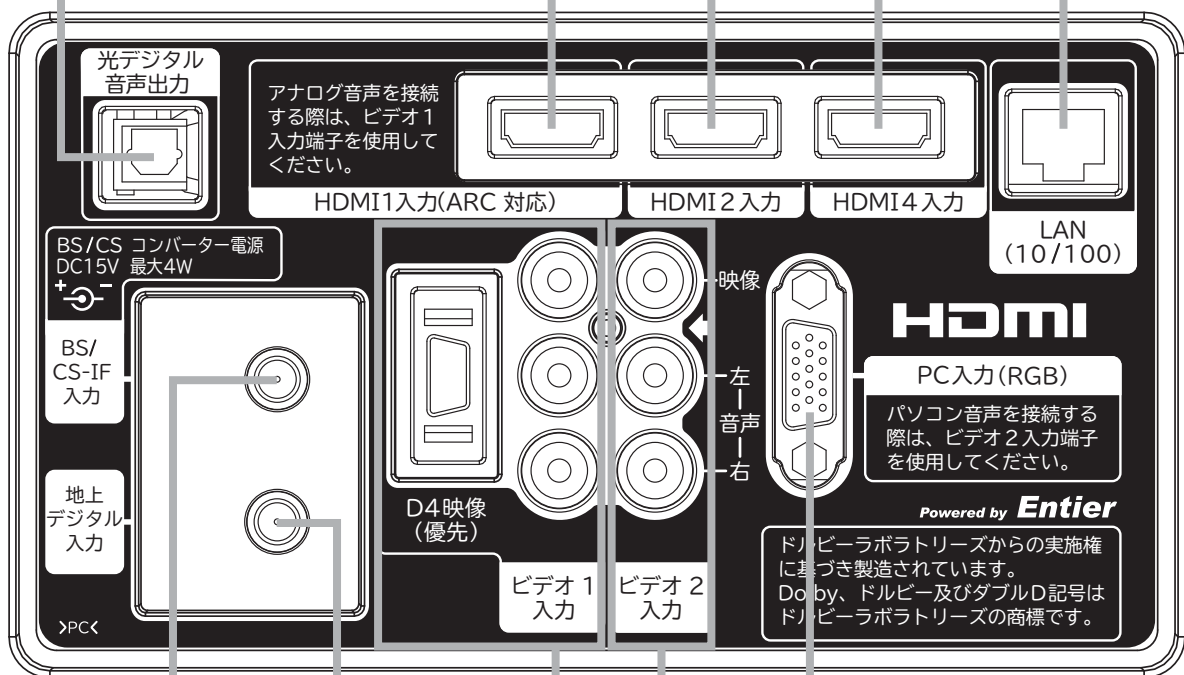
B-CAS カード挿入口 **37**

後面



電源コード 42

光デジタル音声出力 57 HDMI 2 入力 52 ネットワーク (LAN) 端子 40
HDMI 1 入力 52 (ARC 対応 53) HDMI 4 入力 52



地上デジタル入力 36 ビデオ 2 入力 55
BS/CS-IF 入力 36 ビデオ 1/コンポーネント入力 51 RGB 入力 59

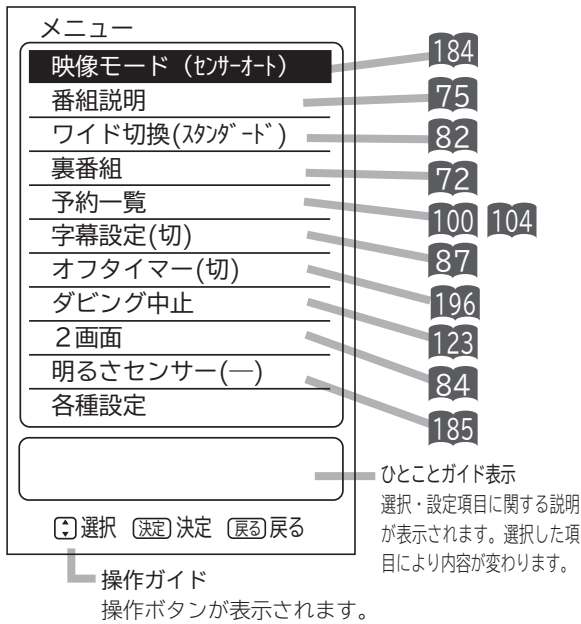
メニュー機能の使いかた

メニューボタンを押すと画面にメニューが表示され、カーソルボタンを使ってほとんどの機能の設定ができます。

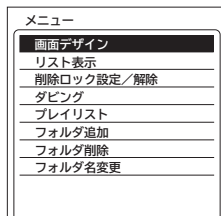
1 を押す

メニュー画面が現れます。

2 で項目を選び、 を押す



見る一覧画面時 (各フォルダを選択している場合)



画面デザイン 110

画面デザインを選びます。

リスト表示 110

サムネイル表示からリスト表示に切り換えます。

削除ロック設定/解除 128

録画した番組を削除できないようにします。

ダビング 122

USB HDDに録画されている番組を他のUSB HDDにダビングできます。

プレイリスト/録画番組 111

プレイリストまたは録画番組画面に切り換えることができます。プレイリスト画面になっているときは、「録画番組」と表示されます。

フォルダ追加 132

新しいフォルダを追加します。

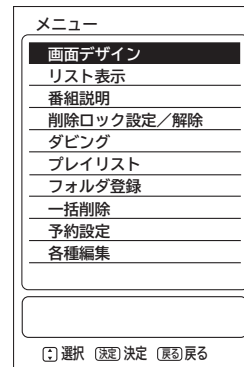
フォルダ削除 132

フォルダの削除を行います。

フォルダ名変更 131

フォルダ名の変更をします。

見る一覧画面時 (各録画番組を選択している場合)



画面デザイン 110

画面デザインを選びます。

リスト表示 110

サムネイル表示からリスト表示に切り換えます。

番組説明 75

選択中の番組のタイトルなどの情報を表示します。

削除ロック設定/解除 128

録画した番組を削除できないようにします。

ダビング 122

USB HDDに録画されている番組を他のUSB HDDにダビングできます。

プレイリスト/録画番組 111

プレイリストまたは録画番組画面に切り換えることができます。プレイリスト画面になっているときは、「録画番組」と表示されます。

フォルダ登録 130

フォルダ内に登録されている録画番組を別のフォルダへ登録します。

一括削除 129

削除ロック対象以外の全ての録画番組を一度に削除したり、複数選択して削除することができます。

予約設定 110

録画番組と同じ時間帯の毎週予約ができます。

各種編集-サムネイル設定 116

録画した番組のシーンを選びサムネイルを更新することができます。

各種編集-タイトル名変更 120

録画した番組のタイトルを編集することができます。

各種編集-チャプター設定 118

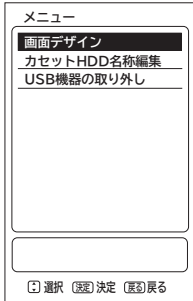
チャプターポイントを設定することができます。

各種編集-分割 116

録画した番組をお好みの場所で2つに分割することができます。

見る一覧画面時

(録画先 (USB 接続のカセット HDD) を選択している場合)



画面デザイン 110

画面の配色を変更することができます。

カセット HDD 名称編集 133

カセット HDD ディスクのタイトルを編集することができます。

USB 機器の取り外し 63 65

USB HDD/ カセット HDD や SD メモリーカードリーダーを取り外すことができます。

写真・ビデオ一覧画面時

(USB 接続の SD カードの各写真を選択している場合)



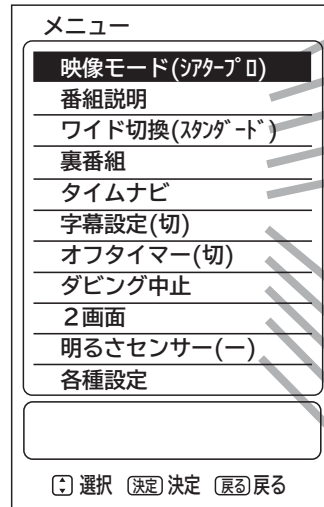
画面デザイン 110

画面の配色を変更することができます。

スライドショー 126

スライドショーの設定や実行を行うことができます。

再生時



184

75

82

72

タイムナビ

再生中に見たいシーンの時間をカーソルで選び、頭出し再生をすることができます。113

87

196

123

84

185

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク
接続
を楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

メニュー機能の使いかた（つづき）

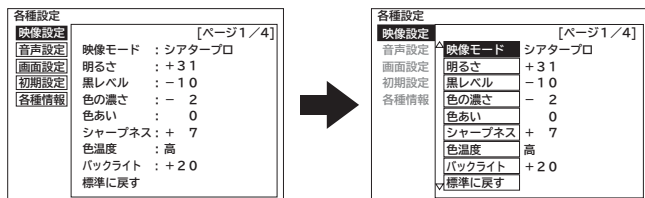
2

「各種設定」について

「各種設定」を選ると「映像」、「音声」、受信設定などの設定画面を表示することができます。

明るさなどの映像を調節したいときは

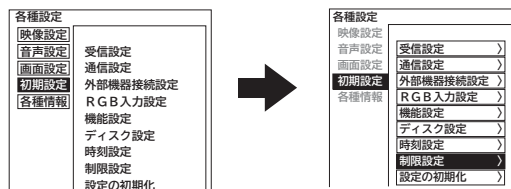
⊙で「映像設定」を選び、⊙ / 決定を押す



186 など

受信設定などの設定をしたいときは

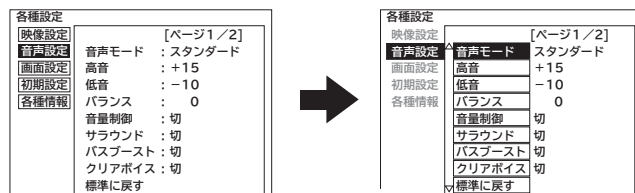
⊙で「初期設定」を選び、⊙ / 決定を押す



208 など

高音などの音声を調節したいときは

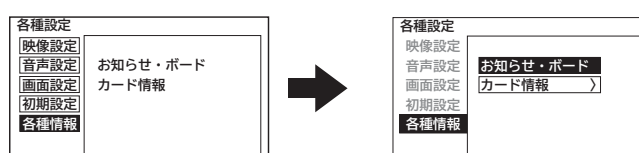
⊙で「音声設定」を選び、⊙ / 決定を押す



190 など

お知らせなどを確認したいときは

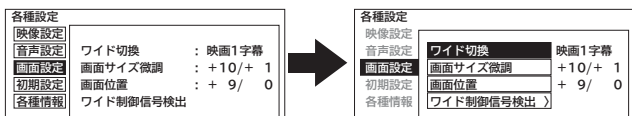
⊙で「各種情報」を選び、⊙ / 決定を押す



88

画面位置などを調節したいときは

⊙で「画面設定」を選び、⊙ / 決定を押す



192 など

- 「▽」の表示があるときは、⊙を押すと、次のページが表示されます。
- 「△」の表示があるときは、⊙を押すと前のページが表示されます。
- ⊙でグレー色文字の項目を選んだときは、設定を切換えたり、決定で操作することはできません。

3

設定が終了したら を押して、メニューを消す

メモ リモコンの について

メニューの設定画面のとき、 を押すと前の設定画面に戻したり、設定画面を終了させることができます。

テレビを設置する

テレビにスタンドを取り付ける	30
据え付けについて	32
■ 据え付けるときのご注意	32
■ 転倒・落下防止について	34
リモコンを準備する	35
アンテナと接続する	36
B-CAS カードを挿入する (重要)	37
LAN インターフェースと接続する	38
■ インターネット環境の準備	38
■ 既存接続環境の確認	39
■ 接続例	40
電源プラグを接続する	42
電源を入れる	43
■ 電源を入れる	43
■ すぐに操作できるようにする (高速起動)	43
かんたんセットアップをする	44

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク
を楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

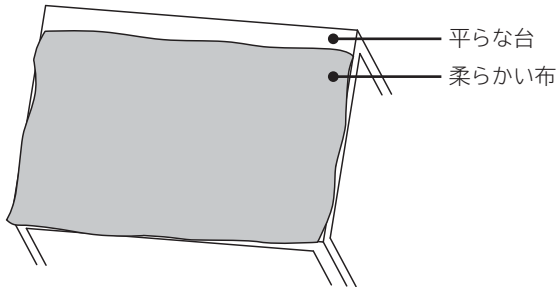
その他

テレビにスタンドを取り付ける

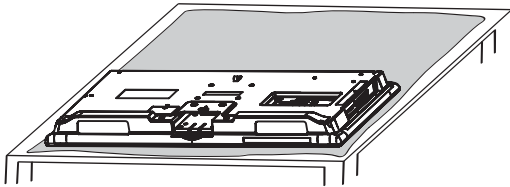
1～4 の手順にて、スタンドを取り付けてください。

1 テレビ本体の幅および高さ寸法よりも十分に広く平らな台を用意する

テレビ本体のパネルなどを傷つけないように、柔らかい布などを敷いてください。



2 テレビ本体を箱から取り出し、テレビ本体の下部を台の端に合わせるように置く



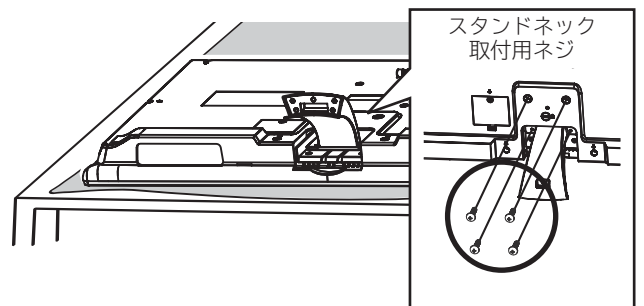
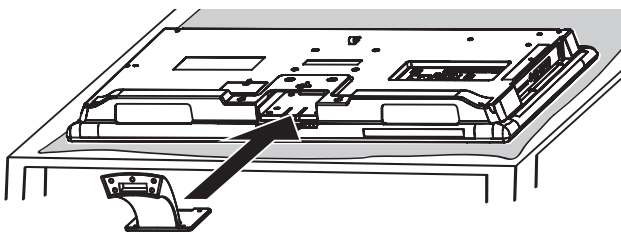
⚠ 注意

- テレビ本体の取り出しは、必ず二人以上で作業してください。
- テレビ本体と台の間に指を挟まないようにしてください。けがの原因となることがあります。

3 付属のスタンドネック取付用ネジ（4x12）4本でテレビ本体にスタンドネックを取り付ける

① 図のようにスタンドネックをゆっくりと挿入してください。

② 付属のスタンドネック取付用ネジ（4x12）4本で取り付けます。

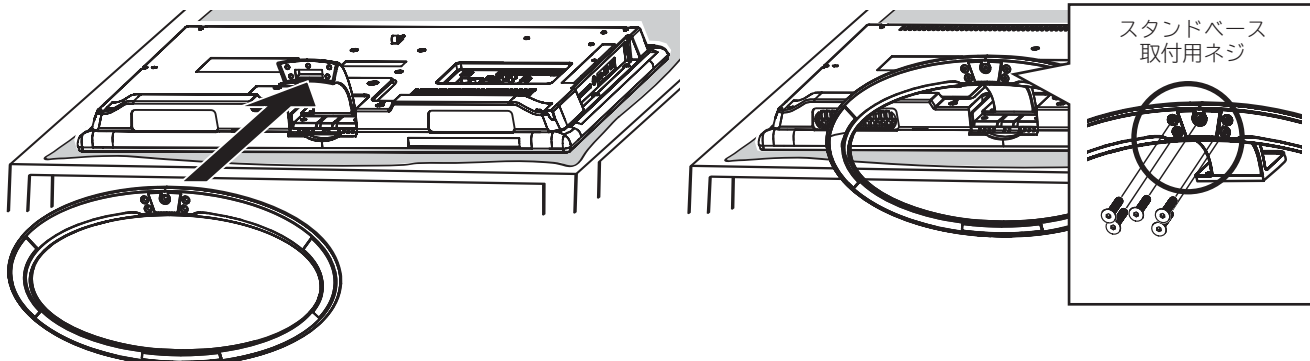


⚠ 注意

- スタンドネック取付用ネジは、しっかりと締め付けてください。
- ネジがしっかりと締め付けられていないと倒れたり、破損して、けがの原因となることがあります。

4 テレビ本体にスタンドベースを取り付ける

付属のスタンドベース取付用ネジ（5 x 2.5）5本で取り付けます。



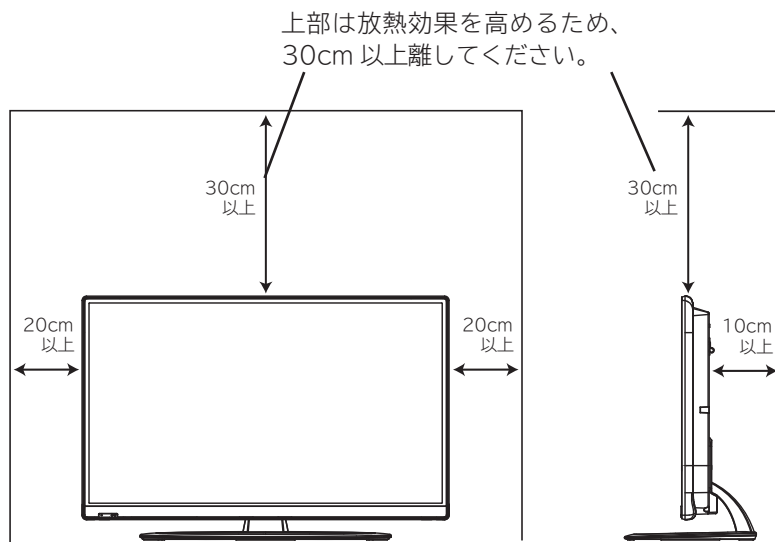
⚠ 注意

- スタンドベース取付用ネジは、しっかりと締め付けてください。
- ネジがしっかりと締め付けられていないと倒れたり、破損して、けがの原因となることがあります。

据え付けについて

据え付けるときのご注意

- ① 本機の周囲は放熱のための空間を十分に確保してください。
- ② 密閉したケースや棚などに設置したり、通風孔をふさいだりすると内部に熱がこもり故障や火災の原因となることがあります。
- ③ 本機や USB HDD、カセット HDD に強い衝撃や振動が加わらない場所に設置してください。USB HDD やカセット HDD に衝撃や振動が加わると、録画再生不良が発生しやすくなります。



⚠ 注意

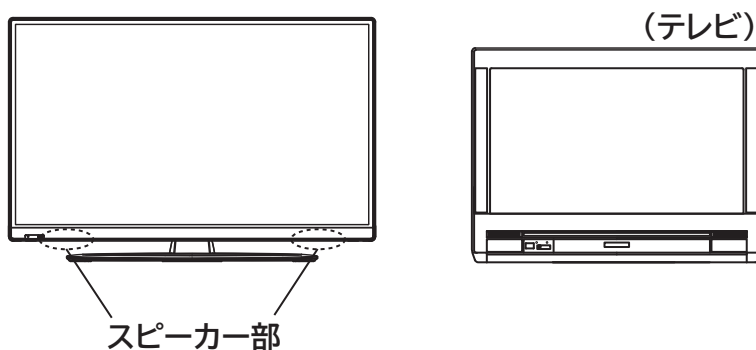
本機の据え付けには、性能および安全性を維持するために必ず付属スタンドや専用のオプションユニットをご使用ください。付属スタンドを使用せずに、別の取り付け強度が不足する部材を使用すると、転倒したり落下して火災・感電・けがの原因となります。

⚠ 注意

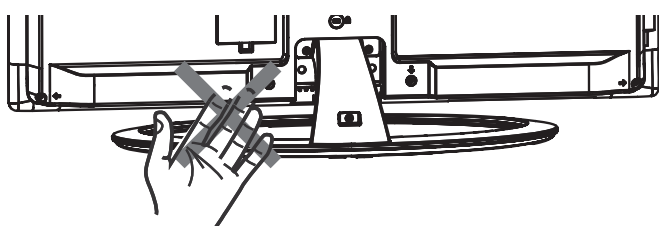
通風孔をふさがないように据え付けてください。
通風孔をふさぐと熱がこもり、故障や火災の原因となることがあります。

お守りください

- ブラウン管タイプのテレビをスピーカー部に近づけると、ブラウン管テレビに色むらや画面揺れが発生することがありますので離して使用してください。



据え付けるとき



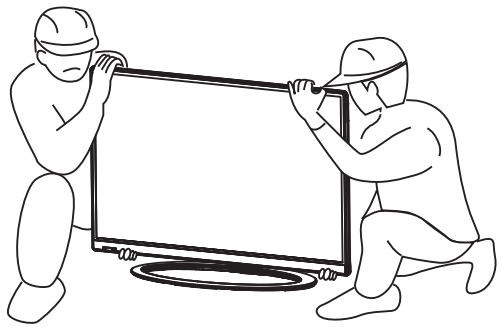
⚠ 注意
据え付けるときにスタンド取り付け部の近いところに手や指を入れないでください。
手や指が挟まれて怪我の原因となることがあります。

壁掛け・天吊り設置の場合

⚠ 注意
別売の専用壁掛ユニットを使用して壁に取り付ける場合は、危険ですから個人での取り付けは避け、販売店にお問い合わせの上、指定の取り付け工業者に依頼してください。

移動するとき

- 移動するときは、二人作業で持ち運びしてください。
- 本機を持つときは、スタンドの底面を持たず、両手で本体の上下を持ってください。
- 液晶パネル面に触れないようにしてください。



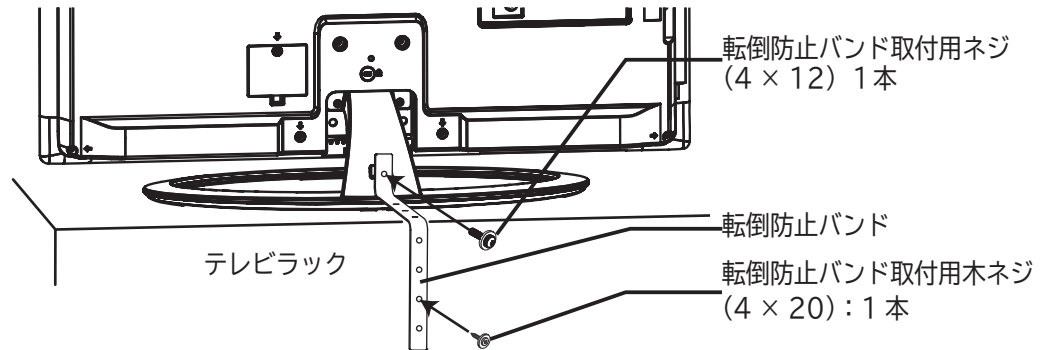
据え付けについて（つづき）

転倒・落下防止について

地震等による製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、必ず下記2つ（転倒防止バンドによる固定およびひもによる固定）の転倒・落下防止対策を行ってください。

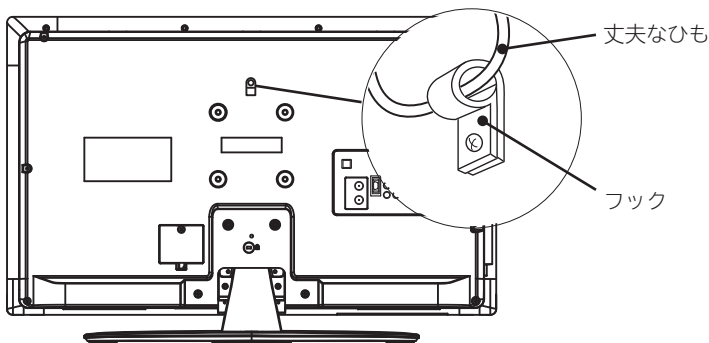
転倒防止バンドによる固定

1 転倒防止バンドをスタンドに取り付け、付属の木ネジ（4 x 20）を取り付けて固定する

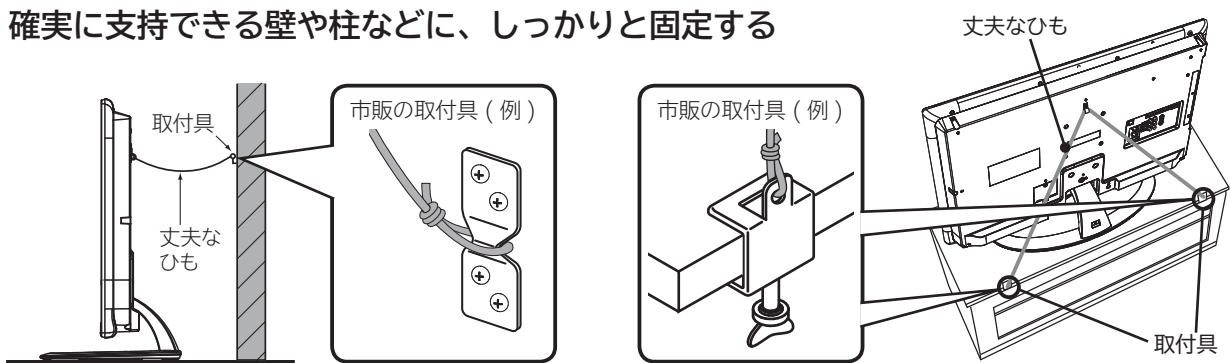


ひもによる固定

2 図のようにテレビ後面上部のフックに丈夫なひもを通す



3 確実に支持できる壁や柱などに、しっかりと固定する



- 丈夫なひも、取付具、およびその固定方法は、販売店等にご相談の上、少なくともテレビ質量の3倍以上の引っ張り強度が保てるように選定、固定してください。
- テレビ台は日立オプション品をご利用ください。
- C形ヒートン（右図）はひもが抜ける恐れがあるので環状の取付具をご使用ください。



⚠ 注意

転倒・落下防止器具を取り付ける壁や台の強度によっては、転倒・落下防止効果が大幅に減少します。その場合は、適当な補強を施してください。また、転倒・落下防止対策は、けがなどの危害の軽減を意図したものです。なお、この転倒・落下防止対策は、テレビの前面側への転倒・落下を防止するものです。テレビの背面にお子様などが入らないよう、必ず壁面に沿って設置願います。

リモコンを準備する

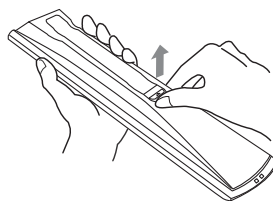
⚠ 注意

乾電池の使用上のご注意

- 本機で指定されていない電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。
- 電池を機器内に挿入する場合、極性表示プラスとマイナスの向きに注意し、機器の表示通り正しく入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

1 電池ぶたをはずす

矢印の方向に押しながらかけます。

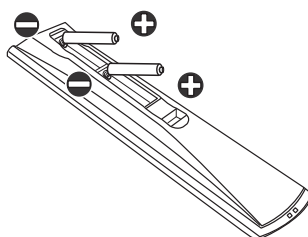


2 乾電池を入れる

付属の単4形乾電池を⊕、⊖の表示通りに入れます。

お守りください

- ・極性(⊕/⊖)を間違えないように入れてください。
- ・先に(⊖)を装着してください。

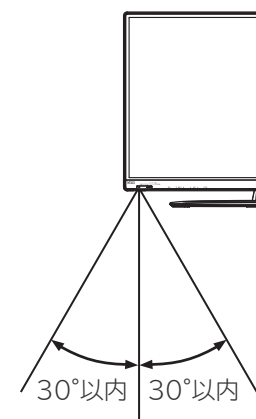
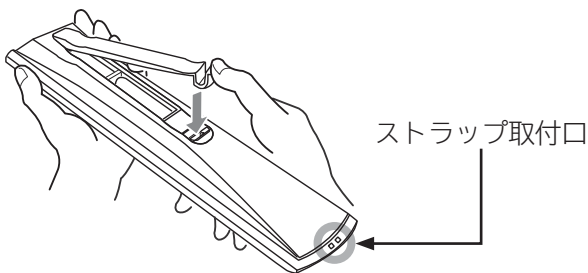


3 電池ぶたを閉める

電池ぶたを矢印の方向に押し戻します。

お守りください

操作しにくくなったら2本とも電池を交換してください。



約 5 m



- リモコンは、本体のリモコン受信窓に向けて操作します。
- リモコンは、それぞれのリモコン受信窓の正面から約5メートル、左30度、右30度の範囲内でお使いください。
- ストラップを取り付ける場合は、ストラップ取付口をご利用ください。
- 2台のWoooを近くで使用したい場合は、リモコンコードを変更して他のWoooリモコンからの干渉を防ぐことができます。205

お守りください リモコンの使用上のご注意

- リモコンを落としたり、衝撃を与えないでください。
- リモコンに水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。故障の原因になります。
- 長時間ご使用にならない場合は、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。
- リモコンの操作がしにくくなった場合は、乾電池を交換してください。(付属の乾電池は動作確認用です。早めに新しい単4形乾電池と交換してください。)乾電池を入れる前に、乾布などで電池端子部をきれいにふいてください。端子部が汚れていると、接触不良のために正常に動作しないことがあります。
- リモコン受信窓 24 に直射日光などの強い光が当たると動作しなくなることがあります。光が直接当たらないようにテレビの向きを変えてください。
- リモコン受信窓の前に物を置かないでください。正常に動作しなくなる場合があります。
- 電子レンジなどの加熱料理器に、リモコン送信機・乾電池を入れて加熱しないでください。発熱により火災・故障の原因になります。
- ふた無しで使用すると、金属物などで乾電池がショートし発熱、液もれ、破裂などの恐れがありますので、必ずふたを閉めてご使用ください。
- 薬品等でボタン部を清掃すると表示がはがれる恐れがあります。

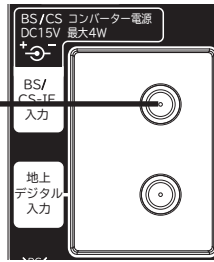
アンテナと接続する

ご使用になるアンテナ線の種類により、接続の方法が異なります。アンテナ線の種類により市販品の変換プラグを取り付け、本機と接続します。アンテナをつなぐときは、かならず電源を切ってください。

BS/110度CSアンテナ



<本機後面>

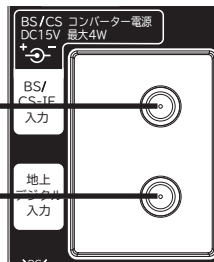
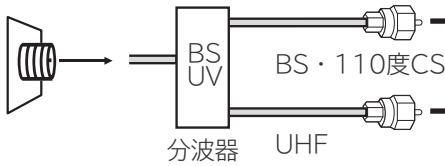


BS/CS-IF アンテナ入力端子

地上デジタルアンテナ入力端子

UHF/BS/110度CS混合アンテナ

壁面アンテナ端子

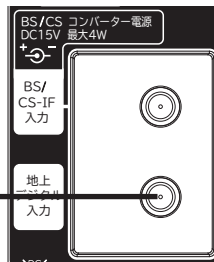
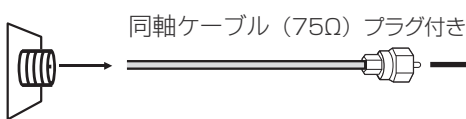


BS/CS-IF アンテナ入力端子

地上デジタルアンテナ入力端子

UHFアンテナ

壁面アンテナ端子



BS/CS-IF アンテナ入力端子

地上デジタルアンテナ入力端子

お守りください

- アンテナをつなぐ際には同軸ケーブル（市販品）をご使用してください。フィーダー線のご使用は避けてください。
- F型コネクター（ネジ式）のアンテナ線をおすすめします。本機のアンテナ端子との接触が悪いと、受信できなかったり、画像が乱れることがあります。
- 地上デジタル放送を受信するアンテナは、これまで使用していた地上アナログ放送のUHFアンテナを使用できる場合があります。ただし、現在お使いのアンテナがUHFアンテナでも、調整や取り替えが必要な場合もありますので、販売店にご相談ください。
- 古いBSアンテナは性能の劣化やBSデジタル放送受信に必要な性能が確保されていない場合があります。特定チャンネルが受信できないなどBSデジタル放送を安定して受信できないことがあります。このような場合はBSアンテナの製造元やお買い求めの販売店にご相談ください。
- BSアナログ用のアンテナでは、110度CSデジタル放送は受信できません。110度CSデジタル放送の受信には110度CS対応BSデジタルアンテナをご使用ください。
- BS/110度CSチャンネルを視聴する前に、メニューの「コンバーター電源」[216](#)の設定をしてください。

- フィーダー線付変換プラグなどが、すでにケーブルに付いている場合は、プラグを根元から取り外し、市販品の変換プラグを取り付けるか、販売店にご相談ください。



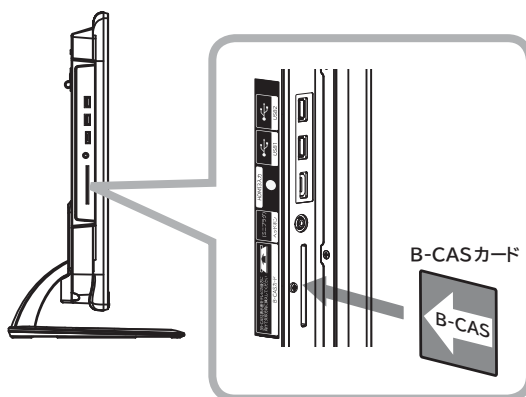
注意 アンテナ工事は技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

B-CAS カードを挿入する (重要)

本機に付属の B-CAS カードは、本機の電源プラグを電源コンセントに接続しない状態で、下記の手順に従って挿入してください。

1 B-CAS カードを挿入する

図のように、B-CAS カードを、カード表面の矢印の向きを挿入口へ合わせ、挿入が止まるまでゆっくりと押し込みます。



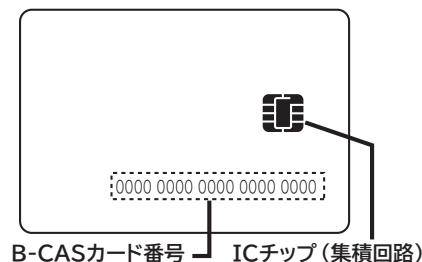
メモ

B-CAS カード番号 (カード ID) は、カードを挿入したままでも本機で確認することができます。操作方法は、「インフォメーションを確認する」[88](#) をご覧ください。

B-CAS カードについて

本機に付属の B-CAS カードには 1 枚ごとに違う番号 (B-CAS カード番号) が付与されています。B-CAS カード番号はお客様の有料放送契約内容などを管理するために使われている大切な番号です。「(株) ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター」への問い合わせの際にも必要となります。

B-CAS カードの取り扱いの詳細については、カードの台紙に記載されている説明をご覧ください。B-CAS カードのお問い合わせ先については、[255](#) をご覧ください。



お守りください

B-CAS カード取り扱い上の留意点

- B-CAS カードを折り曲げたり、変形させないでください。
- B-CAS カードの上に重いものを置いたり踏みつけたりしないでください。
- B-CAS カードに水をかけたり、ぬれた手でさわらないでください。
- B-CAS カードの IC チップ (集積回路) 部には手をふれないでください。
- B-CAS カードの分解加工は行わないでください。
- B-CAS カードは上記手順をご覧のうえ、本機の B-CAS カード挿入口に、奥まで正しく挿入してください。B-CAS カードを正しく挿入しないと、有料放送や一部のデータ放送を視聴することができません。
- ご使用中に B-CAS カードの抜き差しはしないでください。デジタル放送が視聴できなくなる場合があります。

B-CAS カードを抜くとき

万一、抜く必要があるときは、本機の電源プラグを電源コンセントから抜いたあと、ゆっくり B-CAS カードを抜いてください。B-CAS カードには IC チップ (集積回路) が組み込まれているため、画面に B-CAS カードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差しをしないでください。

お知らせ

- 本機専用の B-CAS カード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違えると B-CAS カードは機能しません。
- WOWOW、スターチャンネルなどの有料サービスを受けるには、B-CAS カードの登録のほか個別の受信契約が必要になります。詳しくはそれぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。[256](#)

LAN インターフェースと接続する

本機では、インターネット接続サービスやデジタル放送の新しい双方向サービスに対応するため、インターネット網に常時接続環境で接続する LAN インターフェースを装備しています。

インターネット環境の準備

インターネットに接続するには、ブロードバンド環境が必要です。

以下の流れを参考に、インターネットへの接続環境を準備してください。

プロバイダーとの契約

本機でインターネットサービスを楽しむためには、まず回線業者やインターネット接続サービスを行う接続業者“インターネットサービスプロバイダー（ISP）”との契約が必要です。これまでインターネットをお使いになるための契約を行っていない場合は、回線業者やインターネットサービスプロバイダーとインターネットに接続するための契約を行ってください。

契約によって、本機をインターネット網に常時接続するための各種設定情報を入手することができます。

インターネット網との接続

ADSL 接続環境、CATV 接続環境、光ファイバー（FTTH）接続環境と、ご利用の環境に応じて、**40** のように、インターネット網と本機を接続してください。アクトビラなどで映像コンテンツを再生する場合は、光ファイバー（FTTH）接続が必要です。接続に使用する機器は、回線業者やインターネットサービスプロバイダーに指定された製品を使い、指定された各種設定情報をパソコンまたは本機で設定してください。

使用するブロードバンドルーターによっては、パソコンによる設定が必要となる場合もあります。このような機器を使用する場合は、パソコンを接続して設定を行ってください。

ブロードバンドモデム、ブロードバンドルーターの設定

ADSL モデムやケーブルモデムなどのブロードバンドモデム、ブロードバンドルーター（以下、ルーター）の設定については、接続する環境や使用するモデム、ルーターごとに異なります。回線業者やインターネットサービスプロバイダーにご確認ください。

なお、インターネットからの不正アクセスなどを防止するために、本機のインターネット接続にはルーターをご使用になることを推奨します。

ルーターへの接続設定

ご利用のルーターと本機を接続するために、本機に IP アドレスの設定が必要な場合には、**217** のように設定します。お買い上げ時における本機の IP アドレス設定は、ルーターから自動的に DHCP で取得するモードに設定されていますので、ご利用のルーターが DHCP を用いて接続可能な場合には、この設定は不要です。

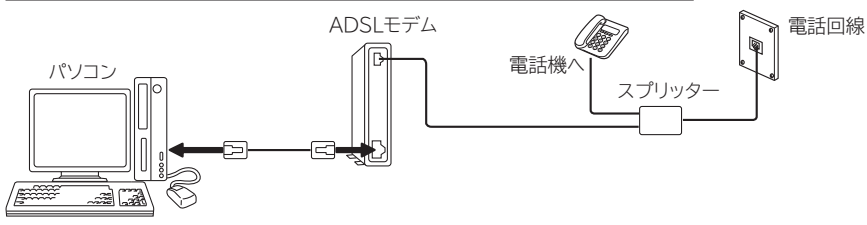
通信テスト

インターネットサービスを快適に利用していただくために、あらかじめ通信テストを行ってください。正しく接続・設定されているか、インターネットに接続できるかを確認します。（通信テストについて **219**）

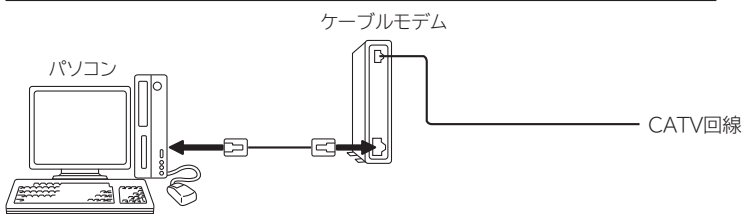
既存接続環境の確認

すでに常時接続環境をお使いの場合、次の図のように ADSL モデムやケーブルモデム、ONU に1台のパソコンを直接接続されている場合は、ブロードバンドルーターなどの機器を追加したり、設定を変更したりする必要があります。

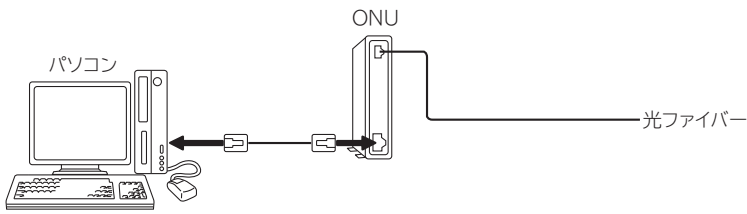
ADSL モデムにパソコンを直接つないでいる



ケーブルモデムにパソコンを直接つないでいる



ONU にパソコンを直接つないでいる



これらの環境でパソコンのインターネット接続をしている場合は、本機を接続するために以下の点にご注意ください。

- モデムや ONU がルーター機能を持っていない場合
パソコン1台だけが接続できる環境になっています。本機を接続するためには、別途市販のブロードバンドルーターを追加する必要があります。また、プロバイダーが PPP (PPPoE) で接続するタイプの場合、プロバイダーから提供される情報をブロードバンドルーターに設定する必要があります。接続例の「ADSL 接続の場合 (1)」、「CATV 接続の場合 (1)」、「FTTH の場合 (1)」をご覧ください。
- モデムや ONU がルーター機能を持っているがルーター機能を使わない設定になっている場合
パソコン1台だけが接続できる環境になっています。本機を接続するためには、ルーター機能を使う設定にする必要があります。プロバイダーが PPP (PPPoE) で接続するタイプの場合、プロバイダーから提供される情報をルーターに設定する必要があります。お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
- モデムや ONU がルーター機能を持っていて機能しているが、LAN インターフェイスがパソコンに占有されている場合
本機を接続するために、別途市販のハブを追加する必要があります。接続例の「ADSL 接続の場合 (2)」、「CATV 接続の場合 (2)」をご覧ください。

お知らせ

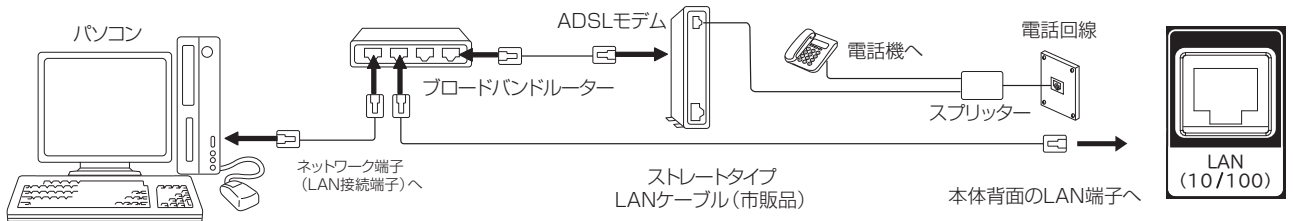
プロバイダーや回線業者によっては契約の内容によって接続できる機器の台数を制限している場合があります。ご契約内容やブロードバンドルーターなどのネットワーク機器の追加については、お使いのプロバイダーや回線業者にご確認ください。また、ご自身でブロードバンドルーターやハブを追加される場合は、それぞれの機器の販売店等にご相談ください。

LAN インターフェースと接続する (つづき)

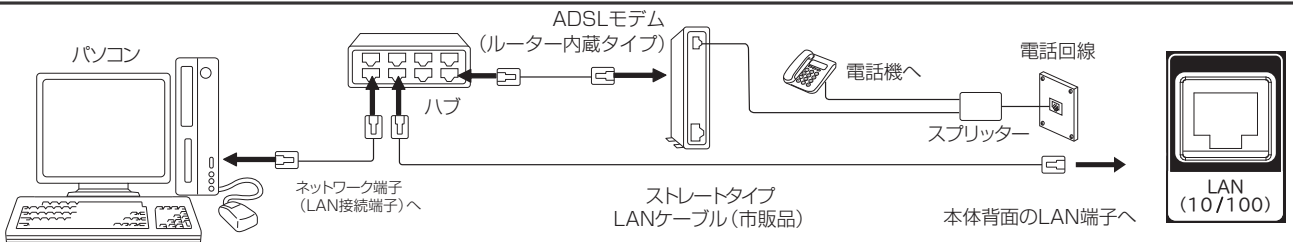
接続例

ご利用の環境に応じ、以下の例を参考にして本機の LAN インターフェースを接続してください。
なお、以下の図ではパソコンを含んだ接続を例として記載していますが、本機でアクティビタなどサービスを受けるためのインターネット接続や、ご家庭内での AV ネットワーク機能のご利用にあたり、パソコンは必須ではありません。

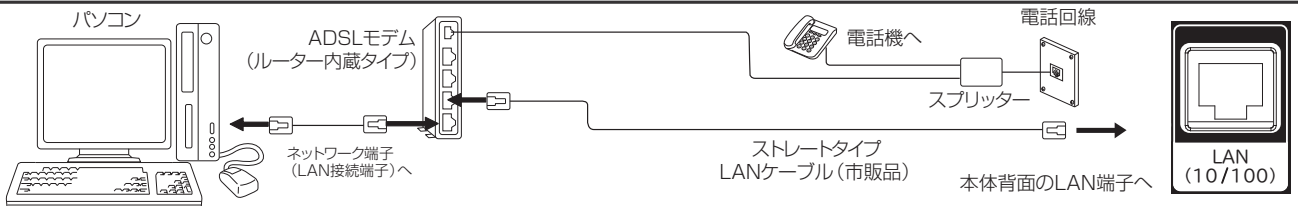
ADSL の場合 (1) : ADSL モデム (ルーター非内蔵タイプ) との接続



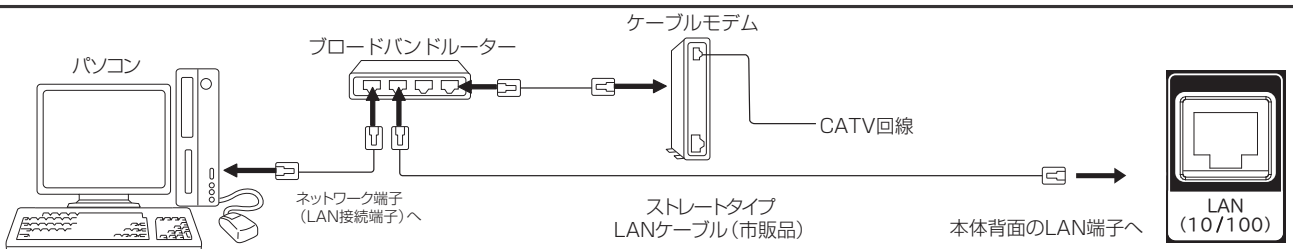
ADSL の場合 (2) : ADSL モデム (ルーター内蔵タイプ) との接続 (LAN 接続端子に空きがない場合)



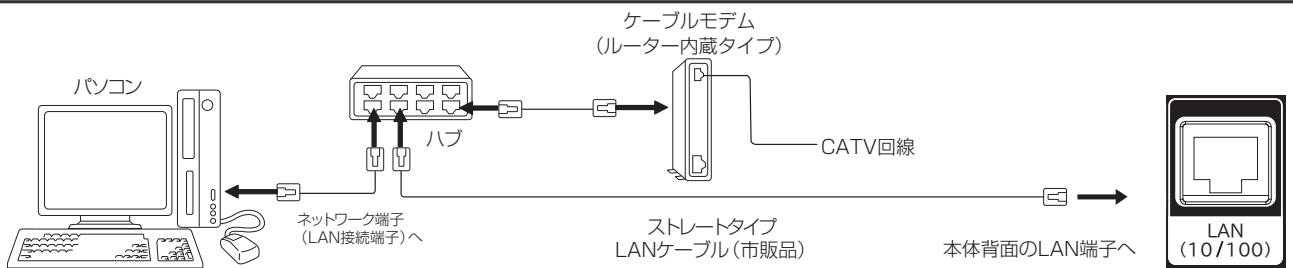
ADSL の場合 (3) : ADSL モデム (ルーター内蔵タイプ) との接続 (LAN 接続端子に空きがある場合)



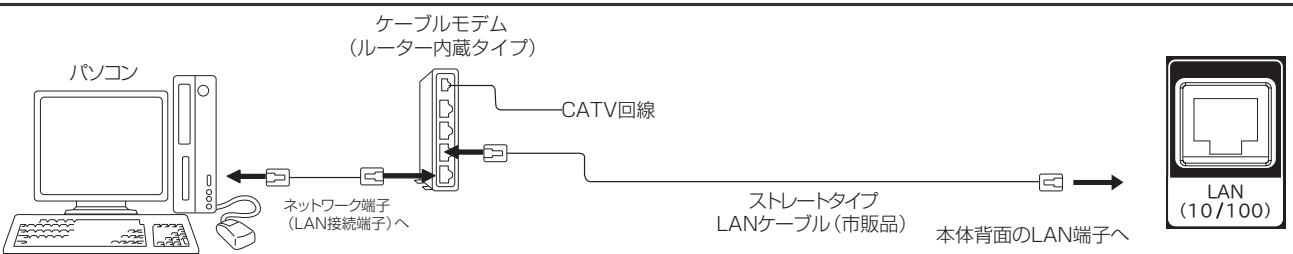
CATV の場合 (1) : ケーブルモデム (ルーター非内蔵タイプ) との接続



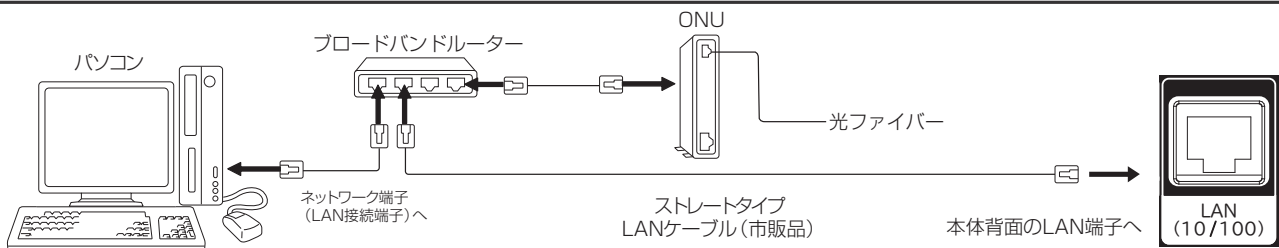
CATV の場合 (2) : ケーブルモデム (ルーター内蔵タイプ) との接続 (LAN 接続端子に空きがない場合)



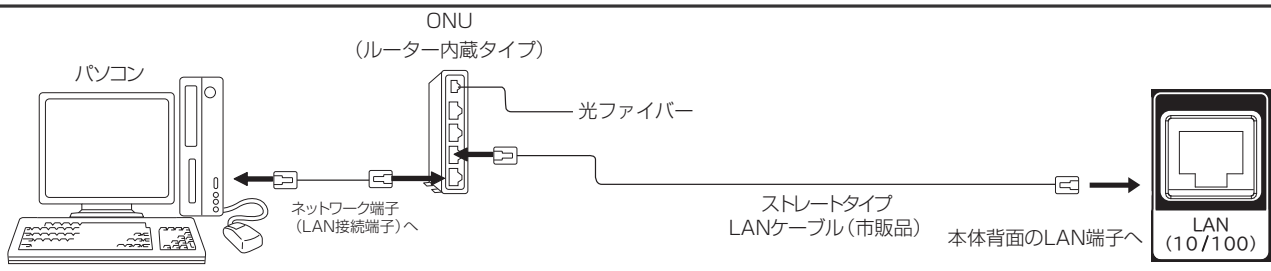
CATV の場合 (3) : ケーブルモデム (ルーター内蔵タイプ) との接続 (LAN 接続端子に空きがある場合)



FTTH の場合 (1) : ONU またはメディアコンバーター (ルーター非内蔵タイプ) との接続



FTTH の場合 (2) : ONU またはメディアコンバーター (ルーター内蔵タイプ) との接続



お守りください

- 電話用のモジュラーケーブルは、LAN 端子の接続には使用できません。無理に挿入すると故障の原因となります。

お知らせ

- ADSL モデムやケーブルモデムとブロードバンドルーターやハブの接続については、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
- 本機のブラウザはプロキシサーバーに対応していますが、動画コンテンツサービスの多くはプロキシに対応していません。そのようなサービスでプロキシをご利用になると正常に視聴できない場合があります。
- 本機でインターネット網に接続するには、回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約が必要です。未契約の場合は、回線業者やプロバイダーと契約してください。
- 回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約によっては、本機やパソコンなどの端末を複数台接続できない場合や、追加料金が必要な場合があります。
- 本機のインターネット接続は、アナログモデムおよび ISDN によるダイヤルアップ接続には対応していません。
- 本機は、10BASE-T/100BASE-TX 規格に準拠した LAN インターフェースを装備しておりますので、この規格に準拠した LAN ケーブルを使用してください。
- アクトビラの動画コンテンツを視聴するときは、光ファイバー (FTTH) でのブロードバンド環境が必要です。100BASE-TX 対応のハブまたはブロードバンドルーターをご使用ください。また LAN ケーブルは「カテゴリ 5」以上のものをご使用ください。
- 本機には、無線 LAN 機能は内蔵していません。無線 LAN 接続する場合、通信速度が安定しない場合など映像が乱れたり、途切れたりする場合がありますので、LAN ケーブルによる接続をおすすめします。
- ADSL モデムやスプリッター、ケーブルモデム、ブロードバンドルーター、ハブ、ケーブルなどは、回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約をご確認の上、指定された製品を使って、接続や設定を行ってください。
- ADSL モデムやケーブルモデムについてご不明な点は、ご利用の ADSL 回線業者や CATV 事業者またはインターネットサービスプロバイダーにお問い合わせください。
- ブロードバンドルーターに固定 IP で接続する場合は、ISP 設定について 217 で「IP アドレス取得」を「手動」に選択し、必要な項目を設定してください。
- ブロードバンドルーターによっては、パソコンによる設定が必要な場合があります。このようなルーターを使用する場合は、パソコンを接続して設定を行ってください。
- 本機では、電話回線接続による双方向データ放送サービスはご利用できません。
- 本機をルーターおよびモデム等に接続する場合は、必ず電気通信端末機器の技術基準認定品を使用してください。

メモ

- **ADSL (Asymmetric Digital Subscriber Line) について**
従来の電話用メタリックケーブル上で実現される高速デジタル伝送方式の一つです。すでに一般家庭に広く普及している電話線を使って、インターネットへの高速で安価な常時接続環境を提供する技術です。
- **FTTH (Fiber To The Home) について**
光ファイバーを家庭まで直接引き込み、超高速・広帯域の通信環境を提供するサービスのことで、CATV や ADSL を超える高速通信が可能です。
- **ONU (Optical Network Unit) とメディアコンバーターについて**
光ファイバー加入者通信網における、パソコンなどの端末機器をネットワークに接続するための装置で、加入者宅に設置されます。

電源プラグを接続する

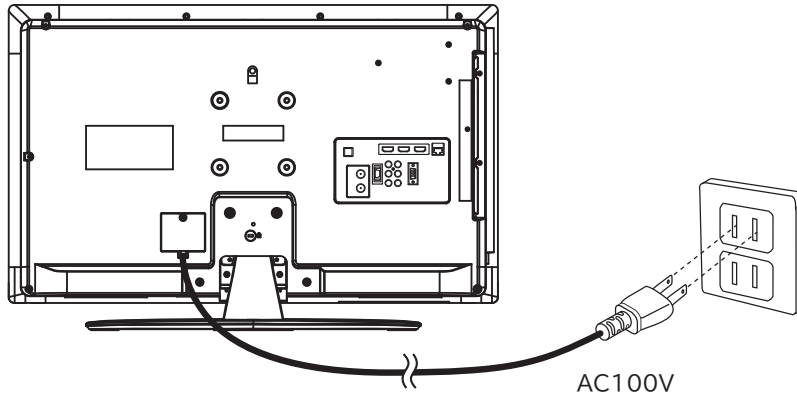
⚠ 警告

指定の電源電圧でご使用ください。表示された電源電圧以外で使用すると、火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

- 電源プラグをすぐに抜くことができるように本機を据え付けてください。本機が異常や故障となったとき、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと火災・感電の原因となることがあります。
- 旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

1 テレビの電源プラグをコンセントに差し込む




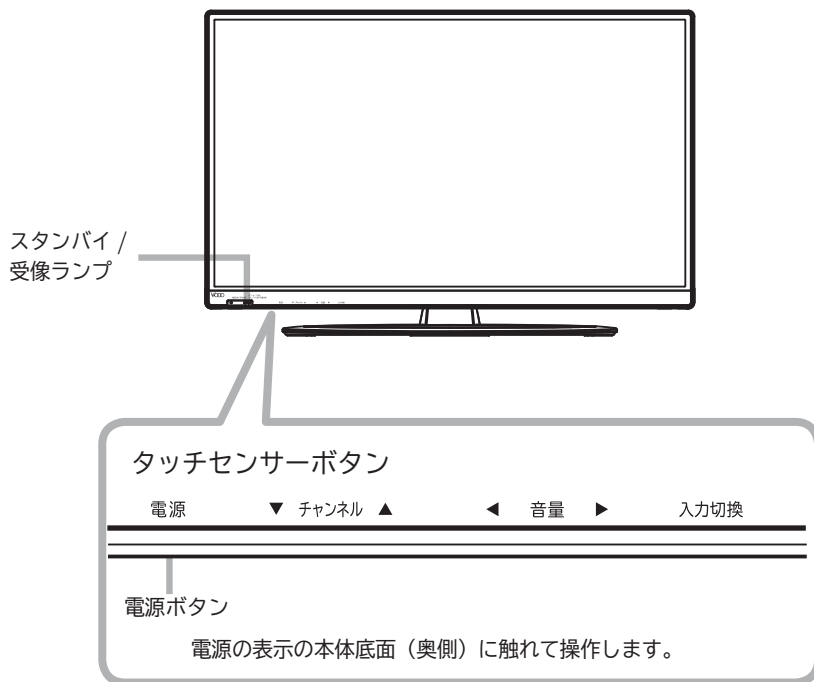
電源を入れる

電源を入れる

1 本体の電源ボタンを押す


本体のスタンバイ / 受像ランプが緑色に点灯し、電源が入ります。

- 電源を「切」にするときは、本体の電源ボタンを押します。スタンバイ / 受像ランプが消灯し、電源が切れます。
- 電源を「スタンバイ」状態にするときは、リモコンの電源ボタン  を押します。スタンバイ / 受像ランプが赤色に点灯し電源がスタンバイ状態になります。



お知らせ

スタンバイ / 受像ランプについて

- スタンバイ / 受像ランプが赤色に点灯しているときに、リモコンの  を押すと電源が入ります。
- 電源を「入」にしたあと、画面が出るまではスタンバイ / 受像ランプ（緑色）が点滅します。
- スタンバイ / 受像ランプが消灯しているときは、リモコンでは電源は入りません。本体の電源ボタンを押してください。
- 電源「切」時、スタンバイ / 受像ランプが消灯している場合でも、微弱な電流が流れています。
- 電源が「切」の状態（スタンバイ / 受像ランプ：消灯）で、停電や電源プラグを抜いた場合などで AC 電源が一度切れた場合は、スタンバイ状態（スタンバイ / 受像ランプ：赤色点灯）に戻ります。

すぐに操作できるようにする（高速起動）

電源がスタンバイ状態から操作がすぐにできるように設定できます。

メニュー「各種設定」の「高速起動」を設定してください。 [204](#)

お知らせ

- 高速起動を設定すると、電源を切ったときの待機消費電力が増加します。
- 本体のスタンバイ / 受像ランプが消灯しているときは、高速起動は働きません。

かんたんセットアップをする

本機の電源をはじめて入れると、「かんたんセットアップ」画面が自動的に表示されます。「かんたんセットアップ」はテレビ放送の視聴に必要な設定を行うための機能です。

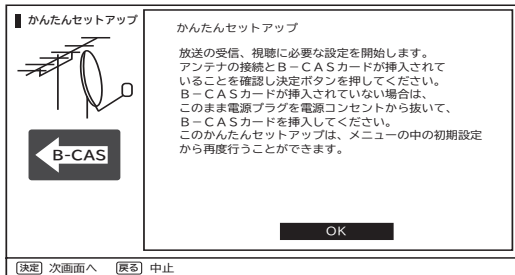
メニューの「各種設定」－「初期設定」－「受信設定」画面の「かんたんセットアップ」から再度行うことができます。

208

メニューの「各種設定」－「初期設定」－「受信設定」画面の「受信設定（地上デジタル）」等から個別に設定することもできます。209

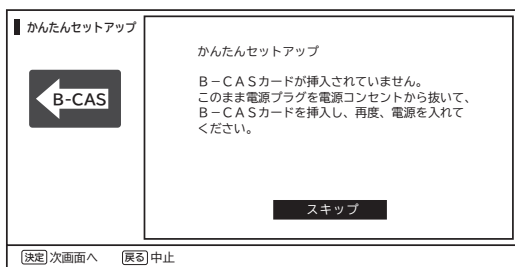
「かんたんセットアップ」画面表示後・・・

1 決定を押す



- 決定を押すと、通常 / デモモード設定へ進みます。
- 戻るで、かんたんセットアップを終了します。

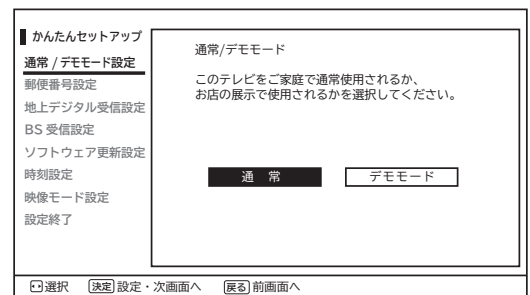
B-CAS カードが挿入されていない場合



電源プラグを電源コンセントから抜いて、B-CAS カードを挿入して、再度電源を入れてください。

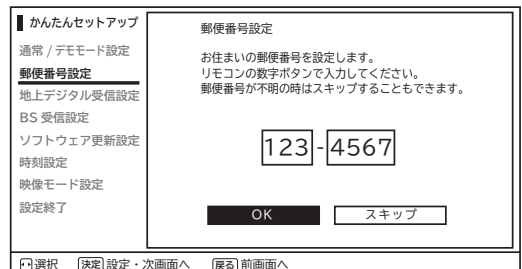
通常 / デモモードを設定する

2 決定で「通常」か「デモモード」を選択し、決定を押す



郵便番号を設定する

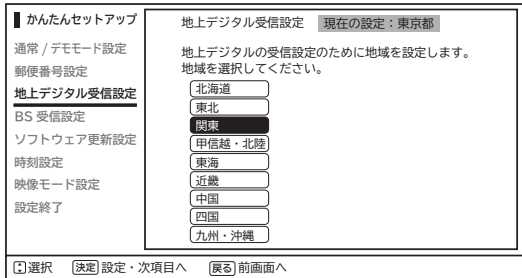
3 お住まいの地域の郵便番号(7桁)を1～10で入力し、決定で「OK」を選び、決定を押す



「スキップ」を選択すると、郵便番号を設定しないで次へ進みます。

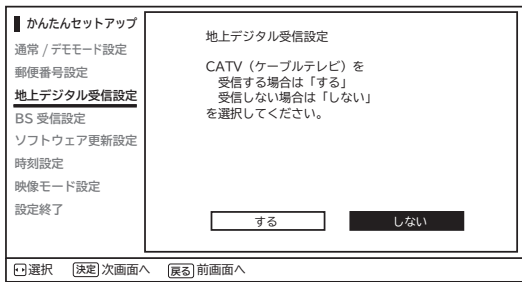
地上デジタルの受信設定をする

4 でお住まいの地域を選び、を押す



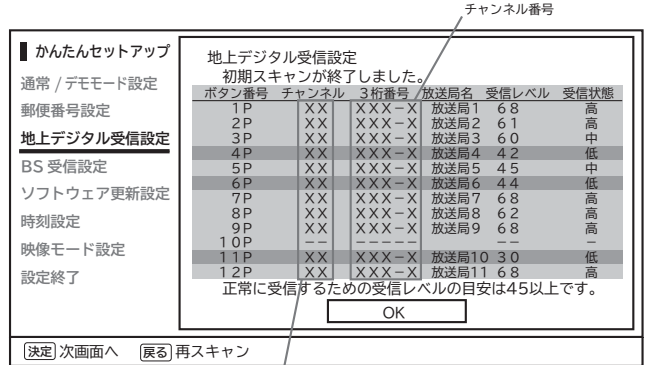
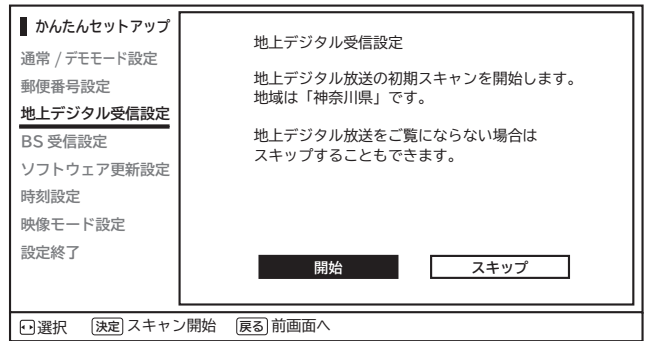
「地域」「都道府県」の順に設定します。

5 ケーブルテレビを受信する場合は「する」、受信しない場合は「しない」を で選択し、を押す



6 で「開始」を選びを押す
初期スキャン終了後、を押す

地上デジタル放送をご覧にならない場合は、「スキップ」を選択してください。地上デジタル放送の受信をしないで次に進みます。



テレビ放送チャンネル (物理チャンネル)

- 初期スキャンが終了すると、受信状態の一覧が表示されます。
- 受信状態が、「低」と表示されているチャンネルは、受信状態が悪くなっています。アンテナの接続が正しいか確認してください。**36** アンテナの調節や取り替えが必要な場合もありますので、その際は販売店にご相談ください。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワー
ク連携
を楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

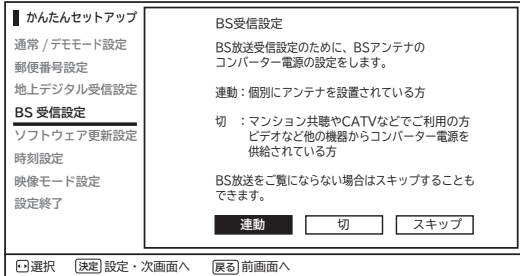
困った
ときは

その他

かんたんセットアップをする（つづき）

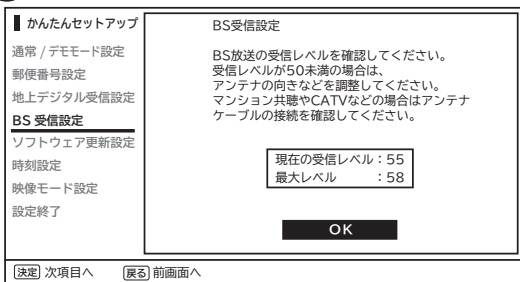
BS の受信設定をする

7 で「連動」「切」「スキップ」のいずれかの項目を選び、 を押す



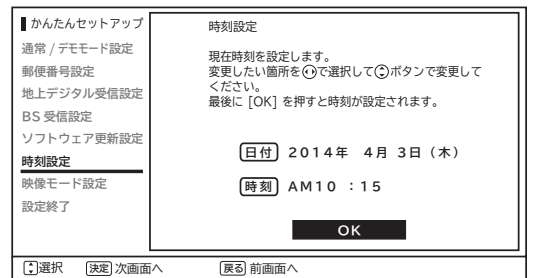
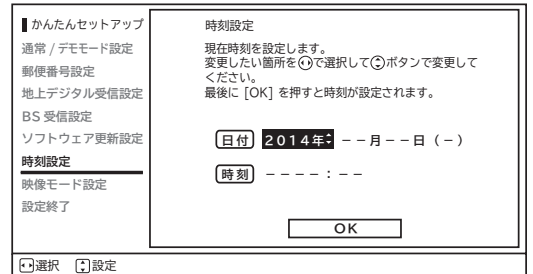
- 連動 : 個別にアンテナを設置されている方
- 切 : マンション共聴や CATV などでご利用の方ビデオなどの他の機器からコンバーター電源を供給されている方
- スキップ : BS 放送をご覧にならない場合

8 を押す



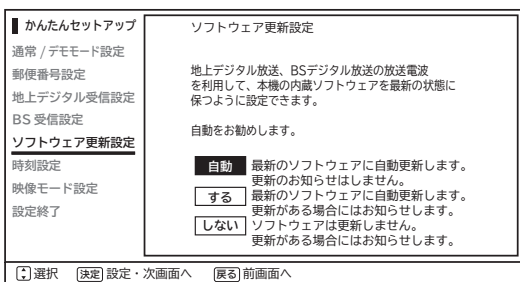
日付・時刻の設定をする

10 設定または変更したい箇所を で選び、 で設定する
最後に「OK」を選んで を押す



ソフトウェア更新設定をする

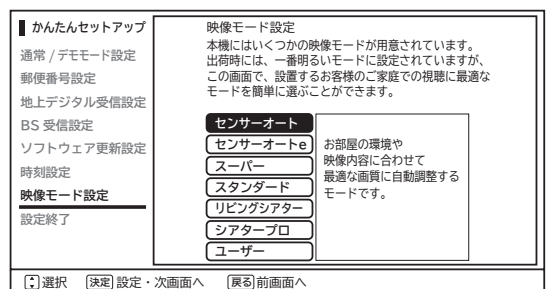
9 で「自動」「する」「しない」のいずれかの項目を選び、 を押す



- 自動 : 更新を自動で実施します。(推奨)
- する : 更新をお知らせし、自動で実施します。
- しない : 更新をしません。

映像モードの設定をする

11 で映像モードを選択し、 を押す



お知らせ

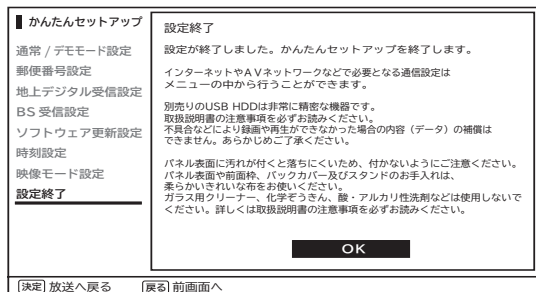
日付・時刻の設定について

- BS・CS デジタル放送または地上デジタル放送を受信している場合は、デジタル放送の時刻情報で自動的に時刻を設定します。その場合、本ページの手順で日付・時刻を設定することはできません。
- アクトビラに接続する場合、日付・時刻が設定されている必要があります。

お知らせ

- インターネット接続またはデータ放送で必要となる ISP 設定は、メニューの「ISP 設定」[217](#) から行うことができます。

かんたんセットアップの終了

12 表示している内容をご確認のうえ、**(決定)**を
押し、かんたんセットアップを終了します

かんたんセットアップはメニューの受信設定から再度行うことができます。

外部機器を接続する

お手持ちの機器と接続する..... 50

- 接続できる機器 50
- ビデオ、BD/DVD レコーダーなどの録画機器と接続する 51
- HDMI 出力端子付きの BD/DVD レコーダーなどと接続する 52
- Wooo リンク対応機器と接続する 53
- ビデオカメラと接続する 54
- DVD プレーヤーと接続する..... 55
- ゲーム機と接続する 56
- 光デジタル音声入力端子付きオーディオ機器と接続する 57
- CATV ホームターミナルと接続する 58
- PC (パソコン) と接続する..... 59

USB HDD/ カセット HDD を接続・登録する 61

- USB HDD/ カセット HDD を接続する 61
- USB HDD/ カセット HDD を登録する 62
- USB HDD/ カセット HDD を取り外す 63
- カセット HDD とは 64

SD メモリーカードの取り扱い..... 65

- SD メモリーカードリーダーを接続する 65
- SD メモリーカードリーダーを取り外す 65

外部機器と接続したときの設定..... 66

- Wooo リンクを設定する 66
- 接続のない入力端子をスキップ設定する 67
- 画面表示の機器名を変更する 67
- 外部入力の映像コンテンツジャンルを設定する 68

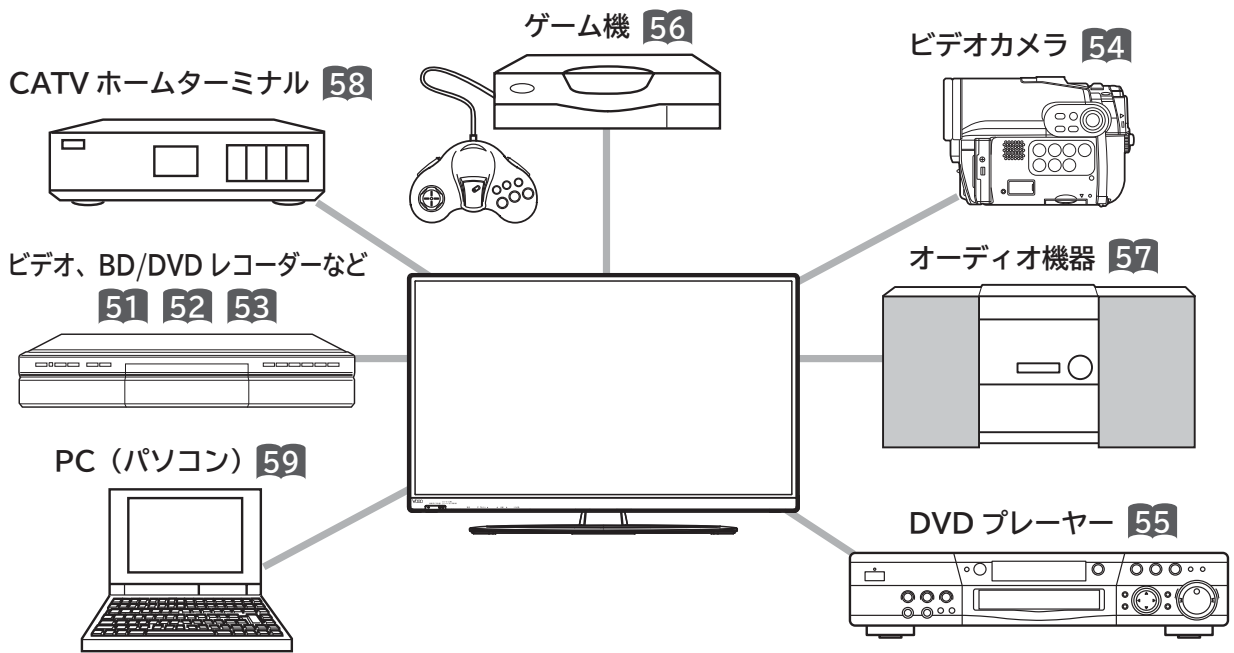
お手持ちの機器と接続する

お守りください

接続時のご注意

- 他の機器と組み合わせてご使用になるときはそれぞれの取扱説明書をよくお読みください。
- 接続の際は各機器の電源を切ってから行ってください。電源を入れた状態で接続すると、大きな音が出たり故障の原因となることがあります。
- 他の機器との接続時、入出力端子を間違えて接続すると、故障の原因になりますのでご注意ください。
- 接続する他の機器、接続コードおよびアンテナ線が、テレビの画面または画面の後面に配置されますと、映像がゆれたり妨害を受ける恐れがあります。接続機器、接続コードおよびアンテナ線は上記の配置を避けてください。

接続できる機器（下記から入力端子数に合わせてお選びください）



システムアップに必要な接続コード

これらと同等のコードが相手側の機器に付属している場合には、新しく購入される必要はありません。

●映像・音声信号入出力接続コード（市販品）



主に Hi-Fi ビデオの映像・音声入出力端子との接続に使用します。

●音声信号入出力接続コード（市販品）



主に Hi-Fi ビデオの音声入出力端子との接続、ステレオ装置との接続に使用します。

●HDMI ケーブル（市販品）



HDMI ケーブルは、HDMI ロゴ表示のあるケーブルを使用してください。

●DVI-HDMI 変換ケーブル（市販品）



●D 端子ピンケーブル（市販品）



DVD プレーヤーのコンポーネントビデオ出力との接続に使用します。

●D 端子ケーブル（市販品）



D 端子対応機器との接続に使用します。詳しくは、接続機器の取扱説明書をご覧ください。

●光デジタルケーブル（市販品）



ARC 非対応 AV アンプとの接続に使用します。

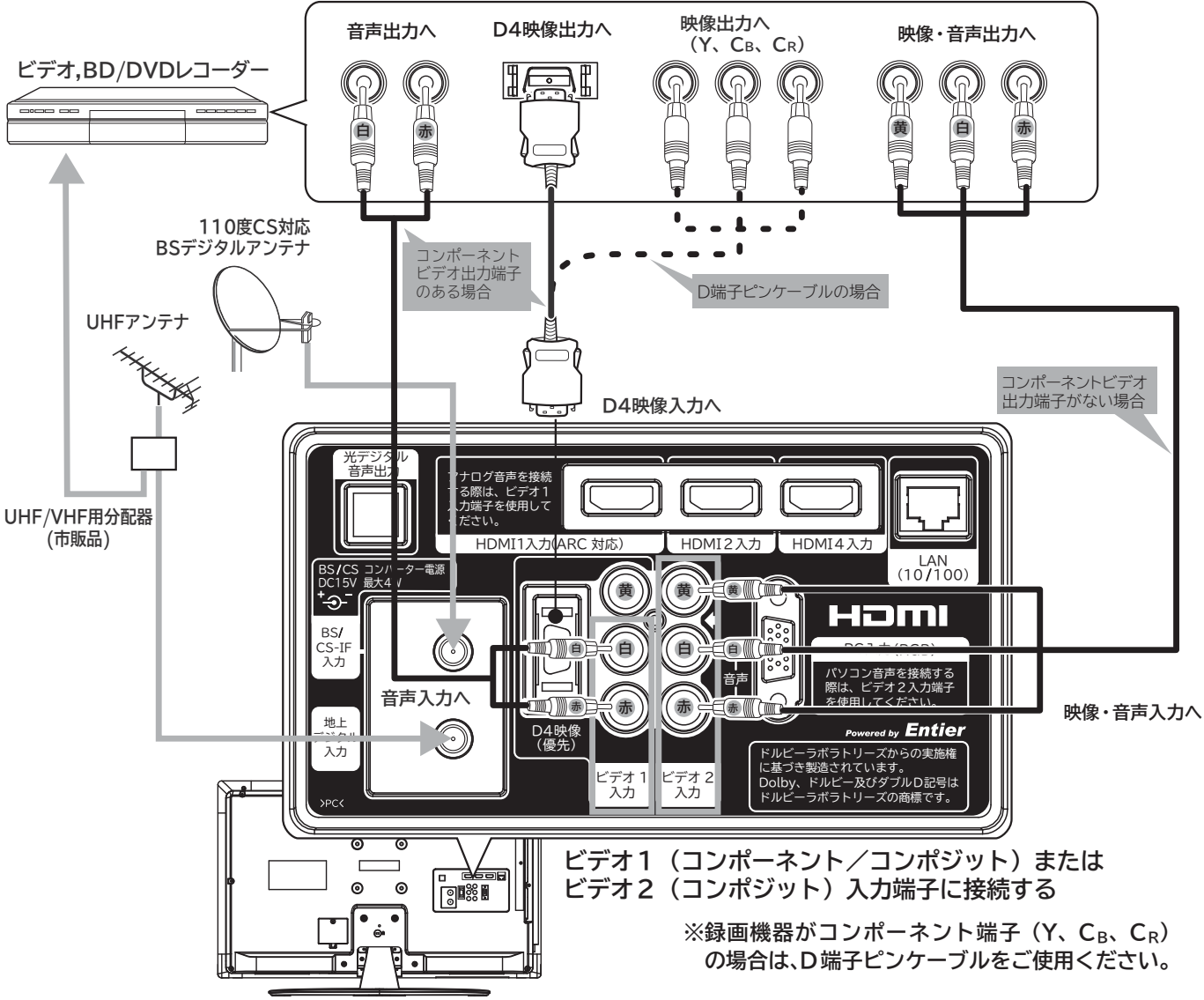
●ミニ D-Sub15 ピン RGB ケーブル（市販品）



PC（パソコン）との接続に使用します。

ビデオ、BD/DVDレコーダーなどの録画機器と接続する

D端子付の録画機器をご使用のときは、D端子ケーブルで接続されることをおすすめします。より良い画質でお楽しみいただけます。



お知らせ

- 接続時は必ず各機器の電源を切ってください。(市販の接続コードをご使用ください。)
- アンテナ線は本機と録画機器両方に接続します。受信方式などの違いによって、接続のしかたが異なりますので、詳しくは録画機器の取扱説明書をご覧ください。
- 録画機器のU/Vアンテナ出力端子から本機の地上デジタル入力端子に接続すると、放送が正しく受信できない場合がありますので、この接続方法はおすすめできません。

コンポーネント入力端子について (ビデオ 1)

● コンポーネント入力端子 (D4 映像) は DVD プレーヤーなどのコンポーネント映像信号 (480i、480p、1080i、720p 信号) を接続できます。1080i、720p 信号を入力時は、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換えます。

- D端子ピンケーブルをご使用になる場合は、映像信号により正しく表示されないことがあります。メニューの「画面設定」「ワイド制御信号検出」を「する」に設定しているときは、「しない」に設定してください 193。お買い上げ時には、「しない」に設定されています。

録画機器接続時のご注意

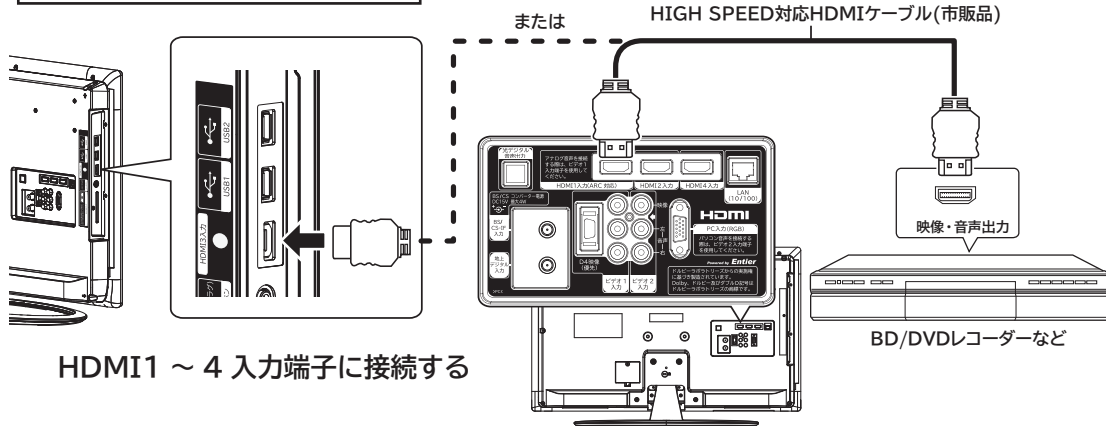
デジタルチューナーなどの映像をビデオ、BD/DVDレコーダーなどの録画機器を通して入力すると、著作権保護技術によって、映像が正しく表示されない場合があります。このような場合は、録画機器を通さずに、本機のビデオ入力端子に直接接続してください。

お手持ちの機器と接続する (つづき)

HDMI 出力端子付きの BD/DVD レコーダーなどと接続する

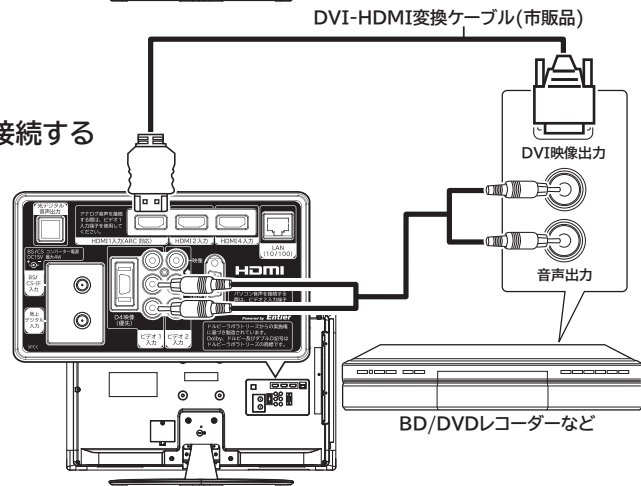
本機は、HDMI または DVI 出力端子付き機器との接続ができます。

HDMI 出力端子付き機器の場合



DVI 出力端子付き機器の場合

HDMI1 入力端子に接続する
音声はビデオ 1 音声入力端子に接続する



お知らせ

- HDMI 規格に適合していないケーブルは使用できません。HDMI ロゴの表示があるケーブルを使用してください。
- 1080p の映像信号を入力する場合は、HIGH SPEED 対応品をご使用ください。
- 本機は HDMI または DVI 出力端子付き機器との接続ができますが、一部の機器では映像や音声が出ないなど正常に動作しない場合があります。
- DVI 出力端子付き機器は、HDMI1 入力端子 / ビデオ 1 音声入力端子に接続してください。HDMI2、HDMI3、HDMI4 入力端子は、映像信号のみの場合に使用できます。
- 出力する機器側の信号切り換えや操作により画面や音声がノイズが入る場合がありますが、故障ではありません。
- HDMI/DVI 1, 2, 3, 4 入力、リモコンまたは本体の入力切換ボタンで選択することができます。
- DVI 信号を入力すると「DVI」の表示が出ます。
- 対応する信号について
映像信号: 480i※、480p、1080i、720p、1080p(24Hz/60Hz)
※ HDMI 信号のみ
音声信号: リニア PCM
サンプリング周波数 32kHz/44.1kHz/48kHz

・ HDMI/DVI PC 信号

信号名	解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ドットクロック (MHz)
VGA60	640 × 480 @60Hz	31.47	59.94	25.18
SVGA60	800 × 600 @60Hz	37.88	60.32	40.00
XGA60	1024 × 768 @60Hz	48.36	60.00	65.00
SXGA60	1280 × 1024 @60Hz	63.98	60.02	108.00
WXGA60(1280)	1280 × 768 @60Hz	47.78	59.87	79.50
WXGA60(1360)	1360 × 768 @60Hz	47.71	60.02	85.50
WXGA60(1366)	1366 × 768 @60Hz	47.71	59.79	85.50

- 画面表示ボタンを押した時は、入力信号の解像度を表示します。正常に表示できない場合などに対応信号かどうか確認することができます。

(表示例)

480i 信号	H: 1440, V: 240
480p 信号	H: 720, V: 480
1080i 信号	H: 1920, V: 540
1080p 信号	H: 1920, V: 1080
無信号時	H: 0, V: 0
XGA60 信号時	H: 1024 V: 768

Wooo リンク対応機器と接続する

Wooo リンク対応機器を接続することにより、外部機器と連動した操作が可能です。
Wooo リンクに対応した AV アンプまたはレコーダーを使用することにより、本機のリモコンで操作することができます。
本機の HDMI1 入力端子は、HDMI1.4 ARC(オーディオリターンチャンネル)に対応しています。

レコーダーと AV アンプを接続する場合

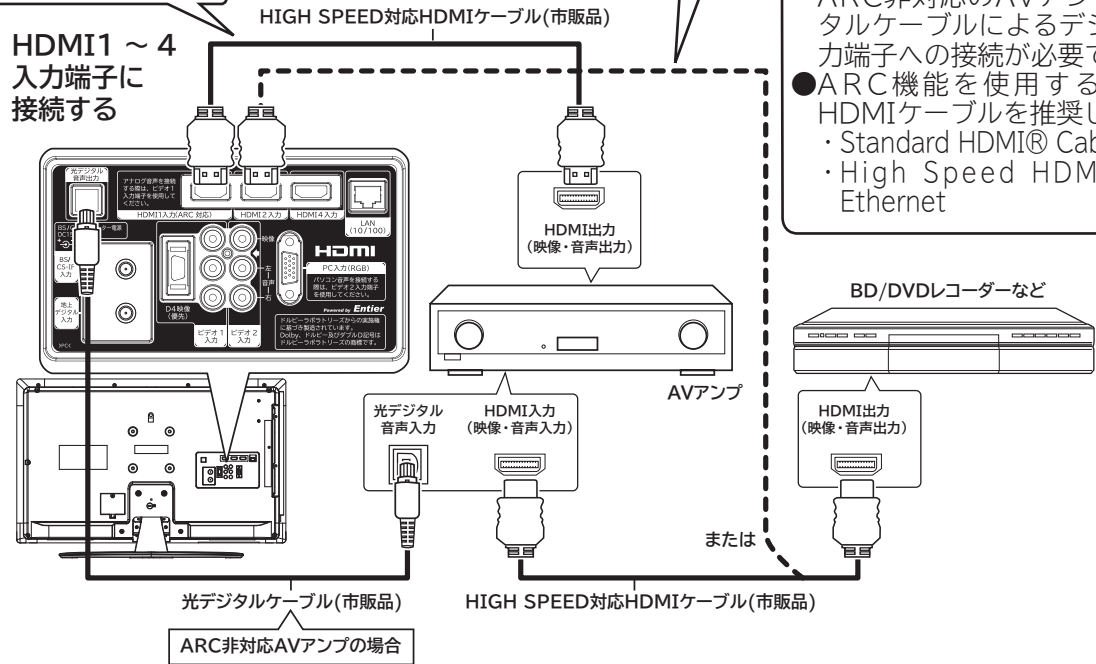
お知らせ

ARC (オーディオリターンチャンネル) とは

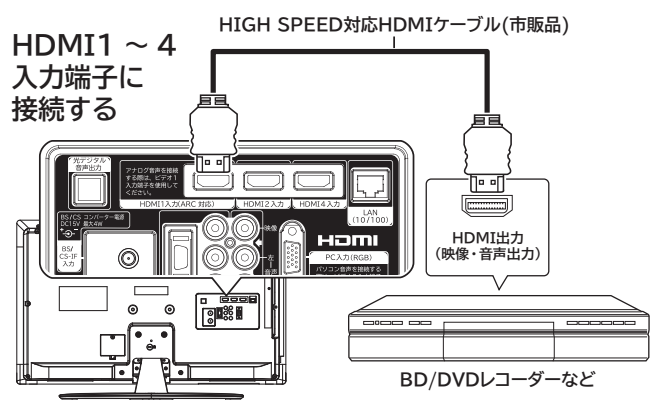
- 本機のHDMI入力端子(ARC対応)からAVアンプのHDMI出力端子(ARC対応)にデジタル音声信号を送る機能です。ARC非対応のAVアンプの場合は光デジタルケーブルによるデジタル音声入力/出力端子への接続が必要です。57
- ARC機能を使用する場合は、下記のHDMIケーブルを推奨します。
 - ・Standard HDMI® Cable with Ethernet
 - ・High Speed HDMI® Cable with Ethernet

ARC 対応 AV アンプの場合は、必ず HDMI1 端子に接続してください。

AV アンプ側の音声遅延設定で調節できない場合は、テレビ側の HDMI 入力に接続してテレビ側の「光デジタル音声遅延」190 で調節してください。



レコーダーを接続する場合

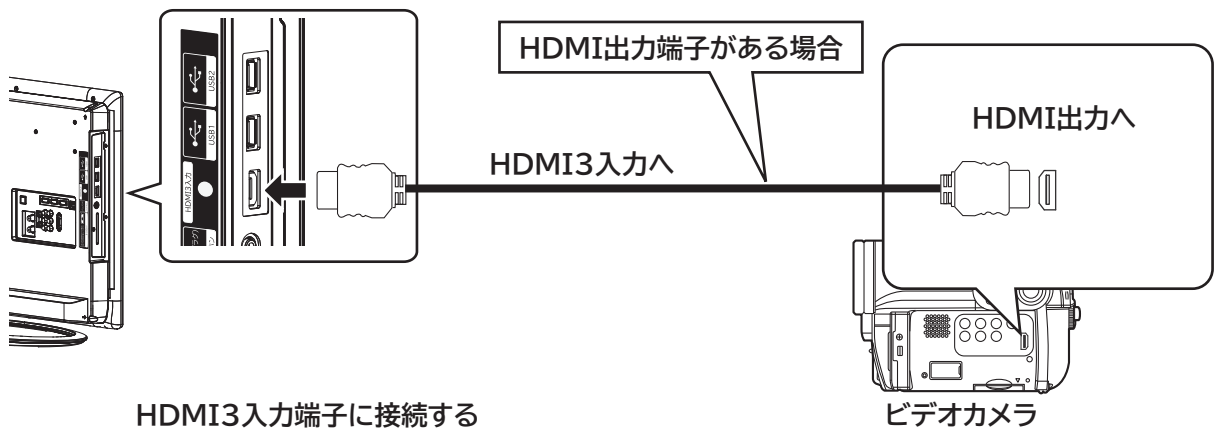
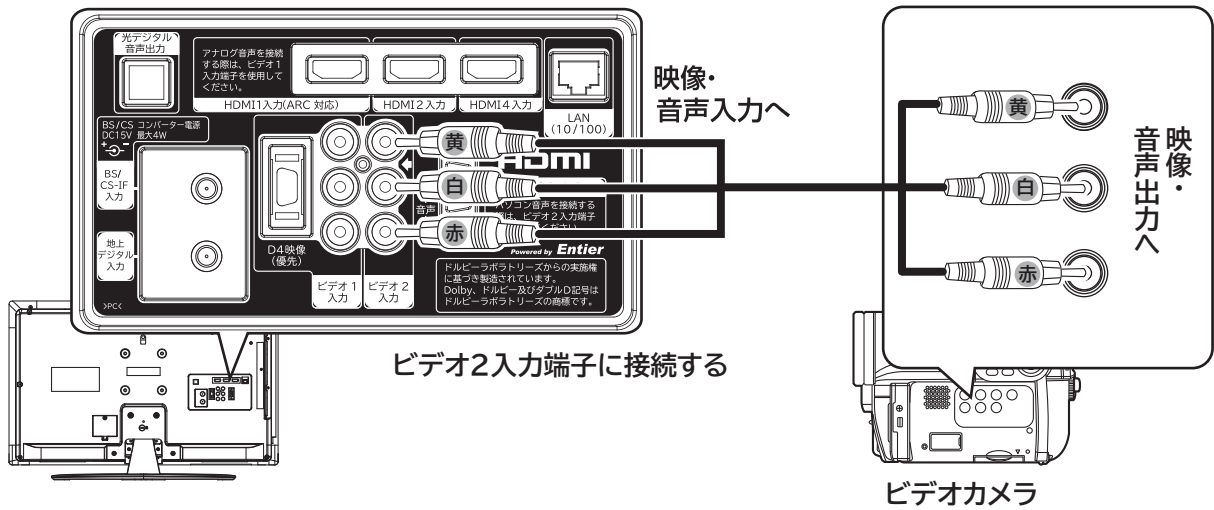


お知らせ

- HDMI 規格に適合していないケーブルは使用できません。HDMI ロゴ表示があるケーブルを使用してください。
- 本機で操作できる AV アンプは 1 台です。
- AV アンプは本機とレコーダーの間に接続してください。レコーダー再生時に映像信号に対して音声信号がずれている場合は、AV アンプ側の音声遅延設定で調節してください。
- Woo リンクを使うには「Woo リンク設定」66 が必要です。また、接続した AV アンプ側とレコーダー側の設定も必要です。詳しくは各機器の取扱説明書をご覧ください。

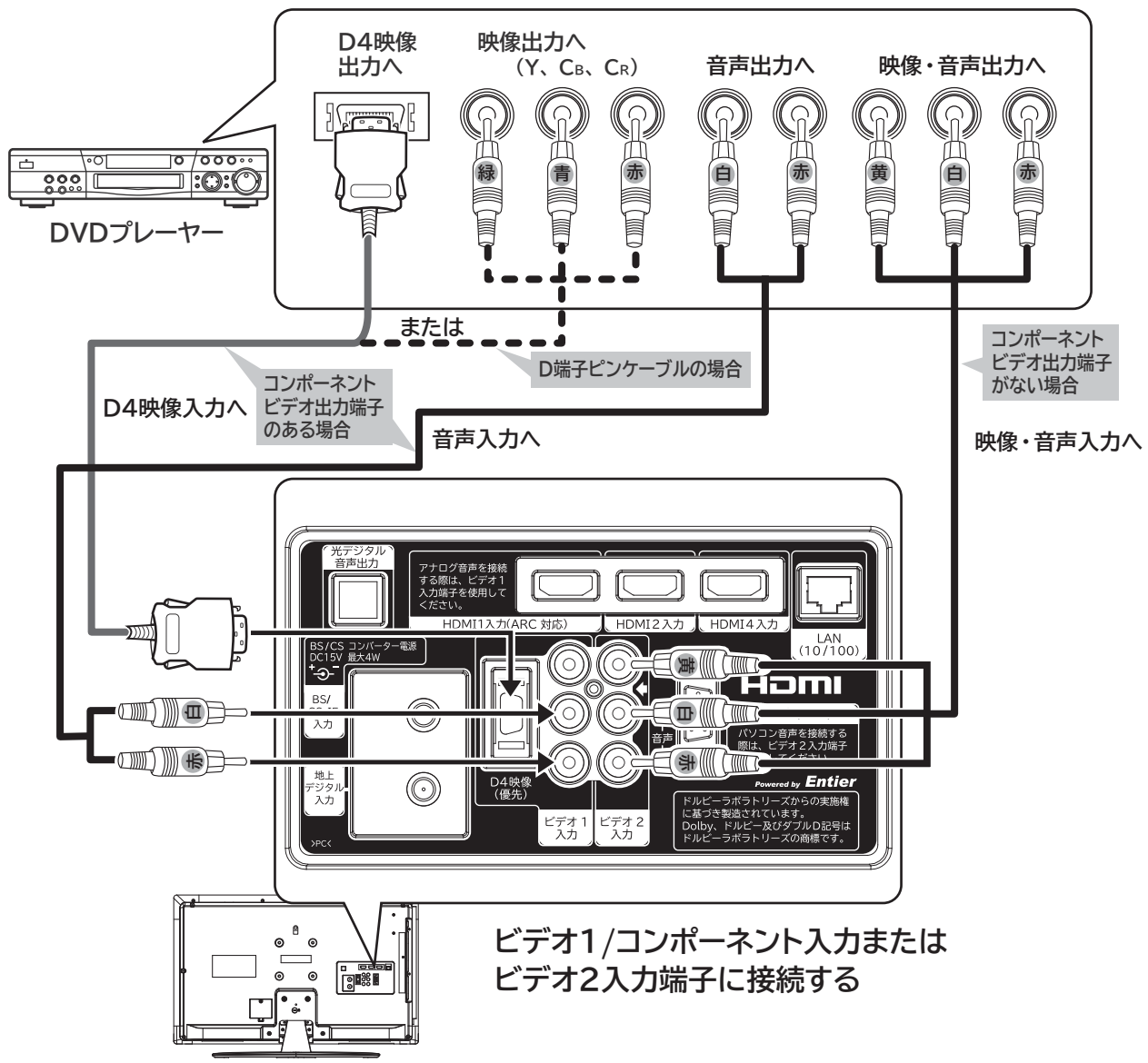
お手持ちの機器と接続する (つづき)

ビデオカメラと接続する



DVD プレーヤーと接続する

HDMI 出力端子付き機器の場合は、52 をご覧ください。



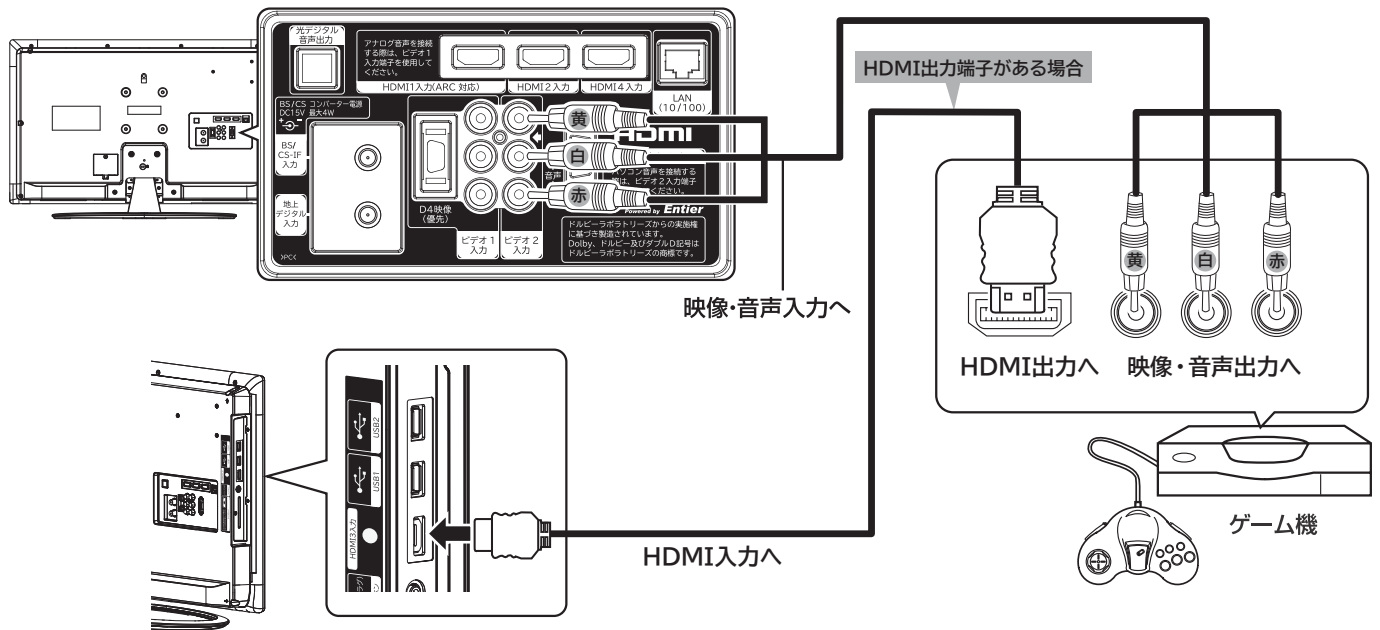
メモ

コンポーネント入力端子について (ビデオ 1)

- ビデオ 1 / コンポーネント入力端子は、D 端子ケーブル接続時にはコンポーネント入力 (D 4 映像入力) が優先されます。
- コンポーネント入力端子 (D4 映像) は DVD プレーヤーなどのコンポーネント映像信号 (480i、480p、1080i、720p 信号) を接続できます。1080i、720p 信号を入力時は、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換えます。
- D 端子ピンケーブルをご使用になる場合は、映像信号により正しく表示されないことがあります。メニューの「画面設定」 「ワイド制御信号検出」を「する」にしているときは、「しない」に設定してください。193 お買い上げ時には、「しない」に設定されています。

お手持ちの機器と接続する（つづき）

ゲーム機と接続する



ビデオ2またはHDMI3入力端子に接続します。

お知らせ

- ビデオ入力端子に入力された映像、音声信号はわずかに時間が遅れて画面表示、スピーカー出力されます。入力された信号をデジタル処理しているために遅れが発生するもので、故障ではありません。
 - ・ゲーム機のコントローラを使用される場合は、コントローラの操作に対して、画面がわずかに遅れて表示されます。
 - ・カラオケ機器などをビデオ入力端子に接続した場合、カラオケ機器本体のスピーカー音声に対して、テレビのスピーカー音声がわずかに遅れて出力されます。
- ゲームの種類・内容によっては、画面が欠ける場合があります。
- ライフルタイプやガン（銃）タイプのコントローラを使用するシューティングゲームなどは、本機では使用できないことがあります。詳しくは、ゲームソフトおよびコントローラの取扱説明書をご覧ください。

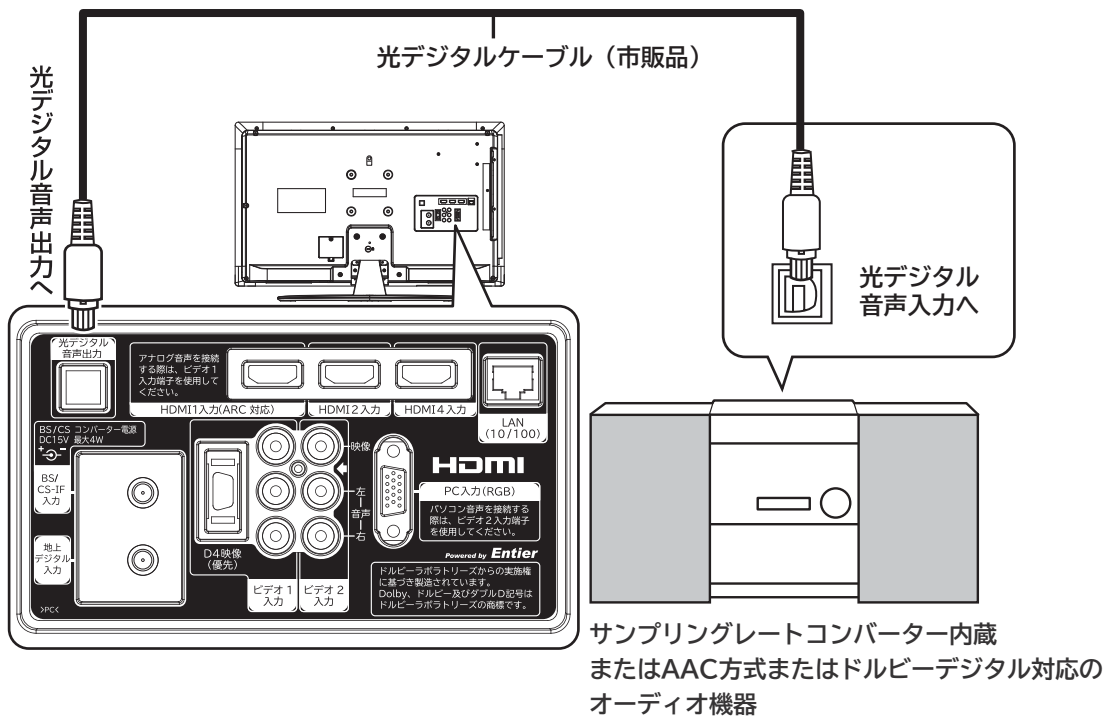
ゲームモードについて

「外部入力ジャンル設定」**68** で、「ゲーム」に設定された入力端子を選んだとき、自動的に次のような設定が行われます。

- テレビゲームに適した画像にします。
- ゲーム機のコントローラの操作に対する映像の遅れが軽減されます。

光デジタル音声入力端子付きオーディオ機器と接続する

本機の光デジタル音声出力端子に、光デジタル音声入力端子付きのオーディオ機器を接続することができます。デジタル放送受信時には、MPEG-2 AAC方式で出力することもできるので、AAC方式対応のオーディオ機器と接続することで5.1チャンネルサラウンド音声の番組を臨場感あふれる音声でお楽しみいただけます。また、DLNAプレーヤーとして使用している場合に、ドルビーデジタル音声付きの映像を再生するときに音声ドルビーデジタルで出力できます。AACまたはドルビーデジタル方式の出力をご利用になるには、「光デジタル音声出力」の設定変更が必要です **190**。



お知らせ

- 本機の光デジタル音声出力端子はフタでふさがっていますが、ドアのようになっています。光デジタルケーブルのプラグ部を持って、そのままゆっくりと端子にまっすぐ差し込んでください。
- 本機は、放送局側の音声サンプリング周波数に対応した光デジタル音声信号を出力します。このため、AAC方式対応のオーディオ機器以外では、サンプリングレートコンバーターを内蔵したアンプやMDレコーダーなどに接続してください。
- デジタル番組 (AAC) は音声切換ボタンを押しても、光デジタル音声出力の音声は変わりません。オーディオ機器側で切り換えてください。
- AAC方式またはドルビーデジタルの出力をご利用になるには、「メニュー」の「音声設定」の「光デジタル音声出力」を「オート」に設定する必要があります。**190** (お買い上げ時は、「PCM」に設定されています。)
- ビデオ入力やHDMI入力をご覧になっているときの光デジタル音声は、「メニュー」の「光デジタル音声出力」の設定にかかわらず「PCM」方式で出力します。
- ARC (オーディオリターンチャンネル) 機能に対応したAVアンプを使用する場合は、**53** をご覧ください。

メモ

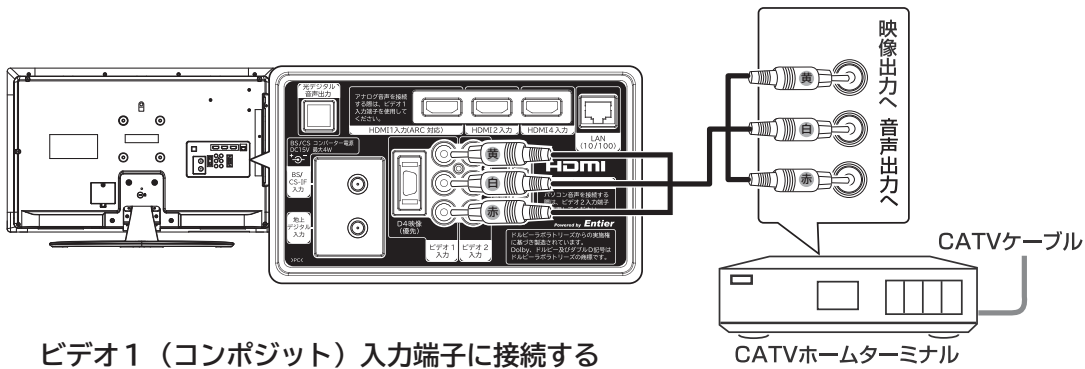
AAC (Advanced Audio Coding) について

AACとは、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD (コンパクトディスク) 並の音質データを約1/12にまで圧縮できます。また、5.1チャンネルのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

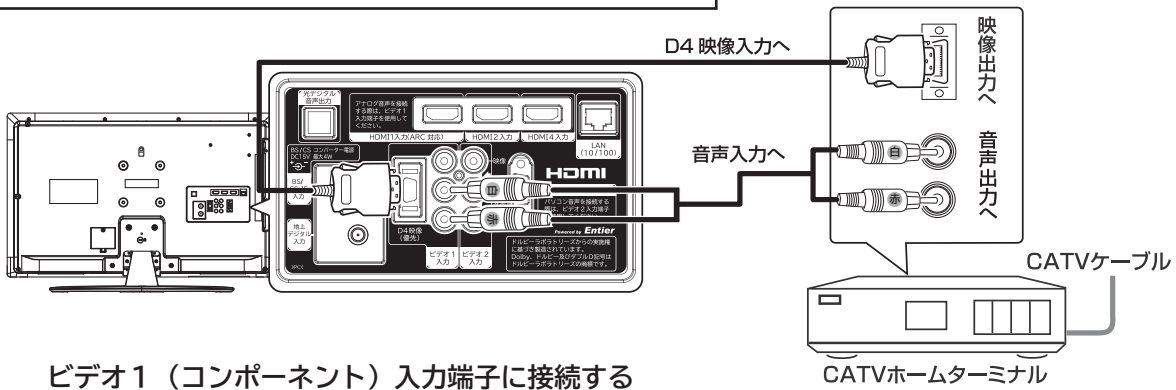
お手持ちの機器と接続する (つづき)

CATV ホームターミナルと接続する

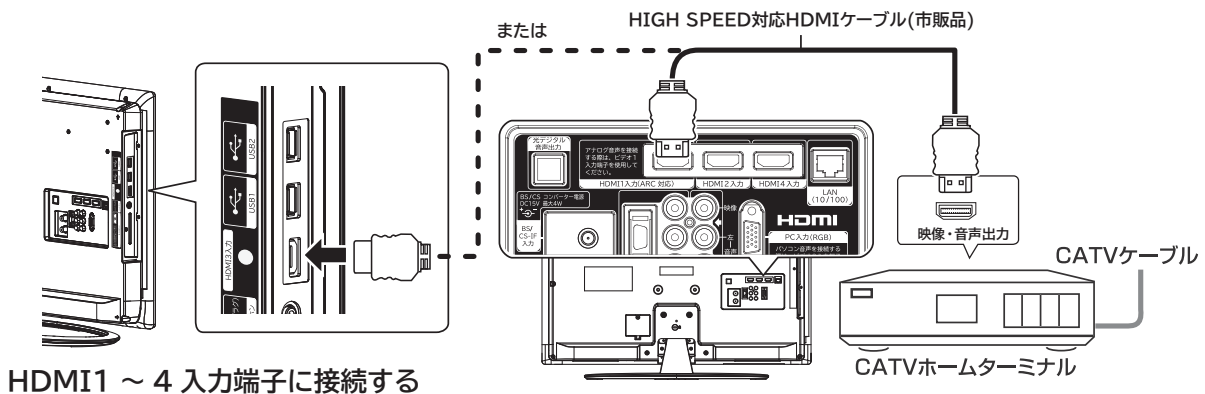
CATVの受信は、サービスが行われている地域でのみ受信が可能です。また、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要になります。なお、有料放送やBS/110度CS/地上デジタル放送をご覧になるときは、ホームターミナル(セットトップボックス)が必要です。詳しくは、CATV会社にご相談ください。



D端子映像出力端子付き機器の場合



HDMI出力端子付き機器の場合

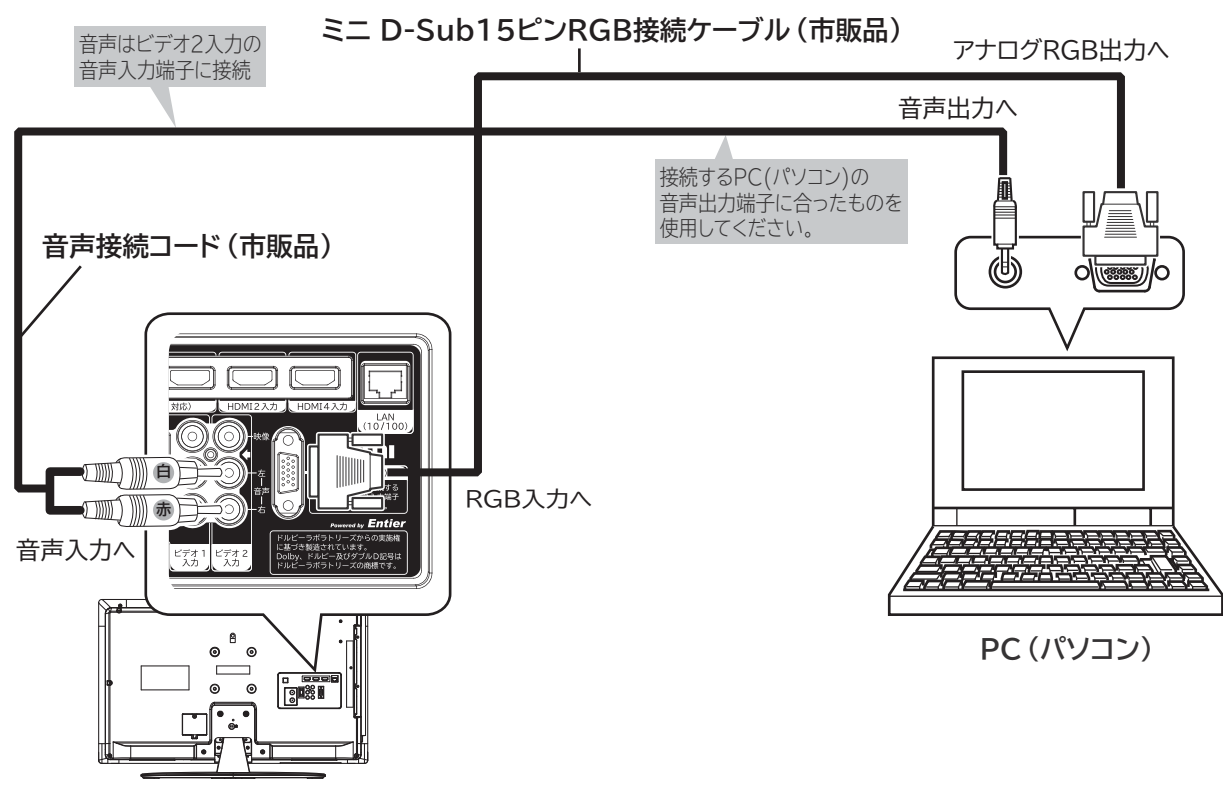


メモ コンポーネント入力端子について (ビデオ1)

- ビデオ1/コンポーネント入力端子は、D端子ケーブル接続時にはコンポーネント入力(D4映像入力)が優先されます。
- コンポーネント入力端子(D4映像)は、D端子映像出力対応機器のD映像信号を接続できます。本機はD映像信号の480i、480p、1080i、720pに対応しています。1080i、720p信号を入力時は、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換えます。
- 詳しくは接続機器の取扱説明書をご覧ください。

PC(パソコン)と接続する

本機の RGB 入力端子に PC(パソコン)を接続することにより、PC(パソコン)の映像・音声を楽しむことができます。



お知らせ

- PC (パソコン) を接続するときは、RGB 接続ケーブル (市販品) が必要です。
- PC (パソコン) によっては、PC (パソコン) でオプション設定されている変換コネクタが必要な場合があります。
- RGB 接続ケーブルに付属されたネジなどにより、本機にしっかりと取り付けることをおすすめします。
- PC (パソコン) の音声出力は、ビデオ 2 入力の音声入力端子に接続してください。
- 本機は VESA DDC 2B に対応しています。VESA DDC (Display Data Channel) に対応の PC (パソコン) に接続して使用すると、プラグ&プレイを実現できます。接続する PC (パソコン) によっては、プラグ&プレイが動作しない場合があります。

お手持ちの機器と接続する（つづき）

対応信号について

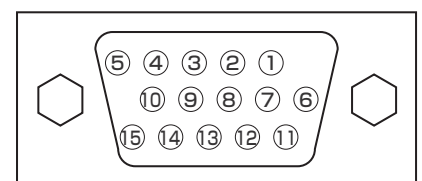
信号名	解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ドットクロック周波数 (MHz)	同期信号極性 (H/V)
VGA60	640 x 480 @ 60Hz	31.47	59.94	25.18	- / -
VGA70	640 x 400 @ 70Hz	31.47	70.09	25.18	- / +
VGA72	640 x 480 @ 72Hz	37.86	72.81	31.50	- / -
VGA75	640 x 480 @ 75Hz	37.50	75.00	31.50	- / -
VGA85	640 x 480 @ 85Hz	43.27	85.01	36.00	- / -
SVGA56	800 x 600 @ 56Hz	35.16	56.25	36.00	+ / +
SVGA60	800 x 600 @ 60Hz	37.88	60.32	40.00	+ / +
SVGA72	800 x 600 @ 72Hz	48.08	72.19	50.00	+ / +
SVGA75	800 x 600 @ 75Hz	46.88	75.00	49.50	+ / +
SVGA85	800 x 600 @ 85Hz	53.67	85.06	56.25	+ / +
XGA60	1024 x 768 @ 60Hz	48.36	60.00	65.00	- / -
XGA70	1024 x 768 @ 70Hz	56.48	70.07	75.00	- / -
XGA75	1024 x 768 @ 75Hz	60.02	75.03	78.75	+ / +
WXGA60 (1280)	1280 x 768 @ 60Hz	47.78	59.87	79.50	- / +
WXGA60 (1360)	1360 x 768 @ 60Hz	47.71	60.02	85.50	+ / +
WXGA60 (1366)	1366 x 768 @ 60Hz	47.71	59.79	85.50	+ / +
SXGA60	1280 x 1024 @ 60Hz	63.98	60.02	108.00	+ / +
MAC13	640 x 480	35.00	66.67	30.24	- / -
MAC16	832 x 624	49.73	74.55	57.28	- / -
720P	1280 x 720	45.00	60.00	74.25	+ / +
1080P	1920 x 1080	67.50	60.00	148.50	+ / +

- 使用するビデオボードや接続ケーブルにより、正しく表示できないことがあります。この際には、水平位置、垂直位置、クロック周波数、クロック位相を調節してください。[194](#)
- 本機では、水平周波数、垂直周波数、水平同期信号極性、および垂直同期信号極性によって信号モードを区別します。これら全ての要素が同じかきわめて似ている場合には、異なる信号であっても同一の信号として扱われる場合がありますのでご注意ください。
- 使用するビデオボードにより、一部の信号は選択できない場合があります。また、対応信号より高い解像度を選択できる場合がありますが、対応できる信号は表中の解像度のみです。
- 表中の信号以外の入力信号は、画面が映っても適正な状態でない場合があります。
- 「画面表示」ボタンを押すと、入力信号の周波数を表示することができます。正常に表示できない場合などに対応信号かどうか確認することができます。[86](#)
- 本機の推奨信号は、XGA60 です。
- パネルの表示画素数を超える信号は間引きして表示されます。

RGB 入力端子ピン配置

ピン No.	信号	ピン No.	信号	ピン No.	信号
1	R ビデオ	6	R グランド	11	(接続無し)
2	G ビデオ	7	G グランド	12	(SDA)
3	B ビデオ	8	B グランド	13	水平同期
4	(接続無し)	9	+5V (DDC)	14	垂直同期
5	グランド	10	グランド	15	(SCL)

ミニ D-Sub15 ピンコネクタ



USB HDD/ カセット HDD を接続・登録する

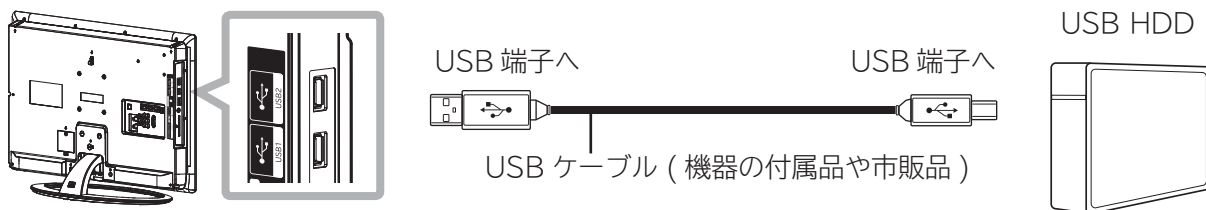
本機の USB 端子に市販の USB HDD や USB 対応 iVDR-S アダプター経由でカセット HDD「iVDR-S」を接続し、デジタル放送の番組を録画したり、録画した番組を再生できます。

- パソコンで使用していた USB HDD を本機に接続して登録すると、USB HDD に保存していたデータはすべて消去されます。
- 本機に接続した USB HDD/ カセット HDD を取り外す場合は、「見る一覧」画面で「USB 機器の取り外し」の操作を行ってください。63
- 本機に接続した USB HDD/ カセット HDD の登録、初期化や登録の削除を行う場合は、「USB HDD/ カセット HDD を設定する」221 の操作を行ってください。
- 本機で使用した USB HDD をパソコンで使用するには、パソコンで初期化する必要があります。USB HDD に録画した番組はすべて消去されます。
- USB HDD/ カセット HDD の動作中は、USB HDD/ カセット HDD の電源を切ったり、接続ケーブルを抜いたりしないでください。USB HDD/ カセット HDD が故障したり、録画内容が損なわれることがあります。

USB HDD/ カセット HDD を接続する

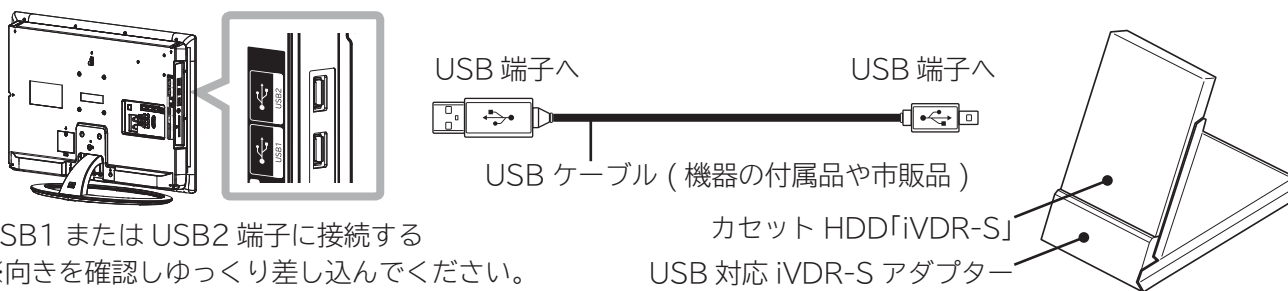
本機は同時に 2 台の市販の USB HDD やカセット HDD を接続できます。

USB 対応外付型ハードディスクを接続する場合



USB1 または USB2 端子に接続する
※向きを確認しゆっくり差し込んでください。

USB 対応 iVDR-S アダプターを使用してカセット HDD 「iVDR-S」 を接続する場合



USB1 または USB2 端子に接続する
※向きを確認しゆっくり差し込んでください。

お知らせ

- 最大 8 台までの USB HDD/ カセット HDD を登録できます。ただし、同時に接続できるのは 1 つの USB 端子に 1 台、合計 2 台までです。
 - USB ハブを経由して USB HDD/ カセット HDD を使用することはできません。
 - USB HDD に録画した番組は、本機でしか再生できません。他のテレビ (同じ型式のテレビも含まれます) やパソコンなどに接続して再生することはできません。
 - USB 対応 iVDR-S アダプターを使用してカセット HDD 「iVDR-S」 に録画した番組は、カセット HDD 対応の Wooo 録画テレビで再生したり、プレーヤー/レコーダーなどのカセット HDD 対応機器で再生することができます。
 - 2 台の未登録の USB HDD を接続した状態で本機の電源を入れると、不特定の順番で登録が始まります。USB HDD の登録番号を特定しやすくするために、1 台ずつ接続して登録を行ってください。登録の手順は、「新しい USB HDD を登録する」62 を参照ください。
 - カセット HDD を装着していない USB 対応 iVDR-S アダプターのみを登録することはできません。
 - 本機で動作確認済みの USB HDD や USB 対応 iVDR-S アダプターについては、下記 URL をご覧ください。
(※動作を保証するものではありません。)
- <http://av.hitachi-ls.co.jp/check/>

USB HDD/ カセット HDD を接続・登録する (つづき)

USB HDD/ カセット HDD を登録する

新しい USB HDD を登録する

本機に未登録の USB HDD やカセット HDD を接続すると USB HDD の登録画面が表示されます。メニューの「各種設定」-「初期設定」-「ディスク設定」画面の「USB HDD 設定」から登録することもできます。

221

1 ○で「はい」を選び決定を押す

次のメッセージが表示されます。

新しい USB HDD を検出しました
登録しますか？
登録すると USB HDD は初期化されます

◀選択 決定▶

●登録しないときは「いいえ」を選び、

決定を押してください

2 確認メッセージが表示されますので、

○で「はい」を選び決定を押す

次のメッセージが表示されます。

初期化しますが、本当にいいですか？
初期化すると、USB HDD 内の全ての
データが消去されます

◀選択 決定▶



USB HDD を初期化中です
しばらくお待ちください



USB HDD を登録しました

登録を確認するには

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で登録内容を確認します。

1 ○で「ディスク設定」を選び、

○/決定を押す

2 ○で「USB HDD 設定」を選び、

○/決定を押す

登録した USB HDD の登録番号と接続の状況が表示されます。登録できる USB HDD は最大 8 台です。

ディスク設定	
USB HDD設定	
機器	状態
▲ USB HDD1	接続 >
USB HDD2	未接続 >
USB HDD3	未接続 >
USB HDD4	未接続 >
USB HDD5	未接続 >
USB HDD6	未接続 >
USB HDD7	未接続 >
▼ 未登録	接続 >

機器：USB HDD1 ~ USB HDD8、未登録
状態：接続、未接続

●iVDR-S アダプターを使用したカセット HDD は USB HDD *と表示されます。

*：USB HDD 登録番号 1 ~ 8

お知らせ



- USB HDD の容量が 80GB (ギガバイト) 未満の場合は、使用できません。
- USB HDD の容量が 2TB (テラバイト) を超える場合は、2TB まで使用できます。
- すでに初期化済みのカセット HDD を接続した場合は、登録時に初期化を行いません。

USB HDD/ カセット HDD を取り外す

本機に接続した USB HDD やカセット HDD の電源を切ったり、接続ケーブルを抜いたりする場合は、取り外しの操作を行います。

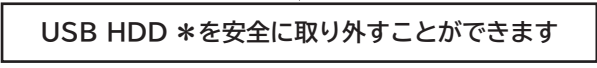
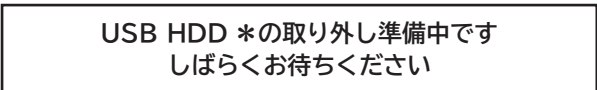
1 **見る** を押す
見る一覧画面が表示されます。

2  で取り外す「USB HDD *」を選択し、 を押す
* : USB HDD 登録番号 1 ~ 8

3  で「USB 機器の取り外し」を選択し、 を押す
次のメッセージが表示されます。



4  で、「はい」を選び  を押す
見る一覧画面を終了し、USB HDD の取り外し処理を開始します。



●メッセージを確認したら USB HDD を取り外します。

お知らせ
●一度取り外した USB HDD を再び接続した場合は、自動的に認識し使用可能な状態になります。

USB HDD/ カセット HDD を接続・登録する (つづき)

カセット HDD とは

カセット HDD は、iVDR (Information Versatile Device for Removable usage) 規格に準拠したカセット式のハードディスクです。USB 対応 iVDR-S アダプター経由でカセット HDD を接続することにより、HDD の高速 / 大容量を活かしたリムーバブルメディアとして利用できます。

デジタル放送はほとんどの番組はコピー制限付きです。コピー制限付き番組はセキュア対応のカセット HDD 「iVDR-S」にコピーワンスで録画することが出来ます。本機では日立マクセル株式会社製のカセット HDD 「iV」 (アイヴィ) [M-VDRS1T.E、M-VDRS500G.C] (別売) を推奨します。

お守りください

カセット HDD の取扱について

- カセット HDD は精密機器です。
- 次の動作中に、カセット HDD を取り外したり、電源プラグを抜かないでください。
カセット HDD の記録内容が損傷し、録画や再生ができなくなる可能性があります。
 - ・録画・再生・編集・ダビング中
 - ・配信中 (DLNA)
 - ・カセット HDD 認識中
 - ・初期化中
 - ・アクセス中
- カセット HDD のコネクタ部に液体・ほこりなどの異物が付いていないことを確認してください。
- 頻繁にカセット HDD を抜き差ししないでください。
コネクタ接触部が磨耗し接触不良などの故障の原因になります。

お知らせ

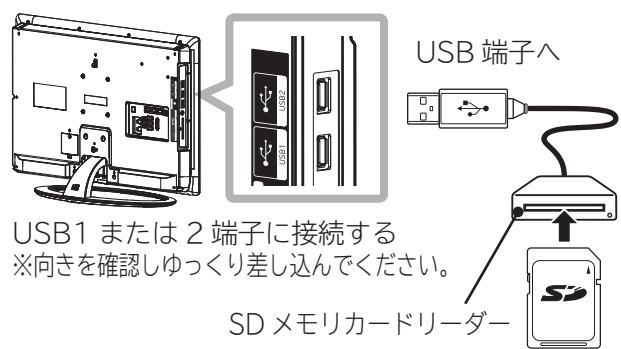
- カセット HDD にはセキュア対応のカセット HDD 「iVDR-S」、セキュア非対応のカセット HDD 「iVDR」があります。
- セキュア対応のカセット HDD 「iVDR-S」は、コピーワンス (1 回録画可能) やダビング 10 のデジタル放送を録画することができます。セキュア非対応のカセット HDD 「iVDR」はコピーワンス (1 回録画可能) やダビング 10 のデジタル放送は録画できません。
- パソコンでカセット HDD のフォーマットやファイル操作を行った場合、正常に使用できなくなる場合があります。

SD メモリーカードの取り扱い

本機の USB 端子に市販の SD メモリーカードリーダー経由で SD メモリーカードを接続し、デジタルカメラで SD メモリーカードに記録した静止画像やデジタルハイビジョンカメラで撮影したハイビジョン動画 (AVCHD) を再生することができます。 **125 127**

SD メモリーカードリーダーを接続する

本機は同時に 2 台の SD メモリーカードリーダーを接続できます。SD メモリーカードリーダーを接続すると、自動的に認識し使用可能になります。



USB1 または 2 端子に接続する
※向きを確認しゆっくり差し込んでください。

SD メモリーカードには表裏があります。SD メモリーカードリーダーの取扱説明書をご覧のうえ、正しい向きに挿入してください。

SD メモリーカードリーダーを取り外す

本機に接続した SD メモリーカードリーダーを取り外すには、USB 機器の取り外しの操作を行います。

- 1** **見る**を押す
見る一覧が表示されます。 **108**
 - 2** **戻る**で、取り外す「USB *」を選択し、**決定**を押す * : USB 端子番号 1,2
 - 3** **戻る**で「USB 機器の取り外し」を選択し、**決定**を押す
次のメッセージが表示されます。
- USB 機器を取り外しますか？
- 4** **戻る**で、「はい」を選び、**決定**を押す
メッセージが消えたら、SD メモリーカードを取り外します。

お知らせ

- 一度取り外した SD メモリーカードリーダーを再び接続した場合は、自動的に認識し使用可能な状態になります。
- すべての SD メモリーカードリーダーの動作を保証するものではありません。また USB ハブは使用できません。
- SDHC メモリーカードを使用する場合は、SDHC メモリーカードに対応した SD メモリーカードリーダーをご使用ください。

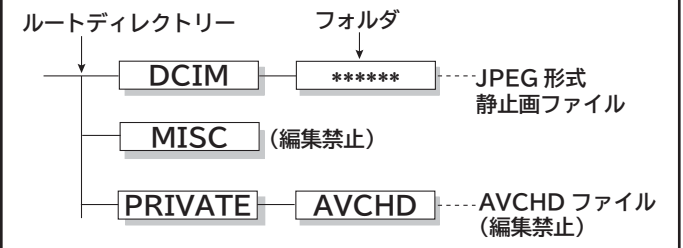
お守りください

SD メモリーカードの取り扱いについて

- メモリーカードは精密機器です。曲げたり、無理な力や衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
- メモリーカードの金属部 (電極) に直接触れたり、汚れをつけたりしないでください。
- メモリーカードを加工したり、分解したりしないでください。
- メモリーカードに水をかけたり、高温多湿の場所、または腐食性のある環境でのご使用・保管は避けてください。
- メモリーカードの持ち運びや保管時は、静電気や電氣的ノイズの影響を受けないように注意してください。静電気や電氣的ノイズの影響を受けると、記録したデータが消滅 (破壊) することがあります。
- メモリーカードの画像を見ているときは、本機の電源を切ったり、メモリーカードを抜いたり、SD メモリーカードリーダーを取り外したりしないでください。メモリーカードのデータが破壊されることがあります。

お知らせ

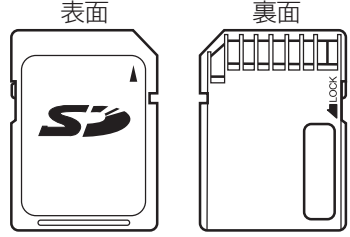
フォルダ構造について



- 表示可能な「JPEG 形式静止画ファイル」のフォルダ階層は、最大 10 階層ですが、フルパス名 (ファイルの所在を示すフォルダ名とファイル名をあわせたもの) の文字数は、最大 245 文字 (半角) です。
- ファイル名やフォルダ名を変更すると、静止画/動画の再生ができなくなることがあります。

SD メモリーカードについて

●SD メモリーカード (SD™) は、著作権保護機能を内蔵したほぼ切手サイズの小型メモリーカードです。



- マルチメディアカードは使用できません。
- メモリーカードに記録されている容量によっては記録されている画像をすべてご覧になれない場合があります。
- SD メモリーカードによっては、本機で動作しない場合があります。
- 本機は 2GB までの SD メモリーカードおよび 32GB までの SDHC メモリーカードの動作を確認しています。

外部機器と接続したときの設定

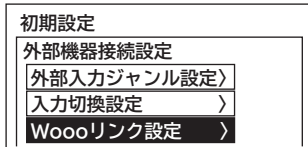
Wooo リンクを設定する

Wooo リンク対応機器を接続して、Wooo リンクを使用するときに設定します。




26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。


1 で「外部機器接続設定」を選び、 / を押す

2 で「Wooo リンク設定」を選び、 / を押す




3 で設定項目を選び、 / を押し、で選択項目を選び、 / を押す

Wooo リンク設定項目		設定のポイント
Wooo リンク制御	する / しない	「する」 : Wooo リンクを使用するとき 「しない」 : Wooo リンクを使用しないとき
システムオフ設定	する / しない	「する」 : 本機の電源に連動して外部機器の電源を「オフ」にするとき 「しない」 : 連動させないとき
TV 連動オン設定	する / しない	「する」 : 本機の電源が「スタンバイ」のときにレコーダー操作に連動して本機を「入」にするとき 「しない」 : 連動させないとき
音声出力設定	TV / アンプ	「TV」 : 本機の電源を「入」にしたとき音声をテレビから出力する (テレビモード) 「アンプ」 : 本機の電源を「入」にしたとき音声を AV アンプに出力する (シアターモード)
オートサラウンド切換	する / しない	「する」 : シアターモード時は、デジタル放送視聴時に、放送ジャンルに対応して AV アンプの音声モードを切り換える。 「しない」 : 使用しないとき
録画機器	外部録画機器	Wooo リンクで録画するときの外部録画機器を選択します。接続されている機器から機器名が取得できた場合は、機器名を表示します。選択対象の録画機器は最大 3 台までです。
レコーダーテスト (電源オン)	—	Wooo リンク対応レコーダーの接続が確認できます。  を押して、レコーダーの電源が「オン」または「オフ」になることを確認します。
レコーダーテスト (電源オフ)	—	
接続機器情報取得	—	HDMI 入力に接続された機器の情報を更新するときに使用します。すべての接続機器の電源を入れてから  を押すと、接続機器の情報を取得します。

4 を押し、メニューを消す

お知らせ

- Wooo リンクに対応した機器をつなぎ変えたり、取りかえた場合、本機が正しく認識しないことがあります。その時は、下記設定を行ってください。
 - ①すべての接続機器の電源を入れる。
 - ②「接続機器情報取得」を選び を押す。
 - ③ Wooo リンク操作 140 ができることを確認する。
- システムオフ設定を「する」にしても接続された機器が録画中などの場合、電源が「切」にならない場合があります。

接続のない入力端子をスキップ設定する

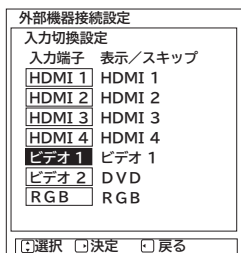
入力切換ボタンを押したときに、空いている入力端子を飛び越して、はやく画面を切り換えることができます。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「外部機器接続設定」を選び、
 / を押す

2 で「入力切換設定」を選び、
 / を押す

3 で設定を変更したい入力端子を選び、
 / を押す



4 で「スキップする」を選び、
 / を押す



※複数の入力端子を設定する場合3・4の操作をくり返す。

5 を押し、メニューを消す

画面表示の機器名を変更する

入力切換や画面表示ボタンを押したときなどに、入力端子に接続した外部機器名を表示させることができます。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「外部機器接続設定」を選び、
 / を押す

2 で「入力切換設定」を選び、
 / を押す

3 で設定を変更したい入力端子を選び、
 / を押す



4 でお好みの機器名を選び、
 / を押す



※複数の入力端子を設定する場合3・4の操作をくり返す。

5 を押し、メニューを消す

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワー
ク連携
を楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

外部機器と接続したときの設定（つづき）

外部入力映像コンテンツジャンルを設定する

本機に接続した外部機器を選択したとき、設定したジャンルに連動して、それに適した画像に自動調整します。

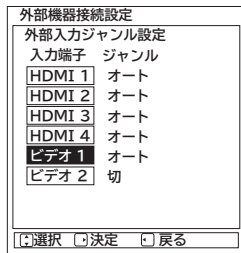
- 映像モード「センサーオート」、「センサーオート e」時にジャンル連動します。
- 音声モード「オート」時は、音質も連動します。190

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

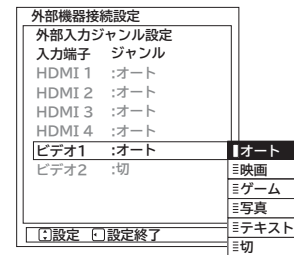
1 ④で「外部機器接続設定」を選び、
④ / ⑤を押す

2 ④で「外部入力ジャンル設定」を選
び、④ / ⑤を押す

3 ④で設定したい入力端子を選び、④
/ ⑤を押す



4 ④で「ジャンル」を選び、④ / ⑤を押す



設定項目	内 容
オート	映画フィルム素材を検出したときや、HDMI入力の1080/24p入力信号、またはコンテンツ情報を検出したときは、映像コンテンツ（ソース）に適した画像に自動調整します。
映画	映画コンテンツに適した画像にします。
ゲーム	テレビゲームに適した画像にします。ゲーム機のコントローラーの操作に対する映像の遅れが軽減されます。
写真	静止画像の再生に適した画像にします。
テキスト	テキスト画面やグラフィック画面に適した画像にします。
切	通常の画像になります。

※複数の入力端子を設定する場合3・4の操作をくり返す。

5 ④を押し、メニューを消す

テレビを楽しむ

テレビ放送を見る	70
■ データ放送を見る	72
■ 裏番組をチェックする	72
電子番組表 (G ガイド) でお好みの番組を選ぶ	73
番組説明を見る	75
現在時刻を表示する	75
番組検索 (さがす) でお好みの番組を選ぶ	76
■ おすすめ番組一覧でさがす	77
■ 注目番組一覧でさがす	77
■ ジャンル、出演者、キーワード、お好みで番組をさがす	78
複数の映像、音声からお好みのものを選ぶ	81
映像に合わせてワイド画面を切り換える	82
■ ワイドモードの選びかた	82
■ ワイドモードについて	83
2 画面で楽しむ	84
音を一時的に消したいとき	86
番組タイトルやチャンネル番号などを知りたいとき	86
ステレオや 2 ケ国語音声に切り換える	87
■ 二重音声放送のとき	87
■ ステレオ放送のとき	87
字幕放送を見るには	87
インフォメーションを確認する	88
■ お知らせ・ボードを見る	88
■ カード情報を見る	88
本体で操作する	89

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク連携
を楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

テレビ放送を見る

本機は、地上デジタル放送（地デジ）、BS デジタル放送（BS）および 110 度 CS デジタル放送（CS）をご覧になることができます。

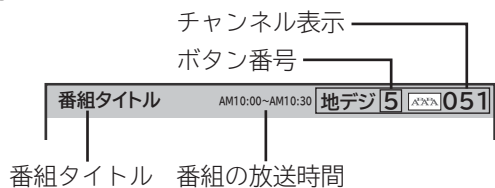
1 電源を押す

本体のスタンバイ / 受像ランプが緑色に点灯し、前に見ていたチャンネルが現れます。
電源を切るときは、もう一度押します。

- スタンバイ / 受像ランプが消灯しているときは、リモコンでは電源は入りません。本体の電源ボタンを押してください。

2 地デジ BS CS を押して、ご覧になりたいデジタル放送を選ぶ

地デジ BS CS を押すと、最後に選んでいたチャンネルが選局されます。



- BS+を押してからチャンネルボタン番号を押すと、BS 放送の拡張プリセットチャンネルを選局できます。

3 チャンネルボタンで選ぶ

1 あ～12# でチャンネルを選ぶ

画面右上に選んだチャンネルが表示されます。
表示は約 6 秒で自動的に消えます。



- 音量ボタンを使ってチャンネルを順送りでも選ぶこともできます。
- デジタル放送によって複数チャンネルで放送されている場合、チャンネルボタンで選んだあと、音量ボタンを使ってサブチャンネルを選ぶこともできます。

番号で直接選ぶ（番号入力選局）

選局したいチャンネル番号があらかじめ分かっている場合は、3桁のチャンネル番号を入力して選局できます。

① Ch番号入力を押す

チャンネル番号入力画面が表示されます。



②ご覧になりたいチャンネル番号を入力する（1あ～10#）

例：チャンネル番号 021 を選局する場合



- BS や CS デジタル放送をご覧になっているときは、チャンネル番号入力の前に、BS、CS が表示されます。
- 地上デジタル放送の場合、3桁のチャンネル番号が県外の放送局と重複する場合があります。この場合は、4桁目の番号（枝番）を入力してください。

番組やチャンネルのその他の選びかた

■番組表 73

（番組表を見ながら選局や予約ができます。）

■番組検索（さがす）76

（番組の一覧を見ながら選局や予約ができます。）

4 番組を楽しむ（視聴する）

そのまま楽しむことができます。

現在時刻以降の番組

自動的に視聴したい番組に切り換える「視聴予約」が可能です。

予約の方法については 96 をご覧ください。

視聴制限対象になる番組

ご覧になるには、暗証番号の入力が必要です。
（視聴制限「する」に設定されている場合）

視聴制限の対象になる番組を選んだ場合 202 をご覧ください。

設定方法については、視聴制限の設定 202 をご覧ください。
お買い上げ時、視聴制限は「しない」に設定されています。

5 音量を調節する

音量の大きさが数字と音量バーで画面に表示されます。



大きくなる

小さくなる



（最大）



（最小）

お知らせ

BS+ボタンについて

- BS+は、BS 放送の拡張プリセットを選択するときを使用するボタンです。BS+のチャンネルボタン番号にプリセットされたチャンネルを選局できます。71

- BSまたはBS+ボタンにBS放送チャンネルをプリセットすることができます。

メモ

スタンバイ/受像ランプについて

- スタンバイ/受像ランプが赤色に点灯しているときは、電源は「スタンバイ」状態になっています。リモコンで電源を「入」にすることができます。
- スタンバイ/受像ランプが消灯しているときは、電源は「切」になっています。リモコンでは電源は入りません。本体の電源ボタンを押してください。
- スタンバイ/受像ランプが橙色に点灯しているときは、パワーセーブ状態になっています。**195**
 - ①パワーセーブ状態のとき、手順 **1** でリモコンの電源ボタンを押すと、スタンバイ/受像ランプが赤色に点灯し、電源が切れます。もう一度リモコンの電源ボタンを押すと電源は入ります。
 - ②パワーセーブ状態のとき、手順 **3** でチャンネルを選んだり、入力切替ボタンを押すことにより電源を入れることもできます。
- 電源を「入」にしたあと、画面が出るまではスタンバイ/受像ランプ(緑色)が点滅します。

チャンネルアップ/ダウン選局について

- チャンネルアップ/ダウンボタンにより、1チャンネルずつ順/逆送りで選局したり、選局可能な前後のチャンネル情報を表示しながら順/逆送りで選局することができます。**203**
- チャンネルスキップ設定(**212**, **215**)により順逆送りするチャンネルが異なります。
- チャンネルアップ/ダウンできるチャンネルは、BS、CS、地上デジタルの各サービスモード内だけとなります。

地上デジタル放送について

地上デジタル放送をご覧になるときは、地上デジタルチャンネル設定(CH合せ(地域名))**209**を行うことが必要です。

番組タイトル表示について

選局時の「番組タイトル表示」を表示しないようにできます。**203**

番号入力選局について

チャンネル番号を正しく入力しなかったときや約5秒以内に次の番号を押さなかったときは、選局動作をしません。

お買い上げ時のプリセット設定について

お買い上げ時のプリセット設定は、下表の通りです。プリセットされているチャンネルは変更ができます。**214**

ボタン番号	BS		BS ⁺		CS	
①	101ch	NHK BS1	BS192	WOWOW ライブ	055ch	ショッピングチャンネル
②	102ch	—	BS193	WOWOW シネマ	100ch	e2 プロモ
③	103ch	NHK BS プレミアム	BS201	スター・チャンネル 2	—	—
④	141ch	BS 日テレ	BS202	スター・チャンネル 3	—	—
⑤	151ch	BS 朝日	BS231	放送大学	—	—
⑥	161ch	BS-TBS	BS234	グリーンチャンネル	—	—
⑦	171ch	BSJ(BS ジャパン)	BS236	BS アニマックス	—	—
⑧	181ch	BS フジ	BS238	FOX bs238	—	—
⑨	191ch	WOWOW プライム	BS241	BS スカパー!	—	—
⑩	200ch	スター・チャンネル 1	BS242	J SPORTS 1	—	—
⑪	211ch	BS11	BS243	J SPORTS 2	—	—
⑫	222ch	TwelV(トゥエルビ)	—	—	—	—

※チャンネル変更などにより選局できない場合もあります。(2014年1月現在)

お守りください

動作中に停電になったときのご注意

テレビが動作中に停電になった場合、停電の回復とともに電源が入ります。外出するときは、本体の電源プラグをコンセントから抜いておいてください。

お知らせ

- 電源を入れたときは、画面が出画するまで15秒程度の時間がかかることがあります。
- 電源を入れて画面が出画するとき、デジタル放送の場合でもチャンネル番号表示はされますが、ロゴマークは表示されないことがあります。
- 選んだ番組によって、以降の操作が異なります。
 - ・視聴制限の対象になる番組を選んだとき **202**

テレビ放送を見る（つづき）

データ放送を見る

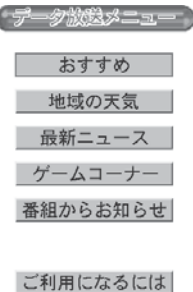
デジタル放送を視聴中に、天気予報やニュースなどいろいろな情報をデータ放送でご覧になることができます。データ放送の内容や操作方法は放送局、番組により変わります。ここでは、一般的な操作方法について説明します。

1 連動データボタンを押す

データ放送画面が表示されます。
画面表示以外のメニュー画面などを表示している場合、メニュー画面などを終了させてから連動データボタンを押してください。

2 で項目を選び、決定を押す

項目の選択方法や選択状態を示す方法、操作するボタンなどは番組によって異なります。画面の指示に従って操作してください。



3 データ放送を終了したい場合は、画面の指示に従って操作する

指示がない場合は、連動データボタン、戻るボタンで終了できる場合もあります。

お知らせ

- データ放送画面は、チャンネルや画面内容によっては、表示されるまでにかなり時間がかかる場合（2分位）がありますが、故障ではありません。
- 操作のしかたは番組の内容によって異なります。画面の指示に従って次のボタンを使用します。
カーソルボタン / 戻るボタン / 数字ボタン (1~10) / カラーボタン (青、赤、緑、黄) / 決定ボタン / 連動データボタン

裏番組をチェックする

現在視聴している番組の裏番組情報（デジタル放送）をチャンネルを切り換えずに確認することができます。

1 を押し、で「裏番組」を選び、決定を押す

裏番組チェック画面が表示されます。



2 で放送（地上デジタル / BS デジタル / CS デジタル）を選択し、でチャンネルを選択する

番組情報を確認することができます。

裏番組を選局するには

決定を押す

3 を押す

終了します。

お知らせ

- ラジオ / データ放送視聴中は利用できません。

電子番組表 (G ガイド) で好みの番組を選ぶ

本機はデジタル放送の番組表を、新聞のテレビ欄のように表示できます。
表示される番組は、BS、CS、地上デジタル放送ごとにサービス別で表示されます。

1 番組表を押す

デジタル放送を見ているときに[番組表]を押すと、受信している放送の番組表画面が表示されます。

2 番組を選ぶ

- 放送中の番組を選び、[決定]を押すと番組説明が表示されます。また、その番組を選局するときは「選局する」を選び[決定]を押します。
- これから放送される番組を選び、[決定]を押すと、予約画面になります。予約の方法については 96 をご覧ください。
- 左右端から[左右]で1チャンネルごとに表示チャンネルが切り換わります。
- 上下端から[上下]で1時間ごとに、表示時間が切り換わります。
- [戻る]でページを切り換えることができます。
- 番組表の表示内容を変更することができます。74

3 戻るを押す

終了します。

メモ

- 放送局の都合により、番組が変更になることがあります。このようなときは、実際の放送と番組表の内容が一致しないことがあります。
- 放送局によって複数のチャンネルで放送されている場合、選んでいるチャンネルの番組表の右または左にサブチャンネルが縦の青色の帯で表示されます。[左右]でサブチャンネルの番組表を選び表示することができます。

お知らせ

- 番組情報は、本機内部に事前に受信した内容が表示されます。お買い上げ時や電源を入れたときなどは、しばらく何も表示されないことがあります。
- 番組情報は送られていない場合もあります。番組情報が表示されていないときは、放送中の時間でも選局できません。
- 番組間が青色で表示されている部分には、番組名を表示できない放送時間の短い番組が存在します。
- 現在時刻より数時間前までの番組を表示することができます。
- CHスキップ設定で「スキップ」を「する」にしたチャンネルは表示されません。212 215
- 番組によっては、前の番組の終了時間と次の番組の開始時間が1分間重なって表示される場合があります。これは、秒単位を繰り上げまたは繰り下げ処理をして表示しているもので、故障ではありません。

番組表画面について (「標準」表示の場合)

表示している放送 [地上] [BS] [CS] で切り換えができます。

表示中の日付 [青] / [赤] で前日 / 翌日への切り換えができます。

録画予約番組マーク [録]

現在時刻 AM10:53

視聴予約番組マーク [視]

チャンネル表示

番組表 (テレビ) | 地上 | 地上 | BS | CS | 18(月) | 19(火) | 20(水) | 21(木) | 22(金) | 23(土) | 24(日) | 25(月)

放送局	1	2	3	4	5	6	7	8
AIQ放送	01	02	03	04	05	06	07	08
00 柴崎慶介のニュースダイジェスト	00 教育の現場〜ゆとり教育の30ウルトラキッズ大行進	00 格闘スペシャル「世界最強バトル勃発」伝統の柔術家が、不敵のキックボクサーが、最強のプロレスラー	00 今日のお昼はこれにしよう〜熱海30アートで遊ぼう	00 特選名作時代劇 勲善悪編③	00 韓国ドラマ「流水の別れ」	00 ヒットチャートスクランブル	00 韓流人気ドラマ「夕陽の果てに」	
00 今日の世界「米・英・仏の日本在住ジャーナリストに聞く」	00 忍者ハヤテ丸 30 世界紀行	54 お天気情報	00 歌謡バラエティ「最新ポップス特集」	00 スーパーキングの大冒険	00 世界の遺跡	00 スポーツニュース「期待の4番バッター」	00 クイズロケイス	
00 地球サイエンス「地球誕生の秘密に迫る! 驚異の2時間スペシャル」司会・大野幸太郎	00 世界のニュース 30 30のすすめ	00 2人の名探偵「5番殺人事件」25年前に起きた謎客事件	00 ☆世界のペットたち大集合▽各県の可愛い子犬や子猫がソ	00 ゆかいなアチャちゃん	00 ドラマズバシヤル「家族の微笑み」	00 お笑い選手権 新ネタで笑わせますスペシャル	00 マジックの天才! Qがやって来た!	
00 アニメスペシャル「おぼっちゃげ vs 魔人ゴン1」	00 アニメスペシャル「おぼっちゃげ vs 魔人ゴン1」	54 お料理のコツ	00 ☆報道特番「緊急指令24時! 眠らない男たち」	00 名作アニメシリーズ「緑の谷のジョコラ」	54 わが家の夕食	00+「恋はファンキーモンキー」モザイクを指す裕美に立ち	00 まんぷく食べ歩き「北海道はおいしいどう」	
00 世界の歌 旅情漂うスコットランド民謡	00 ケン&マツの本日も笑い飛ばします	00 スポーツアドバイス「ゴルフ入門」	00 日本の名山「富士山」	00 キュメンタリー「特集」	00 田口一郎が行く! ニュース最前線	00 大討論 日本の未来はこれからどうなる? これからどう	00 今日のスポーツ特集	
00 テレビ通販		00 スポーツニュース「東京ドーム試合結果」	00 各地の天気	00 ニュース	00 健康特集	00 あなたも芸術家	00 テレビで買いもの	

録画予約するには、[録] で予約したい番組を選択して [決定] を押してください

ひとことガイド表示 / 番組情報表示 74

メニューで設定変更できます。74

選択した番組を一発録画予約できます。99

G ガイドパネル広告 視聴中の番組

パネル広告の詳細を表示します。

予約一覧画面を表示します。104

複数チャンネルで放送されている場合、縦の青色の帯が表示されます。

おすすめ番組マーク★ 77

ネットワーク連携

お好みや使用状態に合わせて設定する

個別に設定したいとき

困ったときは

その他

電子番組表 (Gガイド) で好みの番組を選ぶ(つづき)

お好みに合わせて設定する

お好みに合わせて、電子番組表の表示内容を変更することができます。

1 番組表を押す

番組表が表示されます。



2 設定を押す、設定したい項目を選び、決定を押す

設定内容を選び決定を押します。

設定項目	設定内容
標準 / チャンネル別表示	「標準」：新聞のテレビ欄のように表示します。 「チャンネル別」：一つのチャンネルを曜日ごとに表示します。
マルチ表示	マルチ表示したい放送(「地デジ」、「BS/CS」)を選び決定を押すと、チェックマーク <input checked="" type="checkbox"/> が表示され、「マルチ表示する」に設定されます。設定を解除したいときは、再度放送を選び決定を押します。 「マルチ表示する」：1つのチャンネルに複数サービスがある場合、複数のサービスを表示します。 「マルチ表示しない」：1つのチャンネルに複数のサービスがある場合、任意の1チャンネル分を表示します。表示されないチャンネルは縦の青色の帯で表示されます。
テレビ / データ / ラジオ	テレビ、データ放送、ラジオのサービスに切り換えることができます。 サービスが行われていない場合は、選択できません。
ジャンル色分け	番組のジャンル別(映画、ドラマ、アニメ、スポーツ、音楽)に色分けすることができます。 色分けしたいジャンルを選び決定を押すと、チェックマーク <input checked="" type="checkbox"/> が表示されます。 設定を解除したいときは、ジャンルを選び決定を押します。
画面デザイン	画面の配色を「マイルドグレー」または「クールブラック」に設定することができます。 お買い上げ時は「マイルドグレー」に設定されています。 ●番組表の画面デザインを変更すると、予約一覧、予約設定の画面にも反映されます。110
ガイドエリア表示	「操作ガイド」：操作ガイド表示エリアに、操作ガイドを表示します。(お買い上げ時の設定) 「番組情報」：操作ガイド表示エリアに、カーソルで選択された番組の番組情報を表示します。
番組表並び替え	番組表のチャンネルの並びを「チャンネル番号順」または「標準」に設定することができます。 お買い上げ時は「チャンネル番号順」に設定されています。

- [黄]：表示数 / 文字サイズを切り換えます。
「8列 / 文字サイズ小」：8ch × 6時間または 8日 × 6時間の範囲を表示します。
「6列 / 文字サイズ大」：6ch × 4時間または 6日 × 4時間の範囲を表示します。
「4列 / 文字サイズ大」：4ch × 3時間または 4日 × 3時間の範囲を表示します。

3 設定が終了したら 戻るを押す

お知らせ

番組表について

番組表のチャンネル表示の並び順を任意に変更することはできません。

Gガイドパネル広告について

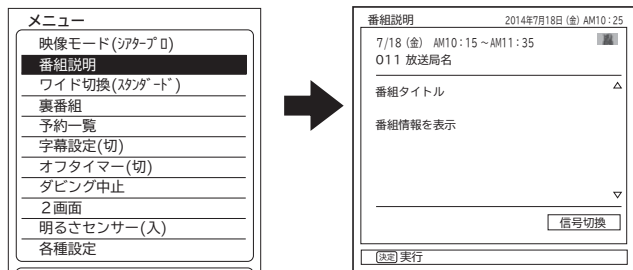
Gガイドパネル広告は、表示されないことがあります。(Gガイドデータ未取得時および電源オン直後)この場合は、あらかじめ本機で準備している画像を表示します。

番組説明を見る

本機はデジタル各放送局の番組データを利用し、現在ご覧になっている番組の画面上に、番組タイトルや放送時間などの情報を表示することができます。見る一覧画面で録画した番組の番組情報も表示することができます。

1 を押し、 で「番組説明」を選び、 を押す

番組説明画面が表示されます。



△▽マークが表示されているときは、1画面に表示しきれない番組説明があります。 で表示を切り換えることができます。

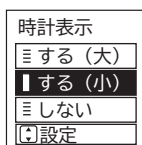
2 を押す

終了します。

現在時刻を表示する

1 を押す

時計表示モード切替画面が表示されます。



3 を押す

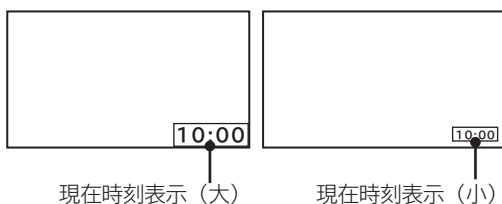
終了します。

2 で「する(大)」または「する(小)」を選び、 を押す

する(大)：現在時刻を大きく表示します。

する(小)：現在時刻を小さく表示します。

しない：現在時刻を表示しません。



現在時刻表示(大)

現在時刻表示(小)

- 時刻表示は、テレビ放送または外部入力の映像を視聴しているときに表示します。2画面時は表示されません。
- 他の画面表示が表示されているときは、一時的に時刻表示オフになります。

番組検索（さがす）でお好みの番組を選ぶ

おすすめ番組、注目番組、詳しくさがす（ジャンル、出演者、キーワード、お好み）で、見たい番組や録画したい番組を素早くさがすことができます。

■ おすすめ番組画面について

前ページ表示

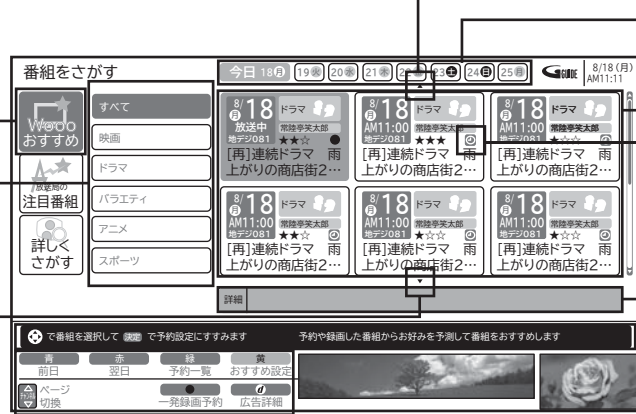
表示がある場合、チャンネルアップ△で前ページへの切替ができます。

おすすめ番組タブ表示

ジャンル分類タブ表示

次ページ表示

表示がある場合、チャンネルダウン▽で次ページへの切替ができます。



選択している日にち

おすすめ番組

録画予約 / 視聴予約マーク

- 🕒 (赤): 録画予約
- 🕒 (青): 視聴予約
- (赤): 録画中マーク

おすすめ番組案内

ひとことガイド表示

操作に関する説明が表示されます。

操作ガイド

操作ボタンが表示されます。

■ 注目番組画面について

前ページ表示

選択している日にち

カテゴリーが「すべて」の時は、日付が表示されます。8日目以降の番組の場合は、「来週」、「もっと先」の表示になります。

注目番組タブ表示

カテゴリータブ



注目番組

Gガイドデータにより、リスト表示で表示される場合があります。

録画予約 / 視聴予約マーク

- 🕒 (赤): 録画予約
- 🕒 (青): 視聴予約
- (赤): 録画中マーク

注目番組詳細内容

視聴中の番組

次ページ表示

G ガイドパネル広告

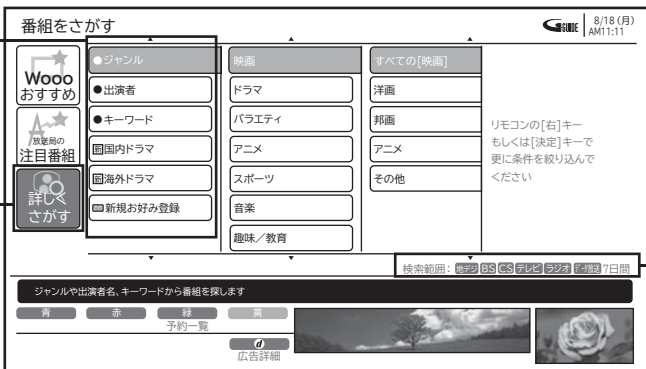
🕒で広告の詳細を表示します。

■ 詳しくさがす画面について

検索タブ表示

ジャンル、出演者、キーワード、お好みから番組をさがすことができます。

詳しくさがすタブ表示



検索範囲表示

番組の検索範囲を表示します。

201

× モ

現在時刻の表示は放送局から送られてきます。

おすすめ番組一覧でさがす

「Wooo おすすめ」は、予約登録や録画した番組情報をもとに、ご利用されている方のお好みを日立独自の技術で解析し、将来の番組の中からおすすめの番組を表示する機能です。

準備

お買い上げ時またはおすすめ履歴の初期化¹⁹⁸を行ったときは、最初に初期設定画面が表示されます。設定方法については、「おすすめ番組機能の初期設定について」¹⁹⁷をご覧ください。

1 さがす を押す

番組をさがす画面が表示されます。

2 〇 で「Wooo おすすめ」を選び、 〇 / 決定 を押す

おすすめ番組画面が表示されます。



3 〇 でさがしたい番組のジャンルを選び、 〇 / 決定 を押す

4 〇 で番組を選び、決定 を押す

予約設定 / おすすめ番組詳細画面が表示されます。



☆☆☆：おすすめ度合い表示
(★~★★★★)

お知らせ

- CS放送は、おすすめ番組としておすすめされません。
- 予約設定画面で、「この番組に興味が無い」を選ぶと、関連する番組をおすすめしないように学習します。
- おすすめ番組の更新は、1日1回行ないます。更新する時間は、録画予約などの状態によって変更されます。

注目番組一覧でさがす

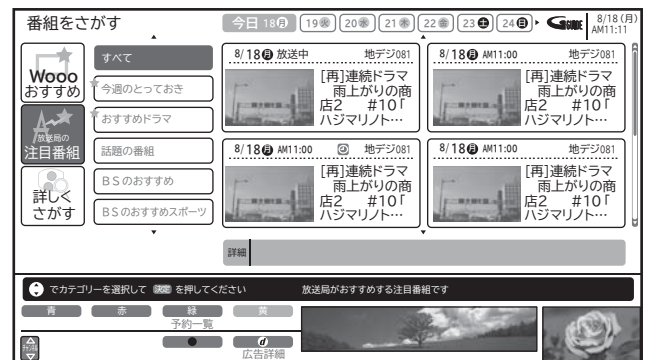
放送局がおすすめする番組一覧から、ご覧になりたい番組を録画予約したり、番組を素早くさがすことができます。

1 さがす を押す

番組をさがす画面が表示されます。

2 〇 で「注目番組」を選び、 〇 / 決定 を押す

おすすめ番組画面が表示されます。



3 〇 でさがしたいカテゴリジャンルを選び、 〇 / 決定 を押す

4 〇 で番組を選び、決定 を押す

予約設定 / 注目番組詳細画面が表示されます。

お知らせ

- Gガイド情報が未取得の場合は、注目番組一覧に番組は表示されません。²³⁰
- 使用状況によっては表示しないこともあります。²³⁰
- Gガイド情報は変更になることがあります。
- 日付情報が無い場合は予約できません。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク
連携を楽しむ

個別に設定
したいとき

お好みや使用状態
に合わせて設定する

困った
ときは

その他

番組検索（さがす）でお好みの番組を選ぶ（つづき）

ジャンル、出演者、キーワード、お好みで番組をさがす

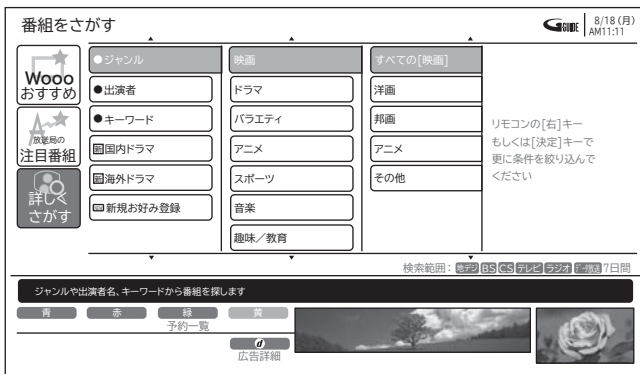
4つのグループ（ジャンル、出演者、キーワード、お好み）から番組を検索することができます。
お好み設定で、ジャンルやキーワードなどを設定したいときは、199をご覧ください。

1 さがす を押す

番組をさがす画面が表示されます。

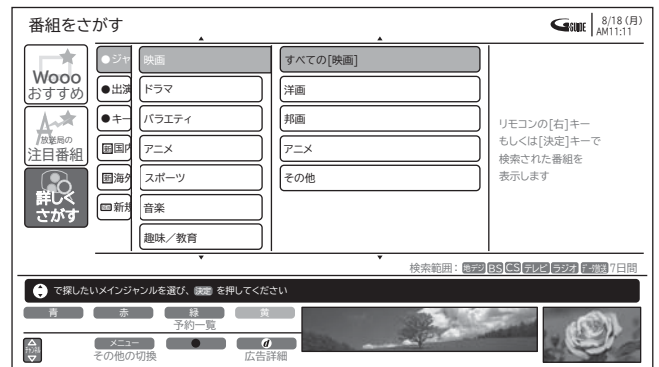
2 ① で「詳しくさがす」を選び、 ② / 決定 を押す

詳しくさがす番組画面が表示されます。



② ① で「メインジャンル」を選び、 ② / 決定 を押す

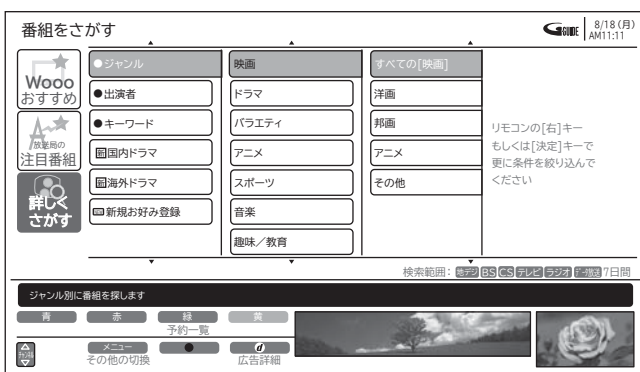
「サブジャンル」が表示されます。



3 ジャンルで番組を探す

① ① で「ジャンル」を選び、 ② / 決定 を押す

「メインジャンル」が表示されます。



③ ① で「サブジャンル」を選び、 ② / 決定 を押す



④ ① で番組を選び、決定 を押す

予約設定画面が表示されます。

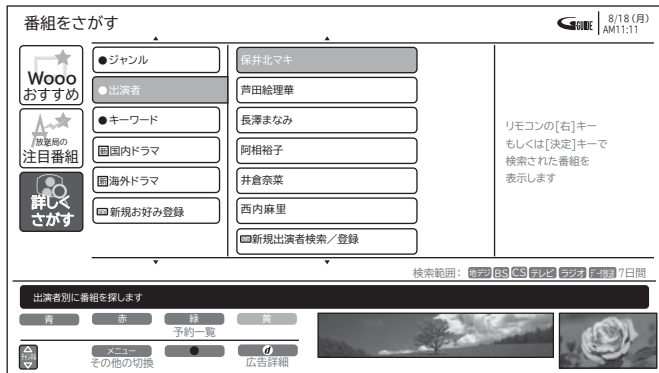
- 検索するジャンルによっては、すべて表示されるまでに時間がかかることがあります。




出演者で番組を探す

Gガイドの出演者情報から該当する番組の検索を行うことができます。

- ①  で「出演者」を選び、 /  を押す

出演者検索画面が表示されます。



- ②  で登録した出演者名を選び、 /  を押す




出演者で検索された番組が表示されます。




- ③  で「番組」を選び、 を押す

予約設定画面が表示されます。


新規出演者を登録するには

- ①  で「新規出演者検索／登録」を選び、 /  を押す

- ②  で「あ行～わ行」-「出演者」を選び、




 を押す

出演者が追加されます。

- 「あ行～わ行」は、リモコンの数字キーでも直接選択できます。同じボタンを続けて押すと、同じ行内を順番に表示します。
- Gガイド情報が未取得の場合は、登録できません。
- おすすめ番組設定の「よく録画する出演者」からも「出演者」を登録できます。**198**
- 登録している「出演者」を選んで  を押すと、「出演者」を削除できます。
- 出演者は最大7名まで登録できます。




キーワードで番組を探す

番組記号（新番組や字幕放送など）やユーザーが任意に登録したキーワードから番組検索を行うことができます。

- ①  で「キーワード」を選び、 /  を押す

キーワード検索画面が表示されます。



- ②  で「新番組」などのキーワードを選び、 /  を押す

キーワードで検索された番組が表示されます。





- ③  で「番組」を選び、 を押す

予約設定画面が表示されます。

かんたん
操作ガイド
はじめに
テレビを
設置する
外部機器を
接続する
テレビを
楽しむ
番組を
録画・予約する
録画番組・写真
などを楽しむ
接続した
機器を楽しむ
インターネット
サービスを楽しむ
ネットワーク
連携
を楽しむ
お好みや使用状態
に合わせて設定する
個別に設定
したいとき
困った
ときは
その他

番組検索（さがす）でお好みの番組を選ぶ（つづき）

新規マイキーワードを登録するには

- ①  で「新規マイキーワード登録」を選び、
 / **決定**を押す



② キーワードを入力する

文字の入力については、「文字入力する」[134](#)をご覧ください。

- 登録している「キーワード」を選んで **赤** を押すと、「キーワード」を削除できます。
- キーワードの文字数は、最大 15 文字まで登録できます。
- キーワードは、最大 7 個まで登録できます。

お好みで番組を探す

番組のジャンルやユーザーが設定したキーワード、出演者を複数組み合わせることで番組検索を行うことができます。

- お買い上げ時は、以下の「お好み検索」が設定されています。
 - ・  国内ドラマ
 - ・  海外ドラマ
- お好み検索を設定/変更したいときは、[199](#)をご覧ください。

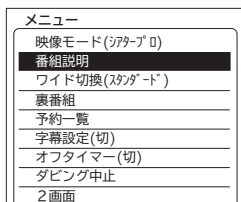
複数の映像、音声からお好みのものを選ぶ

番組により、映像や音声などの信号を切り換えて楽しむことができます。切り換え可能な信号の内容は番組によって異なります。切り換えた信号が有料な場合もあります。字幕表示の設定もできます。字幕表示の設定はメニューからできます。 **87**

1 を押し、 で「番組説明」を選び、

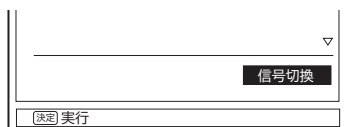
を押し

番組説明画面が表示されます。

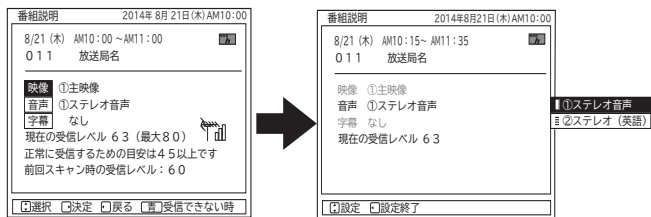


2 「信号切換」で、 を押し

信号切換画面が表示されます。



3 で設定する項目を選び、 / を押し、 で設定する



映像	複数の映像がある場合は切り換えができます。マルチビュー放送の場合、映像の切り換えに連動して音声も自動で切り換わります。
音声	複数の音声がある場合は切り換えができます。
字幕	複数の字幕がある場合は切り換えができます。「なし」を選択すると字幕は表示されません。

4 設定が終了したら / を押し

5 を押し

終了します。

お知らせ

- 映像や音声の名称が放送局側から送られている場合は、送られてきた名称を表示します。
- 字幕のある番組で一度字幕ありに設定すると、字幕のある番組では常に字幕を表示します。
- お買い上げ時は、字幕は「なし」に設定されています。
- 複数の音声があるデジタル放送の番組を TS モードで USB HDD やカセット HDD に録画し再生した場合、通常再生のときは複数の音声を切り換えることができますが、1.3 倍再生および 0.8 倍再生では複数の音声を切り換えることができません。通常再生に戻してから音声を切り換えてください。

メモ

- 「信号切換」画面で、受信レベルを確認することができます。
- メニューの「各種設定」-「初期設定」-「受信設定」-「受信設定(地上デジタル)」または「受信設定(BS・CS)」-「CH 合せ」画面からも確認できます。 **209** , **214**

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク連携
を楽しむ

好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

映像に合わせてワイド画面を切り換える

本機は横長のワイド画面を採用していますので、現行テレビ放送の映像も、映画など横長サイズの映像も、ワイド機能を使って画面一杯に拡大してお楽しみいただけます。

さらに映像を上下に移動させて見やすい位置にすることもできます。

ワイドモードの選びかた

1 **ワイド切機**を押す

メニュー「各種設定」-「画面設定」画面の「ワイド切機」でも設定できます。

3 設定が終了したら**戻る**を押す 終了します。

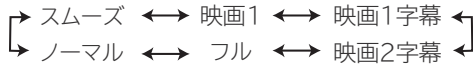
2 **○**でワイドモードを選び、

○ / **決定**を押す

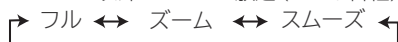
○ または **ワイド切機** を押すたびにワイドモードは、次のように切り換わります。

ワイド切機	
■	スムーズ
≡	映画1
≡	映画1 字幕
≡	映画2 字幕
≡	フル
≡	ノーマル
ⓐ	設定

- ハイビジョン以外のデジタル放送(4:3番組)・ビデオ入力時



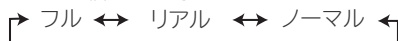
- ハイビジョン以外のデジタル放送(16:9番組)



- ハイビジョンのデジタル放送・ビデオ入力時



- HDMI PC信号入力時



※ハイビジョン(HD): 1080i、1080p、720p
ハイビジョン以外(SD): 480i、480p

- 地上デジタル、BS・CS デジタル放送またはコンポーネント/HDMI入力の16:9映像で画面の左右に帯がついた4:3映像をご覧になるときに、映像を拡大することができます。デジタル放送モードまたは入力モード毎に選択することができます。

- ・フル(スタンダード) : オリジナルの画面の左右に帯が付いた映像
- ・ズーム : 水平方向に画面一杯まで拡大した映像
- ・スムーズ : 4:3映像を画面中央の真円度を保ち、水平方向に画面一杯に拡大した映像。

- ワイドモードは、デジタル放送(USB HDD/カセットHDD再生含む)や入力モードごとに設定することができます。

- お買い上げ時は、デジタル放送(USB HDD/カセットHDD再生含むSD)、ビデオ入力時は「スムーズ」が設定されています。

- 設定したワイドモードは電源を切っても記憶されています。

- ラジオ放送などの映像のない番組や受信途中で映像情報を取得できない場合は、正しく切り換えできないことがあります。

- HDMI PC信号入力時は、入力信号により選択できるワイドモードが異なる場合があります。

お知らせ

- このテレビは、各種の画面モード切り換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選択すると、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意のうえ、画面モードをお選びください。

- このテレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、ワイド機能を使った拡大状態で使用されますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

- ワイド映像でない従来(通常)の4:3の映像をスムーズモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。

- 「フルHD」モードは、ハイビジョン番組をオリジナルな映像で楽しむためのモードです。本来の映像を画面内に表示することができますが、番組により映像の周辺にドット状のノイズなどが見えることがあります。このようなときは「スタンダード」に設定してご覧ください。

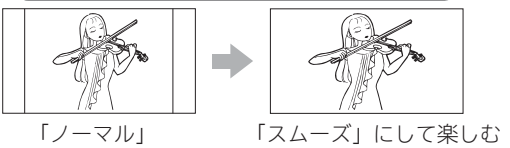
ワイドモードについて

	ノーマル 通常の 4:3 の映像は中央に映ります。		フル 横方向を圧縮して記録された映像（スクイーズ映像）を横方向に画面一杯まで拡大します。ハイビジョン以外のデジタル放送（16:9 番組）を楽しむときなどにも使用します。 スタンダード ハイビジョン番組を楽しむときなどに使用します。 フル HD ハイビジョン番組をオリジナルな映像で楽しむときなどに使用します。画面サイズはスタンダードより表示領域が広くなります。
	スムーズ 4:3 の映像を画面中央の真円度を保ち、水平方向を画面一杯にし、垂直方向に約 10% 拡大します。ドラマなどのスタジオ番組に最適です。		
	映画 1 ビスタサイズの映画などを水平・垂直両方向に約 30% 拡大します。上下に黒帯の入った映像で放送されている映画などを迫力の画面で楽しめます。		
	映画 1 字幕 字幕付のビスタサイズの映像に最適です。	16:9放送 	ズーム デジタル放送またはコンポーネント / HDMI 入力 1080i、1080p、720p の 16:9 映像で左右に帯のある映像を拡大することができます。 4:3 の映像を水平方向に画面一杯に拡大します。
	映画 2 字幕 字幕付のシネスコサイズの映像に最適です。（お買い上げ時の画面位置は +10 に設定されています。）		
	ノーマル (HDMI PC 信号入力時) 入力信号と同じアスペクト比になるように圧縮・拡大処理して表示します。	16:9放送 	スムーズ デジタル放送またはコンポーネント / HDMI 入力 1080i、1080p、720p の 16:9 映像で左右に帯のある映像を拡大することができます。 4:3 の映像を画面中央の真円度を保ち、水平方向を画面一杯にし、垂直方向に約 10% 拡大します。
	フル (HDMI PC 信号入力時) 入力信号の解像度、アスペクト比によらず縦、横いっぱいになるように圧縮・拡大処理して表示します。		
	リアル (HDMI PC 信号入力時) 入力信号の 1 画素を、パネルの 1 画素に対応させて表示します。		

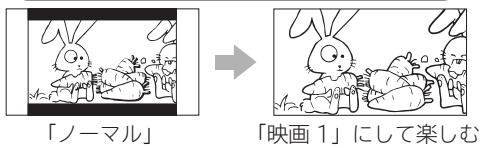
メモ

ワイド機能の上手な使いかた

通常の 4:3 映像



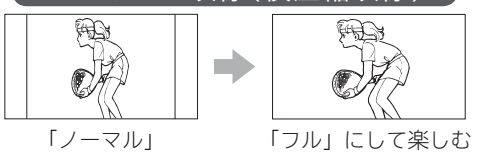
上下に黒帯のある映像



上下に黒帯があり字幕のある映像



スクイーズ映像（横圧縮映像）



コンポーネント入力時のワイドモードについて

ビデオ 1 のコンポーネント入力端子に D 端子ケーブルで 480i、480p 信号を入力したときは、アスペクト比制御信号を検出して、自動的にワイドモードを切り換えます。（メニューの「各種設定」-「画面設定」-「ワイド制御信号検出」の設定が「する」のとき 193）

HDMI 入力時のワイドモードについて

HDMI1、2、3、4 の HDMI 入力端子に HDMI ケーブルで 480i、480p 信号を入力したときは、アスペクト比制御信号を検出して、自動的にワイドモードを切り換えます。（メニューの「各種設定」-「画面設定」-「ワイド制御信号検出」の設定が「する」のとき 193）

2画面で楽しむ


デジタル放送の番組と本機の外部入力に接続したレコーダーなどの映像を、2画面で楽しむことができます。

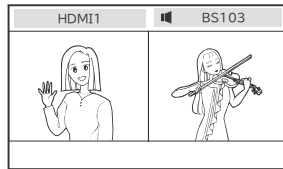
1 を押し、 で「2画面」を選び、 を押す

- デジタル放送と外部入力を2画面で表示できます。
- 録画番組再生中、番組録画中、ダビング中、デジタルチャンネルのデータ放送、AVネットワーク再生中、AVネットワーク配信中、SDメモリーカードの「写真・ビデオを見る」画面、インターネット（アクトビラ）画面は、2画面で見ることはできません。

2 画面切り換え


 で左画面と右画面を切り換える

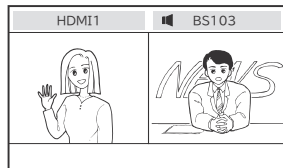
 表示が選ばれた画面を示します。







3 チャンネル切り換え

 でチャンネルを切り換える




 を表示しているデジタル放送画面のチャンネルが切り換えられます。







- 左画面を選んでいる場合も同様に、チャンネルを切り換えることができます。
- チャンネルボタンでも、切り換えることができます。
- HDMI1～4、ビデオ1、ビデオ2、RGBに切り換えるときは、 で切り換えてください。
- デジタル放送に切り換えるときは、、、 で切り換えてください。



4 番組説明を表示したり設定を変更するには

①  を押し、 で設定したい項目を選び、 を押す

サブ設定項目（※）がある場合は  でサブ設定項目を選び、 /  を押す

② 設定が終了したら   を押す

設定項目		内容
番組説明	—	番組説明画面が表示されます。 
字幕設定	—	字幕設定画面が表示されます。
ヘッドホン設定	ヘッドホンモード※	1/2
	ヘッドホン音量※	0～60

5  を押すと  表示の画面が1画面となって2画面を終了します



お知らせ

- 外部入力（ビデオ入力、RGB入力）同士の2画面表示はできません。
- 2画面表示をする前に視聴していた画面が左画面になります。ただし、2画面表示ができない組み合わせの場合は、別の画面に切り換わることがあります。
- 録画番組再生中、番組録画中、ダビング中またはAVネットワーク配信中は、2画面を表示することはできません。
- CATVホームターミナルを接続してCATVの番組をご覧になっている場合は、ホームターミナル1台でCATVだけの番組を2つ同時に2画面でお楽しみいただくことはできません。
- AVネットワークにて映像・音楽の再生、静止画表示・スライドショー表示中は、2画面表示できません。

メモ

2画面について

- 2画面で表示できる組み合わせは、以下の○印です。

左画面	右画面		
	地上デジタル放送	BS・CS デジタル放送	外部入力 (ビデオ入力, RGB入力)
地上デジタル放送	×	×	○
BS・CS デジタル放送	×	×	○
外部入力 (ビデオ入力, RGB入力)	○	○	×
USB HDD 再生	×	×	×
インターネット	×	×	×

- 地上デジタル、BS・CSデジタル放送の16:9映像、ビデオ1のコンポーネント入力、HDMI1～4の場合、ワイド画面のまま表示されます。



- 字幕設定を「入」にすると、2画面（左画面）でも字幕を表示することができます。**87** 右画面選択時は字幕の設定はできません。

音を一時的に消したいとき

電話がかかってきたとき、来客のときなどに便利です。

1 消音を押す

音が消えて、画面に図のような表示が出ます。もう一度押すと、もとの音量に戻ります。



押した瞬間

メモ

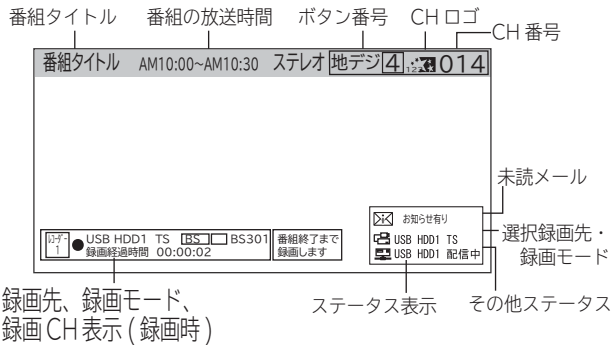
- 「消音」を押しても光デジタル音声出力の音声は消音されません。
- 消音にしたままでも音量 を押すことにより、音量の設定を変えることができます。音を出すときは、もう一度「消音」を押すか、音量 を押してください。
- 「シアターモード」時は、AV アンプの音が消音されます。

140

番組タイトルやチャンネル番号などを知りたいとき

1 番組表示を押す

ご覧のチャンネルの番号、番組タイトル、録画モード等が画面に表示されます。表示は約 6 秒で自動的に消えます。



マークについて

このマークは、デジタル放送の未読メールがあるときに表示されます。表示を消すこともできます。203

お知らせ

外部入力の場合は

- 外部入力の場合は、入力端子に接続した機器に合わせて表示を書き換えることもできます。67
- HDMI/DVI 入力の場合は、解像度も表示します。52

デジタル放送時の音声モード表示について

サラウンド・ステレオ番組のときは、「ステレオ」部の表示は「5.1ch」、「3/1ch」または「3/2ch」と表示されます。

画面表示例

	地上デジタル放送		BS デジタル放送		CS デジタル放送
			BS	BS+	
モノラル放送時	地デジ 1 012	1 012-1	BS 1 BS103	BS 3+ BS201	CS 3 CS100
ステレオ放送時	ステレオ 地デジ 1 012	1 012-1	ステレオ BS 1 BS103	ステレオ BS 3+ BS201	ステレオ CS 3 CS100
二重音声放送時	主 地デジ 1 012	1 012-1	主 BS 1 BS103	主 BS 3+ BS201	主 CS 3 CS100

●USB HDD/ カセット HDD 録画 / 再生のとき

各動作モードが表示されます。94、110 などをご覧ください。

●外部入力の場合

ビデオ入力の場合 コンポーネント ビデオ 1
ビデオ入力番号

※コンポーネント表示は、ビデオ 1 入力に D 端子ケーブルを接続したときのみ表示されます。

RGB 入力の場合 H:47.7kHz V:59.8Hz RGB
周波数

※周波数表示は、 を押したときのみ表示されます。

HDMI 入力の場合 H:1920 V:1080 HDMI 1
解像度 HDMI 入力番号

※解像度表示は、 を押したときのみ表示されます。

ステレオや2ヶ国語音声に切り換える

二重音声放送およびステレオ放送 (USB HDD/ カセット HDD 再生含む) のときには、2ヶ国語 (二重) 音声、ステレオ音声など音声内容を選ぶことができます。

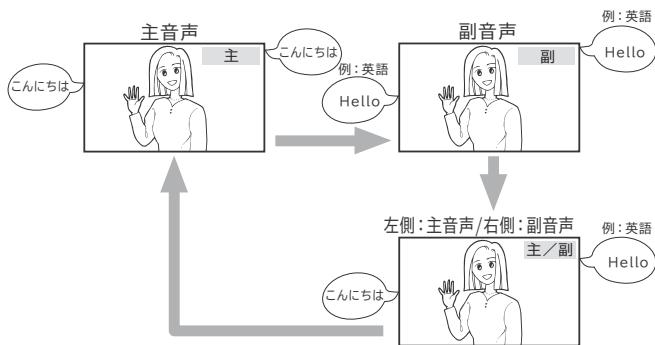
二重音声放送のとき


ステレオ放送のとき

ステレオ放送が始まると自動的にステレオ音声になります。

1 音声切替 を押す

ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。



●画面に音声モードが表示されている時に、 を押して切り換えてください。

お知らせ

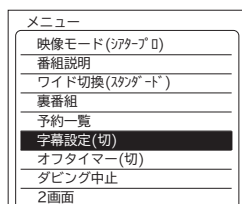
- デジタル放送では、複数音声の番組が放送される場合があります。複数音声放送の場合も、音声切替ボタンで音声内容を選ぶことができます。
- 複数の音声がある場合は、以下のように先頭に数字が表示されます。
 - ・第一音声の主の場合…………… ①主
 - ・第二音声がステレオの場合…… ②ステレオ
- メニュー「番組説明」の信号切替でも切り換えることができます。**81**
- 複数の音声があるデジタル放送の番組を TS モードで USB HDD やカセット HDD に録画し再生した場合、通常再生のときは複数の音声を切り換えることができますが、1.3 倍再生および 0.8 倍再生では複数の音声を切り換えることができません。通常再生に戻してから音声を切り換えてください。
- ステレオ番組やモノラル番組のときは、音声切替ボタンを押しても、音声は切り換わりません。
- モノラル番組のときは、音声切替ボタンを押しても表示されません。

字幕放送を見るには

字幕のある番組では字幕を表示することができます。

1 を押し、 で「字幕設定」を選び、

 を押す



2 で切 / 入を設定する

「入」: 字幕のある番組では字幕を表示します。
「切」: 字幕は表示されません。
お買い上げ時は、字幕は「切」に設定されています。



3 設定が終了したら を押して、メニューを消す

お知らせ

- 字幕のある番組で一度字幕ありに設定すると、字幕のある番組では常に字幕を表示します。
- 複数の字幕がある場合は、メニュー「番組説明」の信号切替で切り換えることができます。**81**
- 字幕設定を「入」にすると、2画面(左画面)でも字幕を表示することができます。

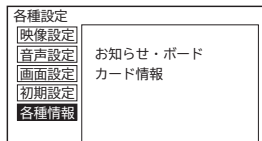
インフォメーションを確認する

「お知らせ・ボード」を見る

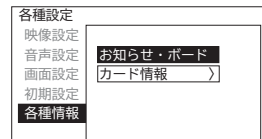
お知らせは、デジタル放送している局からお客さまへ送られるメッセージです。内容を必ず確認してください。ボードは、CS放送での「放送局からののお知らせ」です。ご連絡には、ソフトウェアを書き換えるためのダウンロード情報などがあります。

26の操作で「各種設定」の「各種情報」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

- 1 ①で「各種情報」を選び、
② / 決定を押す

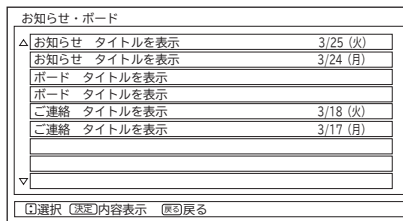


- 2 ①で「お知らせ・ボード」を選び、
② / 決定を押す

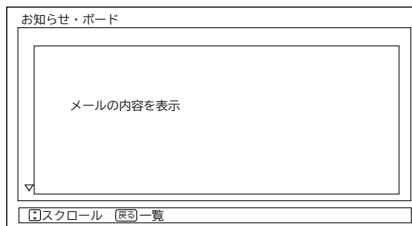


- 3 ①で見たいお知らせ・ボードを選び、
決定を押す

内容を確認していないお知らせの場合、お知らせ(未読)またはご連絡(未読)と表示されます。



- 4 内容を確認する
続きの内容を見るときは、③を押します。



- 5 ④を押して、メニューを消す

お守りください

B-CASカードが挿入されていないとお知らせは受信できません。

お知らせ

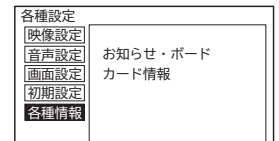
放送局から送られてくるお知らせは31通まで記録されます。31通を超えた場合、古いお知らせから自動的に削除されます。

カード情報を見る

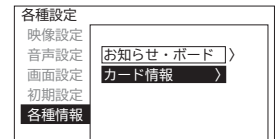
B-CASカードの番号や動作の確認ができます。

26の操作で「各種設定」の「各種情報」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

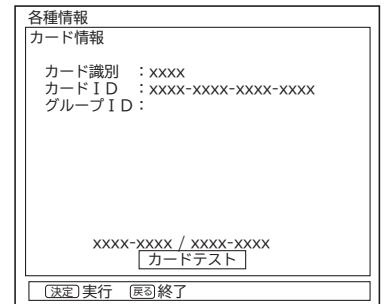
- 1 ①で「各種情報」を選び、
② / 決定を押す



- 2 ①で「カード情報」を選び、
② / 決定を押す



- 3 カードテストを行う場合は、決定を押す



- B-CASカードが正常な場合は、「正常に動作しています」と表示されます。
- 正常に動作していない場合は、「B-CASカードを挿入する(重要)」をご覧になり、カードが正しく挿入されているかなどをご確認ください。37

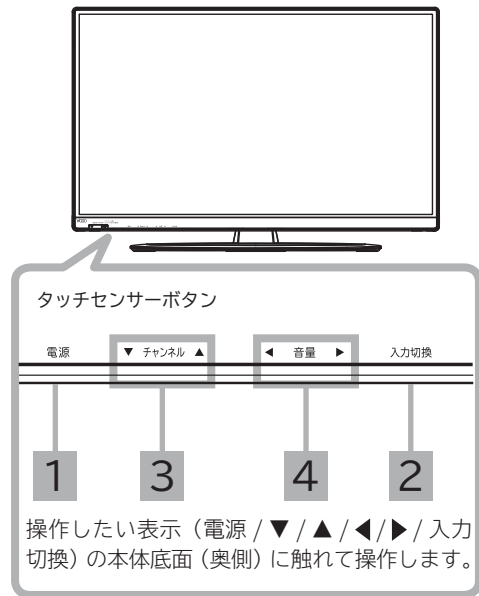
- 4 ④を押して、メニューを消す

お知らせ

グループIDは表示されないことがあります。

本体で操作する

お手近にリモコンがないときは、テレビ本体での操作もできます。



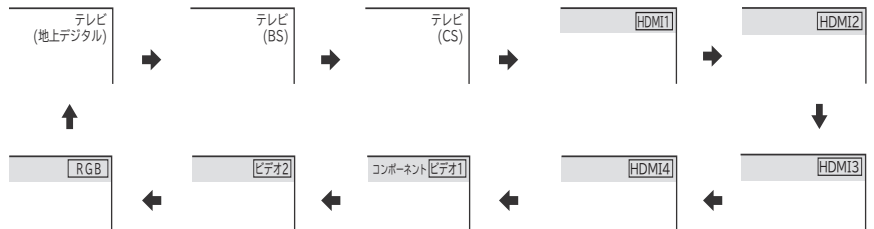
1 電源を入れる

本体の電源ボタンを押すと電源が入り、スタンバイ / 受像ランプが緑色に点灯します。

- 電源を切るときは、本体の電源ボタンを押します。スタンバイ / 受像ランプが消灯し、電源が切れます。
- スタンバイ / 受像ランプが消灯しているときは、リモコンでは電源は入りません。本体の電源ボタンを押してください。

2 入力切換ボタンで「テレビ」を選ぶ

入力切換ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。(お買い上げ時)



- 地上デジタル放送を選択するには、地上デジタルチャンネルの設定 (CH 合せ (地域名)) 209 を行うことが必要です。
- ビデオ1 / コンポーネント入力端子は、D 端子ケーブル接続時にはコンポーネント入力 (D4 映像入力) が優先されます。

3 チャンネルを選ぶ

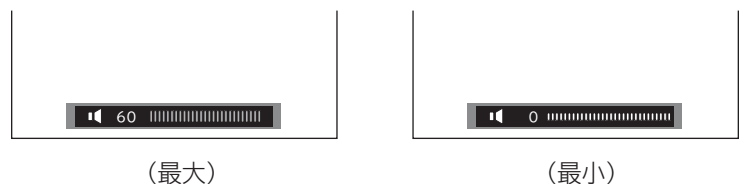
ボタンを押すごとに、チャンネルを順逆送りで選局することができます。

地上デジタル、BS、CS デジタル放送は選んだ番組によって、以降の操作が異なります。

- 視聴制限の対象になる番組を選んだとき 202

4 音量を調節する

音量の大きさが数字と で画面に表示されます。



メモ

入力スキップ設定について

ご使用にならない入力端子がある場合、入力切換ボタンを押したとき飛び越し (スキップ) させることができます。67

チャンネルアップ / ダウン選局について

空きチャンネルの飛び越し選局の設定をすると、空きチャンネルを飛び越して放送されているチャンネルを早く選局することができます。

- 地上デジタル放送のとき 212
- BS・CS デジタル放送のとき 215

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク
連携
を楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

番組を録画・予約する

録画する..... 92

- 録画について 92
- 時間を指定して録画する（クイックタイマー録画）..... 94
- 途中でクイックタイマー録画をやめるには 95

録画予約する..... 96

- 番組表や番組検索（さがす）から番組を予約する 96
- 番組表や番組検索（さがす）から一発録画予約する 99
- マニュアル予約する 100
- 予約の確認、取り消しをする 104

録画する

録画について

重要 録画する前に必ずお読みください。

本機でデジタル放送を録画する場合は、USB HDD/ カセット HDD を接続してください。接続や登録、取り外しについては「USB HDD/ カセット HDD を接続・登録する」[61](#)～[63](#)をご覧ください。

USB HDD/ カセット HDD は精密機器です。USB HDD/ カセット HDD に振動・衝撃を与えないでください。

録画モードと録画時間

本機の内蔵 HDD に録画できる時間の目安です。

録画モード	入力	デジタル放送		録画映像
		HDD 容量 1TB	HDD 容量 2TB	
TS HD/SD		約 90 時間 (SD 放送の場合は 約 270 時間)	約 181 時間 (SD 放送の場合は 約 543 時間)	ハイビジョン / 標準画質
TSE(高画質・2倍) HD/SD		約 200 時間	約 400 時間	ハイビジョン相当
TSX4(高画質・4倍) HD/SD		約 400 時間	約 800 時間	
TSX8(高画質・8倍) HD/SD		約 800 時間	約 1600 時間	

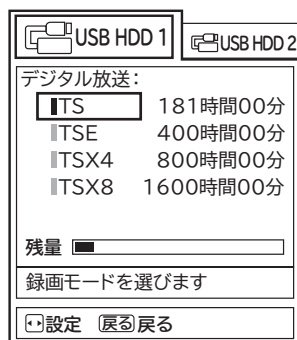
お知らせ

● TSE/TSX4/TSX8 録画モードについて

ハイビジョン相当の画質ですが、受信状態や番組のシーンによってはブロックノイズが発生したり本来の放送画質とは異なる場合があります。

USB HDD/ カセット HDD の残量を確認するには

-  を押すと、各録画モードで録画できる時間と残量が表示されます。



お知らせ

- USB HDD/ カセット HDD への録画は、録画モードにより映像の情報量に合わせてデータの記録量を変化させる方式（可変ビットレート方式：VBR）を採用しているため、表示される残量と実際に録画できる時間が異なる場合があります。残量表示が少ないときは、あらかじめ不要な番組を削除し、余裕がある状態で録画してください。
- 録画モードの TS は、HD 放送の番組を録画するときの録画時間です。SD 放送（480i）の番組の場合は、HD 放送時の約 3 倍程度が目安となります。
- USB HDD の容量が 2TB（テラバイト）を超える場合は、2TB まで使用できます。

デジタル放送の著作権保護について

- 本機では、著作権保護によりコピー禁止の情報が付加されている放送番組や映像ソフトは、録画することができません。
- セキュア非対応のカセット HDD はコピーフリー（コピー制限なし）のデジタル放送のみ録画可能です。コピーワンス（1 回録画可能）やダビング 10 のデジタル放送は録画できません。セキュア対応のカセット HDD を推奨します。
- ダビング 10 のデジタル放送番組を USB HDD に録画した場合、「USB HDD」⇒「カセット HDD」へ 10 回までのダビング（9 回コピー +1 回ムーブ）が可能ですが、カセット HDD に直接録画した場合は、コピーワンス（1 回録画可能）の録画となり「カセット HDD」⇒「USB HDD」への再ダビング（コピー）はできません。カセット HDD へダビング（コピー）する可能性のある番組は、必ず USB HDD に録画してください。

USB HDD/ カセット HDD に録画するときのご注意について

- 電源ボタンを押してから、USB HDD/ カセット HDD が起動するまでは、録画番組、録画などの USB HDD/ カセット HDD をアクセスする操作はできません。準備中のメッセージが出る場合は、しばらく待ってから操作してください。
- ラジオ放送およびデータ放送は、録画することができません。
- 連続録画時間は最大で 24 時間です。24 時間を経過すると録画は自動的に停止します。
- USB HDD/ カセット HDD の残量が約 2.5G バイト以下になると録画開始時にメッセージが表示されます。
- 録画中に停電になった場合、最後の 1 分の録画は記録されません。
- 録画を一時停止することはできません。
- 約 15 秒以下の録画はできません。録画開始から 15 秒以内に録画を停止した場合は、録画は保存されません。
- 外部入力、RGB 入力の録画はできません。
- テレビ放送に連動したデータ放送 **72** は TS モードで録画されますが、録画したあとで再生した場合、データ放送の内容によっては操作できない場合があります。
- デジタル放送において、受信状況が悪い状態（画面に四角のノイズ（ブロックノイズ）が出たり、映像、音声途切れたりする状態）で録画を行なうと、電波の異常が原因により録画の先頭が切れたり、途中で録画が途切れたりすることがあります。またこの場合、録画時間表示と実際の再生時間が異なる場合があります。
- 録画する放送の内容によっては、残量表示時間より録画できる時間が短くなる場合があります。
- デジタル放送の録画では、放送番組毎に録画番組の情報が登録されます。
- 録画中に録画が禁止されている番組または映像になると録画を停止します。それまでの内容が HDD に録画されます。
- 保存できる録画番組の数は、最大 999 個です。
- 録画予約の操作については「録画予約する」**96** をご覧ください。
- 停電などの原因により録画が途中で中断された場合、再び電源を入れても録画は再開されません。また、録画された番組を正しく再生できないことがあります。
- 見る一覧 **108**、番組表 **73** を表示しているときは、録画操作はできません。
- 録画中は、メニュー、番組表、録画番組などの画面表示の動作が遅いときがありますが、故障ではありません。
- TSX4/TSX8 でカセット HDD に録画した番組は、日立 01、02、UT700 シリーズ、IV-R1000 では再生できません。
- デジタル放送を TS モード以外の録画モードで録画した場合、複数の映像や音声を送られている番組でも、選択された 1 種類の映像、音声の録画となります。また、番組に付随しているデータ放送も録画できません。デジタル放送を再生時も同様にお楽しみいただきたい場合は、「TS」モードで録画することをおすすめします。
- TS モード以外の録画モードで録画した番組を再生すると、CM の映像シーンが乱れたり、表示されなくなる場合があります。
- メニュー等の画面表示部分は、録画されません。
- 録画した番組を再生中に、番組説明を表示することはできませんが、表示される内容は放送されている情報の一部となります。
- デジタル放送を TS モード以外の録画モードで録画すると、シーンの切り換わりや動きの激しいシーンではブロックノイズが発生する場合がありますが、故障ではありません。
- デジタル放送の受信状況が悪いときに、TS モード以外の録画モードで録画すると、一時的に映像や音声が進んだり止まったりする場合があります。画面に映っている映像よりも悪くなります。これは、入力電波にノイズが入りテレビ内部で再圧縮処理ができなくなるもので故障ではありません。

本機以外の Wooo 録画テレビで カセット HDD に録画された番組の再生について

- 本機は、本機以外の Wooo 録画テレビでカセット HDD に録画された TS、TSE、TSX4、TSX8、TSX24 モードや XP、SP、LP モードの録画番組の再生に対応しています。
- デジタル放送を TS モード以外の録画モードで録画された番組の場合、複数の映像や音声を送られている番組でも、選択された 1 種類の映像、音声の録画となっています。また、番組に付随しているデータ放送も録画されていません。
- TS モード以外の録画モードで録画した番組を再生すると、CM の映像シーンがみだれたり、表示されなくなる場合があります。
- TS モード以外の録画モードで録画した番組の番組説明を表示した場合、録画した番組によっては映像、音声欄が表示されないことがあります。

録画する（つづき）

ダブル録画（2番組同時録画）

本機は、デジタル放送を2番組同時に録画または予約録画できます。

- 地上デジタル放送を視聴しながら、地上デジタル放送を2番組同時録画できます。
- BS・110度CSデジタル放送を2番組同時に録画または予約録画する場合は、BS・110度CSデジタル放送は録画中のチャンネルのみ視聴できます。
- 視聴予約はレコーダー2の予約として扱われます。レコーダー2の録画予約と視聴予約の開始時刻が重なっているときは予約できません。
- 同じレコーダーで予約が重なる場合は、予約できません。もう1つのレコーダーに予約の重なりがなければ、レコーダーを切り換えることにより予約することができます。
- 重複予約の詳細については、102をご覧ください。

時間を指定して録画する（クイックタイマー録画）

視聴中の番組を録画する時間を選んで、USB HDD/カセット HDD に録画することができます。

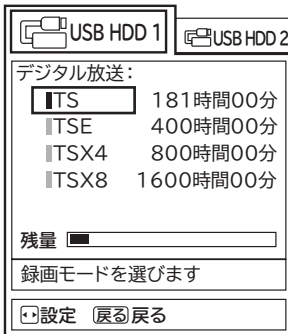
1 録画したいチャンネルを選ぶ

2 を押す

録画モードと残量が表示されます。
録画できる残量があることを確認してください。

3 または で録画する USB HDD * を選択し、 で録画モードを選ぶ



* : USB HDD 登録番号 1 ~ 8



4 を押す


録画が開始されます。



- 「レコーダー2」で録画を開始します。
録画時間を変更するときは、 で録画時間を選び、 を押します。
・デジタル放送：番組終了 / 30分 / 1時間 / 2時間 / 3時間 / 6時間の選択ができます。
- 設定した時間を経過したあと、自動的に録画を停止します。

すでに録画している番組がある場合



- 「レコーダー1」または「レコーダー2」で録画を開始します。
- すでにクイックタイマー録画を行っている場合は、確認メッセージが表示されます。
新しく録画を行ったり、先行しているクイックタイマー録画の終了時間を変更することもできます。
中止する場合は、「なにもしない」を選んで、 を押します。

途中でクイックタイマー録画をやめるには

1 ■停止を押す

終了確認メッセージが表示されます。

2 ○で「レコーダー1の録画を停止します」または「レコーダー2の録画を停止します」を選び、(決定)を押す

- 中止する場合は、「なにもしない」を選んで、(決定)を押します。

お知らせ

クイックタイマー録画について

- 「番組終了」を選択すると、番組終了時刻まで録画を行ないます。
- クイックタイマー録画中は、「画面表示」ボタンを押すと画面に録画の残り時間が表示されます。
- クイックタイマー録画中に録画ボタンを押すと、録画時間を変更することができます。操作ガイド画面に従って操作してください。
- クイックタイマー録画または予約録画時は、リモコンまたは本体の電源ボタンで、電源を「スタンバイ」または「切」にしても録画をつづけます。
- 追いかけて再生 [114](#) や同時に録画、再生を行っている場合は、クイックタイマーを設定、解除することはできません。設定や解除を行う場合は、再生を停止してください。
- クイックタイマー録画は、レコーダー2で録画されます。ただしレコーダー2で録画中のときはレコーダー1で録画します。
- 録画予約開始時刻に、録画予約と同じレコーダーでクイックタイマー録画している場合は、クイックタイマー録画を停止して録画予約を開始します。もう一つのレコーダーが空いている場合は、録画予約のレコーダーを変更して録画します。(この場合、クイックタイマー録画は継続します)
- 録画予約開始時刻に、録画予約と異なるレコーダーでクイックタイマー録画している場合は、そのまま録画予約を開始します。 [102](#)
- USB HDD やカセット HDD が接続されていないときは、クイックタイマーの録画先として選択できません。

録画予約する

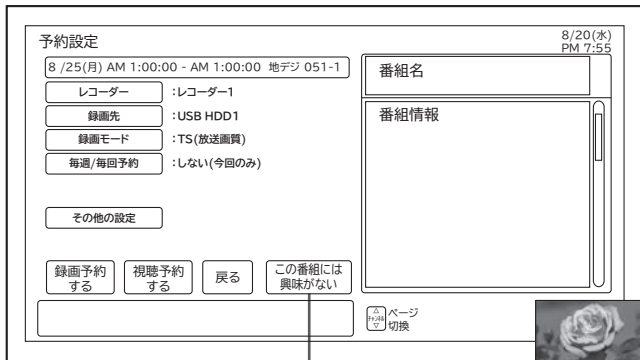
番組表や番組検索（さがす）から番組を予約する

まだ放送が始まっていない番組や放送中の番組を予約することができます。予約できる番組は50番組までです。番組表や検索（さがす）を利用して録画すると、番組の放送時間の変更に对应して録画することができます。

まだ放送が始まっていない番組を予約するとき

- 1 番組表 **73** や番組検索（さがす） **76** など、予約する番組を選び、**決定**を押す

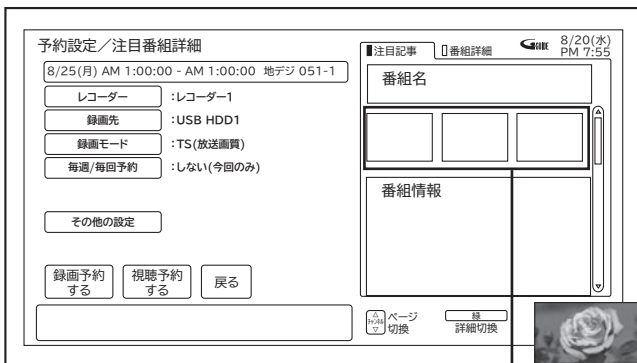
予約設定画面が表示されます。



おすすめ番組の場合に表示されます。

- おすすめ番組一覧から削除する場合は、「この番組には興味がない」を選び、**決定**を押します。ただし、変更内容の反映は翌日以降に行なわれます。

「注目番組一覧」からの予約設定画面



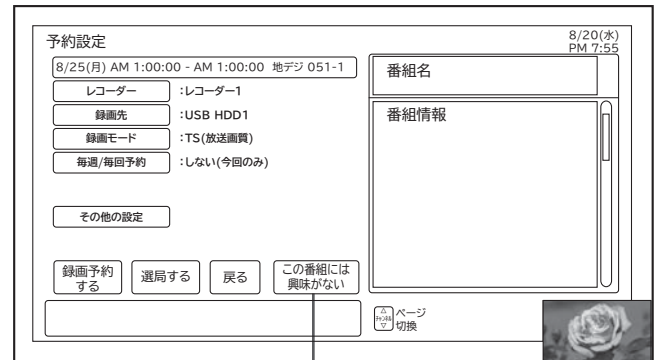
関連の画像データがある場合に表示されます。

- **緑**：注目記事 / 番組詳細を切り換えることができます。
- 9日目以降の番組は、日時指定によるマニュアル予約と同じ扱いになります。予約録画後、予約一覧画面では、番組名、注目記事などの番組情報は表示されません。

放送中の番組を予約するとき

- 1 番組表 **73** や番組検索（さがす） **76** など、予約する番組を選び、**決定**を押す

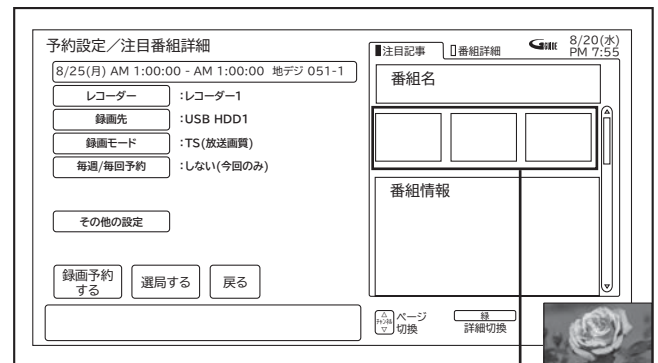
予約設定画面が表示されます。



おすすめ番組の場合に表示されます。

- おすすめ番組一覧から削除する場合は、「この番組には興味がない」を選び、**決定**を押します。ただし、変更内容の反映は翌日以降に行なわれます。

「注目番組一覧」からの予約設定画面



関連の画像データがある場合に表示されます。

- **緑**：注目記事 / 番組詳細を切り換えることができます。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワー
ク連携
を楽しむ

好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

2 レコーダーを選択する

○で「レコーダー」を選択し、
○ / 決定を押す

レコーダー	:レコーダー1
録画先	:USB HDD1

3 ○でレコーダーを選択し、○ / 決定を押す

○で下記モードが設定できます。
レコーダー1 / レコーダー2

レコーダー	レコーダー1
	レコーダー2

- 初期設定は、「レコーダー1」になります。
すでに「レコーダー1」に重複する予約がある場合は、「レコーダー2」に設定されます。

4 録画先を選択する

○で「録画先」を選
択し、○ / 決定を押す

レコーダー	:レコーダー1
録画先	:USB HDD1
録画モード	:TS (放送画質)

5 ○で録画先を選択し、○ / 決定を押す

○で接続された USB HDD が選択で
きます。

録画先	USB HDD1
	USB HDD2

- 初期設定は、前回の設定値になります。
すでに予約設定されている場合は、予約内容を表示します。

6 録画モードを選択する

○で「録画モード」を
選択し、○ / 決定を押す

レコーダー	:レコーダー1
録画先	:USB HDD1
録画モード	:TS (放送画質)
毎週/毎回予約	:しない(今回のみ)

7 ○で録画モードを選択し、○ / 決定を押す

○で下記のモードが選択できます。
TS/TSE/TSX4/TSX8

録画モード	TS (放送画質)
	TSE (高画質・2倍)

8 毎週 / 毎回予約を設定する

○で「毎週 / 毎回予約」を選択し、
○ / 決定を押す

毎週/毎回予約 : しない(今回のみ)

9 ○で好みの設定を選択し、○ / 決定を押す

○で下記の予約が選択できます。
しない / 毎週 (*) / 月~金 / 月~土 / 火~土 / 毎日
* : 選択した番組の曜日

毎週/毎回予約	毎週(水)
	毎週(木)
	毎週(金)
	...
	毎日

下記の予約が選択できます。
しない / 毎週(月) / 毎週(火) / 毎週(水) / 毎週(木) / 毎週(金) / 毎週(土) / 毎週(日) / 月~金 / 月~土 / 火~土 / 毎日
ただし、選択した番組の曜日が月曜日の場合は火~土、土曜日の場合は月~金、日曜日の場合は月~金、月~土、火~土は選択できません。

お知らせ

- 番組予約で、毎回予約を「しない」以外に設定した場合、番組の編成によっては予約が実行されない場合があります。実行されない予約は、予約一覧で重複アイコン [重複] で表示されます。
予約一覧については 104 をご覧ください。
- 毎週・毎回予約した番組は、次回登録時に同じ(または類似の)番組タイトルの番組を予約登録します。

録画予約する（つづき）

10 録画するフォルダ、更新などを設定するには

①で「その他の設定」を選択し、**決定**を押す

以下の設定項目が表示されます。

- ・フォルダ指定
- ・更新
- ・映像
- ・音声

録画するフォルダを選択する

①で「フォルダ」を選択し、**決定**を押す

レコーダー	:レコーダー1
録画先	:USB HDD1
録画モード	:TS (放送画質)
毎週/毎回予約	:しない(今回のみ)
フォルダ	:フォルダ1
更新	:する

●カセット HDD の場合、フォルダ指定を行うには、事前にフォルダを作成する必要があります。USB HDD の場合は、フォルダ 1～6 が初期設定されています。

②で録画するフォルダを選択し、**決定**を押す

③で下記のフォルダが選択できます。
なし / この番組名 / フォルダ 1 / フォルダ 2…

レコーダー	なし
録画先	この番組名
録画モード	フォルダ1
毎週/毎回予約	フォルダ2
フォルダ	フォルダ3
更新	フォルダ4
映像	フォルダ5
音声	フォルダ6
	フォルダ7

- フォルダ名は設定されたフォルダ名を表示します。131
- 「この番組名」を選択すると、番組タイトルをフォルダ名とした新規フォルダが作成されます。

お知らせ

視聴予約を行う場合

- 手順 2 で、「視聴予約する」を③で選択する。
視聴予約で選択できる項目が表示されます。
 - 毎週 / 毎回予約を設定する。
 - 「視聴予約する」を選んで**決定**を押す。
- 開始時刻になると予約されたチャンネルを選局します。
スタンバイ状態のときは自動的に電源が入ります。

連続録画予約時のご注意

- 番組表では放送時間が重なっていても、番組によっては放送開始時刻または終了時刻が秒単位になっているため、すでに予約設定している番組と放送時間が重なり予約できないことがあります。
このようなときは、マニュアル予約 100 で前の予約番組の終了時刻を 1 分早めるなどにより、予約時間が重ならないようにしてください。

更新を設定する

①で「更新」を選択し、**決定**を押す
毎回予約を設定すると、更新が選択できます。

毎週/毎回予約	:毎週(水)
フォルダ指定	:なし
更新	:しない

②で好みの設定を選択し、**決定**を押す

③で下記の設定ができます。
する / しない

毎週/毎回予約	更新
	する
	しない

毎回予約を設定しているとき、新しく番組を録画したときに前回録画した番組を削除するときは「する」に設定します。

予約実行時の映像、音声を設定する

④で「映像」または「音声」を選び、**決定**を押す、⑤で好みの設定を選択し、**決定**を押す

映像の場合

映像	① 映像
	② 映像

音声の場合

音声	主
	副
	主/副

11 ⑥で「録画予約する」を選択し、**決定**を押す

録画予約する

「番組表」または「番組検索」画面に戻ります。

お知らせ

- 予約実行時、B-CAS カードが挿入されていない、または B-CAS カードの条件によっては予約実行されません。
- 予約する番組が視聴制限の対象になる場合、制限解除画面が表示されます。
- 放送終了時刻の約 2 分前からは予約できません。
- 視聴予約をした場合、開始時刻から 2 分間は、他の予約の開始時刻を設定することはできません。
- 予約実行時の「映像」、「音声」を選択できる場合があります。ただし、選択するものがない場合は選択できません。
- 予約が登録されると本体前面の録画 / 予約ランプが橙色に点灯します。また録画中やダビング中は赤色に点灯します。
- 時間が連続した予約録画を行うと、前の予約録画が十数秒早く終了する場合があります。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワー
ク連携
を楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

番組表や番組検索(さがす)から一発録画予約する

番組表や番組検索(さがす)からかんたんに録画予約(一発録画予約)ができます。

予約後の注意点

番組を予約したあとは、次の点にご留意ください。

- 番組によっては放送時間が変更される場合があります。放送時間の変更に従って予約録画を行いたい場合は、メニューの放送時間変更対応の設定 203 を「する」にしてください。
- USB HDD またはカセット HDD に録画予約をした場合、USB HDD またはカセット HDD の残量が無い場合や足りない場合には録画できなかつたり、途中で録画が停止します。録画前に USB HDD またはカセット HDD の残量を確認してください。
- 時刻が未設定または時刻情報がない場合は、録画 / 予約ランプが橙色で点滅してお知らせします。

視聴予約した場合

- 予約開始時刻に自動的に電源を入れたいときは、リモコンの電源ボタンで電源を切ってください。本体の電源ボタンで電源を切ると、スタンバイ/受像ランプが消灯して視聴予約は無効となります。
- スタンバイ状態から電源が入った後、リモコンや本体操作のない状態が約3時間以上続くと、自動的に電源が切れてスタンバイ状態になります。

予約録画の停止について

- 予約録画実行中に、**■停止**を押すと予約録画を途中で停止することができます。操作ガイド画面に従って操作してください。
- USB HDD/ カセット HDD に録画している場合は、それまで録画していた内容は USB HDD/ カセット HDD に保存されます。

お知らせ

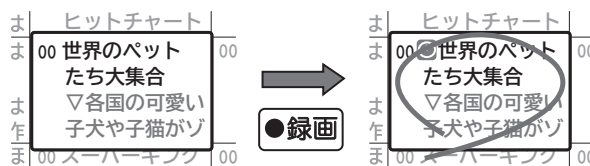
放送時間変更対応について

- メニューの「初期設定」-「機能設定」-「放送時間変更対応」を「する」に設定すると、実際に放送される時間に合わせて予約実行します。203
番組表の更新状態によっては追従できない場合があります。
- 視聴予約は放送時間変更に従えません。
- 毎週・毎回予約した番組は、次回登録時に同じ(または類似の)番組タイトルの番組を予約登録します。放送時間変更対応が「しない」に設定されている場合や同じ番組タイトルのものがない場合は、開始時刻を含む番組を予約登録します。番組表の更新状態により、正しく動作しない場合があります。

1 番組表 73 や番組検索(さがす) 76 で、
予約する番組を選ぶ

2 ●録画 ボタンを押す

番組に録画アイコンが表示されます。



番組表の場合

- 一発録画予約時は、以下の設定内容で録画予約されます。

「予約一覧」画面で、予約された番組の確認、予約内容の変更ができます。104

設定項目	設定内容
レコーダー	レコーダー1 ※予約が重複しているときは、レコーダー2となります。
録画先	録画予約の前の設定値
録画モード	録画予約の前の設定値
毎週/毎回予約	しない(今回のみ)
フォルダ指定	なし
更新	しない
映像	番組の規定値
音声	番組の規定値

お知らせ

- すでに録画予約済みの番組は、録画予約することができません。

録画予約する（つづき）

マニュアル予約する

予約したいチャンネル、開始・終了時刻、日付などを直接指定して予約します。現在より1ヶ月先までの番組を予約することができます。

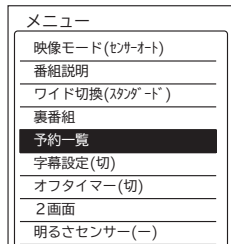
また、登録した予約内容を修正することができます。

重要 マニュアル予約では、視聴制限の対象になる番組の予約録画はできません。

1 を押す

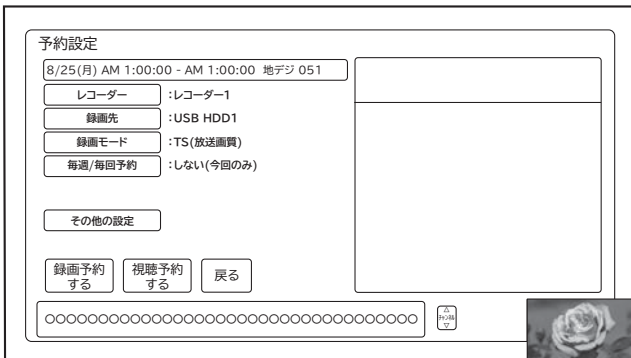
2 で「予約一覧」を選び、 を押す

予約一覧画面が表示されます。



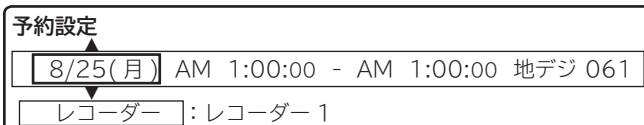
3 で「録画予約 視聴予約」タブの予約番組欄を選び、 ボタンを押す

予約内容を修正する場合は、修正したい予約を選び を押します。

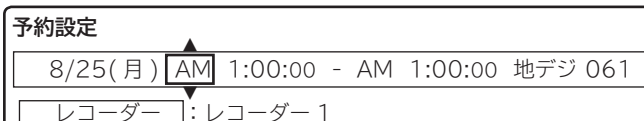


4 で「日付 / 開始 / 終了 / チャンネル」を選び、 / を押す

で日付を設定し、 を押す



5 で開始の「AM」または「PM」を設定し、 を押す



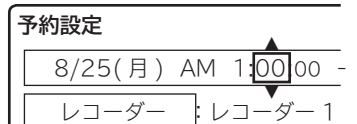
6 で開始の時間を設定し、 を押す

時間は、数字ボタンで直接入力することもできます。



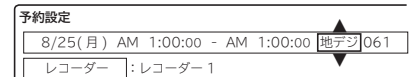
7 で開始の分を設定し、 を押す

分は、数字ボタンで直接入力することもできます。



8 手順5～7と同様に終了時刻を設定する

9 で放送の種類を選び、 を押す



放送の種類

- CS : CS デジタル放送
- BS : BS デジタル放送
- 地デジ : 地上デジタル放送

お知らせ

視聴予約を行なう場合

- 手順4で「視聴予約」を で選択する。視聴予約で選択できる項目が表示されます。
 - 日付 / 開始時刻 / チャンネルを設定する。
 - 毎週 / 毎回予約を設定する。
 - 「視聴予約する」を選んで を押す。
- 開始時刻になると予約されたチャンネルを選局します。スタンバイ状態のときは自動的に電源が入ります。

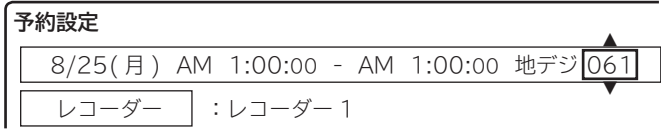
お知らせ

- マニュアル予約は、番組の放送時間の変更には対応できません。
- マニュアル予約時は、予約一覧には番組名は表示されません。
- 昼の12時は「PM0:00」、夜の12時は「AM0:00」に合わせてください。

かんたん
操作ガイド
はじめに
テレビを
設置する
外部機器を
接続する
テレビを
楽しむ
番組を
録画・予約する
録画番組・写真
などを楽しむ
接続した
機器を楽しむ
インターネット
サービスを楽しむ
ネットワーク
連携
を楽しむ
お好みや使用状態
に合わせて設定する
個別に設定
したいとき
困った
ときは
その他

マニュアル予約する (つづき)

10 ①でチャンネルを設定し、②を押す



- デジタル放送は、チャンネルボタンで3桁のチャンネル番号を直接入力することもできます。
- 地上デジタル放送では、チャンネルの枝番入力が必要な場合は、③で枝番を設定し、④を押します。

11 ①で「レコーダー」を選び② / ③を押す、④でレコーダーを選択して⑤ / ⑥を押す

- ⑦で下記のモードが選択できます。
レコーダー 1 / レコーダー 2
- 初期設定は、「レコーダー 1」になります。



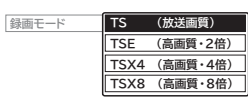
12 ①で「録画先」を選び② / ③を押す、④で録画先を選択して⑤ / ⑥を押す

- ⑦で接続している USB HDD が選択できます。



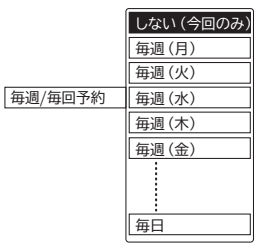
13 ①で「録画モード」を選び② / ③を押す、④で録画モードを選択して⑤ / ⑥を押す

- ⑦で下記のモードが選択できます。
- ・デジタル放送のとき
TS/TSE/TSX4/TSX8



14 ①で「毎週 / 毎回予約」を選び② / ③を押す、④でお好みの設定を選択して⑤ / ⑥を押す

- ⑦で下記の予約が選択できます。
- しない / 毎週 (月) / 毎週 (火) / 毎週 (水) / 毎週 (木) / 毎週 (金) / 毎週 (土) / 毎週 (日) / 月～金 / 月～土 / 火～土 / 毎日



15 ①で「その他の設定」を選択し、②を押す

- 以下の設定項目が表示されます。
- ・フォルダ指定
 - ・更新
 - ・映像
 - ・音声

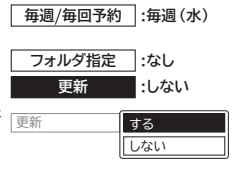
16 ①で「フォルダ指定」を選び② / ③を押す、④で録画するフォルダを選択して⑤ / ⑥を押す

- ⑦で下記のフォルダが選択できます。
なし / フォルダ 1 / フォルダ 2...
- カセット HDD の場合、フォルダ指定を行うには、事前にフォルダを作成する必要があります。HDD の場合は、フォルダ 1 ~ 6 が初期設定されています。



17 ①で「更新」を選び② / ③を押す、④でお好みの設定を選択して⑤ / ⑥を押す

- ⑦で下記の設定ができます。
- 更新 / しない
- 毎回予約を設定しているとき、新しく番組を録画したときに前回録画した番組を削除するときは「する」に設定します。



18 ①で「映像」「音声」を選び② / ③を押す、④でお好みの設定を選択して⑤ / ⑥を押す



19 ①で「録画予約する」を選択し、②を押す

- 予約一覧画面に戻ります。



20 設定が終了したら、①を押して、予約一覧を終了する

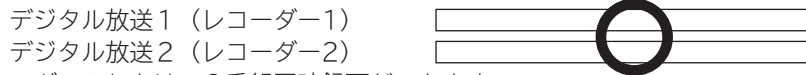
録画予約する（つづき）

重要

重複予約について

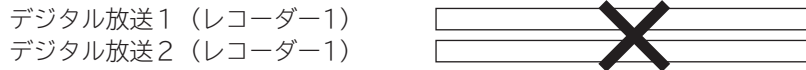
本機は、同じ時間帯の2つの番組を録画予約、またはクイックタイマー録画ができます。同時録画予約、クイックタイマー録画は、以下のような動作になります。

【例1】



- ・異なるレコーダーのときは、2番組同時録画ができます。

【例2】



- ・同一レコーダー内で予約が重複したときは、重複予約扱いとなりますので2番組同時録画はできません。同一レコーダー内で予約が重複したときは、もう一つのレコーダーに重複する予約がなければ、レコーダーを変更すると予約ができます。

【例3】



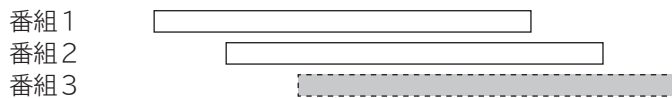
- ・録画予約開始時刻に、録画予約と同じレコーダーでクイックタイマー録画している場合は、クイックタイマー録画を停止して録画予約を開始します。（予約録画優先となります）ただし、もう一つのレコーダーが空いている場合は、録画予約のレコーダーを変更して録画します。（この場合はクイックタイマー録画は継続します）
- ・録画予約開始時刻に、録画予約と異なるレコーダーでクイックタイマー録画している場合は、そのまま録画予約を開始します。

【例4】



- ・クイックタイマー録画で、レコーダー1、2で同時にBS・CSの録画を行なっている場合は、BS・CSの視聴予約は実行されません。（スタンバイの場合は電源オンしますが、選局されません）

【例5】



- ・同じ時間帯に3つ以上の録画予約が重なると、設定画面にメッセージが表示され、3つ目の録画予約はできません。

お知らせ

更新録画について

- USB HDD/ カセット HDD に録画する場合、「更新」に設定していると、録画を行ない、前回録画した番組を削除します。更新録画した番組を削除したくない場合は、削除ロックを設定してください。
- 「更新」設定して録画した番組を再生中または AV ネットワーク配信中に、更新録画予約が開始された場合は、再生中番組は削除されません。この場合、今回録画される番組が次の更新録画の対象になります。
- 更新録画中に USB HDD/ カセット HDD の残量が無くなった場合、現在録画中の番組の録画が中断されます。なお、前回の録画番組は削除されます。
- 「更新録画」に設定している予約の内容を変更すると、次回から別の更新録画予約として扱います。この場合、前回録画した番組は削除されずに残り、次回録画した番組が以降の更新録画の対象になります。

予約実行について

- 録画予約開始時刻の約 55 秒前に、予約開始のメッセージが画面に表示されます。
- 電源スタンバイ状態で予約が実行される場合、開始時刻の約 5 分前に機能待機になります。録画終了後、電源スタンバイ状態に戻ります。
- 録画予約は、本体の電源ボタンで電源を「切」にしても予約は実行されます。
- 視聴予約は、本体の電源ボタンで電源を「切」にした場合は予約は実行されません。予約開始時刻に自動的に電源を入れたいときは、リモコンの電源ボタンで電源を切ってください。

予約録画の停止について

- 予約録画実行中に **■停止** を押すと、予約録画を途中で停止することができます。操作ガイド画面に従って操作してください。
- USB HDD/ カセット HDD に録画している場合は、それまで録画していた内容は USB HDD/ カセット HDD に保存されます。

USB HDD/ カセット HDD に録画する場合について




- 予約録画で USB HDD/ カセット HDD に録画する場合は、放送番組毎に録画番組の情報が登録されます。
- 予約録画では、放送番組毎に録画番組を分割し、USB HDD/ カセット HDD に保存します。

代行予約録画について

- 録画予約を設定したときは、USB HDD/ カセット HDD の接続や状態などを確認してください。以下のような原因で録画できない場合は、接続されている録画可能な USB HDD に録画されます。(代行予約録画)
 - ・ 予約録画が登録されている USB HDD/ カセット HDD が正しく接続されていない、カセット HDD が挿入されていない。
 - ・ 予約録画が登録されているカセット HDD が未フォーマットのカセット HDD が挿入されている。
- カセット HDD には代行予約録画は実行されません。

予約の確認、取り消しをする

「予約一覧」画面では、予約された番組の確認、取り消し、実行結果の確認ができます。













- 1  を押し、 で「予約一覧」を選び、 を押す
予約一覧画面が表示されます。



メニュー
映像モード(セガオート)
番組説明
ワイド切換(スタンダード)
裏番組
予約一覧
字幕設定(切)
オフタイマー(切)



- 2 予約内容を確認する

 で「すべて / 録画予約 視聴予約」タブを選択し、 で予約番組を選びます。

予約一覧
8/18(月)
AM 11:11

	実行	ロゴ	日付/時刻	チャネル	番組名	録画モード	録画先
<input type="checkbox"/>		1	8/25(月) AM10:00:00-AM11:30:30	地デジ 081	番組名	TSX4 1時間30分	
<input checked="" type="checkbox"/>			8/25(月) PM 1:55:00- --:--:--	地デジ 031-1	番組名		
<input checked="" type="checkbox"/>		1	8/25(月) PM 7:20:00-PM 8:00:00	地デジ 011	番組名	TSX4 40分	
<input checked="" type="checkbox"/>		1	8/26(火) PM 8:00:00-PM 9:30:00	地デジ 051	番組名	TSX4 1時間30分	
<input checked="" type="checkbox"/>		1	8/26(火) (月-金) 国 PM10:00:00-AM11:00:00	B S 151	番組名	TSX8 1時間00分	
<input type="checkbox"/>	重複	2	8/26(火) PM10:30:00-AM 0:45:00	地デジ 091	番組名	TSX4 2時間15分	
<input type="checkbox"/>		2	8/26(火) 毎(土) 国 PM10:45:00-PM11:00:00	B S 151	番組名	TSX8 15分	

予約内容を確認/変更するには、 で選択して  を押してください。この予約は、日時指定の予約になります。

青 新規予約
赤 削除
緑 実行/非実行
黄 文字の大きさ
 ページ 戻る
 切り換 戻る

予約種類 / 実行結果 タブ表示 (録画予約, 視聴予約, 実行結果)

予約番号 (録画先欄)


ひとことガイド表示 (操作に関する説明が表示されます。)

操作ガイド (操作ボタンが表示されます。)

日時指定予約 (マニュアル予約) 表示 (録画予約実行中)

視聴中の番組 (視聴予約)

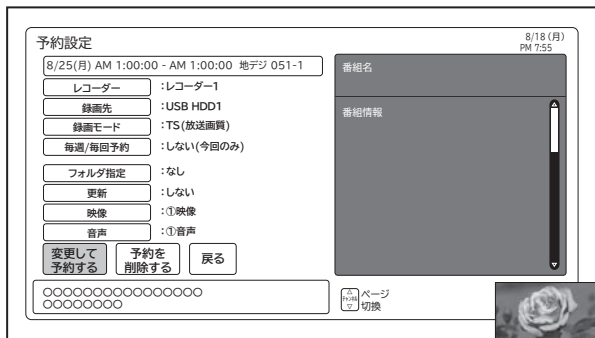
マークについて			
<input checked="" type="checkbox"/>	予約が設定されている番組	<input type="checkbox"/>	録画予約実行中
<input type="checkbox"/>	予約が一時的に未設定になっている番組	重複	番組編成の変更により予約が重複している番組 ※予約が実行されない可能性がありますので、予約内容を見直してください。

●  を押すと、表示文字の大きさ (中←→大) を切り換えることができます。

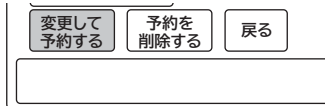
録画予約する (つづき)

2 予約内容を変更するには

- ①登録された予約を で選び、**決定**を押す
予約設定画面が表示されます。



- ②予約内容を変更して、 で「変更して予約する」
または「予約を削除する」を選び、**決定**を押す



- 「日付」「開始 / 終了時刻」「チャンネル」のいずれかを変更すると、マニュアル予約として扱われます。
- 詳しくは、マニュアル予約 **100** をご覧ください。

予約を一時的に実行しないようにするには

- ①登録された予約を で選び、**緑**を押す
②実行設定確認で「はい」を選び、**決定**を押す



チェックマーク「」が未設定になることを確認します。

未設定 ⇔ 設定

再度チェックマークを設定するには①、②の手順で設定を行います。

- 録画予約実行中の番組は実行欄には「●」が表示されます。

予約内容を削除するには

- ①削除する予約を で選び、**赤**を押す
②削除確認で「はい」を選び、**決定**を押す



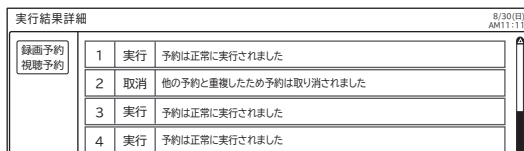
予約の実行結果を確認するには

- で「実行結果」を選ぶ

実行結果画面が表示されます。



- 青**を押すと詳細表示に切り換えることができます。



3 を押して、予約一覧を消す

メモ

番組表や「さがす」から予約登録した番組を選択して決定ボタンを押しても予約の変更、取り消しをすることができます。

お知らせ

実行結果について

「実行結果」欄の表示の意味、またはよくある事例は以下のとおりです。

- **実行**：正常に実行された場合。
- **取消**：①録画開始時刻に停電等で AC 電源が切になった場合。
②予約録画開始時刻にダビング中だった場合。
- **失敗**：①予約録画実行時に USB HDD/ カセット HDD の残量がなかった場合。
②予約録画実行中に残量がなくなった場合。
③コピーネバー (コピー不可) 番組だった場合。
④B-CASカードが正しく挿入されていないか未契約番組を予約実行しようとした場合。
- **中断**：予約録画停止操作した場合。
- **削除**：①番組開始時刻遅延により予約が重なった場合。
②番組遅延により 3 時間過ぎても番組が開始されなかった場合。
- **代行**：USB HDD/ カセット HDD が挿入されていないため、別の USB HDD に録画した場合。
- **中止**：予約録画中の途中で USB HDD/ カセット HDD を本機より取り外した場合。

表示文字の大きさについて

予約一覧の表示文字の大きさを変更すると、見る一覧、予約設定の文字の大きさにも反映されます。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク連携
を楽しむ

好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

録画番組・写真などを楽しむ

録画した番組を見る..... 108

- 録画番組一覧画面について 108
- 見る一覧画面から選ぶ 110
- プレイリストから選ぶ 111
- いいとこジャンプで場面を探す (オートチャプター機能) 112
- 映像を見ながら場面を探す (タイムナビ) 113
- 番組を録画しながら再生する (追いかけて再生) 114
- いろいろな再生のしかた 115
 - ある場面を止めて見る 115
 - ゆっくり再生 115
 - 早送り再生 115
 - スロー再生で見る 115
 - 早戻し再生 115
 - コマ送りして見る 115
 - チャプターを頭出しして見る 115
 - すこしスキップして見る (30秒スキップ) 115
 - すこし戻して見る (10秒バック) 115

録画した番組を編集する..... 116

- 録画番組を2つに分ける (番組分割) 116
- お好みの場面をサムネイルに設定する 116
- チャプターを設定する 118
- 録画した番組のタイトルを変更する 120
- プレイリストを作成、編集する 120

録画した番組をダビングする..... 122

- ダビングする 122

写真・ビデオを見る..... 125

- 写真を見る 125
- スライドショーを表示する 126
- デジタルハイビジョンビデオカメラの動画を見る 127

その他の編集・設定について..... 128

- 削除ロックを設定する 128
- 番組・画像を削除する 128
- 複数の番組・画像を削除する 129
- フォルダに登録する 130
- フォルダ名を変更する 131
- フォルダを追加・削除する 132

カセット HDD のタイトルを編集する 133

文字を入力する..... 134

- 入力エリアの表示と操作 134
- 数字キー方式で文字を入力する 135
- ソフトキーボードで文字を入力する 136

録画した番組を見る

録画番組一覧画面について

録画した番組を一覧画面で表示して選択することにより再生することができます。

「USB HDD 1」 選択時

階層表示
タブの階層を表示します。

見る USB HDD1 録画番組 すべて 8/25(月) AM11:11

USB1 端子の接続機器 USB HDD 1

USB2 端子の接続機器 USB HDD 2

保存先タブ表示

AV ネットワークの起動 170 を参照ください。 AVネットワークハ

操作ガイド
操作ボタンが表示されます。

録画番組
決定ボタンで再生を開始することができます。

録画 ch, 録画日付・開始時刻

録画時間

録画モード

保存種類タブ表示

サムネイル画面
録画した番組のシーンを表示します。
「リスト表示」に設定すると画面は表示されません。 110

ひとことガイド表示
操作に関する説明が表示されます。

青 メディア切換

赤

緑

黄 文字の大きさ

ページ切換

メニュー 編集

戻る 放送へ戻る

「USB HDD1」 - 「録画番組」 - 「ユーザーフォルダ」 - 「フォルダ」 選択時

見る USB HDD1 録画番組 ユーザーフォルダ フォルダ3 8/25(月) AM11:11

①すべて

すべて

ユーザーフォルダ

フォルダ1

フォルダ2

フォルダ3

フォルダ4

フォルダ5

フォルダ6

フォルダ7

番組タイトル3 第7話
14/ 7/10(木) AM 9:00 地デジ001 TS 00時間00分

番組タイトル3 第6話
14/ 7/ 3(木) AM 9:00 地デジ001 TS 00時間00分

番組タイトル3 第5話
14/ 6/26(木) AM 9:00 地デジ001 TS 00時間00分

番組タイトル3 第4話
14/ 6/19(木) AM 9:00 地デジ001 TS 00時間00分

番組タイトル3 第3話
14/ 6/12(木) AM 9:00 地デジ001 TS 00時間00分

番組タイトル3 第2話
14/ 6/ 5(木) AM 9:00 地デジ001 TS 00時間00分

番組タイトル3 第1話
14/ 5/29(木) AM 9:00 地デジ001 TS 00時間00分

青 メディア切換

赤

緑

黄 文字の大きさ

ページ切換

メニュー 編集

戻る 放送へ戻る

前ページ表示
表示がある場合、チャンネルアップ△で前ページへの切り換えができます。

次ページ表示
表示がある場合、チャンネルダウン▽で次ページへの切り換えができます。

分類タブ表示
録画された番組の分類項目を表示します。

フォルダ表示

分類タブについて

①すべて

録画番組をすべて表示します。

②ユーザーフォルダ

録画番組を個人別に分類します。録画予約するときにユーザーフォルダを選ぶことができます。

必要に応じてフォルダ名を変更 **131** したり、別のフォルダに登録 **130** したりするなど、さまざまな編集を行うことができます。

マークについて			
NEW	録画した後、一度も再生していない番組		
	削除ロックされた番組 (削除ロックは 128)		ダビング画面でコピー回数 (1 ~ 9 回) に残りがあ る番組
①	録画・ダビング中に処理が異常中止した番組		ダビング画面でのコピー禁止番組
オートC	いいとこジャンプで自動的にチャプターが設定されている番組		ダビング画面でのコピーワンス番組
マニュアルC	チャプター設定で手動でチャプターが設定されている番組		録画・ダビング中に処理が異常中止するなどにより、 サムネイルが作成できない場合
オート・マニュアルC	いいとこジャンプで自動でチャプター設定された番組にチャ プター設定で手動でチャプター設定した番組		
	本編自動サーチ機能のチャプターが設定されている番組		クイックタイマー録画中の番組
不要C	ダビング画面で不要部分が指定されている番組		予約録画中の番組
更新	更新録画を設定している番組		DLNA で配信中の番組

お知らせ

- 分類タブが「すべて」の場合は、フォルダ表示部にフォルダは表示されません。

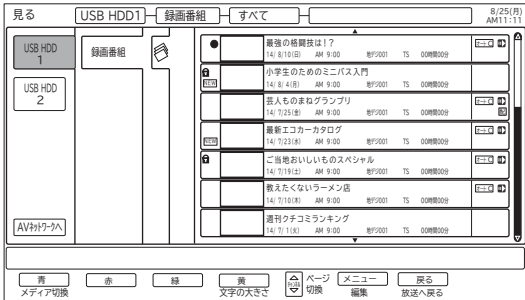
録画した番組を見る（つづき）

見る一覧画面から選ぶ

録画した番組を一覧画面で表示して選択することにより再生することができます。

1 見るを押す

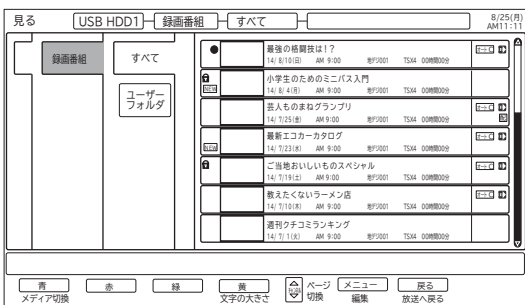
見る一覧が表示されます。



2 設定メニューで、「USB HDD *」 - 「録画番組」タブを選択する

* : USB HDD 登録番号 1 ~ 8

録画番組一覧が表示されます。



- **黄** : 表示文字の大きさ（中←→大）を切り換えます。
- **青** : USB HDD、カセット HDD などのメディアを切り換えます。

3 設定メニューで番組を選び、決定を押す

選択した番組の再生を開始します。



再生ポイント
チャプターポイント **112 118**
チャプターが設定されている場合に
表示されます。

- リジューム設定を「する」に設定している場合は、前回再生を停止した場面から再生します。 **221**
- **再生** : ページを切り換えます。（番組が複数ページある場合）

4 再生を停止するには、停止を押す

停止マークが表示されます。



見る一覧の画面配色やサムネイルなどの表示を変えるには

見る一覧画面で **設定** を押し、**設定** で設定する項目を選び、**決定** を押す

設定項目	設定	内容
画面デザイン	マイルドグレー / クールブラック	画面の配色を変えることができます。お好みに合わせ設定します。お買い上げ時は、「マイルドグレー」に設定されています。
サムネイル表示 / リスト表示	-	サムネイル表示またはリスト表示に切り換えることができます。

録画番組と同じ時間帯を毎週予約するには

毎週予約したい録画番組を選択してから **予約** を押し、**設定** で「予約設定」を選び、**決定** を押す

● 番組を予約する **96** の手順で予約設定を行います。

お知らせ

- 録画番組を再生中に、放送チャンネルへの切り換えはできません。
- 放送を視聴中にリモコンの再生ボタンで録画した番組を再生することができます。この場合、最後に再生した番組が再生されます。
- 番組録画中にも再生することができます。録画と再生を同時に行っている場合は、停止ボタンを押すと再生が停止します。
- 見る一覧、番組表 **73** を表示しているときは、再生操作はできません。
- 再生中に **見る** を押して、見る一覧を表示することができます。この場合、再生は停止します。
- 見る一覧の文字の大きさを変更すると、予約一覧、予約設定の文字の大きさも反映されます。

プレイリストから選ぶ

お好みのシーンやジャンルの番組を集めたカセット HDD のプレイリストから見たい番組を再生できます。カセット HDD にプレイリストを作成、編集するときは、120をご覧ください。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。108

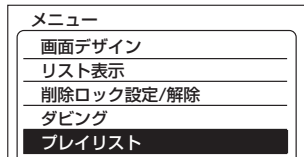
2 ①で、カセット HDD が接続された「USB HDD *」－「録画番組」タブを選択する

* : USB HDD 登録番号 1 ~ 8

3 ①で「すべて」または「ユーザーフォルダ」を選び、②を押す

4 ①で「プレイリスト」を選び、③を押す

プレイリスト一覧画面が表示されます。

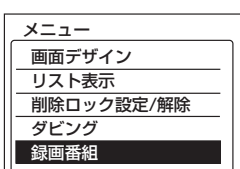


録画番組に戻るとき

②を押す

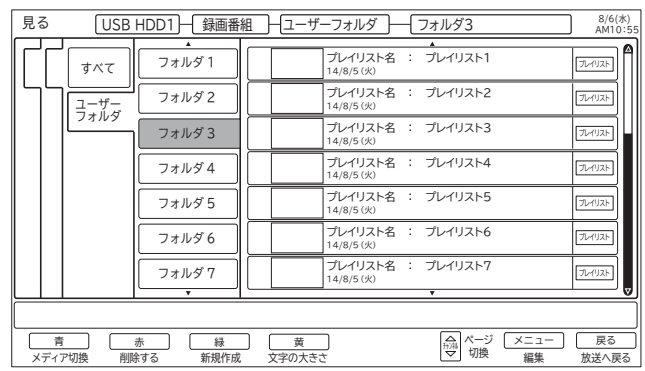
①で「録画番組」を選び、

③を押す



5 ①でプレイリストを選び、③を押す

選択したプレイリストの再生を開始します。



録画した番組を見る（つづき）

いいとこジャンプで場面を探す（オートチャプター機能）

録画した番組に自動的にチャプターを設定し、音楽番組の楽曲の頭出しやドラマ本編のスムーズな視聴ができます。

準備

「USB HDD/カセット HDD を設定する」で「オートチャプター登録」を「する」に設定する。221

1 見るを押す

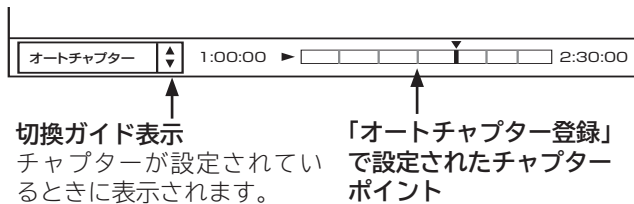
見る一覧が表示されます。108

2 ①で、「USB HDD *」－「録画番組」タブを選択する

*：USB HDD 登録番号 1～8

3 ②でオートC / オート・マニュアルC / ③（本編自動サーチマーク）マークの付いている番組を選び、④を押す

選択した番組の再生を開始します。



切換ガイド表示

チャプターが設定されているときに表示されます。

「オートチャプター登録」で設定されたチャプターポイント

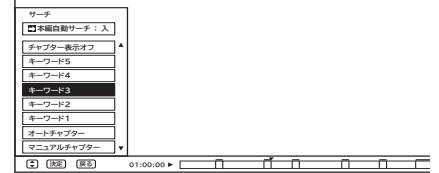
④または⑤でチャプターポイントを頭出し再生できます。

キーワードリストからキーワードを選択するには（サーチ機能）

①キーワードの選択項目があるときは、②を押すとキーワードリストが表示されます

再生バーが消えているときは、③を押して再生バーを表示します。

②②でキーワードリストから「キーワード」を選び、④を押す



- 「ニュース」「バラエティ」「音楽」「野球」「サッカー」などの番組で自動的にキーワードが登録されます。新しいキーワードを任意に登録することはできません。
- 「オートチャプター」を選択すると、ドラマなどの本編の頭出しができます。
- マニュアルでチャプター設定を行うと、キーワードリストに「マニュアルチャプター」が登録されます。
- 「チャプター表示オフ」を選択すると、チャプターポイントを表示しません。

ドラマなどの本編を自動サーチするには（本編自動サーチ機能）

①②でキーワードリストから「本編自動サーチ」を選び、③/④を押す

②②で「入」を選んで④を押す



- ・「入」にすると、再生時に本編以外の部分を自動的に早送りしながら再生します。
- ・サーチ動作中は、「本編自動サーチ中」の⑤本編自動サーチ中メッセージが表示されます。
- ・本機能を使用しないときは、「切」に設定します。


お知らせ


いいとこジャンプ（オートチャプター機能）について

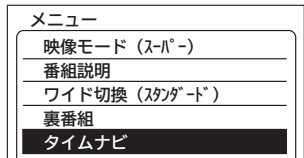
- 字幕放送のあるデジタル放送の録画番組に対して、日立独自のシーン解析アルゴリズムにより自動でチャプターを設定する機能です。
- 番組内容により正しく動作しないことがあります。
- 録画中の番組を再生した場合は、いいとこジャンプを操作することはできません。
- 本機でいいとこジャンプが設定された録画番組を他の外部機器で再生した場合、いいとこジャンプは操作することができません。


映像を見ながら場面を探す (タイムナビ)

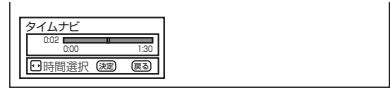
再生中に見たいシーンの時間を選び、ジャンプして再生することができます。


1 番組再生中に、を押す
メニュー画面が表示されます。


2 で「タイムナビ」を選び、を押す
タイムナビ画面が表示され一時停止になります。



3 を押し、お好みの再生位置を選ぶ
約 1 分単位で再生位置が移動し、停止するとその位置から再生を開始します。



- 押し続けると、移動量が 1 分から 5 分に切り換わります。
- を押すと、最初の位置に戻って再生を開始します。

4 を押す
タイムナビ画面が消えて、通常再生画面になります。

録画した番組を見る（つづき）

番組を録画しながら再生する（追いかけて再生）

録画中の番組を同時に再生することができます。再生中は早送り、スロー再生などの操作ができます。

1 **見る**を押す

見る一覧が表示されます。108

2 で、「USB HDD *」-「録画番組」タブを選択し、 で録画中マーク（● / ）の付いている番組 を選び **決定** を押す

* : USB HDD 登録番号 1 ~ 8

録画中の番組の先頭から再生が始まります。
再生中は早送り、スロー再生などの操作ができます。

3 **再生を停止するには**

■停止を押す

録画は継続されます。

お知らせ

- 早送り再生で録画しているシーンに近づくと、再生は一時停止になります。何も操作しないと約10分後に一時停止が解除され、再生が始まります。
- 録画している放送は番組ごとに分割されます。追いかけて再生は分割された番組の範囲内で操作が可能です。
- 再生画面では、チャンネル切り換えや2画面表示はできません。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク
連携
を楽しむ

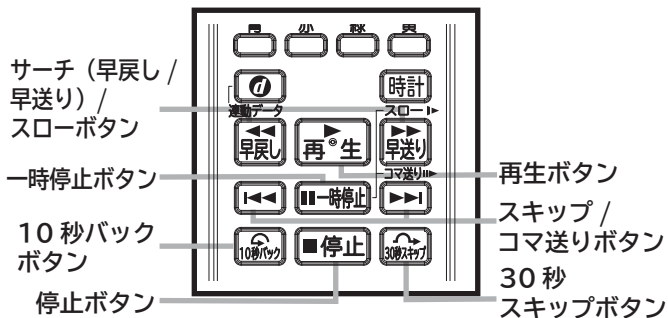
お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

いろいろな再生のしかた



ある場面を止めて見る

再生中に、**一時停止**を押す

- **一時停止**または**再生**を押すと再生に戻ります。
- 一時停止が約 10 分間つづくと、自動的に再生に戻ります。

ゆっくり再生

再生中に、**再生**を押す

- 約 0.8 倍速のスピードで再生できます。
- もう一度**再生**を押すと通常の再生に戻ります。

早送り再生

再生中に、**早送り**を押す

押すごとに、 $\times 1.3 \rightarrow \times 2 \rightarrow \times 10 \rightarrow \times 30 \rightarrow \times 60$ の順に
↑
速さを切り換えることができます。

スロー再生で見る

一時停止中に、**早送り**を押す

押すごとに、 $1/16 \rightarrow 1/8 \rightarrow 1/2$ の順に速さを切り換えること
↑
ができます。

早戻し再生

再生中または一時停止中に、**早戻し**を押す

押すごとに、 $\times 2 \rightarrow \times 10 \rightarrow \times 30 \rightarrow \times 60$ の順に速さを切
↑
り換えることができます。

コマ送りして見る

一時停止中に、**コマ送り**を押す
押すごとにコマ送りします。

チャプターを頭出しして見る

再生中に、**コマ送り**または**早戻し**を押す

- **チャプタースキップ** **コマ送り**：次のチャプターの先頭から再生します。
次のチャプターがない場合は番組の最後にスキップし、一時停止 (約 10 秒間) します。
- **チャプタースキップ** **早戻し**：再生中のチャプターの先頭から再生します。
チャプターが設定されていない場合は番組の先頭から再生します。

すこしスキップして見る (30 秒スキップ)

再生中、1.3 倍速再生中またはゆっくり再生中に、**30秒スキップ**を押す

- 押すごとに、約 30 秒スキップした場面から再生します。
- 30 秒ごとに、180 秒まで設定可能です。

すこし戻して見る (10 秒バック)

再生中、1.3 倍速再生中またはゆっくり再生中に、**10秒バック**を押す

- 押すごとに、約 10 秒戻って再生します。
- 10 秒ごとに、60 秒まで設定可能です。

お知らせ

- 逆方向のスロー再生はできません。
- 1.3 倍速再生またはゆっくり再生以外のモードでは音声は出力されません。
- 録画した番組によっては、まれに「サーチ(早戻し / 早送り)」などが正常に動作しない場合があります。
- 逆方向のコマ送りはできません。
- 30 秒スキップ / 10 秒バック動作後の再生速度は、通常の再生になります。
- USB HDD またはカセット HDD に録画中や AV ネットワークサーバー **162** によるコンテンツ配信中に、録画番組の再生を同時に行い、早送り再生または早戻し再生を行った場合、サーチの速度が遅くなる場合があります。録画処理やサーバー配信処理を優先させるため、故障ではありません。
- TSX4/TSX8 でカセット HDD に録画した番組は、日立 01、02、UT700 シリーズ、IV-R1000 の機種では再生できません。

録画した番組を編集する

録画番組を2つに分ける (番組分割)

録画番組をお好みの場所で分割することができます。

1 [見る]を押す

見る一覧が表示されます。108

2 [方向キー]で、「USB HDD *」 - 「録画番組」 タブを選択する

* : USB HDD 登録番号 1 ~ 8

3 [方向キー]で番組を選び、[決定]を押す

4 [方向キー]で「各種編集」-「分割」 を選び、[決定]を押す

番組分割画面が表示されます。

サムネイル設定
タイトル名変更
チャプター設定
分割

5 お好みの場面を選び、[一時停止]を押す

[早送り]、[早戻し]、[一時停止]、[再生]などのボタンを使ってお好みの場面を選びます。



6 [決定]を押す

番組分割確認メッセージが表示されます。

7 [方向キー]で「はい」を選び、[決定]を押す

一時停止した場面で録画番組が2分割されます。

お好みの場面をサムネイルに 設定する

録画した番組のお好みのシーンを選び、サムネイルに設定することができます。

1 [見る]を押す

見る一覧が表示されます。108

2 [方向キー]で、「USB HDD *」 - 「録画番組」 タブを選択する

* : USB HDD 登録番号 1 ~ 8

3 [方向キー]で番組を選び、[決定]を押す

4 [方向キー]で「各種編集」-「サム ネイル設定」を選び、 [決定]を押す

サムネイル設定画面が表示されます。

サムネイル設定
タイトル名変更
チャプター設定
分割

5 [再生]を押す

[早送り]、[早戻し]、[一時停止]、[再生]などのボタンを使ってお好みの場面を選びます。



6 [決定]を押す

新しいサムネイルが設定されます。

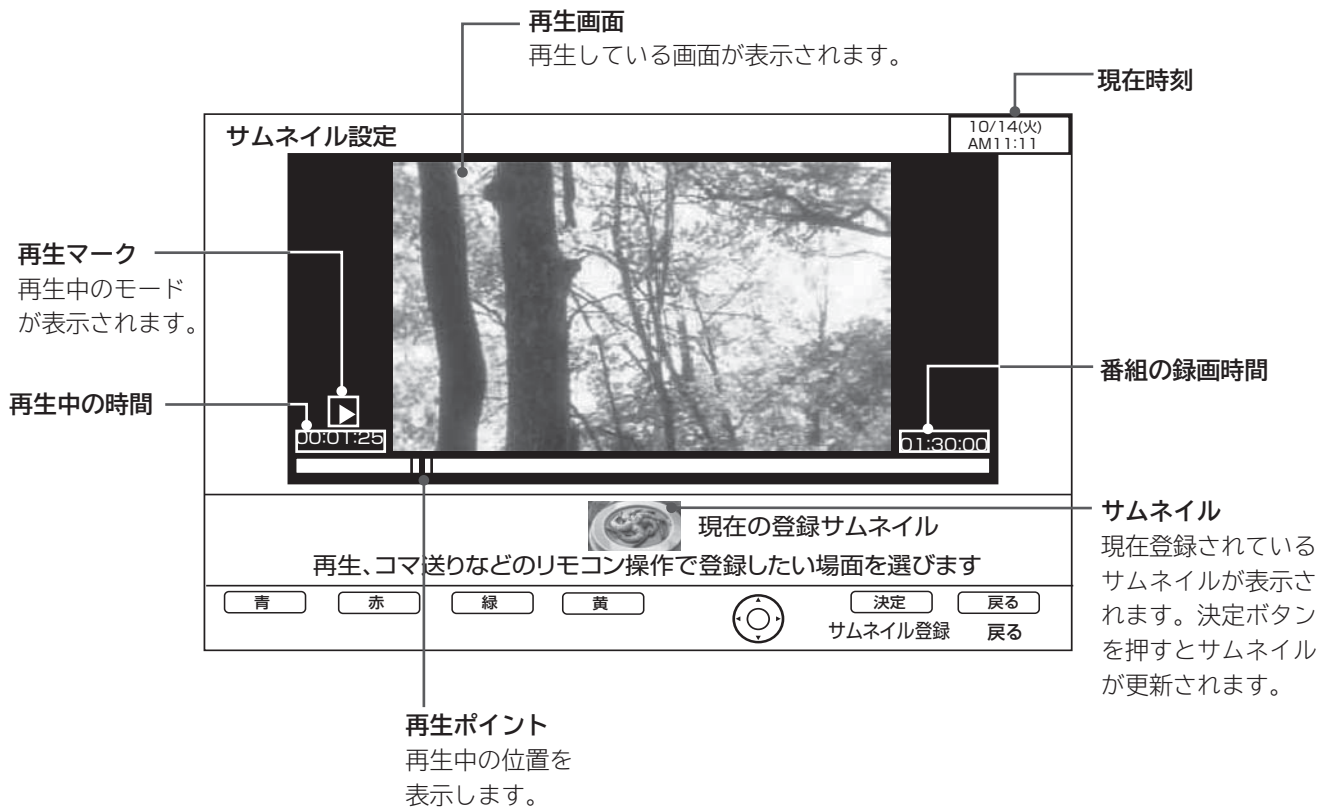
7 [戻る]を押す

サムネイル設定を終了します。

お知らせ

- 「分割中です」のメッセージが出ているときは、電源プラグを抜かないでください。
- 分割中はUSB HDD やカセット HDD を取り外したり、電源を切らないでください。
- 分割する場面によっては、分割される場所がずれる場合があります。
- 再生の開始位置から15秒未満または終了位置から15秒未満の場所では番組分割できません。
- 分割された2つの録画番組のタイトルは同じタイトルになります。
- 15分以内に予約録画が始まる登録がある場合は、番組分割はできません。
- チャプターポイントの直前で分割した場合、そのチャプターポイントのサムネイルが表示されない場合があります。
- すでに999個の録画番組がある場合、番組分割をすることはできません。
- 一度録画番組の分割を行うと、分割前の状態に戻すことはできません。

サムネイル設定画面について



録画した番組を編集する（つづき）

チャプターを設定する

チャプターを設定することにより、再生中にチャプタースキップボタン (▶▶、◀◀) を押してチャプターポイントから再生することができます。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。108

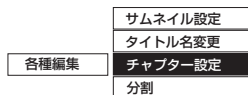
2 ①で、「USB HDD *」 - 「録画番組」タブを選択する

* : USB HDD 登録番号 1 ~ 8

3 ②で番組を選び、[録]を押す

4 ③で「各種編集」 - 「チャプター設定」を選び、[決定]を押す

チャプター編集画面が表示されます。



5 お好みの場面を選び、[II-停止]を押す

[再生]、[早送り]、[早戻し]、[II-停止]、[▶▶]などのボタンを使ってお好みの場面を選びます。

6 [決定]を押す

一時停止した場面がチャプターポイントとして登録されます。



- チャプターの開始場面が表示されます。
- 再生中に[決定]を押してもチャプターポイントを登録することができます。

チャプターポイントを削除するとき

④でチャプターポイントを選び、[赤]を押す

7 5、6の操作を繰り返して、必要なチャプターポイントの登録を行う

オートチャプターをマニュアルチャプターとしてコピーするには

オートチャプター登録されている番組は、マニュアルチャプターとしてコピーすることができます。

① [黄]を押す

確認メッセージが表示されます。

② ⑤で「はい」を選び、[決定]を押す

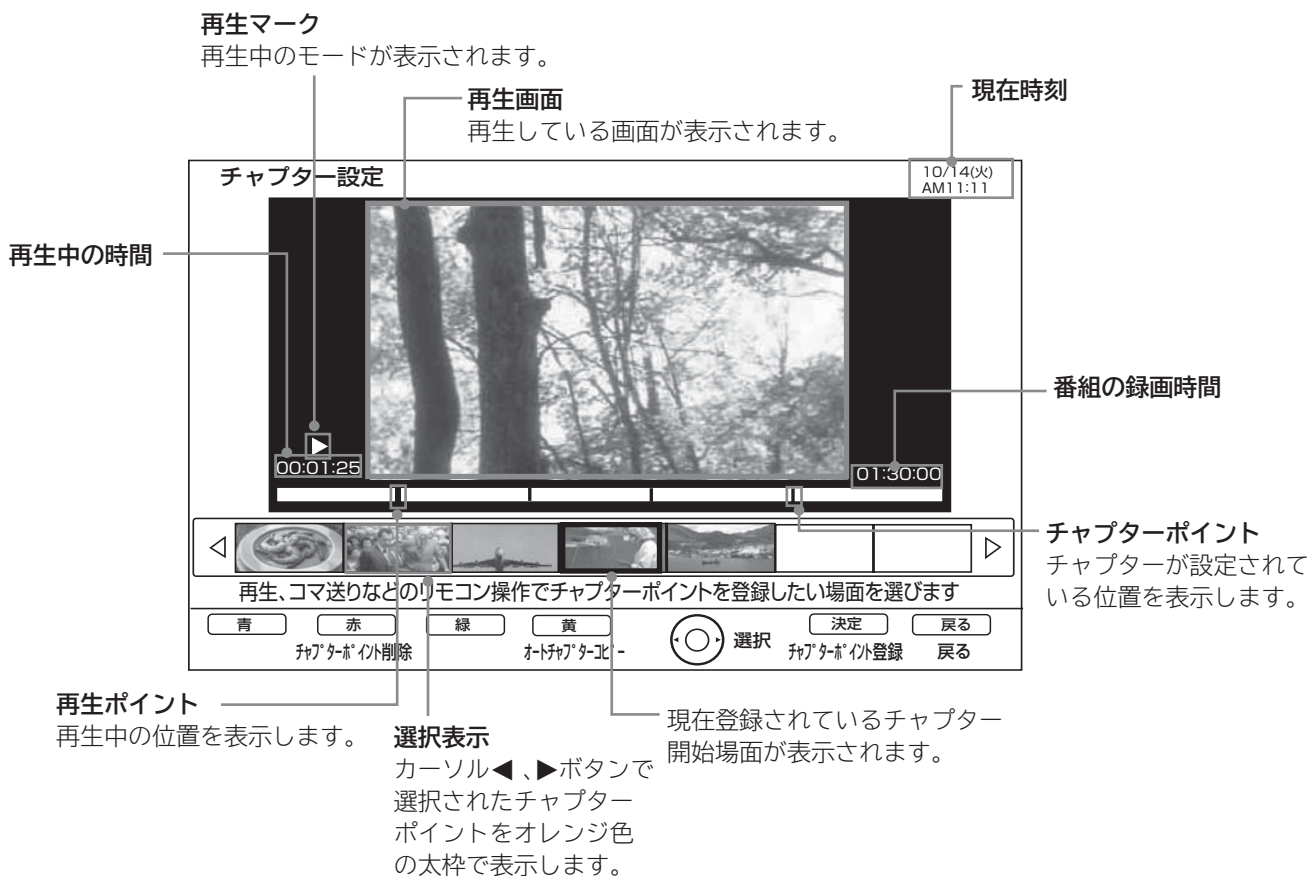
8 [戻る]を押す

チャプター設定を終了します。

お知らせ

- 一つの番組で最大 255 個、チャプターを設定できます。
- 本機では、録画番組の結合はできません。
- チャプターポイントと次のチャプターポイントとの間隔は 5 秒以上必要です。チャプターポイントの間隔が 5 秒以上ない場合は、チャプターポイントを設定することはできません。
- オートチャプターが入っている番組にチャプター設定した場合は、キーワードリストに「マニュアルチャプター」が追加されます。

チャプター設定画面について



録画した番組を編集する（つづき）

録画した番組のタイトルを変更する

録画した番組のタイトルを変更することができます。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。108

2 ④で、「USB HDD *」 - 「録画番組」タブを選択する

* : USB HDD 登録番号 1 ~ 8

3 ④でタイトル名を変更したい番組を選び、を押す


4 ④で「各種編集」 - 「タイトル名変更」を選び、を押す

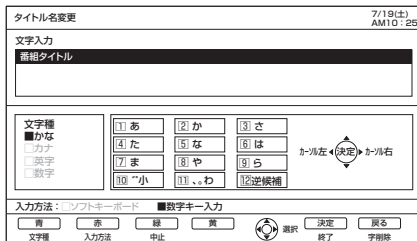
タイトル名変更画面が表示されます。

サムネイル設定
タイトル名変更
チャプター設定
分割

5 リモコンでタイトルを入力する

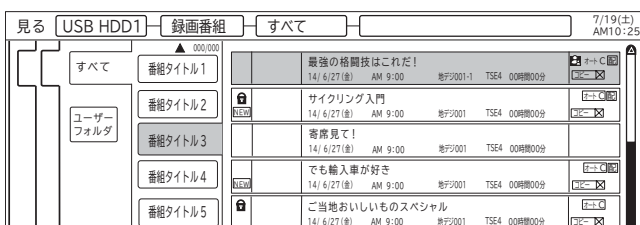
文字入力については 134 をご覧ください。

を押すと入力方法を切り換えることができます。



6 タイトルが確定したら を押す (数字キー方式の場合)

新しいタイトルが番組一覧に表示されます。



番組タイトル	番組説明	放送日時	放送チャンネル
番組タイトル1	最強の格闘技はこれだ!	14/6/27(日) AM 9:00	地F2001-1 TSE4 00時00分
番組タイトル2	サイクリング入門	14/6/27(日) AM 9:00	地F2001 TSE4 00時00分
番組タイトル3	寄席見て!	14/6/27(日) AM 9:00	地F2001 TSE4 00時00分
番組タイトル4	でも輸入車が好き	14/6/27(日) AM 9:00	地F2001 TSE4 00時00分
番組タイトル5	ご当地おいしいものスペシャル	14/6/27(日) AM 9:00	地F2001 TSE4 00時00分

プレイリストを作成、編集する

カセット HDD に録画した番組からお好みのシーンを集めたプレイリストを作ることができます。

番組全体はもちろん、チャプターもプレイリストに登録できるので、お好みのシーンやジャンルの番組をお好きな順序で楽しむことができます。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。108

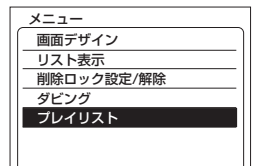
2 ④で、カセット HDD が接続された「USB HDD *」 - 「録画番組」タブを選択する

* : USB HDD 登録番号 1 ~ 8

3 ④で「すべて」または「ユーザーフォルダ」を選び、を押す

4 ④で「プレイリスト」を選び、を押す

プレイリスト画面が表示されます。




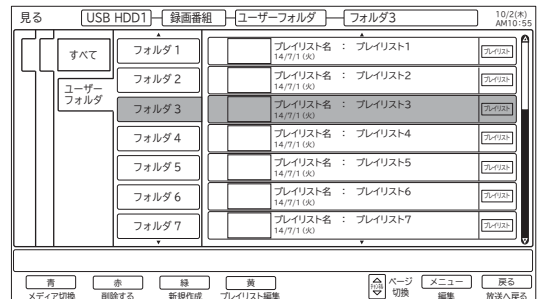
メニュー
画面デザイン
リスト表示
削除ロック設定/解除
ダビング
プレイリスト

5 ④で編集したいプレイリストを選び、を押す

プレイリスト編集画面が表示されます。

新規にプレイリストを作成したい場合は、を押します。

プレイリストを削除したい場合は、を押します。



フォルダ	プレイリスト名	プレイリスト日時
フォルダ1	プレイリスト1	14/7/1(日)
フォルダ2	プレイリスト2	14/7/1(日)
フォルダ3	プレイリスト3	14/7/1(日)
フォルダ4	プレイリスト4	14/7/1(日)
フォルダ5	プレイリスト5	14/7/1(日)
フォルダ6	プレイリスト6	14/7/1(日)
フォルダ7	プレイリスト7	14/7/1(日)

プレイリスト編集画面が表示されます。

6 選択元のタイトル / チャプターを選び、決定を押す

作成プレイリストに挿入する場所を示すカーソルが表示されます。

黄を押すと、タイトル表示またはチャプター表示に切り換えることができます。



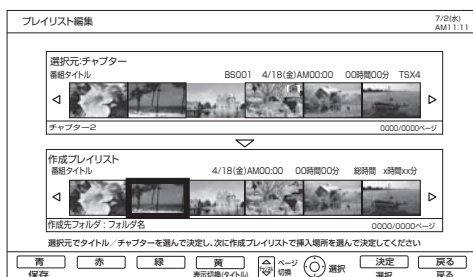
●チャプター設定を行っている選択元の番組はCマークが表示されます。

7 作成プレイリストのタイトル / チャプターを入れる場所を選び、決定を押す



8 タイトル / チャプターを削除するには

作成プレイリストのタイトル / チャプターを選び、赤を押す



9 プレイリストを保存する場合は、青または戻るを押す

プレイリスト一覧に戻ります。

お知らせ

- プレイリストは、カセット HDD に作成できます。USB HDD には作成できません。
- プレイリストを消去しても、元の番組およびチャプターは削除されません。プレイリストに登録されている元の番組、またはチャプターを消去するとプレイリストからも消去されます。

録画した番組をダビングする

ダビングする

USB HDD/ カセット HDD に録画した番組を USB HDD/ カセット HDD にダビング（コピー / ムーブ）したり、AV ネットワークに接続されたAV ネットワークダビング対応機器にダビング（コピー / ムーブ）することができます。

準備

AV ネットワーク接続機器へダビング（コピー / ムーブ）するとき

- ①本機とAV ネットワークダビング対応機器を LAN で接続する。**162**
- ②AV ネットワークを起動し、サーバー機器一覧に対応機器が表示されることを確認する。**170**

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。**108**

2 見るで、「USB HDD *」 - 「録画番組」タブを選択する

* : USB HDD 登録番号 1 ~ 8

3 見るで番組またはフォルダを選び、移動を押す

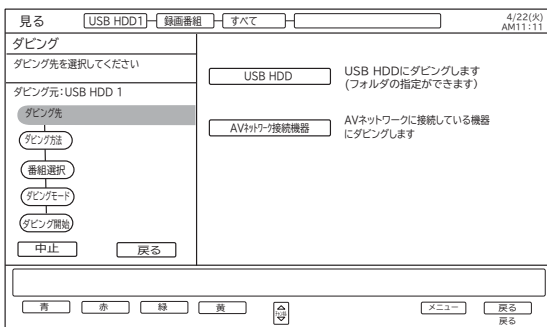
- フォルダ内のすべての録画番組をダビングする場合は、「フォルダ」を選択します。

4 見るで「ダビング」を選び、決定を押す

ダビング画面が表示されます。



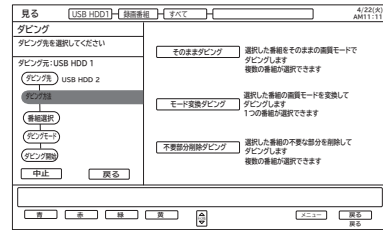
5 見るで「ダビング先」を選び、決定を押す



設定項目	内容
USB HDD	USB HDD/ カセット HDD にダビングするときに選択します。ダビングする USB HDD やフォルダの指定ができます。
AV ネットワーク接続機器	AV ネットワークに接続された AV ネットワークダビング対応機器を選択します。AV ネットワークダビングに対応していない機器の場合は選択できません。

- ダビング先として選択できない場合は、グレー表示となります。
- フォルダダビングの場合は、「AV ネットワーク接続機器」の選択はできません。

6 見るで「ダビング方法」を選び、決定を押す



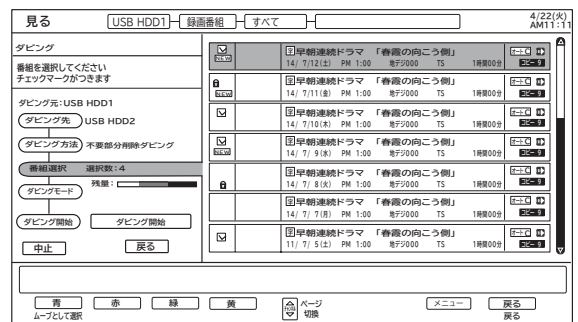
設定項目	内容
そのままダビング	そのままの画質モードでダビングします。
モード変換ダビング	画質モードを変換してダビングします。ダビング先が AV ネットワーク接続機器の場合は選択できません。
不要部分削除ダビング	不要部分を削除してダビングします。ダビング先が AV ネットワーク接続機器の場合は選択できません。

- ダビング方法として選択できない場合は、グレー表示となります。
- ダビングする番組によっては「ダビング方法」は選択できません。

7 見るでダビングする番組を選び、決定を押す

コピー回数が残っている番組などをムーブ（移動）するときには**青**を押します。

「不要部分削除ダビング」を選択しているときは、番組を選択すると「不要部分指定画面」が表示されます。



コピー回数表示（コピー、ムーブ）

- ・コピー回数がある場合は **コピー1** ~ **コピー9** のアイコンを表示します。
- ・コピー回数が 0 回またはコピーワンス（1 回録画可能）番組の時は **ムーブ** のアイコンになります。
- ・コピー禁止の番組は、**コピー禁止** のアイコンを表示します。

- 設定した番組に マークが表示され、薄黄色で表示されます。
- 設定した番組を解除するには、設定されている番組を選んで**決定**を押します。
- フォルダダビングの場合は、番組の選択はできません。
- AV ネットワーク接続機器へダビングする場合は、選択できる番組数は最大 10 番組です。また、コピー回数が残っている番組は、ムーブ（移動）できません。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク連携
を楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

8

そのままダビングする場合

○で「ダビング開始」を選び、決定を押す

確認画面が表示されます。

内容を確認して、決定を押すとダビングを開始します。

●ダビング中は、画面表示を押すと進行度が表示されます。

モード変換ダビングする場合

① ○で「ダビングモード」を選び、決定を押す

② ○で「ダビング開始」を選び、決定を押す

不要部分削除ダビングする場合

① 不要の場面を選び、IIを押して、決定を押す

再生、早送り、早戻し、II、早送りなどのボタンを使って好みの場面を選びます。

●事前にチャプター設定 118 でチャプターポイント設定を行うこともできます。

② ○で不要部分のチャプター開始場面を選び、黄を押す

再度黄を押すと指定が解除されます。

設定が終了したら、戻るを押します。

●複数の番組を指定するときは、7で番組を選択します。

③ ○で「ダビング開始」を選び、

決定を押す



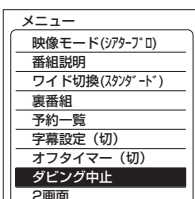
不要指定チャプター

不要指定チャプター開始場面

9

ダビングを中止するには

ダビング中にIIを押して、○で「ダビング中止」を選び、決定を押す



●ムーブ（移動）モードでは、番組の途中でダビングを中止することはできません。

●複数の番組をムーブ（移動）モードでダビングしている場合は、次の番組のダビングが中止されます。

お知らせ

ダビングモードについて

●ダビングモードは、ダビング元の録画モードと同じか、または録画モードを変更してダビング（モード変換ダビング）することができます。ただし、低画質モードから高画質モードへのダビングはできません。

●TSE から TSX4 へのダビングは、解像度が 1440 × 1080 から 1920 × 1080 にアップするためダビングできません。

●下記の場合は、等速ダビングになり、チャプターの設定は引き継がれません。

- ・USB HDD とカセット HDD の間のダビングのとき
- ・モード変換ダビングのとき
- ・不要部分削除ダビングのとき

●本機以外で録画されたカセット HDD の番組を本機で不要部分削除ダビングする場合、記録されたデータの記録レートが高い場合に、ダビングしたあとの再生画面にブロックノイズが発生することがあります。

●不要部分の指定をしてダビングしたものは、本機とは別の機器で再生した場合に、繋ぎ目にノイズが出る場合があります。

●不要部分削除ダビングを実施したことのある番組は、モード変換ダビングを行うことはできません。

●本機以外で録画されたカセット HDD の番組を本機の AV ネットワークサーバー機能 164 により相手機器で再生を行った場合、機器によっては映像や音声途切れることがあります。

フォルダのダビングについて

●「フォルダ」を選択した場合は、ダビング先が USB HDD/カセット HDD のときは、フォルダごとのダビングを行います。

●「ダビング方法」の選択はできません。

●フォルダ内に削除ロックが設定されている番組がある場合、フォルダごとのダビングはできません。

番組の選択について

コピー回数が 0 回またはコピーワンス（1 回録画可能）の番組に対してコピーとして選択してもムーブ（移動）になります。

ダビング先について

●セキュア非対応のカセット HDD は、コピーフリー（コピー制限なし）のデジタル放送のみダビング可能です。コピーワンス（1 回録画可能）やダビング 10 のデジタル放送はダビングできません。

セキュア対応カセット HDD を推奨します。

●ダビング中は、USB HDD/カセット HDD を取り外したり、電源を切らないでください。USB HDD/カセット HDD の録画番組が損なわれる場合があります。

AV ネットワーク接続機器へのダビングについて

●AV ネットワーク接続機器へダビングする場合、コンテンツによってはダビングできない場合があります。

●AV ネットワーク接続機器によっては、ダビングできない場合があります。

録画した番組をダビングする（つづき）

ダビングする（つづき）

お知らせ

ダビング 10 について

USB HDD(*1) に録画されたダビング 10 のデジタル放送番組は、USB HDD/ カセット HDD または AV ネットワークダビング対応機器へ 10 回までのダビング（9 回コピー + 1 回ムーブ）が可能です。ただし、ムーブ（移動）した場合は、USB HDD から当該番組は、自動的に消去されます。

*1：ダビング10は、カセットHDD以外のUSB HDDに録画されたデジタル放送番組のみに適用されます。カセットHDDに直接録画した場合は、コピーワンス（1回録画可能）の録画となります。

AV ネットワークダビング対応機器について

●動作確認できている AV ネットワークダビング対応機器の情報については、下記 URL を参照ください。

<http://av.hitachi-ls.co.jp/check/>

お知らせ

●ムーブ（移動）とは？

著作権保護により、コピーワンス（1 回録画可能）やダビング 10 のデジタル録画番組を、USB HDD/ カセット HDD に移すことをムーブ（移動）といいます。この場合、元の録画番組は消去されます。

●ダビング中は、電源プラグを抜かないでください。USB HDD/ カセット HDD の録画内容が損なわれる場合があります。電源を切る場合は、リモコンで切ってください。

●ダビング中に選局操作を行うことで、放送番組を視聴することができます。

●ダビング中に予約録画の開始時刻になった場合、予約録画がキャンセルされ、予約録画は実行されません。

●ダビング時に、不要部分の指定が有効になります。ムーブ（移動）の場合は、指定した不要部分も USB HDD/ カセット HDD から消去されます。

●ダビング中は、インターネット、AV ネットワークサーバー、AV ネットワーク機能をご利用になれません。

●ダビング中に本機の不具合等により、ダビングが正常にできなかった場合の内容（データ）の補償や損失、直接、間接の損害について、当社は一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

●カセット HDD に直接録画した番組や USB HDD からカセット HDD にダビング（コピー）した番組は、USB HDD へ再ダビング（コピー）することはできませんが、ムーブ（移動）することは可能です。

●コピー回数が残っている番組をカセット HDD へ「ムーブとして選択」すると、本機の USB HDD から当該番組は自動的に消去され、ムーブ（移動）した当該番組のコピー回数はなくなります。

●デジタル放送番組の全てがダビング 10 になるわけではありません。

●セキュア非対応のカセット HDD は、コピーワンス（1 回録画可能）やダビング 10 のデジタル放送番組はダビングできません。

●私的目的で録画したものでも、著作権者等に無断で、販売したり、インターネットで公衆に送信すると著作権侵害となります。

写真・ビデオを見る

写真を見る

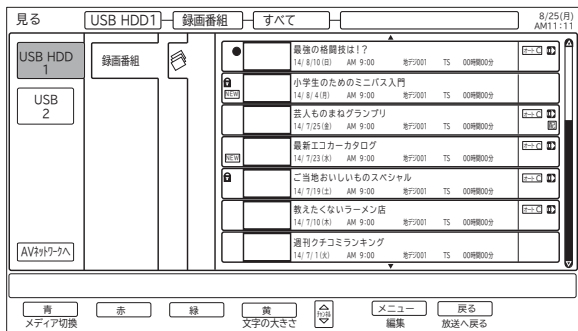
準備

SDメモリーカードをUSB端子に接続したSDメモリーカードリーダーのメモリー挿入口に入れます。

デジタルカメラでSDメモリーカードに記録した静止画像を再生して、テレビ画面でご覧になることができます。表示できる画像データは、DCF規格のJPEGファイルフォーマット画像データです。

1 見るを押す

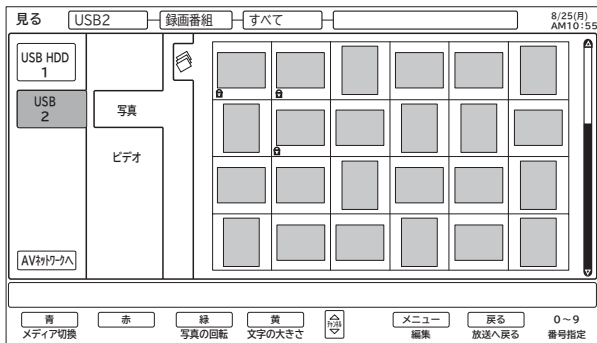
見る一覧が表示されます。108



2 で、「USB *」-「写真」タブを選択する

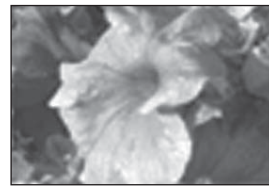
* : USB端子番号 1,2

サムネイル画面が表示されます。



3 で画像を選び、決定を押す

選択した画像を全画面表示します。
サムネイル表示に戻すときは、戻るを押します。



- : ページを切り換えます。(画像が複数ページある場合)
- : ボタンを押すごとに90度ずつ時計周りに回転します。
- 数字ボタン (-) : 数字ボタンで1~3桁の数字を入力すると、指定したサムネイルを選択することができます。
(例) 50枚目 → 、
125枚目 → 、、
- : 全画面表示にしているときに映像設定ができます。186

お知らせ

- 本機は、最大約1200万画素までの写真データの表示を確認しています。
- 表示できる画像データは、SDカードの999個までです。
- DCF(Design rule for Camera Filesystem)とは、デジタルカメラの統一フォーマットとして制定された画像ファイルフォーマットです。DCF対応のデジタル機器では、相互に画像ファイルを利用することができます。
- サムネイルがない画像データはサムネイルが表示されません。
- パソコンなどで編集した画像データや画像データの種類によっては表示されないことがあります。
- 大切なデータは、バックアップを取って置くことをおすすめします。
- 本機能を私的な目的以外でご利用にならないでください。著作権法上違反になる場合があります。
- 静止画像データをUSB HDDにダビングし、保存することはできません。
- すべてのSDメモリーカードとSDメモリーカードリーダーの組み合わせで動作を保証するものではありません。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク
を楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは


その他

写真・ビデオを見る（つづき）

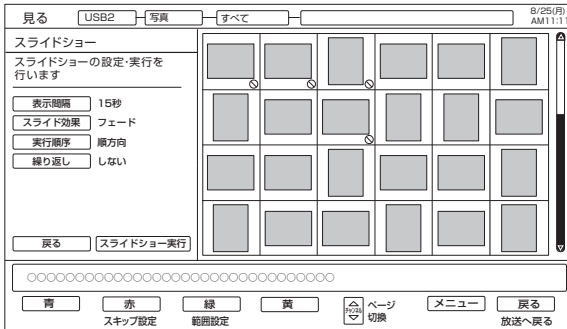
スライドショーを表示する

画像データを自動的に切り換えて表示することができます。

写真を見る **125** を表示させ、スライドショーを開始したいサムネイルを  または数字ボタンで選びます。

- 1**  を押し、「スライドショー」を選び、
決定を押す

スライドショー設定画面が表示されます。





- 3**  で「スライドショー実行」を選び、
決定を押す

スライドショー（自動再生）が開始されます。


- スライドショー表示中に **決定** を押し、スライドショーを一時的に停止することができます。
もう一度 **決定** を押し、スライドショーを再開します。

- 4**  を押す





スライドショーを終了し写真を見る画面に戻ります。

- 2**  で設定したい項目を選び、**決定** を押し、
 で設定する



設定が終了したら **決定** を押す

設定項目		内容
表示間隔 (秒)	5 ~ 60(5秒間隔)	画像を表示し終わってから次の画像を表示し始めるまでの時間を指定することができます。
スライド効果	フェード/クロス/スライド/ターン/セピア/モノクロ	写真の切り替わり時の効果を設定できます。
実行順序	順方向 / 逆方向	サムネイルに表示されている番号が大きくなる方向に切り換えるときは、順方向に設定します。
繰り返し	する / しない	「する」に設定すると、最後の画像データを表示した後は、自動的に最初の画像データに戻って表示が続けられます。

スライドショーの範囲を指定するには

- ① **緑** を押す。
- ②  で範囲の始めを選び、 を押す。
- ③  で範囲の終わりを選び、 を押す。

スライドショーで表示しないようにするには（スキップ設定）

 でスキップしたい画像を選び、**赤** を押す
スキップ設定する画像に  マークが表示されます。
スキップ設定を解除するには、設定されている画像を選んで **赤** を押します。

お知らせ

- **緑** で設定した表示する範囲の指定は、スライドショーを終了すると解除されます。
- スキップと回転の設定内容は、記録されている内容が異なるSDメモリーカードを挿入するまで保存されます。

デジタルハイビジョンビデオカメラの動画を見る

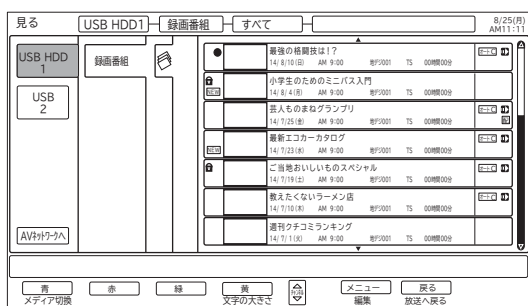
準備

SD メモリーカードを USB 端子に接続した SD メモリーカードリーダーのメモリー挿入口に入れます。

デジタルハイビジョンビデオカメラで撮影したハイビジョン動画 (AVCHD) の再生が可能です。

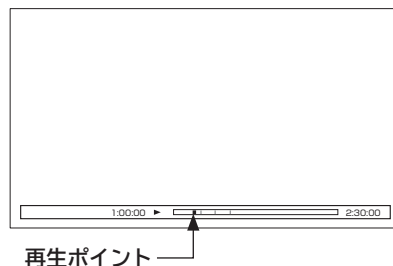
1 見るを押す

見る一覧が表示されます。108



3 再生ボタンでビデオを選び、決定を押す

選択したビデオファイルの再生を開始します。再生を停止するときは、[停止]を押します。

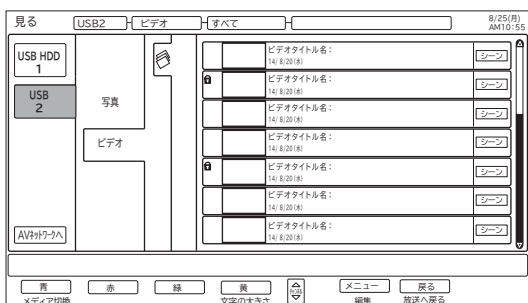


2 再生ボタンで、「USB *」 - 「ビデオ」タブを選択する

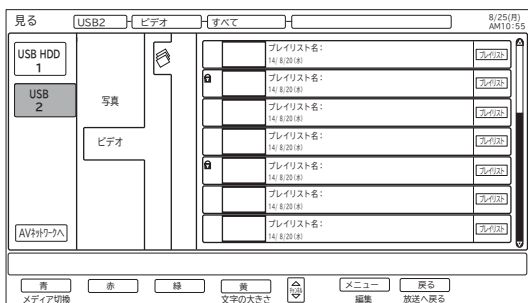
* : USB 端子番号 1, 2

シーンまたはプレイリストのサムネイル画面が表示されます。

シーン表示 : [シーン]



プレイリスト表示 : [プレイリスト]



- [緑] を押すと、シーン表示またはプレイリスト表示に切り換えることができます。
- [黄] を押すと、表示文字の大きさ (中←→大) を切り換えることができます。
- [方向キー] でページを切り換えることができます。
(ビデオが複数ページある場合)

- 早送り / 早戻し再生は、4 倍速のみです。
- スロー再生は、1 / 8 倍速のみです。
- タイムナビは操作できません。
- AVCHD 再生中は 2 画面を表示することはできません。
- リジューム設定およびリピート設定はできません。
- 30 秒スキップ、10 秒バックは使用できません。

お知らせ

- デジタルハイビジョンビデオカメラ撮影した AVCHD 規格準拠 (音声フォーマット : ドルビーデジタル形式) の動画を再生できます。
- SD スピードクラスは、4 以上が必要となります。ただし、ビデオカメラや撮影モードによっては、クラス 6 が必要となる場合があります。すべてのビデオカメラとの組み合わせを保証するものではありません。
- パソコンで編集したビデオデータは正常に再生できない場合があります。
- すべての SD メモリーカードと SD メモリーカードリーダーの組み合わせで動作を保証するものではありません。

その他の編集・設定について

削除ロックを設定する

大切な録画番組を削除されないように保護（ロック）することができます。

選択した録画番組や静止画像を削除ロックする場合

- 1 **見る**を押す
見る一覧が表示されます。108
- 2 **○**で番組を選び、**（赤）**を押す
○で削除「削除ロック設定／解除」を選び、**（決定）**を押す
- 3 **○**で削除ロックしたい番組を選び、**（決定）**を押す

録画番組一覧画面の場合



- 選択した番組を削除ロック状態に設定します。
- 設定した番組に **NEW** マークが表示されます。
- 削除ロックを設定すると番組は保護され、削除することができなくなります。

削除ロックを解除するには、すでに設定されている番組・画像を選んで決定ボタンを押します。

- 4 **○**で「終了」を選び、**（決定）**を押す
見る一覧が表示されます。

フォルダ内の録画番組のすべてを削除ロックする場合

- 1 **見る**を押す
見る一覧が表示されます。108
- 2 **○**でフォルダを選び、**（赤）**を押す
- 3 **○**で「削除ロック設定／解除」を選び、**（決定）**を押す

- 選択したフォルダ内すべての録画番組を削除ロック状態に設定します。
- 設定した番組に **NEW** マークが表示されます。
- 削除ロックを設定すると番組は保護され、削除することができなくなります。

削除ロックを解除するには、すでに設定されているフォルダを選んで、メニュー「削除ロック」を選び決定ボタンを押します。

お知らせ

- USB HDD/ カセット HDD の初期化 223 をすると削除ロックした番組も消去されるのでご注意ください。
- 15 分以内に始まる予約登録がある場合は、削除ロックは操作することができません。

番組・画像を削除する

消去したい録画番組を選んで削除することができます。

- 1 **見る**を押す
見る一覧が表示されます。108
- 2 **○**で削除する番組を選び、**（赤）**を押す
削除確認が表示されます。
- 3 **○**で「はい」を選び、**（決定）**を押す

お知らせ

- USB HDD/ カセット HDD に録画中でも、他の録画済み番組を削除することができます。
- プレイリストに登録されている番組を削除すると、プレイリストからも削除されます。

複数の番組・画像を削除する

消去したい複数の録画番組または HDD に保存した静止画像を選んで削除することができます。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。108

2 で番組・画像を選び、 を押す

3 録画番組の場合

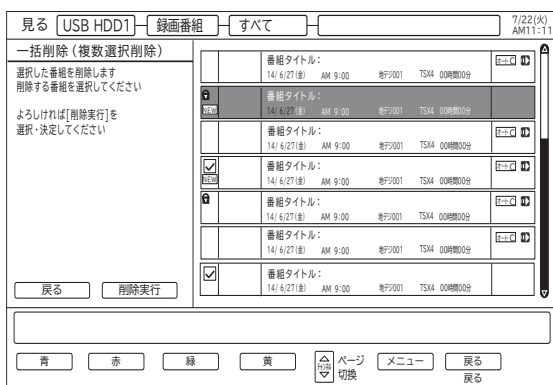
で「一括削除」を選び、 を押す

で削除方法を選択し、 を押す

- 「複数選択削除」 → 手順 4 ハ
- 「フォルダ内全削除」 → 手順 6 ハ
- 一度に削除できる番組数は、最大 30 番組までです。
- 「フォルダ内全削除」を選択した場合は、古い日付の番組から順に 30 番組ずつ削除します。

4 で削除したい番組・画像を選択し、

を押す



録画番組一覧画面の場合

- 選択した番組を削除対象状態に設定します。
- 設定した番組に マークが表示され、薄黄色で表示されます。
- 削除対象状態を解除するには、設定されている番組を選んで、 を押します。

5 で「削除実行」を選び、 を押す

6 確認メッセージが表示される「はい」を選んで、 を押す

お知らせ

- 録画番組を削除する場合は、その録画番組が他のフォルダに登録されていても完全に削除します。
- プレイリストに登録されている番組を削除すると、プレイリストからも削除されます。
- プレイリストモードでは番組を削除しても元の番組およびチャプターは削除されません。
- 複数の録画番組を削除する場合、「削除準備中です」のメッセージが消えた後もしばらく削除処理が継続しますので、USB HDD/ カセットHDDを取り外したり、電源プラグを抜いたりしないでください。途中で USB HDD/ カセットHDDを取り出したり、電源プラグを抜いたりした場合は、削除処理が中断されるためにエラーメッセージが表示されることがありますが、削除が完了すると表示されなくなります。

その他の編集・設定について（つづき）

フォルダに登録する

フォルダの中の録画番組を指定して、他のフォルダに登録できます。

新規にフォルダを追加する場合は、132をご覧ください。

1 見るを押す

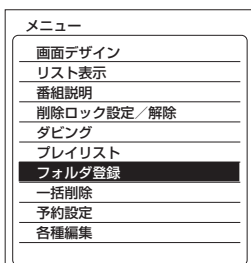
見る一覧が表示されます。108

2 録画番組を選び、決定を押す

●「ユーザーフォルダ」内のみで登録できます。

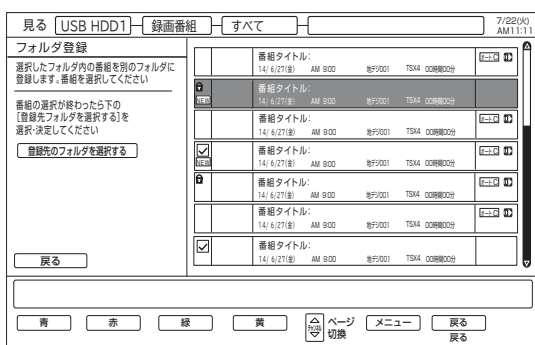
3 録画番組で「フォルダ登録」を選び、決定を押す

●「フォルダ登録」を選択し、決定を押す



4 録画番組を選び、決定を押す

●選択が終わったら「登録先のフォルダを選択する」を選択し決定を押す



録画番組一覧画面の場合

- 設定した番組に マークが表示され、薄黄色で表示されます。
- 設定した番組を解除するには、設定されている番組を選んで決定を押します。

5 録画番組を選び、決定を押す



録画番組一覧画面の場合

- 登録されているフォルダから登録をはずす場合は、「登録をはずす」を選び決定を押します。

お知らせ

- 「すべて」フォルダから他のフォルダにフォルダを登録しても、「すべて」フォルダの中には全ての番組・画像が表示されます。
- 「すべて」フォルダから登録する場合、同じ録画番組・画像を複数のフォルダに登録が可能です。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク
連携
を楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

フォルダ名を変更する

フォルダ名を家族の名前やジャンルなど、お好みの名称に変更することができます。
新規にフォルダを追加する場合は、132をご覧ください。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。108

2 〇でフォルダを選び、決定を押す

●「ユーザーフォルダ」内のフォルダのみで変更できます。

3 〇で「フォルダ名変更」を選び、決定を押す

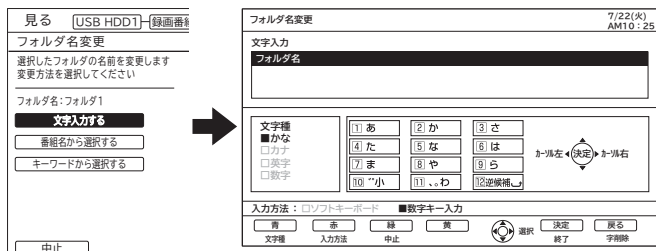


4 文字入力で好きなフォルダ名を付ける場合

① 〇で「文字入力する」を選び、決定を押す

② 変更したいフォルダ名を入力し、決定を押す

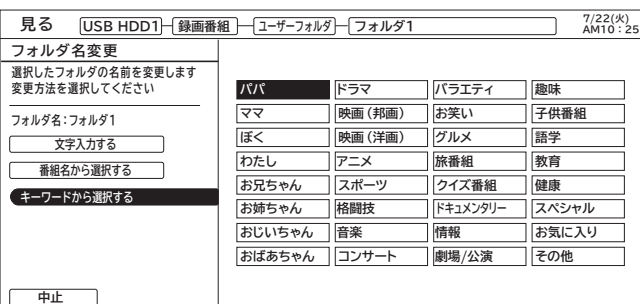
文字入力については134をご覧ください。
赤を押すと入力方法を切り換えることができます。



用意されているキーワードをフォルダ名に設定する場合

① 〇で「キーワードから選択する」を選び、決定を押す

② 〇でキーワードを選択し、決定を押す

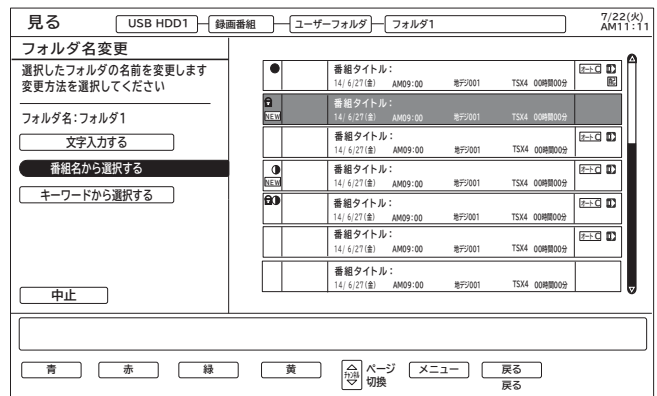


5 番組名をフォルダ名に設定する場合

① 〇で「番組名から選択する」を選び、決定を押す

② 〇でフォルダ名に設定する番組を選択し、決定を押す

フォルダ内にある番組のタイトルをフォルダ名にすることができます。



お知らせ

- 同じフォルダ名がある場合は登録できません。
- 選択された番組にタイトルがない場合はフォルダ名に設定できません。

その他の編集・設定について（つづき）

フォルダを追加・削除する

新規にフォルダを追加したり、不要なフォルダを削除したりすることができます。

1 見るを押す

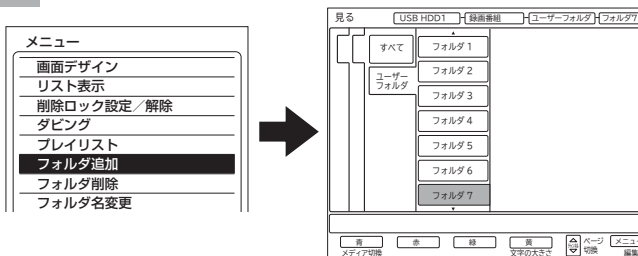
見る一覧が表示されます。108

フォルダを追加する場合

2 でフォルダ表示部を選び、を押す

●「ユーザーフォルダ」内のフォルダのみで追加できます。

3 で「フォルダ追加」を選び、決定を押す



フォルダが追加されます。

フォルダを削除する場合

4 で削除する「フォルダ」を選び、を押す

●「ユーザーフォルダ」内のフォルダのみで削除できます。

5 で「フォルダ削除」を選び、決定を押す



6 確認メッセージが表示され、「はい」を選び、決定を押す

お知らせ

- 録画番組やプレイリストがあるフォルダを削除する場合は録画番組とプレイリストも削除されます。
- 削除ロックされている録画番組が含まれている場合は、削除ロックされている録画番組以外を削除し、フォルダは削除しません。
- 追加できるフォルダの数は、最大 99 個です。

カセット HDD のタイトルを編集する

接続したカセット HDD のタイトルを編集することができます。

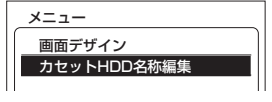
1 見るを押す

見る一覧が表示されます。108

2 でカセット HDD が接続された「USB HDD *」タブを選び、 を押す

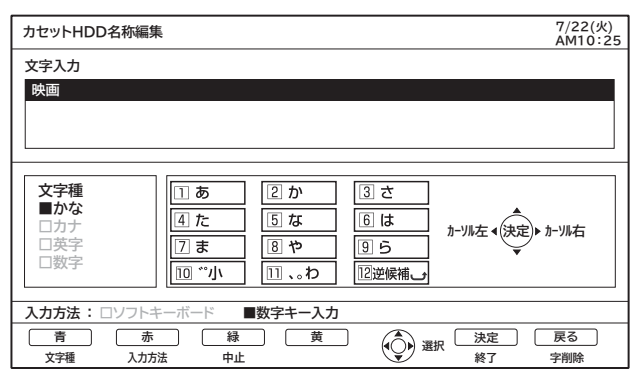
* : USB 端子番号 1 ~ 8

3 で「カセット HDD 名称編集」を選び、 を押す



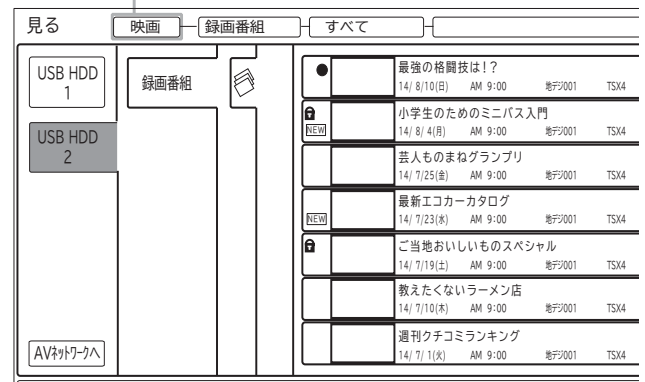
4 リモコンでタイトルを入力する

文字入力については 134 をご覧ください。
赤を押すと入力方法を切り換えることができます。



5 タイトルが確定したら を押す

新しいディスクタイトルが階層表示部に表示されます。
ディスクタイトル



お知らせ
カセット HDD の初期化を行うとタイトルは消去されます。

文字を入力する

本機では以下の入力方法が選べます。

数字キー方式：リモコンの数字ボタンを使って、携帯電話と同じような操作で文字を入力します。

ソフトキーボード：画面に表示したキーボードから \odot を使って文字を選びます。

文字を入力する画面で、決定ボタンを押すと下図のような「入力パッド」が表示されます。

(文字入力可能な項目)



入力パッド

文字入力
とうきょう

文字種
かな
カナ
英字
数字
全角 半角

1 あ	2 か	3 さ
4 た	5 な	6 は
7 ま	8 や	9 ら
10 小	11 っ	12 逆候補

カール左 ◀ (決定) ▶ カール右

入力方法： ソフトキーボード 数字キー入力

青 赤 緑 黄

文字種 入力方法 中止 変換 決定 戻る 0-9 字削除 数字

数字キー方式

リモコンの **赤** ボタンで自由に2つの入力方法を切り換えられます。

文字入力
とうきょう

文字種
かな
カナ
英字
記号

あ	か	さ	た	な	は	ま	や	ら	わ	あ	が	だ	ば	ぼ	、	/	* -
い	き	し	ち	に	ひ	み	ゆ	り	を	や	い	ぎ	じ	ち	び	び	! ? +
う	く	す	つ	ぬ	ふ	む	よ	る	ん	ゆ	う	ぐ	ず	づ	ぶ	ぶ	- 「 『 ・
え	け	せ	て	ね	へ	め	れ	よ	え	げ	せ	で	べ	べ	べ	べ	= 『 』 =
お	こ	そ	と	の	ほ	も	ろ	っ	お	ご	ぞ	ど	ぼ	ぼ	ぼ	#	. &
空白	字削除	変換	確定	←	→	↓	↑					中止	終了				

入力方法： ソフトキーボード 数字キー入力

青 赤 緑 黄

文字種 入力方法 中止 変換 決定 戻る 0-9 字削除 数字

ソフトキーボード

(文字入力可能な項目)



入力パッドを終了すると、入力パッドで入力した文字が元の画面に入ります。

入力エリアの表示と操作

カーソル 文字の入力エリア

文字入力
とうきょう

文字種
かな
カナ
英字
記号

あ	か	さ	た	な	は	ま	や	ら	わ	あ	が	だ	ば	ぼ	、	/	* -
い	き	し	ち	に	ひ	み	ゆ	り	を	や	い	ぎ	じ	ち	び	び	! ? +
う	く	す	つ	ぬ	ふ	む	よ	る	ん	ゆ	う	ぐ	ず	づ	ぶ	ぶ	- 「 『 ・
え	け	せ	て	ね	へ	め	れ	よ	え	げ	せ	で	べ	べ	べ	べ	= 『 』 =
お	こ	そ	と	の	ほ	も	ろ	っ	お	ご	ぞ	ど	ぼ	ぼ	ぼ	#	. &
空白	字削除	変換	確定	←	→	↓	↑					中止	終了				

入力方法： ソフトキーボード 数字キー入力

青 赤 緑 黄

文字種 入力方法 中止 変換 決定 戻る 0-9 字削除 数字

文字を入力したいとき

文字を入力したい位置にカーソルを移動した後、入力したい文字のボタンを選び**決定**を押す。

入力方法を切り換えるときは、**赤**を押します。

カーソルを動かすには

数字キー方式： \odot を押す。

ソフトキーボード： \leftarrow \rightarrow \downarrow \uparrow ボタンを押す。

文字を削除したいとき

削除したい文字の右にカーソルを移動し、戻るボタンを押す。

入力を終了するとき

数字キー方式：**決定**を押す。

ソフトキーボード：**終了** ボタンを押す。

入力した文字をすべて取り消し、元に戻して終わりたいとき

数字キー方式：**緑**を押す。

ソフトキーボード：**中止** ボタンを押す。

お知らせ

文字入力中に予約録画が開始されたり、再生が終了したりすると文字入力が中断されますのでご注意ください。

数字キー方式で文字を入力する

携帯電話と同じような操作で文字を入力します。

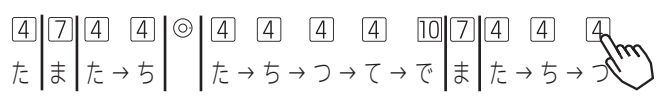
1 入力したい文字の種類を選ぶ



- 「かな」を押すたびに切り換わります。
- 漢字を入力したいときは「かな」を選びます。

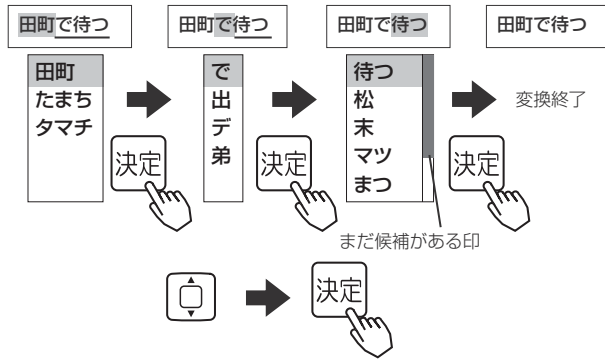
2 文字を入力する

例：「たまちでまつ」



3 漢字に変換する

かな文字入力後、⑩を押すと漢字に変換されますので漢字候補を選びます。



メモ

2で文字入力後、変換せずに⑩を押すと「かな」のまま確定します。

文字入力
とうきょう

文字種
かな
カナ
英字
数字
全角 半角

① あ	② か	③ さ
④ た	⑤ な	⑥ は
⑦ ま	⑧ や	⑨ ら
⑩ 小	⑪ 小	⑫ 逆候補

カ-ル左 ◀(決定)▶ カ-ル右

入力方法： ソフトキーボード 数字キー入力

青 赤 緑 黄
文字種 入力方法 中止 選択 決定 終了 戻る 字削除

メモ

- 同じボタンを続けて押すと、表の文字が順番に表示されます。
- 文字入力中に⑫逆候補ボタンを押すと、逆の順番に表示されます。
- かな、カナは全角で入力されます。英字、数字は⑩全 / 半角ボタンで入力を全角 / 半角に切り換えることができます。
- 濁点 (`)、半濁点 (`) がついた文字は、文字を入力した後⑩ボタンを押します。
- 数字キー方式で入力できない文字は、ソフトキーボードで入力してください。

数字キーによる入力可能な文字

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
かな	あいうえお あいうえお	かきくけこ	さしすせそ	たちつてと つ	なにぬねの	はひふへほ	まみむめも	やゆよ やゆよ	らりるれろ	。 。 (空白) -	わをん 。 。 (空白) -	/
カナ	アイウエオ アイウエオ	カキクケコ	サシスセソ	タチツテト ツ	ナニヌネノ	ハヒフヘホ	マミムメモ	ヤユヨ ヤユヨ	ラリルレロ	。 。 (空白) -	ワヲン 。 。 (空白) -	/
英字	. @ / - _ , : ? ! ; (空白)	ABC	DEF	GHI	JKL	MNO	PQRS	TUV	WXYZ	/	/	/
数字	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	/	#

変換する範囲を変えたいとき

例 / 「たかだ」と入力した後⑩を押す。

⑩を押すと変換範囲が「たか」になり、漢字に変換される。

⑩で候補を選び、⑫で入力されます。

高田 |

高だ

鷹だ

入力予測機能を使う

すでに入力された文字列や本機の辞書に登録された文字列を簡単に入力できます。

例 / すでに「たかだ」と入力した後で

④ (た) を入力した後⑩を押すと、予測候補が表示されます。

⑩で候補を選び、⑫で入力されます。

鷹

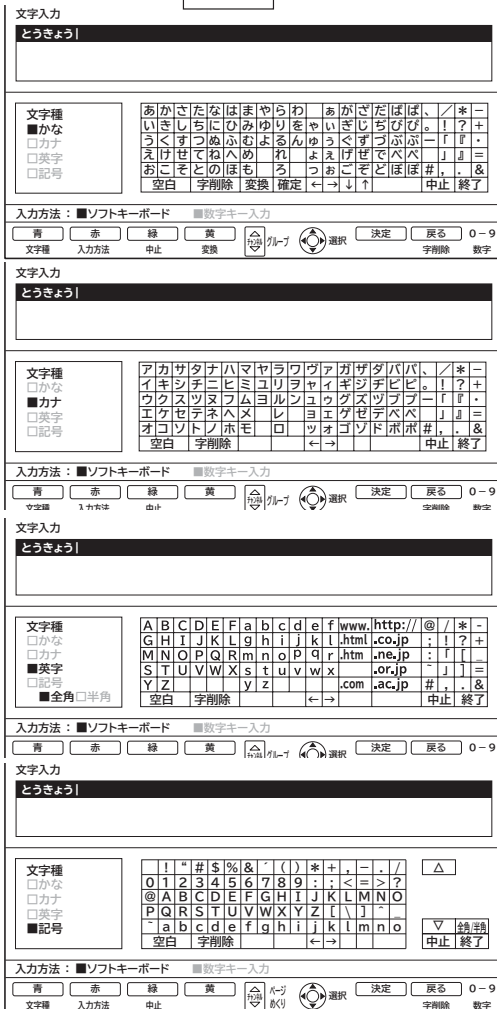
高田

文字を入力する (つづき)

ソフトキーボードで文字を入力する

1 入力したい文字に応じて「青」を押し、
キーボードの種類を切り換える

□かな
■カナ
□英字
□記号



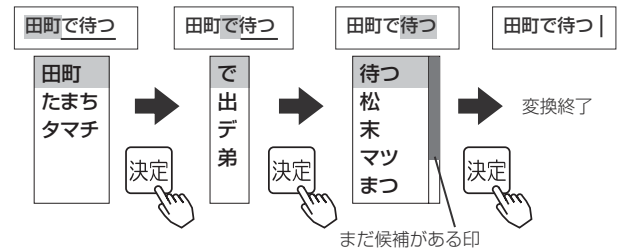
漢字を入力したいときは「かな」を選びます。

2 で入力したい文字を選び、
 を押して文字を入力する

- 「かな」「カナ」は全角文字のみ入力できます。「記号」では「全角/半角」で全角文字と半角文字が切り換えられます。
- どのキーボードでも、「数字」ボタンで数字を入力できます。

3 漢字に変換する

かな文字を入力後、「黄」を押すと漢字に変換されるので、キーボードの「↓」または「↑」で漢字候補を選び、次に「確定」を選んで「決定」を押す。



4 記号を入力する

「かな」「カナ」「英字」のキーボードで入力できない文字は「記号」のキーボードで入力します。

を押すと、表示される文字が切り換わるので、入力したい記号が表示されたら で選択して、 で記号を入力します。

× モ

● を押すと、ソフトキーボードのキーグループ (太線) 単位でカーソルを移動できます。



●文字を入力すると、自動的に入力予測の候補が表示されることがあります。

た |
田中君
大変
タコス
タコヤキ
拓也

上下にスクロールできるときに表示されます。

過去に入力した文字列や本機の辞書に登録された文字列の予測候補

↓を選んで決定ボタンを押すと、予測候補をカーソル選択できるようになります。
次に「確定」を選んで「決定」を押します。

接続した機器を楽しむ

レコーダーや DVD などの映像を見る 138

RGB 入力の画像を見る 139

Woo リンクで外部機器を操作したいとき 140

■ AV アンプの連携動作 140

■ レコーダーの連携動作 141

■ その他の連携動作について 142

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク
を楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

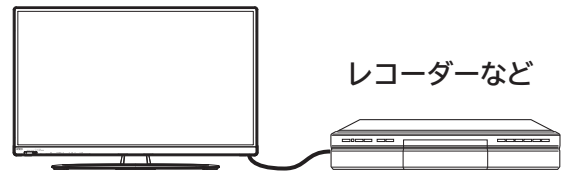
困った
ときは

その他

レコーダーや DVD などの映像を見る

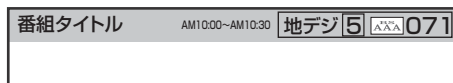
準備

お手持ちのレコーダーなどを本機の入力端子に接続します。
接続方法については、50をご覧ください。



1 電源 を押す

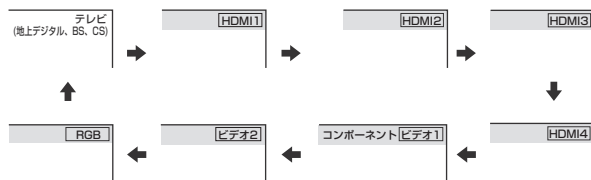
前に見ていたチャンネルが現れます。
(前にビデオを見ていたときは、ビデオ 1 などの外部入力画面になります。)



- スタンバイ/受像ランプが消灯しているときは、リモコンでは電源は入りません。本体の電源ボタンを押してください。

2 入力切換 を押して、外部入力画面を選ぶ

押すごとに、図のように切り換わります。
(お買い上げ時)
お手持ちの機器が接続されている外部入力を選びます。



選択画面

- 選択画面が表示されているときは、**⓪**で外部入力を選択することもできます。このときは、**決定**を押すとすぐに選択できます。
- 本体で操作する場合は、選択画面は表示されません。また、切り換え順序が異なります。89

3 ビデオなどを再生する

メモ

外部入力選択中にテレビを見るには

途中でテレビを見るときは、入力切換ボタンまたは、ご希望のチャンネルボタンを押してください。

ビデオ1/コンポーネント入力端子について

●ビデオ1/コンポーネント入力端子は、D端子ケーブル接続時にはコンポーネント入力(D4映像入力)が優先されます。D1~D4映像のいずれかの出力端子のある映像機器を接続すると「コンポーネント」の表示が出ます。51, 55, 58

HDMI1/2/3/4について

DVI信号を入力すると「DVI」の表示が出ます。52

入力スキップ設定について

ご使用にならない入力端子がある場合、入力切換ボタンを押したとき飛び越し(スキップ)させることができます。68

外部入力表示の書き換えについて

接続する外部機器に合わせてHDMI入力やビデオ入力の表示を書き換えることができます。68

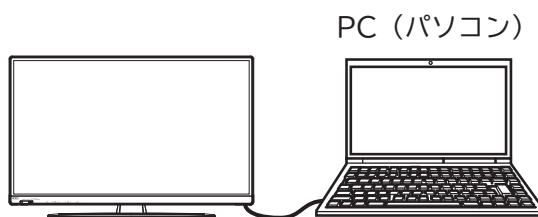
ディテールについて

映像がガラガラしていたり、ノイズが目立つ場合は、「映像」設定で「ディテール」を「切」にしてご覧ください。187

RGB 入力の画像を見る

準備

PC (パソコン) を本機の RGB 入力端子に接続します。
接続方法については、**59** をご覧ください。

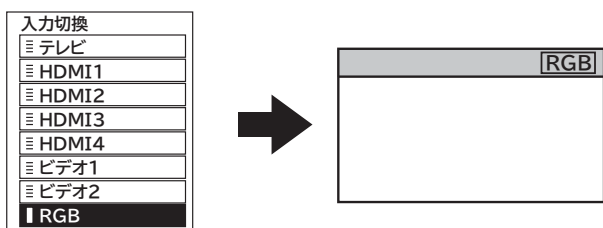


1 電源 を押す

前に見ていたチャンネルまたはビデオ入力画面になります。

2 入力切 換 を押して、「RGB」入力を選ぶ

RGB 入力端子に接続したパソコンの画像が表示されます。



選択画面に切り換る。

3 パソコンを操作する

詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

- RGB 入力の映像設定をしたいとき。 **186**
- RGB 入力の画面位置などを調節したいとき。 **194**

Wooo リンクで外部機器を操作したいとき

Wooo リンク対応機器を接続することにより、外部機器と連携した操作が可能です。

Wooo リンクに対応した AV アンプまたはレコーダーを使用することにより、本機のリモコンで操作することができます。

準備

- ① Wooo リンク対応機器と接続する **53**
- ② Wooo リンクを設定する **66**

AV アンプの連携動作

ワンタッチで AV アンプの音に切り換えて、音量を調節することができます。

1 電源を押す

テレビの電源が入ります。

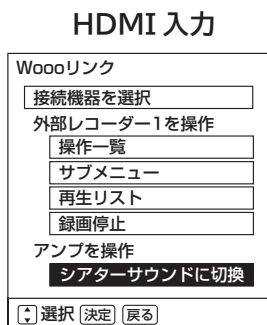
テレビ電源オン時に、テレビまたはシアターモードにするか設定できます。

メニュー「Wooo リンク設定」 - 「音声出力設定」 **66**
「アンプ」に設定した場合、AV アンプの電源も入ります。

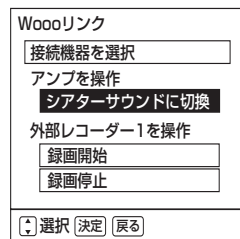
2 Wooo リンクを押す

現在の設定のモードにより、図のように表示されます。

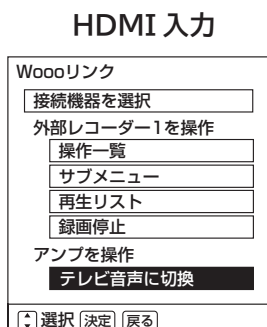
現在の設定がテレビモードの場合



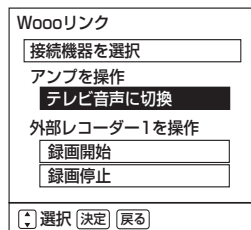
放送視聴中または HDMI 入力以外



現在の設定がシアターモードの場合



放送視聴中または HDMI 入力以外



3 方向キーで「シアターサウンドに切換」または「テレビ音声に切換」を選び、決定を押す

テレビモード

テレビのスピーカーに切換えました

シアターモード

シアターサウンドに切換えました

シアターモードにするとテレビのスピーカーの音声が消え、AV アンプの電源が入ります。

4 音量を調節する

シアターモードにすると、本機のリモコンで AV アンプ側の音量を調節できます。

テレビモード

20

シアターモード

20

お知らせ

- Wooo リンクは、HDMI-CEC(Consumer Electronics Control) と呼ばれる業界標準の HDMI によるコントロール方式を使用しています。
- シアターモード時はヘッドホンから音声は出力されません。ヘッドホンを使用する際は、AV アンプ側のヘッドホン端子をご使用ください。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク
連携
を楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

レコーダーの連携動作

レコーダーのメニューを操作したり、見ている番組をレコーダーに録画したりすることができます。

1 電源を押す

テレビの電源が入ります。

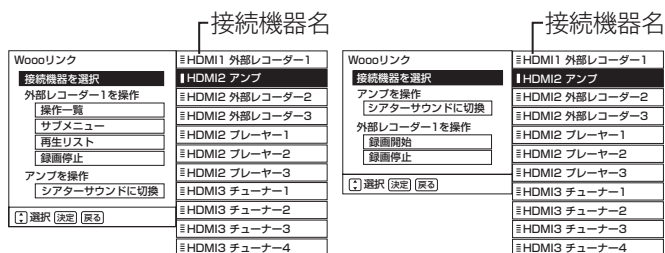
2 レコーダーのメニューを操作する

① Wooo リンクを押す

② 〇で「接続機器を選択」を選び、決定を押す

〇で接続機器を選び、決定を押す

選択した HDMI 接続機器の入力に切り換わります。
レコーダーの電源がオフの場合は、自動的にオンになります。

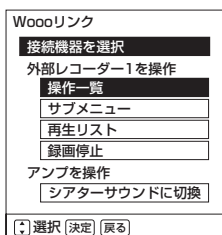


HDMI 入力

放送視聴中または
HDMI 入力以外

③ 〇で「操作一覧」、「サブメニュー」、「再生リスト」を選び、決定を押す

〇と決定でレコーダーの画面に従い操作します。



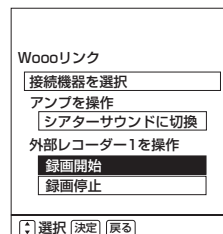
- Wooo リンク画面の「サブメニュー」は、接続機器により「設定メニュー」と表示される場合があります。

3 見ている番組をレコーダーに録画する

① Wooo リンクを押す

② 〇で「録画開始」を選び、決定を押す

レコーダーの電源がオフの場合は、自動的にオンになり、レコーダーの録画が開始されます。



③ 録画を停止する場合は、〇で「録画停止」を選び、決定を押す

- 本機で視聴している地上デジタル、BS・CS デジタル放送の番組を録画することができます。
- レコーダーの状態によっては、録画ができない場合があります。録画状態はレコーダーにて確認してください。
- 視聴している番組を録画する場合は、録画操作できるレコーダーは 1 台です。複数の録画機器が接続されている場合は、メニュー「Wooo リンク設定」-「録画機器」で選択した機器が録画対象になります。66

Wooo リンクで外部機器を操作したいとき (つづき)

その他の連携動作について

- TV 電源「入」のときにレコーダーの再生操作をすると自動的に HDMI 入力に切り換わります。
入力切換で HDMI に切り換えると、レコーダーの電源が自動的に入ります。
準備：メニュー「Wooo リンク設定」-「Wooo リンク制御」を「する」にする。66
- レコーダーの再生操作をすると、本機の電源が自動的に入り、HDMI 入力に切り換わります。
準備：メニュー「Wooo リンク設定」-「TV 連動オン設定」を「する」にする。66
- 本機の電源を「切」または「スタンバイ」状態にすると、外部機器の電源も「切」にできます。
準備：メニュー「Wooo リンク設定」-「システムオフ設定」を「する」にする。66
- シアターモードにすると、地上デジタルまたは、BS・CS デジタル放送を視聴時に放送ジャンルに連動して AV アンプの音声モードが自動的に切り換わります。
準備：メニュー「Wooo リンク設定」-「オートサラウンド切換」を「する」に設定する。66
- 本機のリモコンでレコーダーの「カーソル」「決定」「再生」「停止」「一時停止」「サーチ / スロー」「スキップ」の操作を行うことができます。

お知らせ

- 本機で操作できる AV アンプは 1 台です。複数の同一機器が接続されている場合は、番号の小さい HDMI 入力端子に接続されている機器が操作対象になります。
- アンプなどに複数の機器が接続されている場合は、1 つの入力に複数の接続機器が表示されます。
- 接続されている機器から機器名が取得できた場合は、機器名を表示します。
- 選択可能な接続機器は、アンプ 1、レコーダー 1～3、プレーヤー 1～3、チューナー 1～4 の最大 11 台です。
- 接続機器で「アンプ」を選択した場合は、アンプが接続されている入力端子に切り換わります。
- 接続する機器によっては、一部の連携動作ができない場合があります。
- Wooo リンクをご使用になるには、接続したレコーダー側の設定も必要です。詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。
- 動作確認できている Wooo リンク対応機器の最新情報については下記 URL をご覧ください。
<http://av.hitachi-ls.co.jp/check/>

インターネットサービスを楽しむ

インターネットについて..... 144

- インターネット概要 144
- アクトビラについて 144

インターネットを始めるには..... 145

ブラウザメニューを使うには..... 147

- ブラウザメニューを選択するには 147
- アドレスを入力してホームページを表示するには 148
- お気に入りのホームページアドレスを登録するには 149
- お気に入りの登録したホームページを選択するには 149
- ご覧になったホームページの履歴から選択するには 150
- お気に入りの編集 150
- ポインター機能を使う 152
- 検索機能を使う 152

ブラウザのより高度な操作..... 153

- 表示詳細設定 154
- セキュリティ設定 155

アクトビラを楽しむ..... 156

- アクトビラを見るには 157
- 映像コンテンツ再生中の操作について 158

インターネットについて

インターネット概要

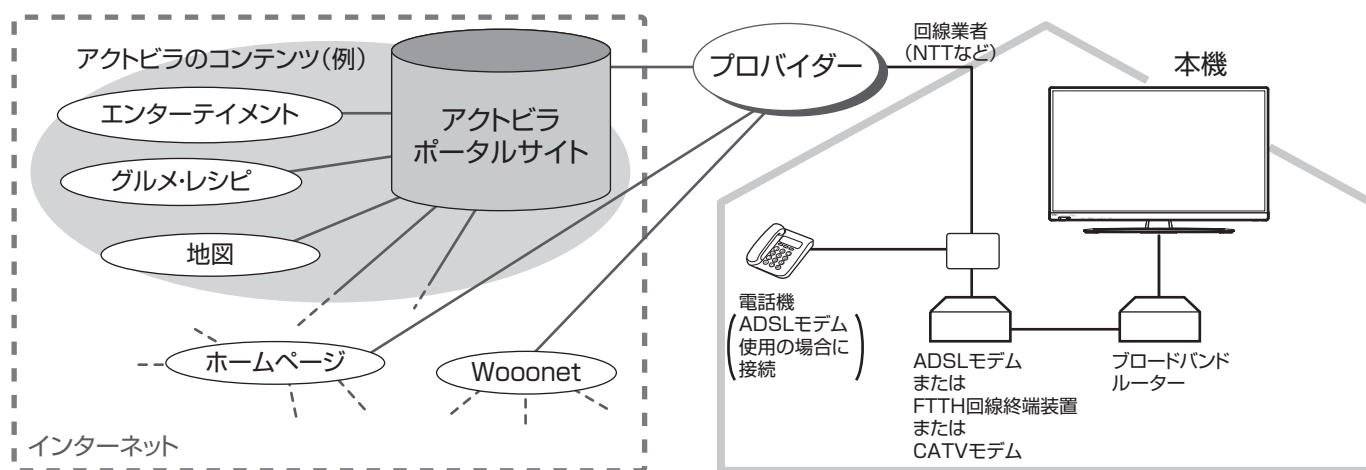
本機をブロードバンド環境に接続することにより、インターネットを楽しむことができます。また、日立が提供するポータルサイト Woonet に接続でき、日立独自のサービスを使用することができます。更に、生活に密着した各種情報や映像コンテンツを楽しむことができる「アクトビラ」を視聴することができます。

アクトビラについて

アクトビラは、株式会社アクトビラが提供するテレビ向けインターネットサービスです。

本機は、「アクトビラ ビデオ」、「アクトビラ ビデオ・フル」に対応しています。また、「アクトビラ ベーシック」のコンテンツもお楽しみいただけます。

アクトビラ概要



アクトビラ ベーシック

文字と写真によるコンテンツをご覧になれます。

テレビ番組情報、映画 / 音楽 / 本などのトレンド情報、ニュース / 天気 / 地図・交通など生活に密着した情報、ショッピング / スポーツ / ゲームなどお好みの情報などを、いつでもご覧になれます。



アクトビラ ビデオ

文字や写真に加えて、映像も楽しめるコンテンツをご覧になれます。

映画 / ドラマ / 音楽 / アニメ / パラエティ / アイドル・グラビア / ドキュメンタリー / 趣味・実用・情報 / スポーツなど、さまざまな映像コンテンツをいつでもご覧になれます。



アクトビラ ビデオ・フル

全画面で迫力ある映像をお楽しみいただけるコンテンツです。

映画 / ドラマ / 音楽 / アニメ / パラエティ / アイドル・グラビア / ドキュメンタリー / 趣味・実用・情報 / スポーツなど、さまざまな映像コンテンツをいつでもご覧になれます。

●本機はアクトビラ ビデオ ダウンロード型サービスには対応していません。

インターネットを始めるには

準備

本機でインターネットを楽しむためには、「インターネット環境の準備」**38**が必要です。

1 ブラウザを起動する

ネットボタンを押す

ブラウザが起動して、テレビ画面からブラウザ画面に切り換わります。



Woonet の画面例です。

- お買い上げ時には、Woonetが表示されるように設定されています。
- ブラウザ起動時のホームページ（スタートページ）を新たに設定した場合**153**には、そのページが表示されます。

メモ

Woonet について

日立が提供するテレビ用のインターネットサービスです。お買い上げ時はブラウザを起動すると Woonet が表示されるように設定されています。

Woonet のサービスについては、Woonet ポータルサイトをご覧ください。

ブラウザ操作で使うボタンについて

ブラウザを操作するには、下記のボタンを使用します。ネットボタン、決定ボタン、戻るボタン、カーソルボタン（上、下、左、右）、カラーボタン（黄）、数字ボタン

お知らせ

青少年のインターネット閲覧について

本機では、インターネットを閲覧する際に、青少年が有害情報を見ることを制限するためのフィルタリングサービスを利用することができます。

本機で、インターネットを閲覧する可能性のある青少年を持つ保護者様等におかれましては、ご自身の判断によりこのサービスを利用することができます。

本サービスの設定および利用方法については、Woonet ポータルサイトをご覧ください。

インターネット制限設定について

暗証番号を利用してインターネットへの接続を制限することができます。**202**

Woonet 新着メッセージ表示について

Woonet ポータルサイトまたは Woonet 各種サービスに新着情報があった場合に、メッセージを表示することができます。

メッセージを表示する場合は、メニューの「Woonet 更新表示」を「する」に設定します。**203**

2 見たいホームページを表示する

カーソルボタンで項目を選び、**決定ボタン**を押す



カーソル枠で囲まれた表示になります。**決定ボタン**を押すと、希望するホームページに移動し、そのページを表示します。

ホームページコンテンツ

接続マーク

表示が変化しているときは、データの読み込み中であることを示しています。

- 縦に長いホームページの場合、**カーソルボタン**で移動することができます。

決定ボタンで1ページ分ずつ移動することもできます。（インターネット2画面中を除く）

見たいホームページのアドレスを直接入力して表示したいとき **148**

お気に入りのホームページアドレスを選択して表示したいとき **149**

3 ブラウザを終了する

ネットボタンを押す

インターネットを始めるには（つづき）

お知らせ

- ホームページ（スタートページ）を変更すると、Woonet に接続できなくなりますので、ご注意ください。再度 Woonet に接続したい場合は、下記の URL をスタートページに設定してください。

<https://hitachi.tv/>

- インターネットブラウザの初期化 [224](#) を行うことにより、お買い上げ時の状態に戻すこともできます。この場合は「お気に入り」などのすべての設定が初期化されます。
- プラグインには対応していません。プラグインを使用するコンテンツは表示、再生できません。
- インターネットに接続されるホームページの中には、本機のソフトウェアが対応していない情報を提供している場合があります。これによって、文字、画像などが正しく表示されない、または、機能が正しく動作しない場合があります。
- 読み込むデータの容量が大きい場合には、表示が完了するまでに時間がかかったり、すべてを表示できないことがあります。
- 本機のブラウザは1つのページだけを表示する仕様です。ホームページ上の「ページを閉じる」などの操作はできません。
- パソコン用のブラウザ固有の機能を使ったホームページは表示できないことがあります。
- ブラウザを終了し、再度ブラウザを起動した場合、ホームページ（スタートページ）が表示されます。
- 本機は IPv6 対応機器ではありません。
- 下記の場合、ブラウザは起動しません。
 - AV ネットワークで再生中 [176](#)
 - 録画番組再生中 [110](#)
 - 映像コンテンツ再生中 [158](#)
 - ダビング中 [122](#)
 - 通信テスト中 [219](#)
 - ネットワーク再起動中（ISP 設定変更時） [217](#)
- 本機は E メール機能をサポートしていません。
- ホームページからプログラムやデータのダウンロード、ホームページへのデータのアップロードはできません。
- 選択したホームページによっては、有害な情報が含まれている場合があります。ご自身でご判断の上、お使いください。
- 選択したホームページで、お客様の名前やクレジットカードの番号などを入力される場合には、そのホームページの提供者が信頼できるかどうか十分注意して行ってください。
- インターネット上には今後も新技術を使用したサイトが出てくる可能性があります。そのようなサイトは正常に表示できないことがありますので、あらかじめご了承ください。
- カーソルを思ったところに移動できない場合や、意図した画面上のボタンを選択できない場合は、ブラウザメニューの「ポインター」を「ポインター ON」に変更すると、ポインター機能により、カーソル移動、画面上のボタン選択ができます。ただし、画面表示やメニューが表示されているときは、ポインターは一時的にオフになります。

ブラウザメニューを使うには

ホームページを表示する場合によく使う機能を、ブラウザメニューとして簡単に呼び出せます。

ブラウザメニューを選択するには

1 ブラウザを表示しているときに **黄** を押す



2 **○** で使う機能を選び、**決定** を押す



項目	内容
戻る	ひとつ前のページに戻り、もう一度表示させます。
進む	ひとつ先のページに進み、もう一度表示させます。
再読み込み / 中止	指定ページの再読み込みを実施します。 ページ取得中は指定ページの読み込みを中断します。
URL入力	直接ホームページのアドレス (URL) を入力します。148
ホーム	ブラウザのスタートページを表示します。
お気に入り	お気に入りのホームページを登録、選択できます。149
表示履歴	これまでに見たホームページの履歴が確認できます。150
ポインター	ポインター機能のオン、オフを選択できます。152
検索	キーワードを入力して検索できます。152
その他	その他のメニューを表示します。153

メモ

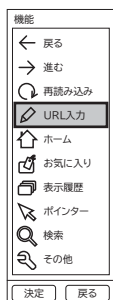
ブラウザメニューを消したいときは、**黄** を押してください。
ひとつ前のメニュー画面に戻りたいときは、**戻る** を押してください。

ブラウザメニューを使うには（つづき）

アドレスを入力してホームページを表示するには

147 の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

- 1 ①で「URL 入力」を選び、②を押す
アドレスを入力する画面が表示されます。



3 過去の履歴から選ぶ

- ①②で「入力履歴」を選び、③を押す
入力履歴のリストが表示されます。

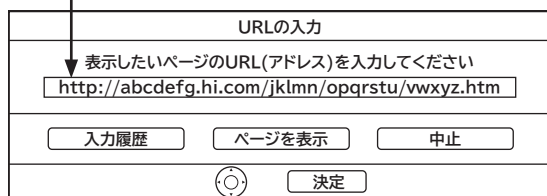
「入力履歴」を選択



2 入力パッドで入力する

- ①②でアドレス入力領域を選び、③を押す

アドレス入力領域



- ②③で希望するホームページのアドレスを選び、④を押す

アドレス入力領域に選択したホームページのアドレスが入力されます。



- ②希望するホームページのアドレスを入力する

文字の入力については「文字を入力する」134 をご覧ください。

- ③④で「ページを表示」を選び、⑤を押す

指定されたホームページが表示されます。

- ③④で「ページを表示」を選び、⑤を押す

指定されたホームページが表示されます。

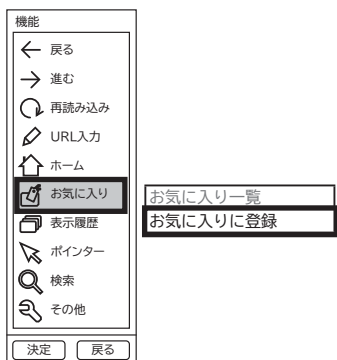
お知らせ

- 回線の接続環境やコンテンツ内容などにより、本機のリモコン操作ができなくなった場合には、一度電源を切ってから再度電源ボタンを押してください。この場合、それまでインターネットを用いて設定していた情報が失われてしまう場合があります。
- コンテンツによっては電源を切ることができなくなる場合があります。その場合には本体の電源ボタンを5秒以上押してから、再度電源ボタンを押してください。この場合、設定した番組予約情報などに影響が無いことをご確認のうえ、操作を行ってください。
- 手順3の入力履歴画面を表示中に数字ボタン①または②を押すと、「削除」または「すべて削除」ができます。

お気に入りのホームページ アドレスを登録するには

147の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

- 1 ①で「お気に入り」を選び、②を押す
③で「お気に入りの登録」を選び、④を押す



- 2 ①で「はい」を選び、②を押す
表示していたホームページがお気に入りの登録されます。

お気に入り登録

このページをお気に入りの登録しますか？

タイトル:

アドレス:

はい いいえ

③ 決定

タイトルやアドレスを修正するときは、150をご覧ください。

メモ

- お気に入りの登録できるのは、最大96件です。
- タイトルが長い場合は、表示可能な範囲のみ表示されます。

お知らせ

下記の場合は、お気に入りの登録ができません。確認後、決定ボタンを押して元の画面に戻ってください。

- お気に入りの最大登録数を超える
不要なタイトルを削除してください。151
- アドレスが長すぎる
- 登録済みのホームページを二重に登録しようとした

お気に入りの登録したホーム ページを選択するには

147の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

- 1 ①で「お気に入り」を選び、②を押す
③で「お気に入り一覧」を選び、④を押す

お気に入りリストが表示されます。



- 2 ①で希望するホームページを選び、②を押す

指定されたホームページが表示されます。




お知らせ

お気に入りの登録したホームページのアドレスが、情報提供者によって変更された場合には、表示することができなくなります。

ブラウザメニューを使うには（つづき）

ご覧になったホームページの履歴から選択するには

147の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

- 1 ①で「 表示履歴」を選び、②を押す
表示履歴が表示されます。



- 2 ③で希望するホームページを選び、④を押す

指定されたホームページが表示されます。




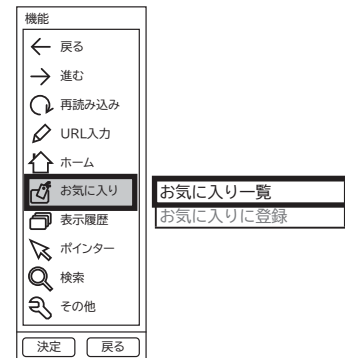
お気に入りの編集

お気に入りの登録件数が最大になったときや、アドレスが変更されたときに、お気に入りから削除したり、編集したりできます。

147の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

タイトル（またはアドレス）を変更する

- 1 ①で「 お気に入り」を選び、②を押す
③で「お気に入り一覧」を選び、④を押す
お気に入りリストが表示されます。



- 2 ⑤で編集したいホームページタイトルを選び、⑥を押す

お気に入り編集画面が表示されます。



お知らせ

- 表示履歴は最大 96 件記録します。フレームつきページを表示した場合は履歴として記録しますが、表示履歴では元のフレームページと同じになるので表示しません。このため、履歴が最大数まで表示されないことがあります。
- 表示履歴では表示したページが持っている名称が表示されます。名称を持たないページでは空白になることがあります。この場合「アドレスを表示」で確認してください。
- 手順2の表示履歴画面を表示中に数字ボタン①～③を押すと、「削除」や「すべて削除」、「アドレス表示」ができます。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク連携
を楽しむ


お好みや使用状態
に合わせて設定する

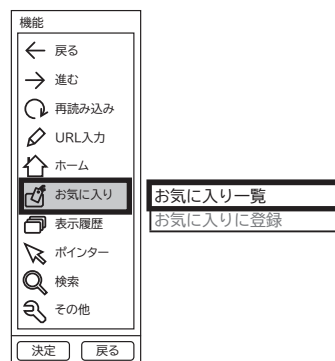
個別に設定
したいとき


困った
ときは

その他


タイトルを削除する

- 1 ④で「お気に入り」を選び、⑤を押す
④で「お気に入り一覧」を選び、⑤を押す
お気に入りリストが表示されます。

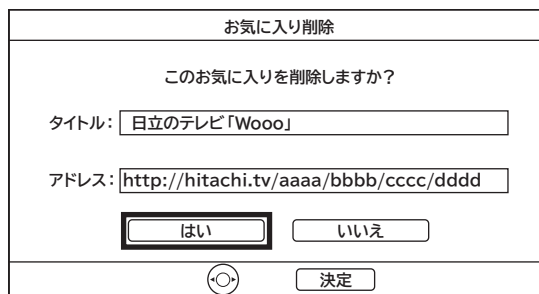


- 2 ④で削除したいタイトルを選び、
1. を押す

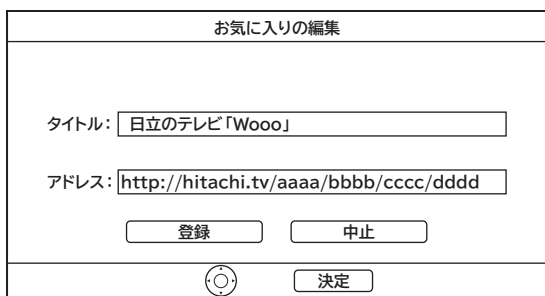


- 「すべてを削除」を選ぶと、すべてのタイトルを削除できます。

- 3 ④で「はい」を選び、⑤を押す



- 3 ④で「タイトル」または「アドレス」を選び、⑤を押す
入力パッドが表示されます。



- 4 タイトル（またはアドレス）を入力する
文字の入力については「文字を入力する」[134](#)をご覧ください。

- 5 ④で「登録」を選び、⑤を押す

内容を更新せずにそのまま戻りたいときは、「中止」を選び、⑤を押します。

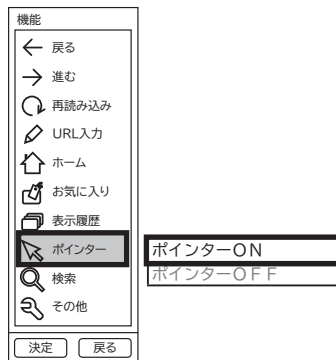
ブラウザメニューを使うには（つづき）

ポインター機能を使う

画面のスクロール、画面上の画像やリンクを選択する場合に使用するポインターの機能を変更することができます。

147の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

- 1 ①で「ポインター」を選び、②を押す
③で「ポインター ON」または「ポインター OFF」を選び、④を押す



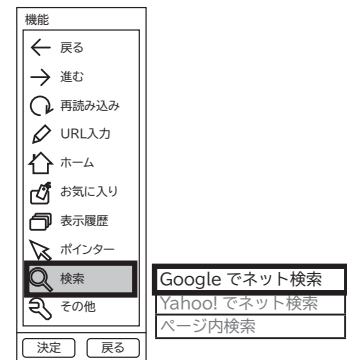
項目	内容
ポインター ON/ ポインター OFF	ポインター機能を使用するかどうかを設定します。「ポインター ON」を選ぶと、画面上に👉が表示されます。

検索機能を使う

登録してある検索サイトを利用して、インターネットのサイトを検索できます。

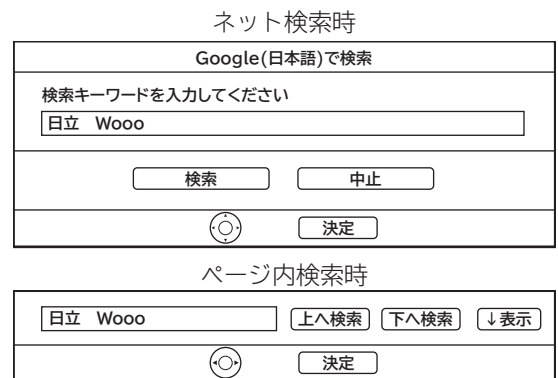
147の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

- 1 ①で「検索」を選び、②を押す
③で検索サイトを選び、④を押す
ネット検索画面が表示されます。



- 2 ⑤を押す

入力パッドが表示されます。



- ページ内検索画面は、↓表示 または ↑表示 で、表示位置を変更できます。

- 3 検索するキーワードを入力する

文字の入力については「文字を入力する」134をご覧ください。

- 4 ①で「検索」を選び、②を押す

お知らせ

画面表示やメニューが表示されているときは、ポインターは一時的に表示オフになります。

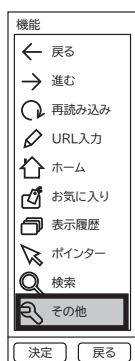
メモ

「ページ内検索」を選んだときは、現在表示しているホームページ内でキーワードを検索できます。



ブラウザのより高度な操作

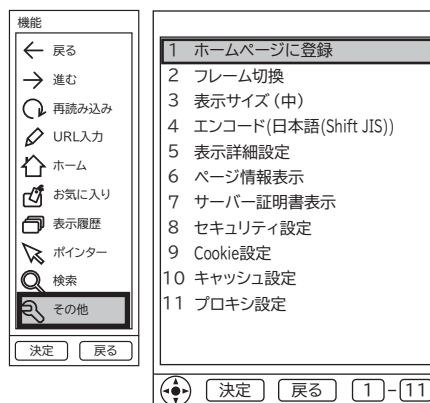
147の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1  で「その他」を選び、 を押す



2  で設定したい項目を選び、 を押す

- 設定項目 1 ~ 11 は、数字ボタン  ~  で選ぶことができます。
- 設定項目により、設定画面が表示されますので、画面の操作ガイドに従って操作してください。設定を反映するためには、最後に「登録」を押してください。



設定項目	◎または◎	内 容
[1] ホームページに登録	はい/いいえ	現在表示されているページをホームページとして設定します。 ホームページ (スタートページ) を変更すると、Woonet に接続できなくなりますので、ご注意ください。
[2] フレーム切換	—	フレームの切換を行います。
[3] 表示サイズ	最大/ 大/ 中/ 小/ 最小	画面の文字サイズを変更します。 ページによっては、ページ全体のサイズを変更します。
[4] エンコード	日本語 (Shift JIS)/ 日本語 (EUC-JP)/ 日本語 (ISO-2022-JP)/ Unicode (UTF-8)	選択されたエンコードでページを表示します。 日本語が正しく表示されない場合は、文字コードを変更してください。 外国語には対応していません。
[5] 表示詳細設定	登録/中止	表示に関する詳細設定を行います。 画像表示、ポップアップウィンドウなどの有効・無効設定を行います。154
[6] ページ情報表示	—	現在表示されているページの情報を表示します。
[7] サーバー証明書表示	—	サーバー証明書を表示します。
[8] セキュリティ設定	登録/中止	セキュリティに関する設定を行います。155
[9] Cookie 設定	登録/中止	Cookie に関する設定と操作を行います。 「Cookie を受信する」にチェックマーク☑を付けると、Cookie を受信し本機内に記録します。 すべての Cookie を削除するときは、「すべての Cookie を削除する」を選び、「決定」を押します。
[10] キャッシュ設定	登録/中止	キャッシュに関する設定と操作を行います。 「キャッシュを使用する」にチェックマーク☑を付けると、キャッシュを使用します。 すべてのキャッシュを削除するときは、「すべてのキャッシュを削除する」を選び、「決定」を押します。
[11] プロキシ設定	登録/中止	プロキシに関する設定を行います。 アクトビラなどサイトによってはプロキシ経由でのアクセスを許可しないところもあります。映像コンテンツが正常に視聴できない場合やホームページが表示されない場合は、プロキシ設定を解除して、プロキシ経由でなく直接インターネット回線に接続してください。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク連携
を楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

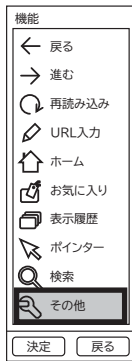
ブラウザのより高度な操作（つづき）

表示詳細設定

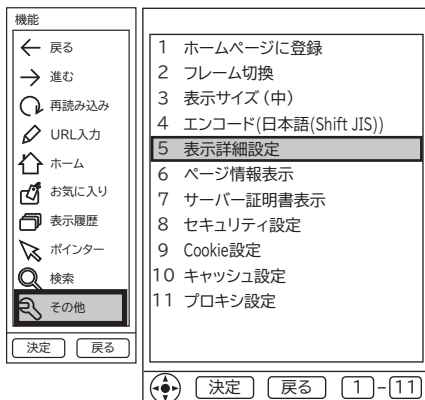
画像やアニメーションの表示 / 非表示などを設定することができます。

147の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 ①で「🔍その他」を選び、②を押す



2 ③で「5 表示詳細設定」を選び、④を押す



3 ⑤で設定したい詳細内容を選び、⑥を押す



設定可能な内容は、下記の通りです。太字は、お買い上げ時の設定となります。

- 画像 : **画像の表示 (チェックあり)** / 非表示 (チェックなし) を設定します。
- CSS : **CSS の有効 (チェックあり)** / 無効 (チェックなし) を設定します。
CSS とはページのレイアウトを定義するための規格です。
- JavaScript : **JavaScript の有効 (チェックあり)** / 無効 (チェックなし) を設定します。
JavaScript とは、ページの機能拡張用スクリプト言語です。
- ポップアップウィンドウ : **ポップアップウィンドウの有効 (チェックあり)** / 無効 (チェックなし) を設定します。
有効にすると意図しないページが自動で開く場合があります。

4 ⑦で「登録」を選び、⑧を押す

かんたん
操作ガイド
はじめに
テレビを
設置する
外部機器を
接続する
テレビを
楽しむ
番組を
録画・予約する
録画番組・写真
などを楽しむ
接続した
機器を楽しむ
インターネット
サービスを楽しむ
ネットワーク
を楽しむ
お好みや使用状態
に合わせて設定する
個別に設定
したいとき
困った
ときは
その他

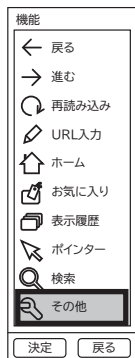
セキュリティ設定

インターネットでの買物をクレジットカードで支払いをする場合、カード番号などの個人情報が安全に情報提供者に伝達されるよう通信内容を暗号化して伝送します。

- ・保護あり／なしのページのページ間を移動するときにメッセージを表示するように設定できます。
- ・ルート証明書、CA証明書の一覧表示と有効／無効の設定ができます。

147の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

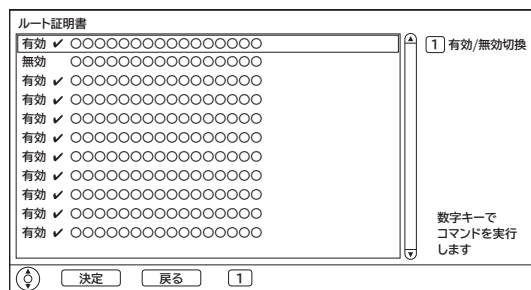
1 ①で「**③** その他」を選び、**決定**を押す



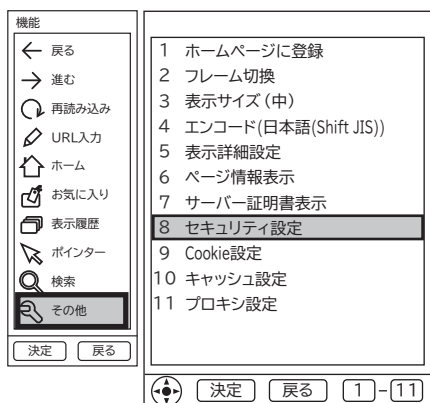
設定可能な内容は、下記の通りです。太字は、お買い上げ時の設定となります。

- 保護のあるページと保護のないページの間を移動するときに「知らせる(チェックあり)／知らせない(チェックなし)」を設定します。
- ルート証明書の一覧表示と有効／無効を設定します。

1.を押すたびに、有効／無効を切り換えることができます。

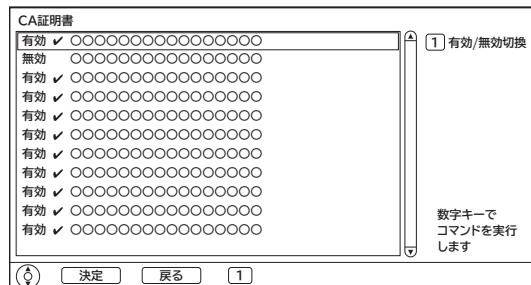


2 ①で「**8** セキュリティ設定」を選び、**決定**を押す

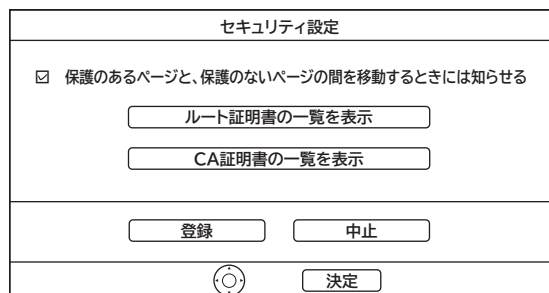


●CA証明書の一覧表示と有効／無効を設定します。

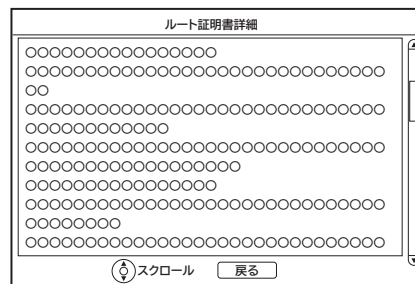
1.を押すたびに、有効／無効を切り換えることができます。



3 ①で設定したいセキュリティ内容を選び、**決定**を押す



●ルート証明書の一覧とCA証明書の一覧を表示中に**決定**を押すと、選択中の証明書の詳細情報を確認することができます。



4 ①で「登録」を選び、**決定**を押す

メモ

本機では、通信内容を暗号化するための通信手順は、SSL (Secure Sockets Layer) 2.0、3.0とTLS (Transport Layer Security) 1.0とを備えています。

アクトビラを楽しむ

準備

●アクトビラを楽しむための準備

アクトビラを楽しむためには、インターネットの接続 **38** と設定 **217** が必要です。

●アクトビラに接続する

初めてアクトビラに接続する場合は、郵便番号の入力画面が表示されます。画面の指示に従って入力してください。郵便番号を入力後、地域の天気予報などの情報が表示可能となります。郵便番号を入力しないと、アクトビラの一部の機能が使用できない場合があります。

お知らせ

はじめてアクトビラに接続する場合、以下の点にご注意ください。

- 日付、時刻を正しく設定してください。 **220** 正しく設定されていないと、接続できなかつたり、サービスを正しく受けられないことがあります。
- ブラウザメニューの「ポインター」設定を「ポインタ OFF」にしてください。「ポインタ ON」設定では、アクトビラ初期登録を実施できません。 **152**
- 郵便番号などの入力画面では、入力ボックスで決定ボタンを押し、数字キーかソフトキーボードを使って文字（郵便番号など）を入力してください。 **134**

Woonet やアクトビラの画面が正しく表示されない場合の対処について

- Woonet およびアクトビラのサイトに接続する場合は、ブラウザの設定値によりサイト製作者の意図通りの表示にならない場合があります。お買い上げ時の設定から変更された場合は、Woonet やアクトビラの画面で画面レイアウトがくずれたりカーソル表示がずれることがあります。
- アクトビラの映像コンテンツサービスは、プロキシをご利用になると正常に視聴できません。プロキシの設定をしている場合は、設定を解除してプロキシ経由でなく直接インターネット回線に接続してください。 **153**

お知らせ

- 「アクトビラ ビデオ / アクトビラ ビデオ・フル」のご利用には、光ファイバー（FTTH）回線のブロードバンド環境をおすすめします。「アクトビラ ビデオ」は、ご利用の回線速度で 6Mbps 程度の実行速度が必要です。「アクトビラ ビデオ・フル」では、ご利用の回線速度で 12Mbps 程度の実行速度が必要です。実行速度が 12Mbps 以下の場合は、表示が遅くなったり、映像が途切れる、見えなくなるなどの現象が生じる場合があります。
ご利用の回線速度が 12Mbps 以上を得られているかの確認は、パソコンを使用してアクトビラ公式情報サイト (<http://actvila.jp>) でスピードテストを行うことをお勧めします。スピードテストを行うには、パソコンが必要となります。
- Woonet で提供されるサービスに必要な回線速度については、Woonet 内の説明でご確認ください。
- Woonet やアクトビラのサービス内容は、予告なく変更される場合があります。
- 故障、修理のときなどに、アクトビラのサービスを利用できないことによる損害や不利益について、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。



アクトビラを見るには

1 ブラウザを起動する

を押す

お買い上げ時はWoonetが表示されるように設定されています。

2 アクトビラを選ぶ

で「アクトビラ」を選び、または


を押す

アクトビラのホームページが表示されます。画面に従って操作して、見たい情報を表示させたり映像コンテンツの再生を始めてください。




3 ブラウザを終了する

を押す

映像コンテンツを全画面で再生しているときは、再生を停止してからを押してください。

お知らせ

- アクトビラを見ているときに、を押すと、ブラウザメニューが表示されます。**147**ただし、アクトビラでは一部使用できない機能があります。
- 実際のサービスは各サイトによって画面構成や、視聴までの流れが異なります。
- 各サイトの登録やコンテンツ購入にあたっては、ご自身で判断の上実施してください。

アクトビラを楽しむ（つづき）

映像コンテンツ再生中の操作について

アクトビラ ビデオ・フルの操作

リモコンの各ボタンを押すことにより、下記の操作ができます。

リモコンボタン	内 容
再生 (▶)	一時停止状態から再生を始めます。
停止 (■)	再生を停止し、ブラウザ画面に戻ります。
一時停止 (⏸)	再生中に押すと一時停止します。 一時停止ボタンまたは再生ボタンを押すと再生に戻ります。
サーチ (◀◀) / サーチ (▶▶)	早送り再生 / 早戻し再生を実施します。 押すごとに速さを切り換えることができます。 映像コンテンツによって、切り換えられる速さが異なります。 映像コンテンツが早送り再生 / 早戻し再生をサポートしていない場合は早送り再生 / 早戻し再生は実施できず、「操作できません」メッセージが表示されます。
スキップ (⏮) / スキップ (⏭)	スキップ (⏭)：次のチャプターの先頭から再生します。 次のチャプターがない場合は現在位置からの再生を継続します。 スキップ (⏮)：再生中のチャプターの先頭から再生します。 チャプターが設定されていないときは映像コンテンツの先頭から再生します。 映像コンテンツがチャプターをサポートしていない場合は、3分間隔のスキップになります。

アクトビラ ビデオの操作



次の操作により、画面に表示される操作メニューにて選択した操作ができます。

① リモコンの  を押すと操作メニューが表示されます。

②  で実施したい操作を選択し、 を押します。

視聴完了	再生	一時停止	停止	20秒戻る	60秒進む
------	----	------	----	-------	-------

③ ブラウザ画面へ戻る場合は、「視聴完了」を選択し、決定ボタンを押します。

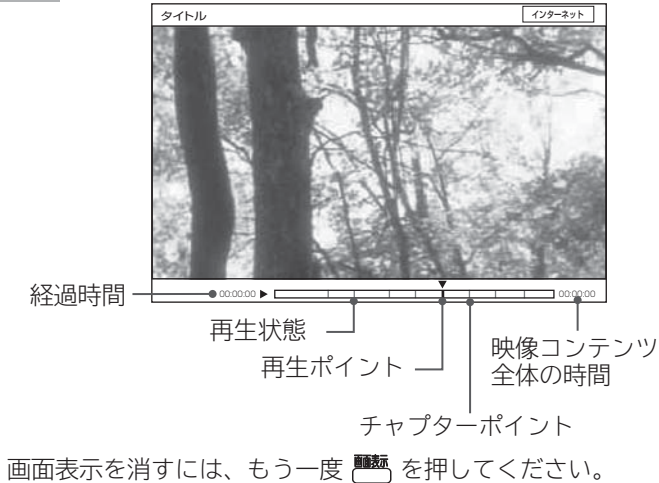
- 「停止」を選択し  を押した場合は、再生停止後ブラウザ画面に戻りません。再度、「視聴完了」を選択し、 を押すことによりブラウザ画面に戻ります。


お知らせ

- 映像コンテンツの再生は、サーバーの状態または通信回線の問題によって、開始できない、または開始できても再生が途中で止まってしまう場合があります。
- アクトビラ ビデオ・フルの場合は、実行速度 12Mbps 程度の回線速度が必要となります。
- アクトビラ ビデオの場合は、実行速度 6Mbps 程度の回線速度が必要となります。
- 再生中に再生画面上にエラーが表示されることがあります。
その場合は、下記にお問い合わせください。
アクトビラ・カスタマーセンター
0570-09-1017
(受付時間) 10:00~19:00 年中無休 (元旦除く)
- 再生中に再生画面が閉じてエラーが表示されることがあります。
その場合は、「メッセージ表示一覧」の「映像コンテンツ再生中」[250](#)をご覧ください。
- ストリーム型アクトビラ ビデオ、アクトビラ ビデオ・フルの映像コンテンツは、録画することはできません。

再生状態を表示させる

1  を押す





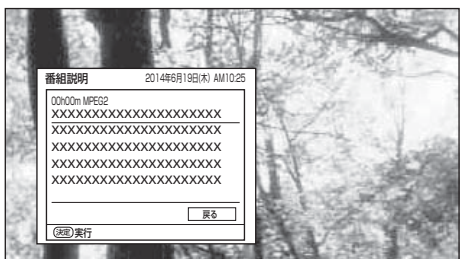
画面表示を消すには、もう一度  を押してください。


コンテンツの番組説明を表示する

1  を押す

再生用メニューが表示されます。

2  で「番組説明」を選び、 を押す
番組のタイトルやコンテンツ時間、ビデオ形式が表示されます。



番組説明を消すには、 を押してください。

お知らせ

- 情報が無い項目は空白表示となります。
- 番組情報が無い場合は「番組情報がありません」と表示されます。
- 映像コンテンツ全体の時間は、実際のコンテンツ時間より長くまたは短く表示される場合があります。

ネットワーク連携を楽しむ

ネットワーク連携概要..... 162

- ホームネットワーク 162
- DLNA 163
- 本機のホームネットワーク機能 163
- 接続機器について 163

ネットワーク連携機能..... 164

- ネットワーク連携機能を設定する 164
- 認証コードを設定する 166
- サーバー名を設定する 167
- 公開先のネットワーク連携機器を設定する 168

AV ネットワーク再生機能..... 169

- 再生可能なファイル形式について 169
- AV ネットワークの起動 170
- AV ネットワーク画面について 171
- AV ネットワーク画面に表示されるフォルダおよびファイル構成について 172
- AV ネットワーク画面を操作する 173
- 表示方法を変える 174
- サムネイル表示ファイルおよびフォルダを選ぶには 174
- ファイルを選択したあとでできること 175

ファイルを再生または表示する..... 176

- フォルダ内の音楽を全曲再生する 176
- スライドショーを再生する 177
- スライドショーの詳細を設定する 178
- スライドショー再生中に音楽も同時に再生する 179
- 映像 / 音楽ファイル再生中の操作について 181
- 静止画ファイル表示中やスライドショー再生中の操作について 181
- 再生状態 / 再生中のファイルの詳細説明の操作について 182
- 音楽ファイル再生中の背景を設定する 182

ネットワーク連携概要

ネットワーク連携はホームネットワークを利用して、ネットワーク内の機器と映像や音楽、静止画などのコンテンツを共有する AV ネットワーク機能と、本機をリモート操作するアプリ連携機能があります。

ホームネットワーク

ホームネットワーク（家庭内 LAN）はパソコン、録画機器、オーディオ機器、スマートフォンなどを LAN 接続して作る家庭用ネットワークです。ネットワーク内の機器が DLNA（Digital Living Network Alliance）のガイドラインに対応していれば、それらの機器間で映像や音楽、静止画などのデジタルコンテンツを共有できます（AV ネットワーク機能）。また、AV ネットワーク機器へダビング（コピー / ムーブ）することもできます。**122**

ネットワーク内の機器から本機をリモート操作することもできます（アプリ連携機能）。

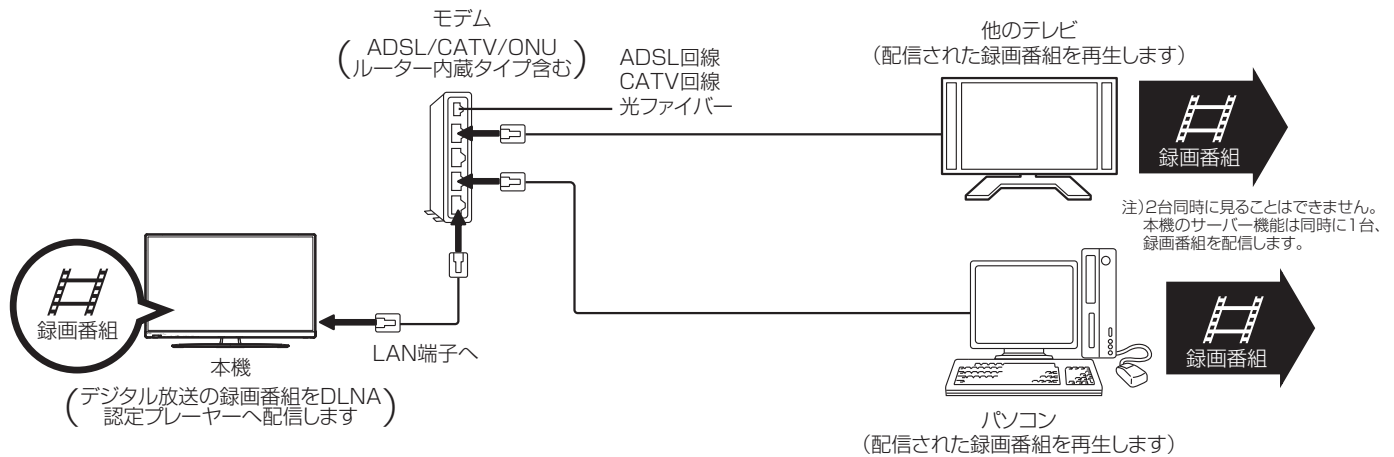
例えば、下記のようなことができます。

- パソコンに保存してある写真を本機の大画面に映す
- 他の録画機器で録画した映像や音楽を本機で視聴する
- 本機で録画した番組を他のテレビやパソコンで視聴する

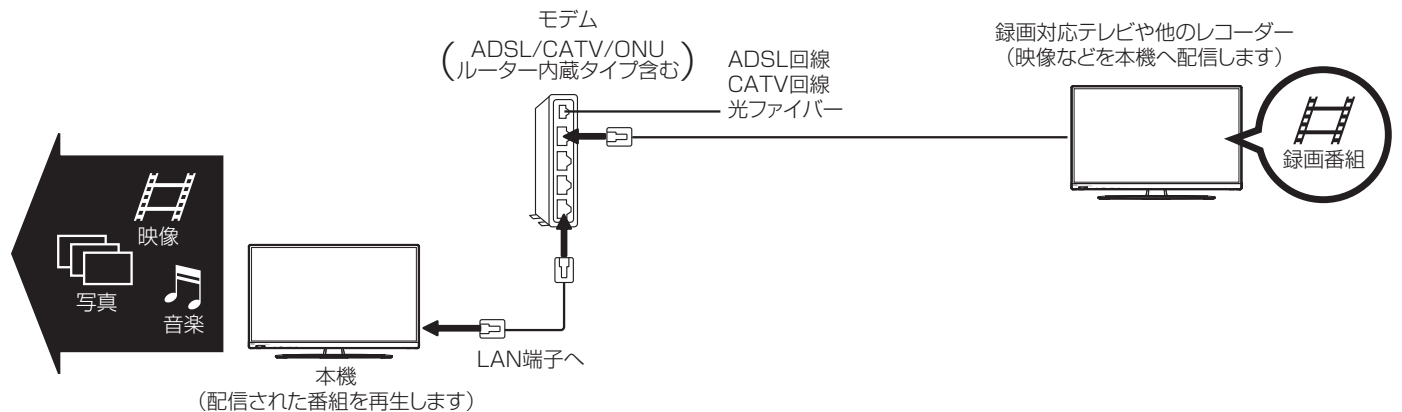
100BASE-TX 対応のハブまたはブロードバンドルーター、および「カテゴリ 5」以上の LAN ケーブルの使用をおすすめします。

本機をサーバーとしたときの構成例

- 本機に録画した番組を PC（パソコン）で視聴するには、別途デジタルメディアプレーヤー（DMP）に対応しているアプリケーションソフトウェア（有償）が必要です。



本機をプレーヤーとしたときの構成例



※本構成例は一例です。インターネットに接続しない環境では、ADSL モデムやルーターの代わりにハブを利用することもできます。

サーバー : 映像や音楽、静止画などのコンテンツを他の機器に配信する機能のある機器。サーバー機能を搭載した機器には、パソコンや Woo 録画テレビ、録画機器などがあり、本機はサーバー機能を備えています。**165**

プレーヤー : 他の機器の映像や音楽、静止画などのコンテンツを再生する機能のある機器。プレーヤー機能を搭載した機器には、パソコンやテレビ、オーディオ機器などがあり、本機はプレーヤー機能を備えています。**169**

DLNA

DLNA (Digital Living Network Alliance) は、パソコンやデジタル家電機器をホームネットワークでつなぐ際のガイドラインで、DLNA に対応した機器間では映像や音楽、静止画などのコンテンツを共有して楽しむことができます。DLNA には、映像や音楽、静止画などのコンテンツを保存してネットワーク上の機器に配信するデジタルメディアサーバー (DMS) とデジタルメディアサーバーから受信した映像や音楽、静止画などのコンテンツを再生するデジタルメディアプレーヤー (DMP) などがあります。

本機のホームネットワーク機能

本機は、DLNA 認定デジタルメディアプレーヤー (DMP) およびデジタルメディアサーバー (DMS) です。本機は、AV ネットワークサーバー機能を備えています。AV ネットワークサーバー機能を利用すると、デジタル放送の録画番組などを AV ネットワーク再生機能を備えた Wooo や他のデジタルメディアプレーヤー (DMP) などに配信することができます。

AV ネットワーク再生機能 **169** を利用すると、ホームネットワーク上にある AV ネットワークサーバー機能を備えた Wooo や他のデジタルメディアサーバー (DMS) で配信されている映像や音楽、静止画を視聴できます。

さらに、本機は著作権保護規格である DTCP-IP にも対応しており、著作権で保護されたデジタル放送の録画映像などを、その著作権を保護しながらホームネットワーク上で利用して楽しむことができます。

本機は、アプリ連携機能を備えています。アプリ連携機能を利用すると、ホームネットワーク上に無線 LAN で接続されたアプリ連携機能に対応したスマートフォンなどの端末機器からリモート操作することができます。

接続機器について

ホームネットワーク上で使用する

AV ネットワークをご利用になるためには、インターネット接続は必須ではありません。インターネット接続する環境でご利用になる場合は、ルーター機器などでインターネット網とホームネットワークを分離してお使いください。インターネット接続されない環境でご利用になる場合は、ホームネットワークに接続する機器をハブなどで接続してお使いください。

機器の再生機能を確認する

DLNA 対応機器として市販されている機器でも、本機が配信する映像コンテンツを再生できる機能、能力があることが必要です。機器の機能、能力を確認してください。

アプリ連携機能を使用する

アプリ連携機能をご利用になる場合は、アプリ連携機能に対応したスマートフォンなどの対応機器を無線 LAN ルーターで接続してお使いください。

アプリ連携機能対応機器や無線 LAN の接続方法、アプリ連携機能の操作方法など、詳しくは、下記 URL を参照ください。
<http://av.hitachi-ls.co.jp/application/wooremote/>

お知らせ

- ホームサーバー機器で公開している映像や音楽、静止画を本機で録画、録音、保存することはできません。
- 本機は著作権保護規格である DTCP-IP に対応しています。
- AV ネットワーク機能のみを使う場合は、インターネットへの接続は不要です。

メモ

- **DTCP-IP**
DTCP-IP (Digital Transmission Content Protection over Internet Protocol) とは、ネットワーク上でデジタル放送などの著作権保護付きデータを配信するための規格です。デジタル放送の録画映像を楽しむためには、サーバー側とプレーヤー側の両方が DTCP-IP に対応している必要があります。
- **DLNA 商標**
DLNA® は Digital Living Network Alliance の登録商標です。
DLNA®, the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED® are trademarks, Service marks, or certification marks of Digital Living Network Alliance.

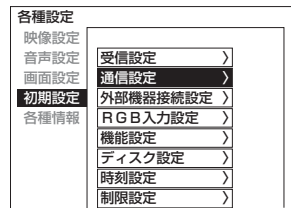
ネットワーク連携機能

本機のネットワーク連携機能を有効にすると、AV ネットワークサーバーとして、本機に接続した USB HDD/ カセット HDD に録画したデジタル放送の番組をご家庭内の同一ネットワークに接続された DLNA 機器で再生したり、アプリ連携機能によりスマートフォンなどの機器から本機をリモート操作することができます。

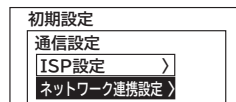
ネットワーク連携機能を設定する

26 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

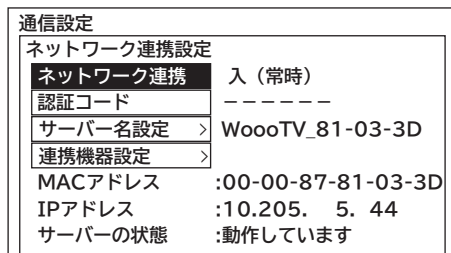
- 1 ①で「通信設定」を選び、
② / 決定を押す



- 2 ①で「ネットワーク連携設定」を選び、
② / 決定を押す



- 3 ①で「ネットワーク連携」を選び、
② / 決定を押す



この画面で下記の項目の確認ができます。

- MAC アドレス : 本機に設定された MAC アドレス
- IP アドレス : 本機に設定された IP アドレス
- サーバーの状態 : 「動作していません」、「動作しています」(サーバーが動作しているが、配信はしていない)、「配信中です」の3種類の中から表示されます。

- 4 ①で「入 (常時)」または「入 (WOL 入)」、
「入 (WOL 切)」を選び、② / 決定を押す

お買い上げ時には「切」に設定されています。

通信設定		
ネットワーク連携設定		
ネットワーク連携	: 入 (常時)	入 (常時)
認証コード	: -----	入 (WOL 入)
サーバー名設定	: WoooTV_81-03-3D	入 (WOL 切)
連携機器設定		切
MACアドレス	: 00-00-87-81-03-3D	
IPアドレス	: 10.205. 5. 44	
サーバーの状態	: 動作しています	

- 5 ①を押す、メニューを消す

DLNA 対応のプレーヤー機器を操作して、本機の録画番組を再生することができます。操作方法についてはプレーヤー機器の取扱説明書をご覧ください。アプリ連携機能が有効になります。

お知らせ

アプリ連携機能について

- 本機は「Wooo Remote LITE」(無料)、「Wooo Remote」(有料)に対応しています。
- アプリ連携機能に対応する端末機器の違いによって、リモート操作できる機能や操作方法が異なります。
- アプリ連携機能対応機器や無線 LAN の接続方法、アプリ連携機能の詳細や操作方法など、詳しくは、下記 URL を参照ください。
<http://av.hitachi-ls.co.jp/application/wooremove/>
- すべてのアプリ連携機能対応機器で正常な動作を保証するものではありません。
- お客様のネットワーク環境や状況によって、正常に動作しない場合があります。

お知らせ

サーバー機能について

- 2画面表示中は、配信できません。
- 視聴には DTCP-IP に対応し、MPEG-2 TS の再生に対応したデジタルメディアプレーヤー機器が必要です。
- 本機サーバーからプレーヤー機器へ同時に配信できる台数は1台です。
- 本機サーバーから配信できないコンテンツはプレーヤー機器側のタイトルに「配信不可」と表示されます。
- すべてのファイルの再生を保証するものではありません。
- すべてのファイルの再生品質を保証するものではありません。
- 映像の番組名は似た文字に変換されたり、プレーヤー機器によっては正しく表示されない場合があります。
- お客様のネットワーク環境や状況によって、再生が乱れたり、再生できない場合があります。
- 本機から字幕付き録画番組をコンテンツ配信し、相手側の機器で再生を行った場合、機器によっては字幕表示位置がずれたり、字幕が表示画面からはみ出す場合があります。
- 本機サーバーは、以下の3つの動作が同時に行われている場合に配信を停止することがあります。配信を再開するためには、録画番組の再生などを停止してから行ってください。
 - ① ダブル録画
 - ② 録画番組の再生
 - ③ 録画番組の削除（または USB HDD/ カセット HDD の接続）

ネットワーク連携	内容
入（常時）	本機をサーバーとした配信を行い、アプリ連携機能を有効にします。 リモコンで本機の電源を切ってもサーバーは起動した状態のままになります。 待機時の消費電力は、約 16W になります。
入（WOL 入）	本機をサーバーとした配信を行い、アプリ連携機能を有効にします。 リモコンで本機の電源を切ってもサーバーは起動した状態のままになります。 本機サーバーの配信を含むすべての動作が終了してから約 5 分経過すると自動的に電源が切れ、サーバーは終了します。 WOL (Wake On LAN) 機能によって、ネットワーク内のパソコンなどから本機サーバーを起動することができます。待機時の消費電力は、約 0.5W になります。
入（WOL 切）	本機をサーバーとした配信を行い、アプリ連携機能を有効にします。 リモコンで本機の電源を切ってもサーバーは起動した状態のままになります。 本機サーバーの配信を含むすべての動作が終了してから約 5 分経過すると自動的に電源が切れ、サーバーは終了します。 WOL (Wake On LAN) 機能は働かないので、ネットワーク内のパソコンなどから本機サーバーを起動することはできません。 待機時の消費電力は、0.2W になります。
切	本機サーバーによる配信は行わず、アプリ連携機能を無効にします。

お知らせ

- WOL (Wake On LAN) 機能で本機サーバーに起動の信号を送信してからサーバー機能が利用可能になるまでに、しばらく時間がかかります。
- 配信中の番組と同じ番組を削除することはできません。
- プレーヤー機器での早送り、早戻しなどはプレーヤー機器によってはできない場合があります。
- ダビング動作時は、AV ネットワークサーバー機能は動作しません。ダビング動作が優先されます。
- 配信中に録画番組の「サムネイル設定、タイトル編集、チャプター編集、分割」はできません。
- USB HDD やカセット HDD に保存された映像を配信中に、USB HDD やカセット HDD を取り外したときは、サーバー機能は停止します。
- ISP 設定中は、サーバー機能は停止します。
- TS モード以外で録画され、ダビングモードを変更してダビング 122 された番組は、本機の AV ネットワークサーバー機能により、相手機器で再生を行った場合、機器によっては映像や音声途切れることがあります。

ネットワーク連携機能（つづき）

認証コードを設定する

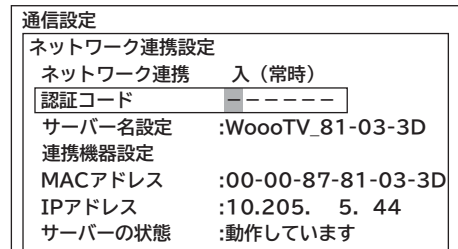
アプリ連携機能対応機器を接続するための認証コードを設定します。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

- 1 で「通信設定」を選び、
 / を押す



- 4 数字ボタンで本機と接続するアプリ連携機能対応機器の6桁の認証コードを設定する

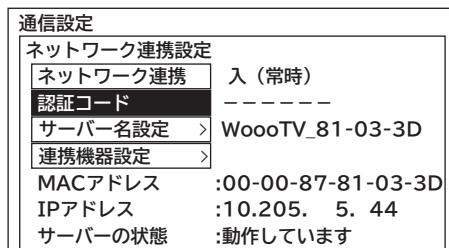


- 2 で「ネットワーク連携設定」を選び、
 / を押す



- 5 を押し、メニューを消す

- 3 で「認証コード」を選び、
 / を押す



お知らせ

- 認証コードの設定は、アプリ連携機能を使用する場合に必要です。AV ネットワークサーバーとして使用する場合は必要ありません。

サーバー名を設定する

AV ネットワークの接続機器やアプリ連携機能対応機器に対して、本機サーバーを区別するためにサーバー名を設定することができます。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

4 希望するサーバー名を入力する

文字の入力については、「文字を入力する」134をご覧ください。

赤を押して入力方法を切り換えることはできません。数字キー方式のみ使用できます。

お買い上げ時のサーバー名は、「WoooTV_」に MAC アドレスの一部を組み合わせた名前となります。

サーバー名の制約

文字種	半角英数字 英大文字 (A ~ Z)、英小文字 (a ~ z)、数字 (0 ~ 9) 記号 (「-」ハイフンと「_」アンダーバーのみ)
文字数	20文字まで
その他	1文字目は英大文字または英小文字にする。

5 決定を押す

サーバー名が表示されます。

6 押し、メニューを消す

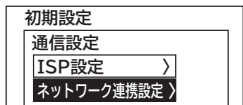
1 で「通信設定」を選び、

決定を押す



2 で「ネットワーク連携設定」を選び、

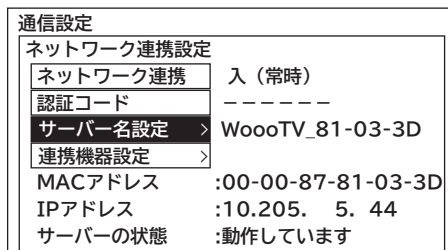
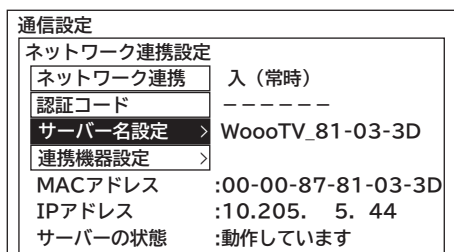
決定を押す



3 で「サーバー名設定」を選び、

決定を押す

入力パッドが表示されます。



ネットワーク連携機能（つづき）

公開先のネットワーク連携機器を設定する

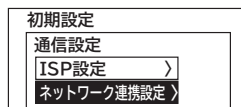
プレーヤー機器やアプリ連携対応機器などのネットワーク連携機器ごとに、本機の手元データを見せる（公開する）または見せない（公開しない）を設定することができます。ネットワーク連携機器のMAC アドレスリストへの登録は、ネットワーク連携機器から AV ネットワークサーバーを参照することで、自動的に行われます。

26 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

- 1 ① で「通信設定」を選び、
② / ③ を押す

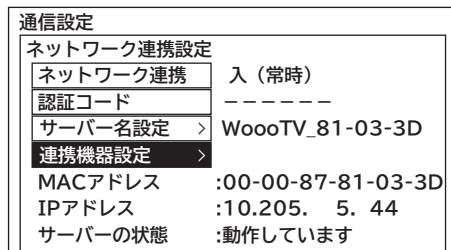


- 2 ④ で「ネットワーク連携設定」を選び、
⑤ / ⑥ を押す



- 3 ⑦ で「連携機器設定」を選び、
⑧ / ⑨ を押す

本機サーバーが認識しているネットワーク連携機器の MAC アドレスのリストが表示されます。同じネットワークのネットワーク連携機器から、AV ネットワークサーバーを参照すれば自動的に認識されます。



- 4 ⑩ で公開したいネットワーク連携機器の MAC アドレスを選び、⑪ を押す

チェックマークが付きます。

ネットワーク連携設定			
連携機器設定			
公開	MACアドレス	公開	MACアドレス
<input type="checkbox"/>	XX-XX-XX-XX-XX-F1	<input type="checkbox"/>	XX-XX-XX-XX-XX-A1
<input type="checkbox"/>	XX-XX-XX-XX-XX-FE	<input type="checkbox"/>	XX-XX-XX-XX-XX-33
<input checked="" type="checkbox"/>	XX-XX-XX-XX-XX-3E	<input type="checkbox"/>	XX-XX-XX-XX-XX-35
<input type="checkbox"/>	XX-XX-XX-XX-XX-67	<input type="checkbox"/>	XX-XX-XX-XX-XX-62
<input type="checkbox"/>	XX-XX-XX-XX-XX-77	<input type="checkbox"/>	XX-XX-XX-XX-XX-73
<input type="checkbox"/>	XX-XX-XX-XX-XX-87	<input type="checkbox"/>	XX-XX-XX-XX-XX-83
<input type="checkbox"/>	XX-XX-XX-XX-XX-97	<input type="checkbox"/>	XX-XX-XX-XX-XX-93

- ネットワーク連携機器の MAC アドレスの確認方法は、ネットワーク連携機器側の取扱説明書をご覧ください。
- チェックマークをはずすには、もう一度 ⑩ で選んで、⑪ を押してください。
- チェックマークを付けたネットワーク連携機器から本機サーバーの映像コンテンツを見たり、アプリ連携対応機器からリモート操作することができます。
- チェックマークをはずしたネットワーク連携機器から本機の映像コンテンツを見たり、アプリ連携対応機器からリモート操作することはできません。
- 連携機器設定リストには累計で 14 台までのネットワーク連携機器が登録されます。15 台目以降の機器はリストに登録されず、本機サーバーの映像コンテンツを公開しません。新しい機器を登録する場合は、不要な機器を削除してください。
- 機器を削除するには、機器を選んで、⑫ を押してください。
- 設定は ⑬ を押した後で反映されます。

- 5 ⑬ を押します

連携機器設定リストの設定が反映されます

- 6 ⑭ を押し、メニューを消す

AV ネットワーク再生機能

ホームネットワーク上にあるホームサーバー機能を有する Wooo 録画テレビや DLNA デジタルメディアサーバー (DMS) で公開されているコンテンツを本機で再生できます。映像・音楽の再生、静止画の表示・スライドショーなどを行えます。

再生可能なファイル形式について

ファイルの種類	ファイル形式
映像	MPEG-2 TS ・ビデオ形式：MPEG-2 ・映像に含まれる音声：MPEG-2 AAC
	MPEG-2 PS ・ビデオ形式：MPEG-2 ・映像に含まれる音声：LPCM、ドルビーデジタル、MPEG-1 Layer II、MPEG-2 Layer II
	MPEG-2 TS ・ビデオ形式：H.264 ・映像に含まれる音声：MPEG-2 AAC
音楽	LPCM ・16 ビットサンプル ・サンプリング周波数：44.1kHz、48kHz
	MP3 ・ビットレート：32kbps ~ 320kbps (CBR/VBR) ・サンプリング周波数：32kHz、44.1kHz、48kHz
静止画	JPEG ・表示可能な画素数：最大 1200 万画素 (ただし、縦および横のサイズは 4096 ピクセル以内) ・表示可能なファイルサイズ：最大 12M バイト

お知らせ

- すべてのファイルの再生を保証するものではありません。
- すべてのファイルの再生品質を保証するものではありません。
- すべてのサーバー機器とのファイルの再生を保証するものではありません。
- 上記以外のファイル形式のファイルを再生することはできません。
- 再生可能なファイル形式であってもファイルによっては再生できない場合があります。
- 本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画なども一覧に表示されます。このため、サーバー側の設定で公開するファイルを上記の再生可能なファイル形式のみにすると便利です。
- サーバー機器によっては、ファイルを配信する際にファイル形式を変換 (トランスコード) して配信する機器があります。この場合には、変換後のファイル形式が本機の再生可能なファイル形式と同じである必要があります。ファイル形式を変換するか、および、変換後のファイル形式が何になるかは、詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご覧ください。また、ファイル形式を変換して配信するサーバー機器との動作を保証するものではありません。
- 映像や音楽、静止画などの再生および表示などは、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画などの再生および表示は行えません。
- MPEG-2 TS 映像は Wooo などで録画したデジタル放送の番組、MPEG-2 PS 映像はパソコンなどで録画した地上アナログ放送の番組などになります。
- MPEG-2 TS 映像の再生には、DTCP-IP 機能に対応したサーバー機器が必要になります。サーバー機能に DTCP-IP 機能があるかどうかは、サーバー機器の取扱説明書をご覧ください。
- MPEG-4 AAC ファイルや WMA、WMV などは再生できません。
- Progressive JPEG は再生できません。
- BMP ファイルや GIF ファイルなどは再生できません。
- 最大約 1200 万画素までの写真データの表示を確認しています。
- 静止画の表示とスライドショー再生では画質が異なる場合があります。
- 詳細説明画面でファイル形式を確認することができます。182

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク連携
を楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

AV ネットワーク再生機能（つづき）

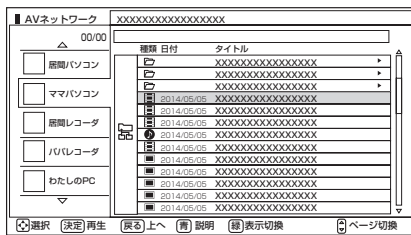
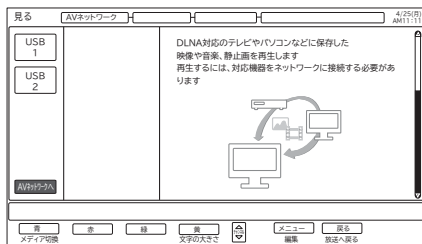
AV ネットワークの起動

1 見る を押す

見る一覧画面が表示されます。

2 決定 を押す

AV ネットワーク画面が表示され、AV ネットワーク機能のある機器を検索して、サーバー機器一覧を表示します。



AV ネットワークを終了する

1 見る を押す

サーバー選択中は「戻る」を押して終了することもできます。

- AV ネットワークの画面構成については [171](#) をご覧ください。
- AV ネットワークの操作については [173](#) をご覧ください。

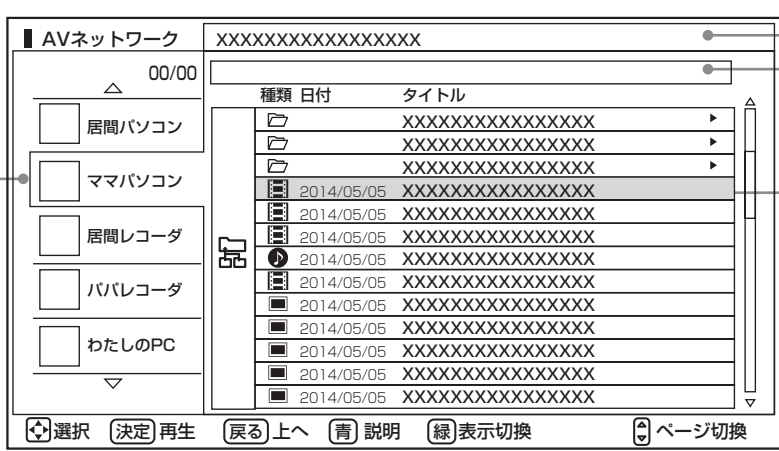
お知らせ

- 下記の場合は AV ネットワーク画面を表示できません。
 - ・ 本機の電源を入れた直後などのネットワーク接続中のとき
 - ・ 本機で録画した番組を再生中 [110](#)
 - ・ ダビング・ムーブ中 [122](#)
 - ・ インターネット閲覧中 [145](#)
- AV ネットワーク機能のご利用中はテレビの選局操作は行えません。
- サーバー機器の検索には時間がかかることがあります。
- 下記の場合は自動的に AV ネットワーク画面を終了します。
 - ・ 3分間連続してリモコンなどによるボタン操作や、映像や音楽、静止画などの再生および表示操作がないとき
 - ・ 録画予約または視聴予約が実行されるとき
- AV ネットワークで映像や音楽を再生中に、「裏番組チェック」[72](#)によるテレビの選局操作を行うと直接テレビなどの画面に移動できます。静止画表示中やスライドショー再生中などには「裏番組チェック」の機能はご利用いただけません。
- ダビング動作時は、AV ネットワーク再生機能は動作しません。ダビングの動作が優先されます。
- AV ネットワーク再生機能利用中は 2 画面表示機能はご利用いただけません。

AV ネットワーク画面について

リスト表示

サーバー機器一覧
サーバー側で設定
したサーバー名称
とアイコンが表示
されます。



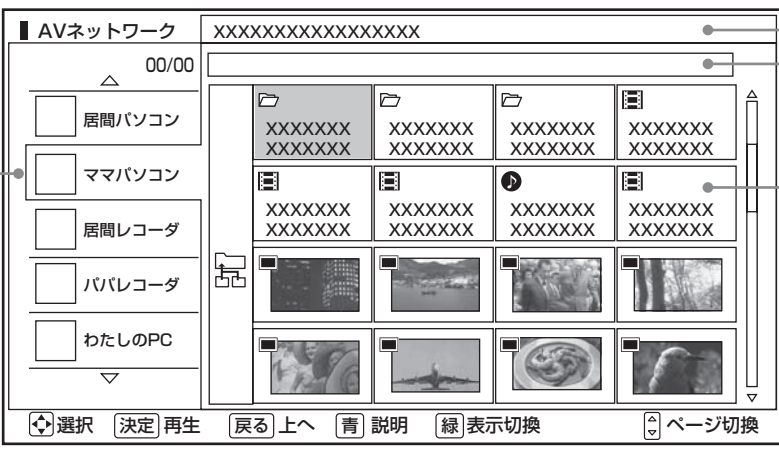
フォルダ階層
選択中のサーバー機器
またはファイルの名称

ファイル一覧
■：静止画ファイル
📺：映像ファイル
🎵：音楽ファイル
📁：フォルダ
📁 (上へ)：フォルダの階
層を一つ上に移動します。

この画面はサーバー機器やファイル、フォルダの表示例です。
ファイルやフォルダはサーバーに依存します。

サムネイル表示

サーバー機器一覧
サーバー側で設定
したサーバー名称
とアイコンが表示
されます。



フォルダ階層
選択中のサーバー機器
またはファイルの名称

ファイル一覧
■：静止画ファイル
サムネイルが表示されます。
📺：映像ファイル
🎵：音楽ファイル
📁：フォルダ
📁 (上へ)：フォルダの階
層を一つ上に移動します。

この画面はサーバー機器やファイル、フォルダの表示例です。
ファイルやフォルダはサーバーに依存します。

お知らせ

- サーバー機器一覧は利用可能なサーバー機器がある場合のみ表示されます。利用可能なサーバー機器がない場合はサーバー機器やフォルダ、ファイルの選択ができません。サーバー機器の設定を変更するか、AV ネットワークを終了してください。サーバー機器の設定についてはサーバーの取扱説明書をご覧ください。
- 未接続のサーバー機器は、サーバー名称がグレー色で表示されます。WOL (Wake On LAN) 機能に対応したサーバー機器は、本機でサーバーを起動することができます。また、未接続サーバー機器の表示を削除することもできます。173
- サーバー機器一覧に表示可能なサーバー機器は最大 16 台までです。17 台以上の利用可能なサーバー機器を同時に接続した場合、17 台目以降のサーバー機器はサーバー機器一覧に表示されませんので、ご利用いただけません。
- ファイル一覧は利用可能なサーバー機器がない場合や、選択したサーバー機器およびサーバー機器のフォルダに利用可能なフォルダおよびファイルがない場合は操作できません。
- フォルダ階層と📁 (上へ) は2階層以降のフォルダを表示しているときにのみ表示されます。
- サーバー機器一覧に表示されるサーバー機器の名称はサーバー側で設定した名称です。詳しくはサーバーの取扱説明書をご覧ください。
- 10 階層より深いフォルダやファイルの表示や再生は行えません。10 階層以内であってもサーバー機器から送られる階層の文字数が多い場合には、フォルダやファイルの表示や再生が行えない場合があります。

AV ネットワーク再生機能（つづき）

AV ネットワーク画面に表示されるフォルダおよびファイル構成について

AV ネットワーク再生機能を利用する場合、サーバー機器が公開しているフォルダおよびファイルを一覧で表示できます。AV ネットワーク画面の一覧に表示されるフォルダおよびファイル構成（階層構造）はサーバー機器側の公開方法によって異なります。

サーバー機器の公開方法

サーバー機器の公開方法には以下のようなものがあります。

- パソコンなどのフォルダおよびファイルの構成や階層構造のまま表示する。
- 「ビデオ」、「写真」、「音楽」など（Video、Image/Photo、Music など）の種類ごとに分けて表示する。

お知らせ

- それぞれの種類の中で更に「アルバム」、「アーティスト」、「フォルダ」、「すべて」などに分類して表示できる場合もあります。
- アルバムなど分類の仕方はサーバー機器ごとに異なります。
- サーバー機器によっては階層構造には関係なく、ファイルの入っているフォルダ名のみ表示できる場合もあります。
- サーバー機器によっては、本機でフォルダやファイル名などが文字化けして表示され、ご利用いただけない場合があります。

AV ネットワークの表示方法

- AV ネットワークの画面には、サムネイル表示ではフォルダおよびファイルをあわせて16個、リスト表示では13個表示できます。
- サムネイル表示とリスト表示の切り換えについては、[174](#)をご覧ください。
- 13個以上のフォルダやファイルがある場合は、サーバー機器側の公開方法に合わせてフォルダ数やファイル数が画面内に収まるように整理および分類すると便利です。

サーバー機器側での整理および分類について

パソコンなどのフォルダおよびファイルの構成や階層構造で表示される場合

種類ごとにフォルダを分けて整理すると便利です。例えば、以下のような分類をすると便利です。

- ビデオならドラマ、ニュース、バラエティなどのフォルダを用意して、その下にさらに番組名などのフォルダに分類をする。
- 写真なら2014年4月、2014年10月などのフォルダを用意して、その下にさらに行った場所名などのフォルダに分類する。

「ビデオ」、「写真」、「音楽」など（Video、Image/Photo、Music など）の種類ごとに分けて表示される場合

フォルダを分けて整理すると便利です。例えば、以下のような分類をすると便利です。




- ビデオなら番組名などのフォルダに分類をする。
- 写真なら行った場所名などのフォルダに分類する。

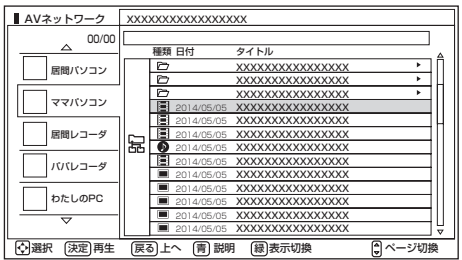
サーバー機器のフォルダ及びファイルの公開方法について、詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。


AV ネットワーク画面を操作する

サーバーやファイルを選んだり、フォルダ階層移動などができます。




170の操作で AV ネットワーク画面を表示し、次の操作を行います。


1  でサーバー機器を選び、
 /  を押す
選択したサーバー機器にあるファイルやフォルダが表示され、カーソルがファイル一覧に移動します。

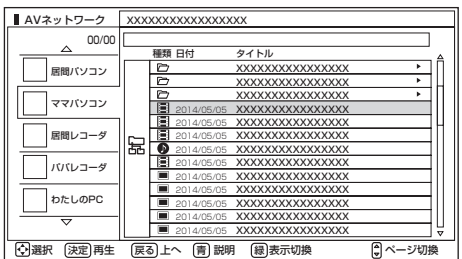


●未接続のサーバー機器は、(サーバー名称:グレー色)の場合、WOL (Wake On LAN) 送信確認画面が表示されます。
サーバーを起動する場合は、「はい」を選択して を押します。サーバーに起動信号を送信してからサーバー機能が利用可能になるまでに、しばらく時間がかかります。



未接続サーバー機器の表示を削除するには

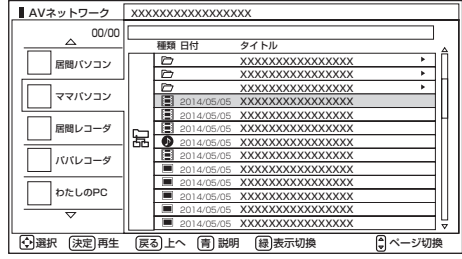
- ①  で未接続サーバー機器を選択して、 を押す。
- ② 削除確認で「はい」を選び、 を押す。
●表示を削除しても、サーバーを起動することにより再び表示されます。





2  でファイルまたはフォルダを選ぶ





ファイルを選んだときは 185 をご覧ください。

3 フォルダを選んだときは、 /  を押す
選んだフォルダの内容が表示されます。



- 一つ上の階層のフォルダに戻るときは  で「 (上へ)」を選び、 を押してください。
- 右側にスクロールバーが表示されている場合には、ページ切り換を行うことができます。ページ切り換を行うには、 を押してください。

メモ
「 (上へ)」を選んでいる状態で  を押すと、カーソルはサーバー機器一覧に移動します。

お知らせ
●映像や音楽、静止画の再生および表示などは、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画の再生および表示は行えません。
●本機でネットワーク内のサーバー機器 (サーバー) を起動するためには、WOL (Wake On LAN) 機能に対応している必要があります。

AV ネットワーク再生機能（つづき）

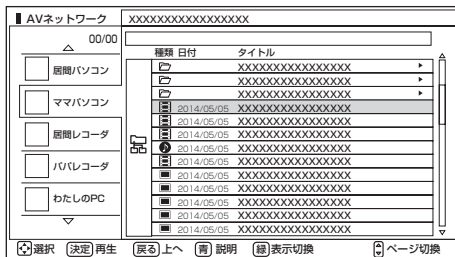
表示方法を変える

AV ネットワーク画面の表示方法をサムネイル表示とリスト表示に切り換えられます。

お買い上げ時は、「リスト表示」になっています。

170の操作で AV ネットワーク画面を表示し、次の操作を行います。

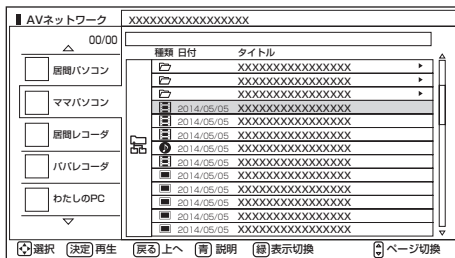
1 ①でサーバー機器を選ぶ



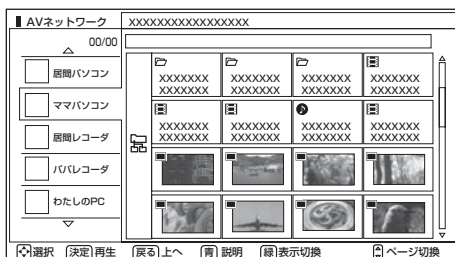
2 緑を押す

緑を押すごとにサムネイル表示とリスト表示が切り換わります。

リスト表示



サムネイル表示



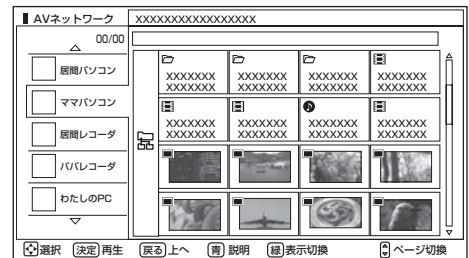
サムネイル表示ファイルおよびフォルダを選ぶには

170の操作で AV ネットワーク画面を表示し、次の操作を行います。

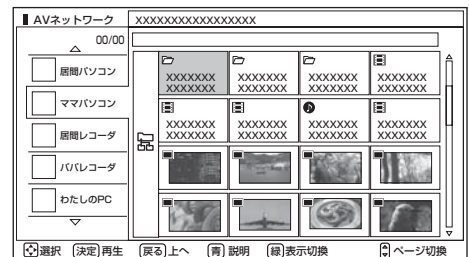
1 ①でサーバー機器を選び、

② / 決定を押す

選択したサーバー機器にあるファイルやフォルダが表示され、カーソルがファイル一覧に移動します。



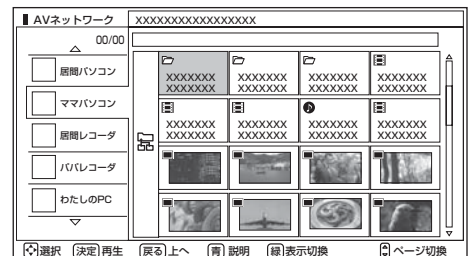
2 ②でファイルまたはフォルダを選ぶ



ファイルを選んだときは 175 をご覧ください。

3 フォルダを選んだときは、決定を押す

選んだフォルダの内容が表示されます。



●一つ上の階層のフォルダに戻るときは ③ で「品(上へ)」を選び、決定を押してください。

●右側にスクロールバーが表示されている場合には、ページ切り換えを行うことができます。ページ切り換えを行うには、







×モ

第一階層を選択中に左端の項目を選んでいる状態で ③ または 戻るを押すと、カーソルはサーバー機器一覧に移動します。




ファイルを選択したあとでできること

AV ネットワーク画面でファイルを選択した状態で、下記の操作ができます。



映像ファイル

リモコンのボタン	できること
	再生 176
	ファイルの詳細説明表示
	「複数選択削除」メニュー画面表示 129 *  削除のガイドが表示される場合のみ操作可能です。

音楽ファイル

リモコンのボタン	できること
	再生 176
	ファイルの詳細説明表示
	音楽メニュー表示 179

静止画ファイル

リモコンのボタン	できること
	拡大表示 176
	スライドショーの設定 178 、再生 177

お知らせ

- 映像や音楽、静止画以外のファイルを選択しているときは操作できません。
- フォルダを選択しているときに決定ボタンを押すと、そのフォルダの内容が表示されます。
- 映像や音楽、静止画などの再生および表示などは、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画などの再生および表示はできません。
- 本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画なども一覧に表示されます。

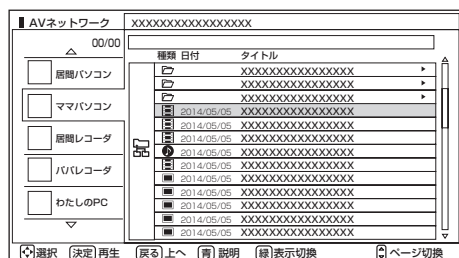
ファイルを再生または表示する

映像・音楽の再生、静止画の表示・スライドショーなどを行えます。

173 または 174 の操作でファイルを選択し、次の操作を行います。

1 決定を押す

映像または音楽を選択したときは再生が始まります。
静止画を選択したときは静止画を拡大表示します。



- 再生・表示を停止するには、**停止** または **戻る** を押してください。
- 再生・表示中の操作については **181**、**182** をご覧ください。

お知らせ

映像や音楽、静止画などの再生および表示は、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画などの再生および表示は行えません。

フォルダ内の音楽を全曲再生する

選択しているフォルダ内の最初の音楽ファイルから最後の音楽ファイルの順で連続して音楽を再生できます。

173 または 174 の操作で音楽ファイルを選択し、次の操作を行います。

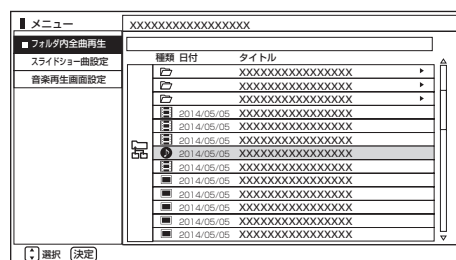
1 決定を押す

音楽専用メニューが表示されます。



2 決定を押す

フォルダ内の音楽全曲再生が始まります。



- 再生を停止するには、**停止** または **戻る** を押してください。
- フォルダ内にある同じ階層の音楽ファイルのみ再生します。

お知らせ

- フォルダ内全曲再生で再生できない音楽があった場合には、その音楽の再生を飛ばして次の音楽が再生されます。
- フォルダ内全曲再生はサーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の音楽は再生できません。

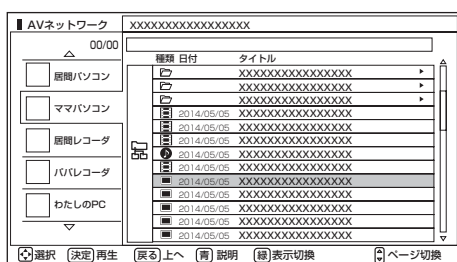
スライドショーを再生する

選択しているフォルダ内の静止画ファイルを順に連続して表示できます。

173 または 174 の操作で静止画ファイルを選択し、次の操作を行います。

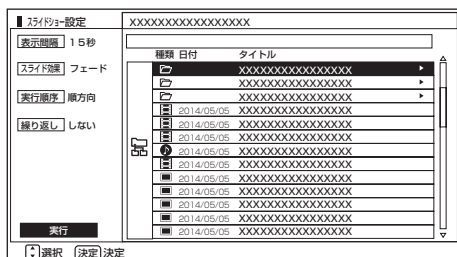
1 青 を押す

スライドショー設定画面が表示されます。



2 で「実行」を選び、決定を押す

スライドショー再生を開始します。



- スライドショー再生を途中でやめるには、**停止** または **戻る** を押してください。
- フォルダ内にある同じ階層の静止画ファイルのみ再生します。

お知らせ

- 再生できない静止画があった場合には、その静止画を飛ばして次の静止画が再生されます。
- スライドショーの表示間隔や表示順序、繰り返しを設定するには、「スライドショーの詳細を設定する」178 をご覧ください。
- スライドショー再生中に音楽も同時に再生したい場合は、「スライドショー再生中に音楽も同時に再生する」179 をご覧ください。
- スライドショー再生中の音楽の再生はサーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の音楽は再生できません。
- スライドショーの再生はサーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の静止画は再生できません。

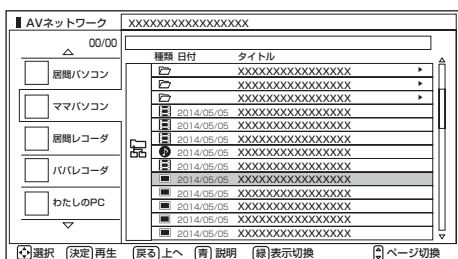
ファイルを再生または表示する（つづき）

スライドショーの詳細を設定する

173 または 174 の操作で静止画ファイルを選択し、次の操作を行います。

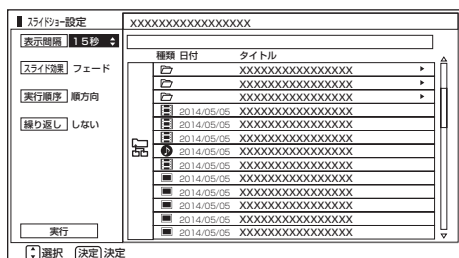
1 青を押す

スライドショー設定画面が表示されます。



2 で「表示間隔」を選び、決定を押す

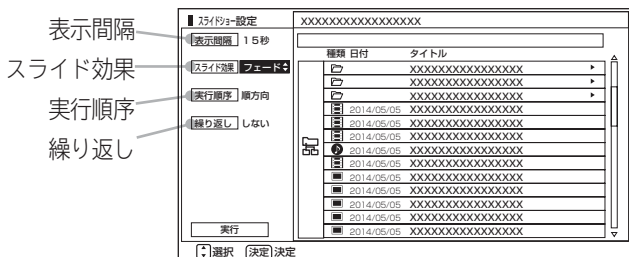
でお好みの表示間隔を選び、決定を押す



静止画表示完了後から次の静止画表示開始までの時間を設定します。「5秒」～「60秒」の間で、5秒間隔で設定できます。

3 で「スライド効果」を選び、決定を押す

でお好みのスライド効果を選び、決定を押す

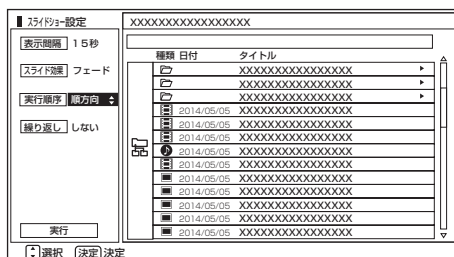


写真の切り換わり時の効果を設定できます。

- ・フェード / クロス / スライド / ターン / セピア / モノクロ

4 で「実行順序」を選び、決定を押す

で「順方向」または「逆方向」を選び、決定を押す

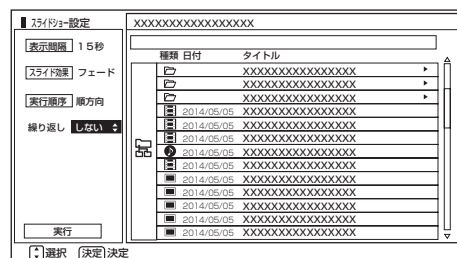


順方向：フォルダ内の静止画ファイルを最初から最後の順で表示します。

逆方向：フォルダ内の静止画ファイルを最後から最初の順で表示します。

5 で「繰り返し」を選び、決定を押す

で「する」または「しない」を選び、決定を押す



する：最後の静止画表示後に最初の静止画表示に戻って再度連続再生を行います。

しない：最後の静止画表示後にスライドショー再生を停止して、AVネットワーク画面に戻ります。

6 で「実行」を選び、決定を押す

スライドショー再生を開始します。

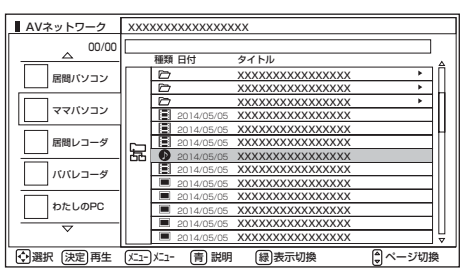
スライドショー再生中に音楽も同時に再生する

スライドショー再生中に再生する音楽を 3 曲まで登録できます。

173 または 174 の操作で音楽ファイルを選択し、次の操作を行います。

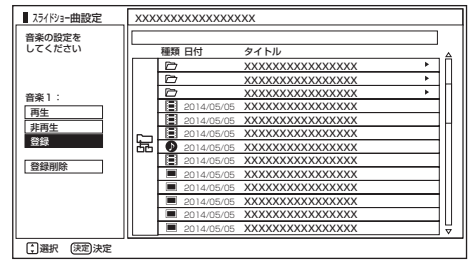
1 を押す

音楽メニューが表示されます。



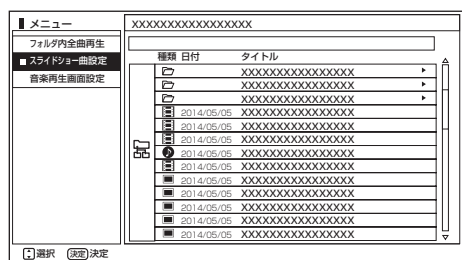
4 で「登録」を選び、を押す

カーソルがファイル一覧に移動します。



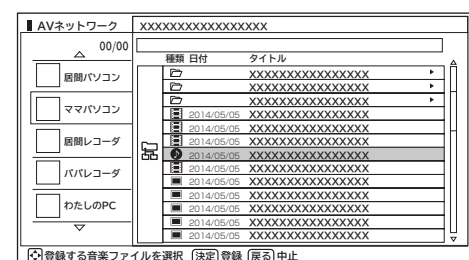
2 で「スライドショー曲設定」を選び、

を押す



5 で登録したい音楽を選び、を押す

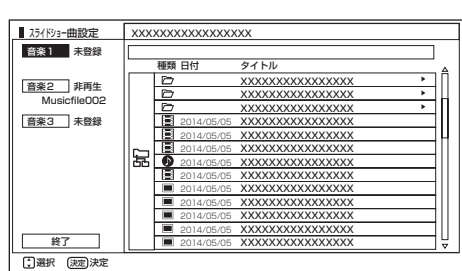
リスト表示 174 に切り換えているときは、で選んでください。



3 で「音楽 1」、「音楽 2」、「音楽 3」

の中から登録したい項目を選び、

を押す





これで選んだ音楽が「再生」に設定されます。「非再生」に変更したいときは手順 6～8 を行ってください。

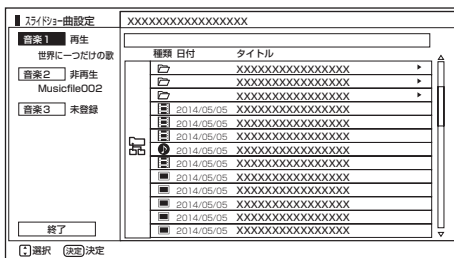
お知らせ



- スライドショー再生を行うには、「スライドショーを再生する」177 をご覧ください。
- スライドショー再生中の音楽の再生はサーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の音楽は再生できません。
- 登録した音楽ファイルに などのアイコンが表示されます。

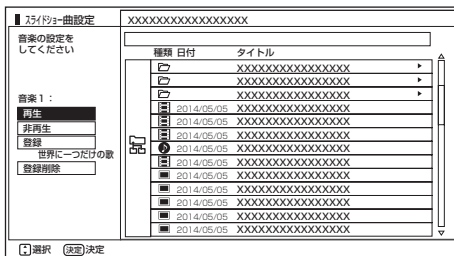
ファイルを再生または表示する（つづき）

再生または非再生を変更する

- 6  で「音楽 1」、「音楽 2」、「音楽 3」の中から手順 3 で選んだ項目を選び、
 を押す



- 7  で「再生」または「非再生」を選び、
 を押す



- 8  で「終了」を選び、 を押す
AV ネットワーク画面に戻ります。

お知らせ

- スライドショー再生中に、「音楽 1」「音楽 2」「音楽 3」の順に繰り返し再生されます。
- スライドショー再生中に、再生する音楽の操作をすることはできません。
- 再生できない音楽ファイルがあった場合は、その音楽ファイルを飛ばして次の音楽ファイルが再生されます。

映像 / 音楽ファイル再生中の操作について

下記の操作ができます。

リモコンボタン	映像	音楽
	一時停止中に押すと、再生を再開します。	一時停止中に押すと、再生を再開します。
	再生を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。	再生を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。
	再生を一時停止します。 また、一時停止中は再生を再開します。	再生を一時停止します。 また、一時停止中は再生を再開します。
サーチ (早戻し / 早送り) 	早戻し / 早送りします。繰り返し押すと速さが変わります。	ご利用いただけません。
	番組の末尾にスキップします。(スキップ	フォルダ内全曲再生中 176 に押すと、次のファイルを再生します。次のファイルがない場合はそのまま再生を続けます。
	番組の先頭にスキップします。(スキップ	フォルダ内全曲再生中 176 に押すと、前のファイルを再生します。前のファイルがない場合はそのまま再生を続けます。
30 秒スキップ	再生中に押すと、約 30 秒スキップした場面から再生します。	ご利用いただけません。
10 秒バック	再生中に押すと、約 10 秒戻って再生します。	ご利用いただけません。
	再生用メニューが表示され、番組説明 (詳細説明) を見たり映像モードや各種設定などができます。	再生用メニューが表示され、番組説明 (詳細説明) を見たり映像モードや各種設定などができます。
	二重音声のあるファイル再生中に押すと、音声を切り換えます。	ご利用いただけません。

お知らせ

- 映像や音楽などの再生は、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽は再生できません。
- 早送りや早戻し、スキップ、一時停止などの操作は、ファイルを公開しているサーバー機器によっては行えない場合があります。また、早送りや早戻し、スキップ、一時停止などの操作は、ファイルによっては行えない場合があります。
- 一時停止中に 10 分間連続してボタン操作などが無い場合には、自動的に再生を再開します。

静止画ファイル表示中やスライドショー再生中の操作について

下記の操作ができます。

リモコンボタン	静止画表示中	スライドショー再生中
	表示を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。	再生中に押すと、スライドショーを一時停止します。一時停止中に押すと、再生を再開します。
	表示を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。	スライドショーを停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。
	スライドショー設定画面を表示します。 178	ご利用いただけません。
	静止画を 90°回転させて表示します。	ご利用いただけません。
	次のファイルを表示します。	ご利用いただけません。
	前のファイルを表示します。	ご利用いただけません。
	映像設定画面を表示します。 184 186	ご利用いただけません。

お知らせ

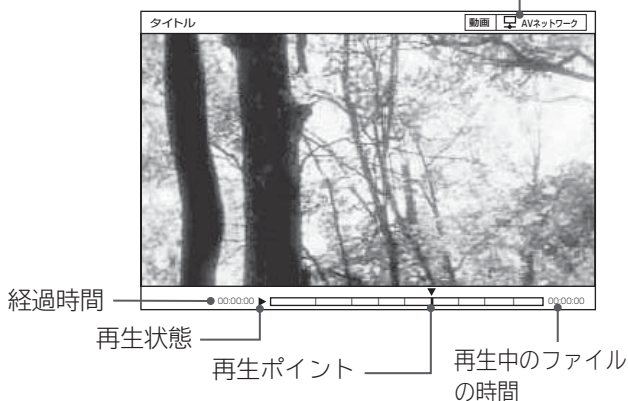
- 静止画の表示およびスライドショー再生は、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の静止画の表示・スライドショー再生はできません。
- 静止画表示中に回転させても、別の静止画を表示させる場合や次回表示する時は回転させる前の状態に戻ります。

ファイルを再生または表示する（つづき）

再生状態 / 再生中のファイルの詳細説明の操作について

再生状態を表示させる

- 1 を押す ファイルの種類を表すアイコンとAVネットワーク再生中を表示



- 映像・音楽の一時停止中、映像の早送り・早戻し中にも再生状態を表示できます。
- 画面表示を消すには、もう一度画面表示ボタンを押してください。
- 一時停止中は一時停止開始後6秒間のみ表示されます。
- 静止画表示中やスライドショー再生中はご利用いただけません。

ファイルの詳細説明を表示する

- 1 を押す 再生用メニューが表示されます。

- 2 で「番組説明」を選び、 を押す
ファイルのタイトルや合計時間、録画日時、ファイルの種類、ジャンル、ビットレートなどが表示されます。



- サーバーやファイル毎に取得・表示できる説明は異なります。
- 詳細説明を消すには、 を押してください。
- 映像・音楽再生中のみ詳細説明を表示できます。
- 静止画表示中やスライドショー再生中はご利用いただけません。
- 詳細情報を表示した際に、再生中の映像または音楽ファイルの情報を表示します。音楽再生中の背景の映像の情報は表示しません。別のファイルの再生に切り換わっても説明は自動的に切り換わりません。

お知らせ

- ファイルによっては再生中のファイルの時間が取得できない場合があります。その場合には「--:--:--」と表示されます。
- ファイルによっては詳細情報を表示できない場合があります。

音楽ファイル再生中の背景を設定する

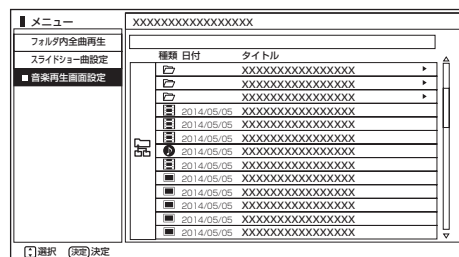
音楽ファイル再生中に表示する背景画面をテレビの放送画面にするか、何も表示しない（背景表示なし）かを設定できます。

173 または **174** の操作で音楽ファイルを選択し、次の操作を行います。

- 1 を押す
音楽メニューが表示されます。

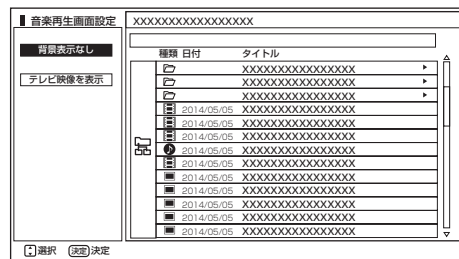


- 2 で「音楽再生画面設定」を選び、 を押す



- 3 で「背景表示なし」または「テレビ映像を表示」を選び、 を押す

AVネットワーク画面に戻ります。



- 背景表示なし：画面が黒くなり、映像や画像は表示されません。
- テレビ映像を表示：最後に見ていたテレビ放送チャンネルの映像が表示されます。
- 背景にテレビ映像を表示している場合、テレビ番組のチャンネルを変更することはできません。

お知らせ

「テレビ映像を表示」に設定しても、表示できない映像のときは背景表示なしにすることがあります。

お好みや使用状態に合わせて設定する

映像をお好みに合わせて設定する	184
■ お好みの映像モードを選ぶ	184
■ 映像設定をしたいとき	186
■ さらに好みの映像設定をしたいとき	187
音声をお好みに合わせて設定する	190
ワイド画面を調節する	192
■ 画面サイズの調節	192
■ 画面位置の調節	192
■ ビデオなどで自動的にワイドモードを切り換えるには	193
R G B 入力の画面位置などを調節したいとき	194
R G B 入力の画面サイズを調節したいとき	194
消費電力を低減する	195
■ パワーセーブシステムについて	195
オフタイマーで自動的に電源を切る	196
番組検索 (さがす) を設定する	197
■ おすすめ番組機能の初期設定について	197
■ おすすめ番組機能の設定 / 確認をする	198
■ お好み検索を設定 / 変更する	199
■ 検索範囲を設定する	201
インターネット制限 / 視聴制限の設定	202
■ インターネット制限 / 視聴制限を設定する	202
放送時間変更対応・未読お知らせ表示などの設定	203
緊急警報放送を受信できるようにする	204
すぐに操作できるようにする (高速起動)	204
リモコンコードを変更する	205

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク
連携
を楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

映像をお好みに合わせて設定する

お好みの映像モードを選ぶ

設置場所や映像内容に合わせて「センサーオート」、「センサーオートe」、「スーパー」、「スタンダード」、「リビングシアター」、「シアタープロ」、「ユーザー」の7つからお好みの映像モードを選ぶことができます。

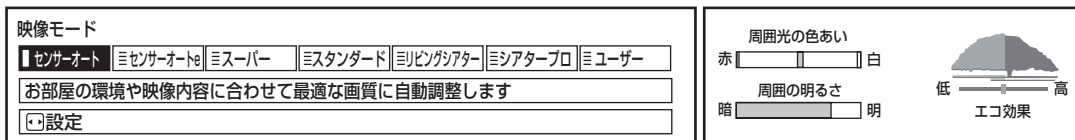
1  を押す

2  で「映像モード」を選び、 を押し、 で設定する

「映像設定」メニューでも「映像モード」を設定することができます。



(例) センサーオート選択時



照明環境 & エコ効果メーター

映像モード	内容
センサーオート	周囲の明るさ、周囲光の色あいや、映像内容にあわせて最適な画質に自動調整します。エコ効果画面で省電力度を確認できます。
センサーオートe	周囲の明るさ、周囲光の色あいや、映像内容にあわせて最適な画質に自動調整します。センサーオートよりさらに節電しながら自動調整します。
スーパー	鮮明でコントラストのある映像に調整します。明るい部屋で、メリハリのある映像を楽しむときに適したモードです。
スタンダード	標準的な映像です。ご家庭で通常のテレビ番組、BD/DVD再生などを楽しむときに適したモードです。
リビングシアター	比較的明るいリビングでテレビ番組、BD/DVD再生などを楽しむときに適したモードです。
シアタープロ	映画館のスクリーンを見るような感覚で映画を楽しむときや、落ちついた明かりのインテリア照明を設置したリビングなどで長時間視聴に適したモードです。
ユーザー	お好みの画質に調整して楽しむことができます。

- 映像モードは、地デジ、BS、CS、USB HDD/ カセット HDD 再生、HDMI1 ~ HDMI4、ビデオ 1、ビデオ 2、AV ネットワーク再生、インターネットの各モードごとに設定することができます。
- 映像モードに連動して音声モードを自動的に切り換えることができます。詳しくは191をご覧ください。
- ご家庭でご覧になる場合は、「スタンダード」をおすすめします。

3 設定が終了したら  を押す

4 明るさセンサーを設定するには

○で「明るさセンサー」を選び、決定を押し、○で設定する

設定項目	○	内容
明るさセンサー	切 / 入	「センサーオート」「センサーオートe」以外の映像モードで、周囲の明るさに合わせて明るさを自動調整するときに設定します。 「センサーオート」「センサーオートe」モードでは、「入」に固定されます。

5 設定が終了したら決定を押す

6 を押して、メニューを消す

メモ

「センサーオート」、「センサーオートe」モードについて

- 内蔵センサーが部屋の明るさや照明の色あいを検知し、最適な高画質に自動調整しながら、ムダな電力を削減します。また、センサーが検知した照明環境とエコ効果をそれぞれ明るさメーター / 色あいメーター、エコ効果メーター画面で確認できます。
- デジタル放送の視聴時に放送ジャンル（映画、スポーツ、音楽、アニメ）に連動して、そのジャンルに適した画像に自動調整します。
- 外部入力で映画フィルム素材を検出したときやHDMI入力の1080/24p入力信号、またはコンテンツ情報を検出したときは、映像コンテンツ（ソース）に適した画像に自動調整します。（「外部入力ジャンル設定」：「オート」時68）
「外部入力ジャンル設定」で設定したジャンルに連動して、画質を切り換えることができます。68
音声モードが「オート」時は、音質も連動します。191
- 明るさセンサー窓 24 の前にものを置かないでください。正常に動作しなくなる場合があります。

エコ効果メーター表示について

- 緑色の面積が大きくなるほど、エコ効果（省電力度）が高くなります。
- 消費電力などの絶対値に基づいた動作または表示ではありません。各映像モード内で画面の明るさと照明の明るさのみを考慮した相対的な表示です。

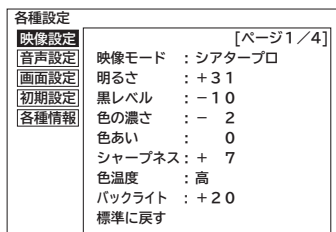
映像をお好みに合わせて設定する(つづき)

映像設定をしたいとき

映像モードごとにお好みに合わせて明るさ、黒レベル、色の濃さ、色あい、シャープネス、色温度、バックライトの設定ができます。

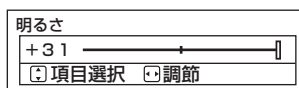
26 の操作で「各種設定」の「映像設定」画面を表示する

1 で設定したい項目を選び、 / を押し、 / で設定する



(例) 明るさを調節する場合

で調節します。



映像設定「1/4 ページ」

映像設定項目	または		内容
映像モード	センサーオート / センサーオートe / スーパー / スタンダード / リビングシアター / シアタープロ / ユーザー		設置場所や映像内容に合わせて設定します。
明るさ	暗くなる	明るくなる	周囲の明るさに合わせて、見やすくなるように設定します。
黒レベル	暗い部分がより暗くなる	暗い部分が明るめになる	黒髪の濃さに合わせて、見やすくなるように設定します。
色の濃さ	色が淡くなる	色が濃くなる	お好みの濃さに設定します。(やや薄めの方が自然です。)
色あい	赤っぽくなる	緑っぽくなる	肌色がきれいに見えるように設定します。
シャープネス	やわらかな画質になる	くっきりとした画質になる	ふだんは中央で柔らかい感じにしたいときには一側に設定します。
色温度	高 / 高中 / 中 / 中低 / 低		室内照明などによる影響から色調を補正するときに設定します。
バックライト	暗くなる	明るくなる	お好みに合わせて見やすい明るさに設定します。
標準に戻す	はい / いいえ		「はい」を選び を押しと、現在選ばれている映像モードの映像設定(各ページの設定項目含む)を、お買い上げ時の設定に戻します。

- 各映像設定項目は、地デジ、BS、CS、USB HDD/ カセット HDD 再生、HDMI1 ~ HDMI4、ビデオ 1、ビデオ 2、AV ネットワーク再生、インターネットの各モードごとに設定することができます。
- 明るさ、黒レベル、色の濃さ、色あい、シャープネス、色温度、バックライト、明るさセンサーは映像モードごとに設定することができます。
- 「センサーオート」「センサーオートe」時は、色温度、バックライトの設定はできません。
- HDMI PC 信号入力時は、シャープネスの調節はできません。
- RGB 入力時は、映像モード、シャープネスの設定はできません。

2 設定が終了したら を押し

- 他の項目を設定するときは、手順 1、2 をくり返します。
- 設定後は、チャンネル切り換えや電源を切っても記憶されます。

3 を押し、メニューを消す

お知らせ

- 明るさは、調節値が + 31 のときに を押し続けると、+ 32 ~ + 40 の範囲まで調節できるようになります。(このとき表示は赤紫色に変わります。) 暗い映像ソースをご覧になる場合に有効ですが、映像の明るい部分では階調が損なわれることがあります。通常、明るさは + 31 までの範囲内でお使いください。
- 消費電力低減(強)に設定しているときは、バックライトの調節はできません。195

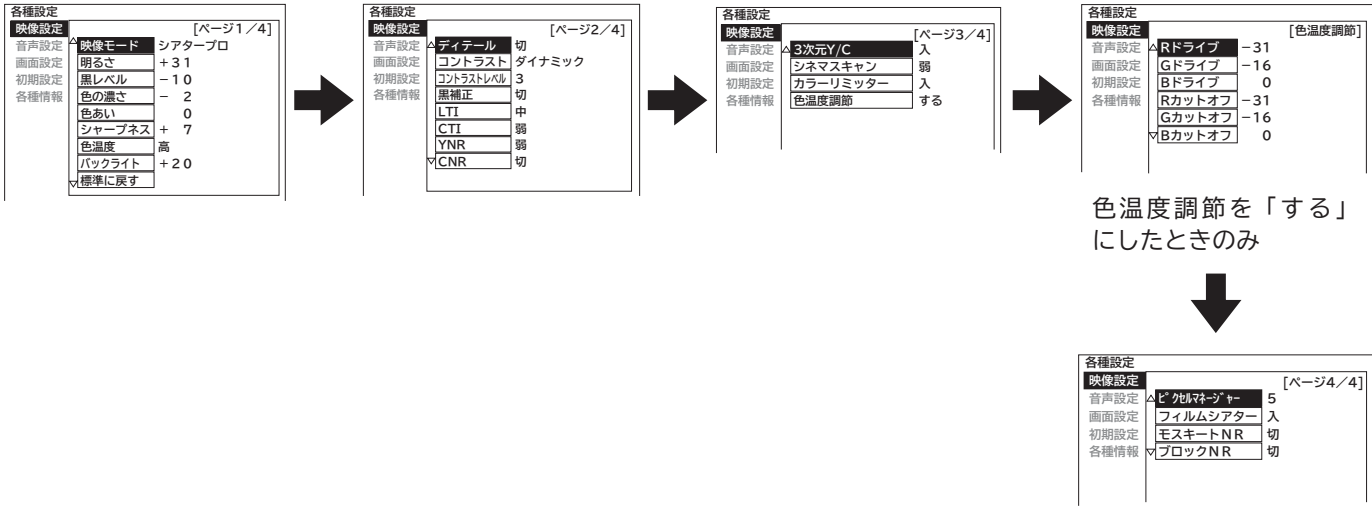
かんたん
操作ガイド
はじめに
テレビを
設置する
外部機器を
接続する
テレビを
楽しむ
番組を
録画・予約する
録画番組・写真
などを楽しむ
接続した
機器を楽しむ
インターネット
を楽しむ
ネットワーク
連携
お好みや使用状態
に合わせて設定する
個別に設定
したいとき
困った
ときは
その他

さらにお好みの映像設定をしたいとき

さらにお好みに合わせて設定ができます。

26の操作で「各種設定」の「映像設定」画面を表示する

1 ①で設定したい項目を選び、② / ③を押し、④で設定する




映像設定「2/4 ページ」

映像設定項目	①	内容
ディテール	切 / 入	ビデオ入力またはデジタル放送で映像がガラガラしたり、ノイズが目立つ場合は「切」にします。
コントラスト	リニア / ダイナミック	「リニア」：映像の階調をできるだけ忠実に再現します。 「ダイナミック」：映像の階調にメリハリを付けて、コントラスト感を向上させます。
コントラストレベル	1 ~ 5	映像の明暗のバランスを調整します。
黒補正	切 / 弱 / 中 / 強	黒レベル補正を調節できます。
LTI	切 / 弱 / 中 / 強	輝度信号の鮮鋭度を調節できます。
CTI	切 / 弱 / 中 / 強	色信号の鮮鋭度を調節できます。
YNR	切 / 弱 / 中 / 強	輝度信号のノイズリダクションです。強くするとノイズが目立たなくなります。
CNR	切 / 弱 / 中 / 強	色信号のノイズリダクションです。強くするとノイズが目立たなくなります。

- 各映像設定項目は、地デジ、BS、CS、USB HDD/ カセット HDD 再生、HDMI1 ~ HDMI4、ビデオ 1、ビデオ 2、AV ネットワーク再生、インターネットの各モードごとおよび映像モードごとに設定することができます。
- 「センサーオート」「センサーオートe」時は、最適な画像に自動調整するため設定できません。
- コントラストレベルは、コントラスト設定 (リニア / ダイナミック) ごとに設定することができます。
- HDMI PC 信号入力時は、LTI、CTI、YNR、CNR の設定はできません。
- RGB 入力時は、ディテール以外の設定はできません。


映像をお好みに合わせて設定する(つづき)

1 映像設定「3/4 ページ」

映像設定項目		内 容
3次元Y/C	入/切	ビデオなどの映像が自然に見えないときは「切」にします。通常は「入」でご使用ください。外部入力（コンポジット入力）のときのみ設定できます。
シネマスキャン	入/切	「入」に設定すると、1080/24p出力対応機器からの映像を忠実に再現します。HDMI 1～4入力時のみ選択できます。
カラーリミッター	入/切	「入」に設定すると、赤色などの色あいを自動調整します。
色温度調節	する/しない	色温度調節機能のする/しないを選択します。「する」のときは、お好みに合わせて色温度を調節できます。


- カラーリミッター、色温度調節は、地デジ、BS、CS、USB HDD/カセットHDD再生、HDMI1～HDMI4、ビデオ1、ビデオ2、AVネットワーク再生、インターネットの各モードごとに設定することができます。
- カラーリミッター、色温度調節は、映像モードごとに設定できます。
- 「センサーオート」「センサーオートe」時は、カラーリミッター、色温度調節の設定はできません。
- RGB入力時は、3次元Y/C、シネマスキャンの設定はできません。

映像設定（色温度調節）


映像設定項目	 または 	内 容
Rドライブ	明るい部分の赤がおさえられる -62～0 調節しない	明るい部分の色調をお好みに合わせて調節します。
Gドライブ	明るい部分の緑がおさえられる -62～0 調節しない	
Bドライブ	明るい部分の青がおさえられる -62～0 調節しない	
Rカットオフ	暗い部分の赤がおさえられる -31～+31 暗い部分が赤っぽくなる	暗い部分の色調をお好みに合わせて調節します。
Gカットオフ	暗い部分の緑がおさえられる -31～+31 暗い部分が緑っぽくなる	
Bカットオフ	暗い部分の青がおさえられる -31～+31 暗い部分が青っぽくなる	

- 色温度調節は色温度調節「する」のときに、お好みに合わせて色温度を調節することができます。
- 色温度調節は選んだ色温度「高、高中、中、中低、低」のモード毎に調節できます。（「センサーオート」「センサーオートe」時は設定できません）
- 「色温度調節」画面は、3 / 4 ページと4 / 4 ページの間に表示されます。


1 映像設定「4/4 ページ」

映像設定項目		内容
ピクセルマネージャー	切 / オート / 1 / 2 / 3 / 4 / 5	映像の解像感を高めることができます。 「オート」：画面内の映像を自動的に判別してHD映像はさらに美しく、SD映像はHD映像に近くなるように自動的に調整します。通常は「オート」でお使いください。 「1～5」：解像感の効果を手動で設定できます。数値が大きくなるほど、解像感が高くなります。 「切」：映像の切り換わり時が自然に見えないときは「切」にします。
フィルムシアター	入 / 切	「入」：映画フィルム素材を自動的に検知して、元のフィルム映像に忠実に再現します。 「切」：映像の切り換わり時が自然に見えないときは、「切」にします。
モスキートNR	切 / オート / 1 / 2 / 3	デジタル放送時の特有のモスキートノイズ（輪郭のまわりに現れるもやもやとしたノイズ）を軽減することができます。 「オート」：通常は「オート」に設定します。 「1～3」：効果を手動で設定できます。数字が大きくなるほどノイズは目立たなくなりますが、鮮鋭度が低下します。
ブロックNR	切 / オート / 1 / 2 / 3	デジタル放送時の特有のブロックノイズ（モザイク状のノイズ）を軽減することができます。 「オート」：通常は「オート」でお使いください。 「1～3」：効果を手動で設定できます。数字が大きくなるほどノイズは目立たなくなりますが、鮮鋭度が低下します。

- 各映像設定項目は、地デジ、BS、CS、USB HDD/ カセット HDD 再生、HDMI1 ～ HDMI4、ビデオ 1、ビデオ 2、AV ネットワーク再生、インターネットの各モードごとに設定することができます。
- 映像モードごとに設定することができます。
- RGB 入力時は、設定できません。

2 設定が終了したら  を押す

- 他の項目を設定するときは、手順 **1**、**2** をくり返します。
- 設定後は、チャンネル切り換えや電源を切っても記憶されます。

3  を押して、メニューを消す

お知らせ

フィルムシアターについて

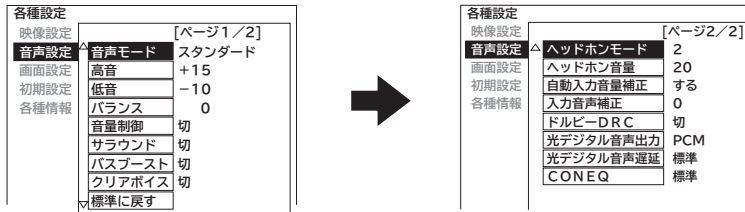
- 映像内容により不自然な映像に見える場合があります。
 - ・ 映画の字幕や映像が切り換わる時に細かい横スジ状に見える。
 - ・ CM やアニメーションなどのシーンの切り換わりで、映像が細かい横スジ状に見える。
 - ・ テロップや字幕が流れたときに、文字がギザギザに見える。
 - ・ ビデオ入力に外部機器を接続してご覧の場合、外部機器のメニューなどの画面表示が細かい横スジ状に見えたりする。
- これらの現象は映像の製作方法によるもので、故障ではありません。気になる場合は、「切」でご覧ください。なお、ワイドモードの設定により、映像のシーンに効果の違いが出る場合があります。また、映像のシーンによっては効果がない場合もあります。

音声をお好みに合わせて設定する

お好みに合わせて音声モード、高音、低音、バランス、サラウンド、バスブースト、クリアボイスなどの設定ができます。

26 の操作で「各種設定」の「音声設定」画面を表示する

1 で設定したい項目を選び、 / を押し、 で設定する



音声設定「1/2 ページ」


音声設定項目		内容
音声モード	オート / スタンダード / ミュージック / シアター / スポーツ	映像内容に合わせて設定します。
高音	高音がおさえられる / 高音が強調される	それぞれ -15 ~ +15 までの設定ができます。お好みに合わせて設定してください。一度設定すると、そのまま記憶されます。
低音	低音がおさえられる / 低音が強調される	
バランス	左スピーカーの音が高調される (-) / 右スピーカーの音が強調される (+)	-10 ~ +10 までの設定ができます。お好みに合わせて設定してください。一度設定すると、そのまま記憶されます。
音量制御	強 / 中 / 弱 / 切	チャンネル間や番組間の音量の差を自動的に調整して聞きやすい音にします。コンテンツに合わせてお好みの設定にします。
サラウンド	入 / 切	音場を拡大することができます。お好みの設定にします。
バスブースト	入 / 切	低音を強調することができます。お好みの設定にします。
クリアボイス	入 / 切	音声の明瞭度を向上することができます。お好みの設定にします。
標準に戻す	はい / いいえ	「はい」を選び を押しと、お買い上げ時の設定に戻ります。

音声設定「2/2 ページ」

音声設定項目		内容
ヘッドホンモード	1/2	「1」：ヘッドホンをご使用になるとき、スピーカーから音が消えます。 2 画面時は、選択した画面の音が出ます。 「2」：ヘッドホンをご使用になっても、スピーカーからも音が出ます。 2 画面時は、右側の画面の音が出ます。
ヘッドホン音量	音量が小さくなる (最小 0) / 音量が大きくなる (最大 60)	ヘッドホンモードが「2」のときに、ヘッドホンの音量をお好みの音量に合わせます。
自動入力音量補正	する / しない	「する」にすると、TV 視聴時と HDMI 入力の BD/DVD 視聴時の音量差を自動的に補正することができます。
入力音量補正	-20 ~ 0 ~ +20	外部機器間の音量レベルに差があるときに設定します。
ドルビー DRC	入 / 切	AV ネットワーク再生時にドルビーデジタルコンテンツを再生するときや AVCHD 再生時に設定できます。「入」にすると音のダイナミックレンジを圧縮することにより、小音量でも小さな音が聞こえやすくなります。
光デジタル音声出力	オート / PCM	光デジタル音声出力フォーマットを設定します。 「オート」：MPEG-2 AAC またはドルビーデジタル対応のオーディオ機器に接続する場合に設定します。 「PCM」：MPEG-2 AAC およびドルビーデジタルに対応していないオーディオ機器に接続する場合に設定します。ただし、サンプリングコンバーターを内蔵している必要があります。
光デジタル音声遅延	標準 / 0 ~ 15	光デジタル音声入力端子付きオーディオ機器と接続する場合に映像信号に対して音声信号がずれているときに設定します。 「標準」：標準設定値です。(推奨) 「0 ~ 15」：「標準」で最適にならない場合に調節します。
CONEQ	標準 / 壁掛け / 聴覚補助	スピーカーの音響パワー周波数特性などを補正することにより、最適な音響特性にします。視聴環境状況により、お好みで設定できます。 「標準」：通常の視聴に適した設定です。 「壁掛け」：テレビを壁にかけて使用するとき、最適な音質設定にします。 「聴覚補助」：会話などの人の声が聞きづらい人のために、人の声をより聞き取りやすくします。本機能は CONEQ HA Mode™ 技術により実現しています。

2 設定が終了したら  /  を押す

他の項目を設定するときは、手順 **1**、**2** をくり返す。

3  を押して、メニューを消す**△ 注意** ヘッドホン使用時の注意

耳を刺激するような大音量で長時間続けてヘッドホンを使用すると、聴力が大きく損なわれる恐れがあります。

お知らせ

- 高音、低音設定を上げている場合やバスブーストを入に設定している場合、音量が大きいと音声が歪む場合があります。その場合には設定を「切」にしてください。
- ヘッドホン使用時は、「ヘッドホンモード」、「ヘッドホン音量」以外の項目は、設定による効果は得られません。

メモ**音声モードのお買い上げ時の設定について**

- ミュージックは高音、低音を強調した設定になっており、音楽放送に適しています。
- シアターは迫力と広がり効果のある設定になっており、映画放送に適しています。
- スポーツは音場の広がり効果のある設定になっており、スポーツ番組に適しています。

音声モードについて

- 各音声モードについて、高音、低音、音量制御、サラウンド、バスブースト、クリアボイスはお好みの音声に設定できます。
- 「オート」設定時は、デジタル放送の放送内容または映像モードにより自動的に音声モードが選択されます。この時は、高音、低音、バランス、音量制御、サラウンド、バスブースト、クリアボイスは設定できません。
- 「オート」設定時は、自動的に音声モードが選択されますが、このとき一時的に音声にミュートがかかります。

音声設定の効果について

- バスブースト**：低音を強調することにより、映画の臨場感、音楽のハーモニー感などが向上します。
- クリアボイス**：音声の明瞭度を向上することにより、ニュースなどの話し声が更に聞き取りやすくなります。

光デジタル音声出力の設定について

ビデオ入力をご覧になっているときの光デジタル音声は、「光デジタル音声出力」の設定にかかわらず「PCM」を出力します。

入力音量補正の設定について

デジタル放送および各入力端子ごとに音量を微調することができます。

CONEQ™ 技術について

- CONEQ™ は、スピーカーからの音を面でもとらえた「音響パワー」の周波数特性、タイムアライメント（音の到達時間）、位相を最適に補正し、広がりのある明瞭な音声を再生します。

ワイド画面を調節する

画面サイズの調節

画面の垂直サイズ、水平サイズを微調することができます。映画などで上下に黒帯が残る場合や画面の両端に黒帯が見える場合などに、黒帯を少なくすることができます。
・HDMI PC 信号入力時は、この機能を使用することはできません。

26の操作で「各種設定」の「画面設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

- 1 ①で「画面サイズ微調」を選び、
② / 決定を押す

ワイド切換	スムーズ
画面サイズ微調	0/ 0
画面位置	0/ 0
ワイド制御信号検出	

- 2 ③でお好みのサイズに調節する

+10 \blacktriangle + 1 \blacktriangle
| |
垂直画面サイズ 水平画面サイズ

画面サイズ微調
+10 \blacktriangle + 1 \blacktriangle
調節

- 画面サイズは、ワイドモード毎に調節することができます。
- 調節した画面サイズは、電源を切っても記憶されています。

- 3 設定が終了したら 決定 を押して、メニューを消す

決定ボタンを押すと、前の設定画面に戻すことができます。

画面位置の調節

画面を上下左右に移動することができます。「映画1」モード時に字幕が消えてしまうようなときにお使いになると便利です。
・HDMI PC 信号入力時は、この機能を使用することはできません。

26の操作で「各種設定」の「画面設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

- 1 ①で「画面位置」を選び、② / 決定を押す

ワイド切換	スムーズ
画面サイズ微調	0/ 0
画面位置	0/ 0
ワイド制御信号検出	

- 2 ③でお好みの位置に調節する

- ④で垂直画面位置が調節できます。
- ⑤で水平画面位置が調節できます。

+ 9 \blacktriangle 0 \blacktriangle
| |
垂直画面位置 水平画面位置

画面位置
+ 9 \blacktriangle 0 \blacktriangle
調節

垂直画面位置調節の場合



- 3 設定が終了したら 決定 を押して、メニューを消す

決定ボタンを押すと、前の設定画面に戻すことができます。

お知らせ

デジタル放送 (USB HDD/ カセット HDD 再生含む) の 1080i ハイビジョン放送やコンポーネント /HDMI 入力端子に入力した 1080i、1080p 信号を「スタンダード」「フル HD」「ズーム」のワイドモードでご覧になっているときは、垂直画面サイズを + 1 まで微調することができます。画面上部の黒帯が気になる場合や、W-VHS ビデオをご覧になる場合は、画面サイズを + 1 にします。この画面サイズ + 1 は、電源を切ると標準サイズに戻ります。




お知らせ

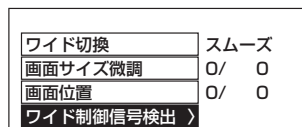
デジタル放送 (USB HDD/ カセット HDD 再生含む) の 1080i、720p 放送やコンポーネント /HDMI 入力端子に入力した 1080i、1080p、720p 信号をご覧になっているとき、ワイドモードが「フル HD」のときは、画面位置の調節はできません。




ワイド画面を調節する（つづき）

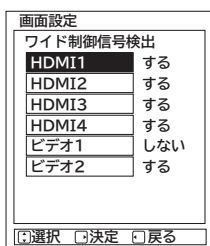
ビデオなどで自動的にワイドモードを切り換えるには


26の操作で「各種設定」の「画面設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

- 1  で「ワイド制御信号検出」を選び、
 /  を押す




- 2  で設定したい項目を選び、
 /  を押す



設定項目		内容
HDMI1	する / しない	「する」: 画面サイズの識別信号 (ID-1、D4 端子、HDMI 端子) を検出すると画面サイズ を自動的に切り換えます。 「しない」: 正しく動作しない場合は 「しない」にします。
HDMI2	する / しない	
HDMI3	する / しない	
HDMI4	する / しない	
ビデオ 1	する / しない	
ビデオ 2	する / しない	

ワイド制御信号検出は、入力モード毎に設定することができます。

- 3 設定が終了したら  を押して、メニューを消す

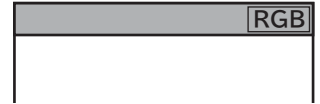
メモ

- **ID-1 について**
DVD などの 480i 信号映像に、アスペクト比制御情報 (ID-1) が付加されている場合、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換える機能です。
- **D4 端子について**
コンポーネント入力端子 (ビデオ 1) から、D4 端子ケーブルでアスペクト比制御信号が入った 480i、480p 映像信号が入力されると、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換える機能です。
- **HDMI 端子について**
HDMI(High Definition Multimedia Interface) または DVI(Digital Visual Interface) 信号のアスペクト比情報を検知すると、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換える機能です。

RGB 入力の画面位置などを調節したいとき

1 **入力切換** を押して、「RGB」入力を選ぶ

画面に「RGB」の表示が出ます。



2 **26** の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示する。

3 **26** で「RGB 入力設定」を選び、**26** / **決定** を押す



4 **26** で設定したい項目を選び、**26** / **決定** で設定する

設定項目	26 または 決定	内容
水平位置	- 63 ~ + 63	映像の中心を画面中央に合わせます。(※)
垂直位置	- 31 ~ + 31	映像の中心を画面中央に合わせます。(※)
クロック周波数	- 31 ~ + 31	縦方向の大きな縞が最小になるように調節します。
クロック位相	0 ~ + 31	横方向の縞や、文字のにじみが最小となるように設定します。
標準に戻す	はい / いいえ	「はい」を選び 決定 を押すと、水平位置、垂直位置、クロック周波数、クロック位相の設定が、お買い上げ時の設定に戻ります。
WXGA モード	切 / 1280 x 768 / 1360 x 768 / 1366 x 768	入力信号が WXGA の場合、PC (パソコン) の解像度に合わせて選択します。
信号レベル	- 10 ~ + 10	白つぶれが発生する場合は、「-」側に調節します。

※ PC (パソコン) の入力信号によっては、設定範囲が狭くなる場合があります。設定範囲を超えると設定値は変わりますが、実際の画面位置などは変化しません。

5 設定が終了したらを **戻る** を押す

お知らせ

- RGB 入力設定は、RGB 入力端子に RGB 信号を入力した場合に設定できます。

6 **字幕メニュー** を押して、メニューを消す

RGB 入力の画面サイズを調節したいとき

1 **入力切換** を押して、「RGB」入力を選ぶ

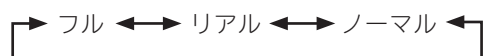
画面に「RGB」の表示が出ます。



2 **字幕メニュー** を押し、**26** で「ワイド切換」を選び、**26** / **決定** を押す

26 でワイドモードを選び、**26** / **決定** を押す

ワイドモードは次のように切り換ります。



フル		入力信号の解像度、アスペクト比によらず縦・横一杯になるように圧縮・拡大処理して表示します。
リアル		入力信号がモニター部の表示ドット数以下の場合、入力信号の 1 画素をモニターの 1 画素に対応させて表示します。
ノーマル		入力信号と同じアスペクト比になるように圧縮、拡大処理して表示します。

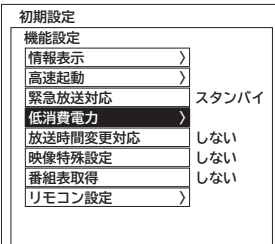
お知らせ

- リアルモードは、入力信号の解像度がパネルの解像度 (画素数) より高い場合は選択できません。
- ノーマルモードは、XGA または WXGA モード時は選択できません。

消費電力を低減する

26の操作で「各種設定」の「初期設定」 - 「機能設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「低消費電力」を選び、 / を押す

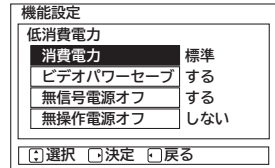


お知らせ

消費電力について

- 低減（強）に設定しているときは、バックライトの調節はできません。186
- 映像モード、明るさ設定、バックライト設定 186 により効果が少ない場合があります。
- 映像モードが「センサーオート」「センサーオートe」のときは、切り換えできません。

2 で設定したい項目を選び、 / を押し、 で設定する



設定項目		内容
消費電力	標準 / 低減（弱） / 低減（強）	明るさを抑えることにより、消費電力を低減することができます。
ビデオ パワーセーブ	する / しない	「する」に設定すると、ビデオ入力信号が無い状態が約 15 秒間続くと、パワーセーブシステムが働き、本機の消費電力を節減することができます。
無信号 電源オフ	する / しない	「する」に設定すると、放送受信中に無信号になったときに、約 10 分後に自動的に電源がスタンバイ状態になります。
無操作 電源オフ	する / しない	「する」に設定すると、リモコンや本体操作のない状態が約 3 時間以上続いたときに、自動的に電源がスタンバイ状態になります。視聴予約によりスタンバイ状態から自動的に電源が入った場合は、この設定に関わらず自動的に電源がスタンバイになります。

3 設定が終了したら / を押す

4 を押して、メニューを消す

パワーセーブシステムについて

パワーセーブとは、HDMI/ビデオ/RGBの入力信号が無くなったことを検知して、自動的にテレビの消費電力を節約する省電力機能です。

パワーセーブ状態は、スタンバイ / 受像ランプで確認できます。

パワーセーブシステムは、HDMI/ビデオ入力信号を検知するビデオパワーセーブと RGB 入力信号を検知する PC パワーセーブがあります。

パワーセーブシステム	入力	スタンバイ / 受像ランプ	テレビの状態	内容	お知らせ
ビデオ パワーセーブ	HDMI ビデオ 入力端子	緑色	オン状態	通常の HDMI/ビデオ入力 の画面が表示されています。	—
		橙色	パワーセーブ状態	HDMI/ビデオ入力の信号 が無い状態が約 15 秒続くと この状態になります。	
PC パワーセーブ	RGB 入力端子	橙色	パワーセーブ状態	パソコンからの水平 / 垂直 周期信号のどちらか、または 両方無い状態が約 15 秒 続くとこの状態になります。	<ul style="list-style-type: none"> ●入力切換ボタンで「RGB」を選んでいるときに動作する機能です。 ●PCパワーセーブ機能は、「ビデオパワーセーブ」の設定にかかわらず働きます。



メモ

電源の受像ランプが橙色に変わる前に、テレビの画面に「パワーセーブ」の表示が 5 秒間表示されます。

オフタイマーで自動的に電源を切る

指定した時間が経つと、自動的に電源を切ることができます。
おやすみのときなどにご利用ください。

1 を押す

2 で「オフタイマー」を選び、
を押す





3 でお好みの時間を設定する

を押すごとに下図のように切り換わります。

切 / 30分 / 60分 / 90分 / 120分

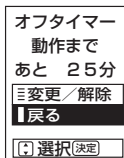


- オフタイマーの設定時間は30分間隔で最大120分までです。
- 時間を設定したときからタイマー動作が始まります。

4 設定が終了したら  / を押す

オフタイマーを確認・変更 / 解除したいとき

- ① **1**・**2**の操作を行います。
オフタイマーの残量時間が1分間隔で確認できます。
- ②オフタイマーを変更 / 解除するときは、「変更 / 解除」を選択し、**3**の操作で設定時間変更または「切」に設定します。
- ③**4**の操作で画面表示を消します。



お知らせ

- 電源を切るとオフタイマーは解除されます。
- オフタイマーは多少の誤差が生じることがあります。
- オフタイマー動作中に停電になりますと、停電が復帰しても、安全のためテレビはスタンバイ状態になります。

番組検索（さがす）を設定する

おすすめ番組機能の初期設定について

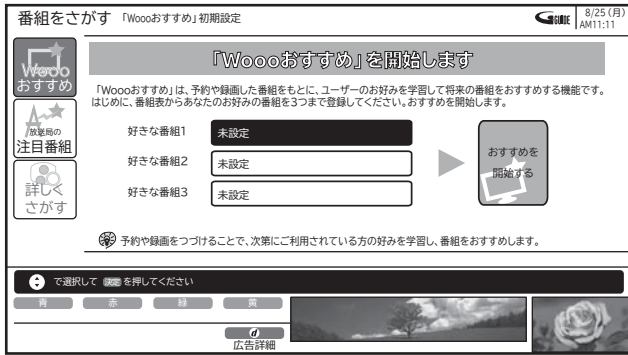
お買い上げ時またはおすすめ履歴の初期化¹⁹⁸を行ったときは、最初に初期設定画面が表示されます。はじめに、お好みの番組を3つまで登録することで、Wooo おすすめを開始します。

1 さがすを押す

「番組をさがす」画面が表示されます。

2 ①で「Wooo おすすめ」を選び、 ② / 決定を押す

おすすめ番組（Wooo おすすめ）の初期設定画面が表示されます。



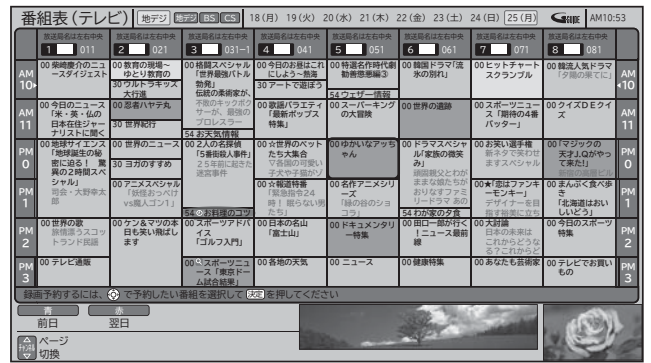
- 赤を押すと、登録した番組を削除できます。
- 設定を変更する場合は登録されている番組タイトルを選び、決定を押します。

3 ①で「好きな番組1」を選び、 決定を押す

おすすめ番組表が表示されます。

4 ③で、登録する番組を選び、決定を押す

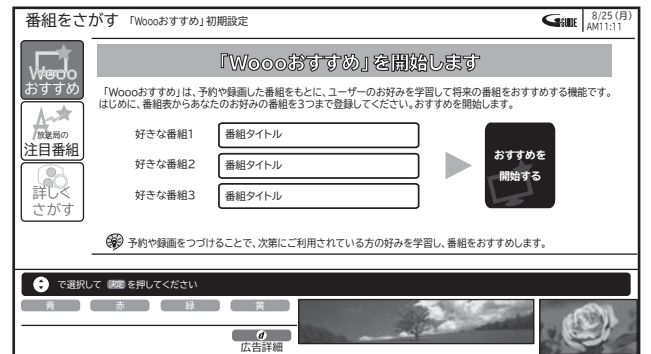
おすすめ番組（Wooo おすすめ）の設定画面に戻ります。



- おすすめ番組表では、地デジまたはBS放送のみ選択できます。CS放送は選択できません。

5 3～4の手順で、お好みにより「好きな番組2」または「好きな番組3」を設定する

6 ③で、「おすすめを開始する」を選び、 決定を押す



おすすめ番組検索を開始し、完了するとおすすめ番組一覧が表示されます。

お知らせ

- お買い上げ後、番組情報が十分に取得できていない場合や登録された番組によっては、おすすめ番組が表示されない場合がありますが故障ではありません。今後、予約登録や録画を続けていただくことで、ご利用の方のお好みに合った番組をおすすめするようになります。
- すでに予約登録や録画が行なわれている場合は、おすすめ履歴として反映されます。 ¹⁹⁸

おすすめ番組機能の設定／確認をする

おすすめ番組の設定と学習状況を確認することができます。

変更した設定内容は、次回のおすすめ番組更新時に反映されます。おすすめ番組の更新は、1日に1回行なわれます。更新時間は状況によって変更されます。

1 さがすを押す

「番組をさがす」画面が表示されます。

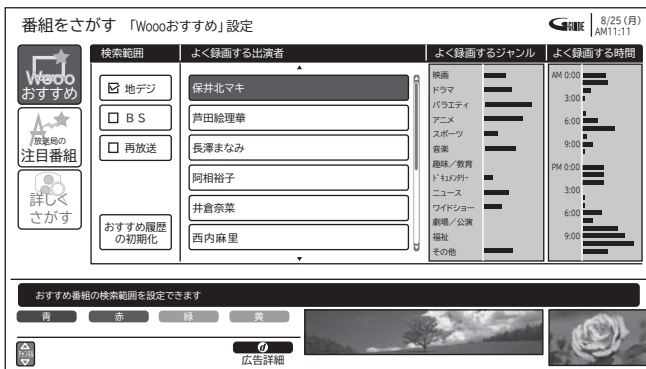
2 ①で「Wooo おすすめ」を選び、② / ③を押す

おすすめ番組画面が表示されます。



3 ④で、おすすめ番組またはジャンルタブを選び、⑤を押す

おすすめ番組設定画面が表示されます。



4 おすすめ範囲を設定するには

④でおすすめ番組の検索範囲を選び、⑤を押す

- 複数の項目を設定できます
選択された項目は、チェックマーク☑が表示されます。
選択された項目を選んで⑤を押すと、選択が解除されます。
- 「再放送」を選択すると、再放送される番組を検索範囲として設定できます。
- CS放送は、おすすめ番組として設定できません。

5 おすすめ履歴を初期化するには

いままで学習したおすすめ番組の履歴を初期化します。

① ④で、「おすすめ履歴を初期化する」を選び、⑤を押す

確認画面が表示されます。

② 初期化する場合は、④で「はい」を選び、⑤を押す

- 初期化すると、おすすめ初期設定画面に戻ります。

6 よく録画する出演者を確認・修正する

「よく録画する出演者」欄に予約や録画されている番組の主な出演者が統計的に表示されます。

- 青：「詳しくさがす」の「出演者」検索に登録することができます。
- 赤：出演者を解除・再設定することができます。
・出演者を解除することで、その出演者が出演している番組をおすすめの対象からははずすことができます。
・解除された出演者は、再度赤を押すことで再設定することができます。
・出演者を削除することはできません。
- 表示できる出演者数は、最大48名までです。
- 出演者以外の情報が表示されることがあります。

7 よく録画するジャンルを確認するには

「よく録画するジャンル」欄に予約録画しているジャンルを統計的に表示します。

8 よく録画する時間を確認するには

「よく録画する時間」欄に予約録画している時間帯を統計的に表示します。

9 戻るを押す

おすすめ番組設定画面を終了します。

番組検索（さがす）を設定する（つづき）

お好み検索を設定／変更する

番組検索の「お好み検索」を設定することができます。

Gガイド情報が未取得の場合は出演者は表示されません。Gガイド情報の取得はリモコンで電源を切っている間（スタンバイ状態）に自動的にを行います。

1 さがすを押す

番組をさがす画面が表示されます。



2 で、ジャンルを選び、決定を押す

検索条件にジャンルが追加されます。



- でメインジャンルとサブジャンルの切り換えができます。
- ジャンルは最大7個まで設定できます。
- 終了する場合は、戻るを押します。

2 で「詳しくさがす」－「新規お好み登録」を選び、決定を押す

新規お好み設定画面が表示されます。

設定を変更する場合は、登録されている「お好み検索」を選び、黄を押します。



- お好み検索の登録は、最大8個までです。

3 ジャンルを設定する

番組検索をするためのジャンル名を検索内容の欄に設定します。

1 で、「ジャンル選択」を選び、

決定を押す

ジャンル設定画面が表示されます。

1 で、「出演者選択」を選び、

決定を押す

出演者設定画面が表示されます。



2 で、「あ行～わ行」－「出演者」を選び、




決定を押す

検索条件に出演者が追加されます。

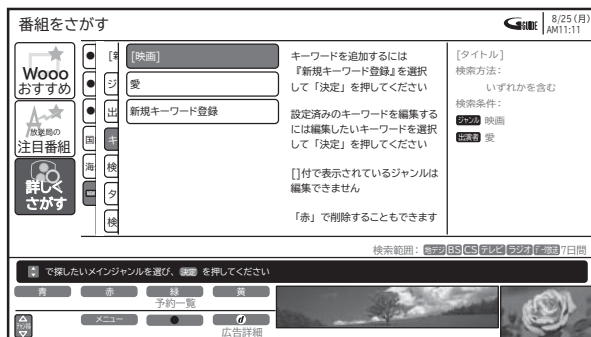
- 「あ行～わ行」は、リモコンの数字キーでも直接選択できます。同じボタンを続けて押すと、同じ行内を順番に表示します。
- Gガイド情報が未取得の場合は、登録できません。
- 出演者は最大7人まで設定できます。
- 終了する場合は、戻るを押します。



キーワード入力／編集をする


番組検索をするためのキーワードを入力し、検索内容の欄に設定します。

- ①  で、「キーワード入力／編集」を選び、
 /  を押す

番組情報のキーワード選択画面が表示されます。



- ②  で、編集したいキーワードを選び、
 を押す




- 新規にキーワードを作成するときは、「新規キーワード登録」を選択します。
- ジャンルで設定した項目は語句に [] が付きます。キーワードの編集はできません。
-  を押すと、キーワード項目を削除できます。

- ③ キーワードを入力する

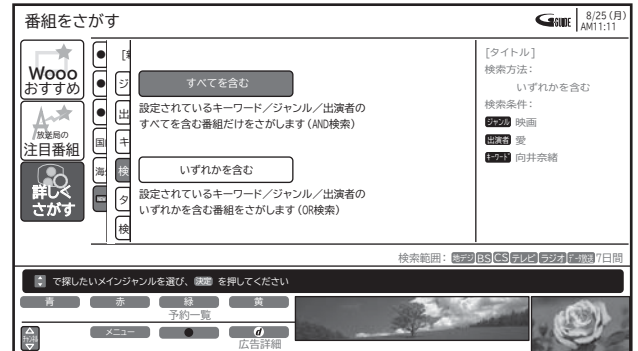
文字の入力については、「文字を入力する」[134](#)をご覧ください。



検索方法を設定する


検索内容に複数の内容（キーワード、ジャンルまたは出演者）が複数設定されている場合、すべての内容を含む検索を行うか、いずれかの内容を含む検索を行うかの検索方法を設定できます。

- ①  で、「検索方法設定」を選び、
 /  を押す

検索方法設定画面が表示されます。






- ②  で「すべてを含む」または「いずれかを含む」を選び、 を押す

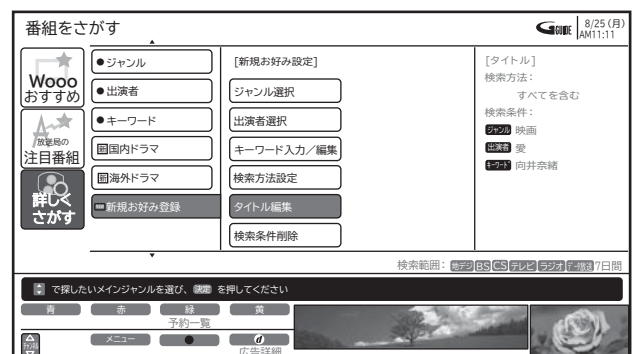
- ・ すべてを含む：設定されたキーワードまたはジャンルがすべて含まれている番組をさがしたい場合に設定します。
- ・ いずれかを含む：設定されたキーワードまたはジャンルのいずれかが含まれている番組をさがしたい場合に設定します。
- 終了する場合は、 を押します。

タイトルを編集する

設定している「お好み検索」をタイトルを設定することができます。

- ①  で、「タイトル編集」を選び、
 /  を押す

タイトル編集画面が表示されます。



- ② タイトルを入力する

文字の入力については、「文字を入力する」[134](#)をご覧ください。

- 設定できる文字数は、全角で最大 10 文字です。

番組検索（さがす）を設定する（つづき）

お好み検索を設定/変更する（つづき）

検索範囲を設定する

番組検索をするための検索範囲（放送、サービス、期間）を設定します。

検索条件を削除する

検索内容に設定されている内容を削除します。

- ① で「検索条件削除」を選び、
 / を押す

検索条件削除選択画面が表示されます。



- ボタンで削除することもできます。

- ② で削除したい検索条件を選び、
 を押す
 - 選択した項目の右側に「削除する」と表示されます。
 - 複数削除するときは、同じことを繰り返します。
- ③ で「削除実行」を選び、 を押す
 - 「削除する」と表示された項目が削除されます。
 - 終了する場合は、 を押します。

4 を押す

終了します。

1 を押す

「番組をさがす」画面が表示されます。

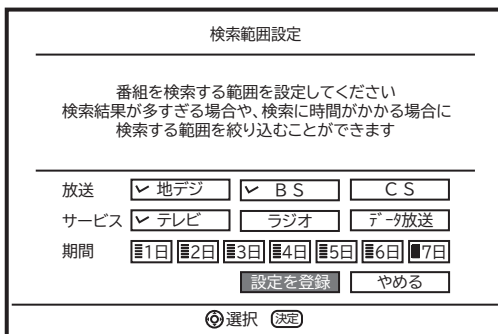
2 で「詳しくさがす」を選び、 / を押す

3 で検索範囲を設定する検索項目を選ぶ

- 検索範囲の設定は、検索項目（ジャンル、出演者、キーワード、お好み検索）ごとに設定してください。
- お買い上げ時の検索範囲設定は、
放送：[地デジ][BS]
サービス：[テレビ]
期間：[7日]
となっています。

4 を押し「検索範囲設定」を選び、 を押す

検索範囲設定画面が表示されます。



5 で「放送」、「サービス」、「期間」の各項目を選び、 を押す

: 非選択 ⇔ : 選択

6 で「設定を登録」を選び、 を押す

- 設定を更新しないときは、「やめる」を選択します。

7 を押す




終了します。

インターネット制限 / 視聴制限の設定

インターネット制限／視聴制限を設定する




インターネット制限または視聴制限（視聴可能年齢）をご使用になるには、暗証番号の登録が必要です。インターネット制限を「する」に設定すると、暗証番号を入力しないとインターネットに接続できません。視聴制限を「する」に設定すると、視聴制限の対象になる番組は暗証番号を入力しないと視聴できません。お買い上げ時は、インターネット制限および視聴制限は「しない」に設定されています。

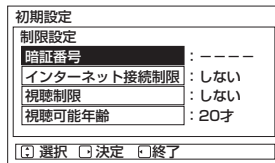
26 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示する

1  で「制限設定」を選び、 /  を押す

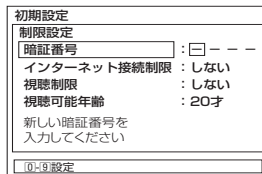
制限設定画面が表示されます。



2  で「暗証番号」を選び、 /  を押す






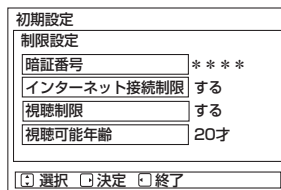
3 数字ボタンで暗証番号を入力し、 を押す



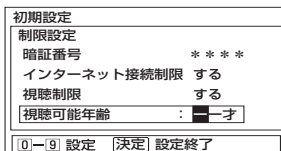
- 暗証番号を確認する画面が表示されます。もう一度、暗証番号を入力してください。
- 暗証番号が登録されると、インターネット接続制限および「視聴制限」は「する」に設定されます。
- 登録した暗証番号は、忘れないようにメモしておいてください。



視聴制限設定をする場合


4  で「視聴可能年齢」を選び、 /  を押す




5 数字ボタンで年齢を設定し、 を押す



6 設定が終了したら  /  を押す

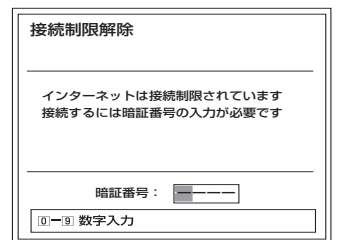
7  を押して、メニューを消す

インターネット接続を制限しているとき

 を押してインターネットを接続する場合、接続制限解除画面が表示されます。

暗証番号を入力して、インターネット接続制限を一時的に解除する必要があります。

1 数字ボタンで暗証番号を入力し、 を押す

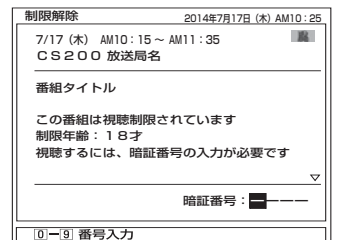


視聴制限の対象になる番組を選んだとき

視聴制限の対象になる番組を選んだ場合、制限解除画面が表示されます。


暗証番号を入力して、視聴制限を一時的に解除する必要があります。

1 数字ボタンで暗証番号を入力し、 を押す



お知らせ



視聴可能年齢について

- 視聴可能年齢は4～20まで1才単位に設定できます。（4～9才は、はじめに0を押してください。）
- 「20」に設定すると番組の対象年齢に関係なく、そのまま視聴できます。
- お買い上げ時は「20」に設定されています。
- 番号を入力している途中で修正するときは、 を押して、修正したいところまで戻って行ってください。

放送時間変更対応、未読お知らせ表示などの設定

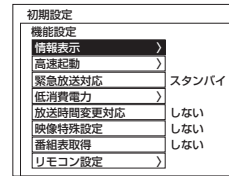
- 予約した番組が実際に放送されるとき、登録した時間と異なる場合、放送に合わせて予約実行するかを設定できます。
- デジタル放送局からお知らせ **88** が着信すると画面下に「お知らせがあります」と表示されます。また、未読お知らせがあるときは、**86** を押すと画面右下に「お知らせ有り」が表示されます。**86** これらを表示しないようにすることができます。
- Woonet ポータルサイトまたはWoonet各種サービスに新着情報があった場合に、メッセージを表示することができます。
- デジタル放送のチャンネル選局時に、番組タイトルを表示しないようにすることができます。
- デジタル放送のチャンネルアップ/ダウン選局時に、選局可能な前後のチャンネル情報を表示することができます。


26 の操作で「各種設定」の「初期設定」 - 「機能設定」画面を表示する


1  で設定する項目を選び、 /  を押す

サブ設定項目 (※) がある場合は、 でサブ設定項目

を選び、 /  を押す



設定項目		内容
情報表示	番組タイトル表示※	する / しない 「する」：デジタル放送のチャンネル選局時に番組タイトルを表示します。 「しない」：番組タイトル表示をしないようにするときに設定します。
	未読お知らせ表示※	する / しない 「する」：状況に応じて「 <input checked="" type="checkbox"/> お知らせ有り」や「お知らせがあります」を表示します。 「しない」：お知らせの未読表示をしたくないときに設定します。
	Woonet 更新表示※	する / しない 「する」：Woonet に新着情報があった場合にメッセージを表示します。 「しない」：メッセージを表示しないときに設定します。
	アップダウン選局※	通常 / 複数チャンネル情報表示 「通常」：選局しているチャンネルの情報を表示します。 「複数チャンネル情報表示」：選局しているチャンネルおよび選局可能な前後のチャンネルの情報を表示します。視聴したいチャンネルを簡単に選ぶことができます。
放送時間変更対応	する / しない 「する」：実際に放送される時間に合わせて予約を実行します。視聴状況によっては、追従できない場合があります。 「しない」：予約登録された時間のまま予約を実行します。	
映像特殊設定	する / デモ 1 ~ 4 店頭展示用の設定です。通常は「しない」でお使いください。 「しない」：通常モード 「デモ 1 ~ 4」：デモモード デモ機能は、店頭展示用のために予告無く変更することがあります。	
番組表取得	する / しない 「する」：電源がスタンバイ状態のときに深夜に定期的に全番組の番組情報を取得します。取得中の消費電力は、約 20W となります。 「しない」：視聴中に番組情報を取得します。視聴または予約状況などにより全番組の情報を取得できない場合は、番組表の内容が表示されないことがあります。	
リモコン設定	LED リモコン反応※	する / しない 「する」：リモコンを操作すると、受像ランプが点滅します。正しくリモコン信号を受信できているか確認できます。 「しない」：点滅しないようにするときに設定します。
	リモコンコード設定※	リモコンコード 1 / リモコンコード 2 2台の Wooo を近くで使用したい場合に、混信ないようにリモコンコードを変更することができます。設定の詳細については、 205 をご覧ください。

2 設定が終了したら  /  を押す

他の項目を設定するときは、手順 **1**、**2** をくり返します。

3  を押して、メニューを消す

お知らせ

放送時間変更対応について

- 3 時間を越える開始時刻延長には対応しません。
- マニュアル予約は放送時間変更に対応しません。
- 放送時間変更対応を「する」に設定した場合、録画実行中に放送時間が変更になり、他の予約が重なると重なった予約はキャンセルされます。(予約は実行されません。)
- 放送時間の変更に対応できない場合があります。大切な番組を録画する際は、マニュアル予約にて時間に余裕を持たせて録画予約することをお勧めします。

お知らせ表示について

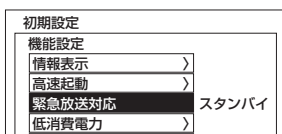
- お知らせをご覧になるときは **88** を参照してください。
- 既に未読お知らせがあるときに新たにメールが着信しても「お知らせがあります」は表示されません。
- お買い上げ時は、「未読お知らせ表示」は「する」に設定されています。

緊急警報放送を受信できるようにする

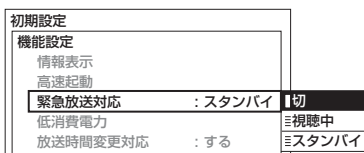
警戒宣言や津波警報が発令されたときなどに、災害警報を放送しているチャンネルに切り換えることができます。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」 - 「機能設定」画面を表示する

- 1 ①で「緊急放送対応」を選び、
② / 決定を押す



- 2 ①で「視聴中」または「スタンバイ」を選ぶ



切	緊急警報放送を受信しないときは、「切」に設定します。
視聴中	警戒宣言や津波警報が発令されたときなどに、緊急警報放送が行われていることを案内します。 そのCHを選局するときは、「はい」を選択して決定ボタンを押します。 お買い上げ時は、「視聴中」に設定されています。
スタンバイ	電源がスタンバイ状態のときにも自動的に緊急警報放送を受信することができます。 リモコンや本体操作のない状態が約1時間以上続くと、自動的に電源を「スタンバイ」状態にします。

- 3 設定が終了したら③ / 決定を押す

- 4 ④を押して、メニューを消す

お知らせ

- 本機は、デジタル放送の緊急警報放送に対応しています。(緊急地震速報や緊急警報の試験放送には対応していません。)
- スタンバイ時の録画中、ソフトウェア更新 216 実行中、外部入力視聴中、CS 放送視聴中、録画番組再生中、インターネット閲覧中は緊急警報放送は受信できません。
- 本機能は、視聴中のチャンネルで緊急警報放送が放送された場合に動作します。視聴していないチャンネルで緊急警報放送が放送された場合は動作しません。
- 緊急放送対応「スタンバイ」の場合
電源スタンバイ時は、地上デジタルのNHK総合、BS放送のBS103chで緊急警報放送が放送された場合に動作します。消費電力は、約16Wになります。
- 本体の電源ボタンを押して電源を「切」にしたときは、緊急警報放送は受信できません。リモコンの電源ボタンを押して電源を切ってください。

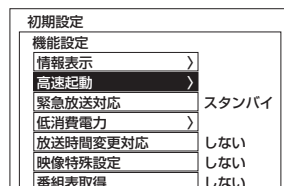
すぐに操作できるようにする(高速起動)

本機では電源が切れている状態から操作がすぐにできるように設定することができます。

ご使用の時間帯に合わせて設定することにより、あまりご使用にならない時間帯では消費電力を低減することができます。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」 - 「機能設定」画面を表示する

- 1 ①で「高速起動」を選び、
② / 決定を押す



- 2 ③で時間帯を選択し、④を押す

チェックマーク「✓」が設定されます。

解除する場合は、再度時間帯を選択して④を押します。

⇔
実行しない 実行する



- すべてを選択するときは、「全て選択」を選んで④を押します。
- すべてを非選択にするときは「全てクリア」を選んで④を押します。

実行する	リモコンで電源オフにすると、映像・音声などの信号は停止しますが、電源が切れている状態からすばやく起動できるようになります。ただし、電源オフ時の消費電力は、約16Wになります。
実行しない	電源オフにすると、映像・音声などの信号は停止し、待機消費電力を少なく(待機時0.2W)します。

お買い上げ時はすべて「実行しない」に設定されています。

- 3 設定が終了したら⑤を押す

- 4 ⑥を押して、メニューを消す

お知らせ

- BS・CSデジタル放送または、地上デジタル放送を受信しない場合は、時刻情報が取得できないために時間帯の設定は無効になります。「全て選択」で全時間帯を設定した場合は、常に高速起動が有効になります。
- 本体の電源ボタンを押して電源を「切」にしたときは、高速起動は動きません。

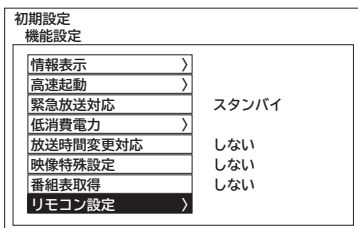
リモコンコードを変更する

2台の Wooo を近くで使用したい場合に、お互いに干渉する場合があります。このような場合は、リモコンコードを変更すると、他の Wooo リモコンからの干渉を防ぐことができます。

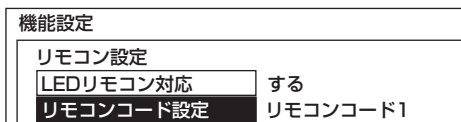
まず、本体のリモコンコードを変更し、次にリモコンのリモコンコードを変更してください。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」 - 「機能設定」画面を表示する

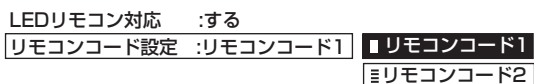
- 1 ①で「リモコン設定」を選び、
② / 決定を押す



- 2 ③で「リモコンコード設定」を選び、
④ / 決定を押す



- 3 ⑤で「リモコンコード1」または「リモコンコード2」を選び、⑥ / 決定を押す



お買い上げ時は「リモコンコード1」に設定されています。

- 4 確認メッセージが表示されますので、「はい」を選び 決定を押す

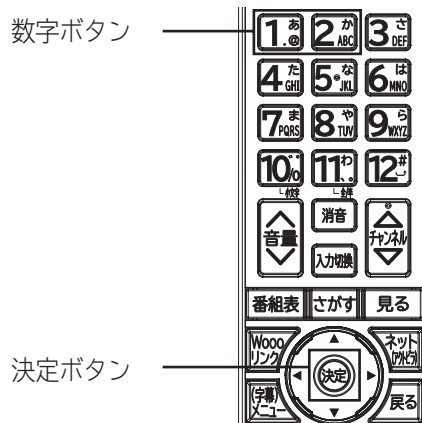
次のメッセージが表示されます。

本体の設定を変更しました
リモコン本体の設定を変更してください
決定を押しながら 1 を3秒間押し続けてください

- 5 リモコンの 決定を押しながら、数字ボタンを3秒以上押す

手順 3 で設定した本体のリモコンコードに合わせて数字ボタンを押してください。

- ・リモコンコード1 → 数字ボタン 1 あ
- ・リモコンコード2 → 数字ボタン 2 か



- リモコンコードの切り換えが完了すると、リモコンの「放送切換ボタン（地デジ/BS (BS+) /CS)」が約1秒間点灯します。

お知らせ

- 本体とリモコンのリモコンコードが合っていない場合は、リモコンによる操作ができません。操作ができなくなった場合は、「電源ボタン」、「放送切換ボタン（地デジ/BS (BS+) /CS)」、「選局ボタン1~12」などを約2秒以上押し続けることにより、設定を確認することができます。リモコンコードが異なる場合は、次のようなメッセージが表示されますので、手順 5 に従って、リモコンコードを再設定してください。

リモコンコードが異なります
コード1に設定してください
決定を押しながら 1 を押し続けてください

- お買い上げ時は、本体およびリモコンは「リモコンコード1」に設定されています。
- リモコン電池を交換した場合は、お買い上げ時の設定内容に戻ることがあります。このようなときは、手順 5 に従って、もう一度設定してください。

個別に設定したいとき

かんたんセットアップで基本的な設定は完了します。

さらに、不要なチャンネルをとばしたり、チャンネルを追加することもできます。

お住まいの地域に合わせて受信設定をする	208
■ 郵便番号を設定する	208
地上デジタル放送の受信設定	209
■ 地域名によるチャンネルの合わせかた	209
■ 地上デジタル放送地域名一覧表	210
■ マニュアルで CH ボタンの登録を変更する	212
■ チャンネルを飛び越し選局したいとき	212
■ 受信周波数変更を設定する	213
■ 映像が不安定になるとき	213
BS・CS デジタル放送の受信設定	214
■ マニュアルで CH ボタンの登録を変更する	214
■ チャンネルを飛び越し選局したいとき	215
■ 受信設定を変更する	215
■ アンテナの設定を変更する	216
ソフトウェア更新を設定する	216
ISP（プロバイダー）を設定する	217
■ 手動で設定するには	217
LAN 接続機器との接続確認をする	218
通信テストについて	219
時刻を設定する	220
USB HDD/ カセット HDD を設定する	221
インターネット、登録データ、受信設定などを初期化したいとき	224

お住まいの地域に合わせて受信設定をする

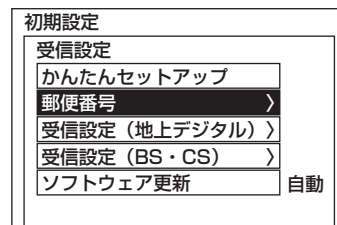
郵便番号を設定する




この設定を行うと、お住まいの地域に関するデジタル放送の緊急放送やデータ放送を受信することができます。

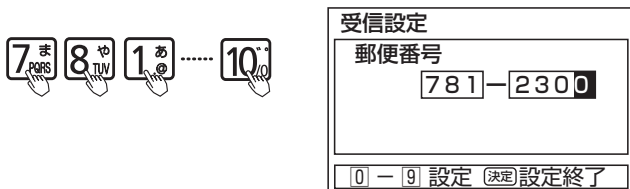
26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。


1 で「受信設定」を選び、 / を押す

で「郵便番号」を選び、 / を押す



2 お住まいの地域の郵便番号 (7桁) を  ~  で押し、 を押す



3  を押し、メニューを消す

お知らせ

- 郵便番号、地域番号を消去する場合は全て「0」 () を設定し、 を押します。
- 郵便番号を入力している途中で修正するときは、 をくり返し押して、修正したいところまで戻してください。

地上デジタル放送の受信設定

地域名によるチャンネルの合わせかた

お住まいの地域で放送されているチャンネルを設定します。地上デジタル放送を受信するためには、初期スキャンが必要です。

引越などでお住まいの地域が変更になった場合も、初期スキャンを行ってください。

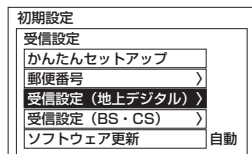
新しく追加された放送局を追加する場合は再スキャンを行ってください。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ①で「受信設定」を選び、② / ③を押す

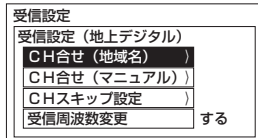
④で「受信設定(地上デジタル)」を選び、

⑤ / ⑥を押す



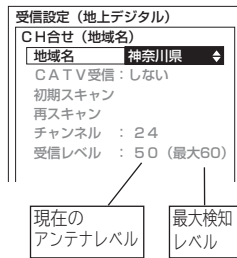
2 ①で「CH合せ(地域名)」を選び、

⑤ / ⑥を押す



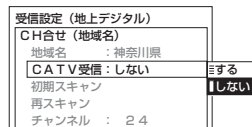
3 ①で「地域名」を選び、⑤ / ⑥を押す

①でお住まいの地域を設定し、⑥を押す



4 ①で「CATV受信」を選び、⑤ / ⑥を押す

①で設定し、⑤ / ⑥を押す



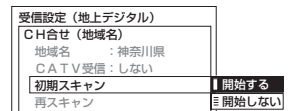
「しない」: UHF アンテナを接続しているときや CATV (ケーブルテレビ) で同一周波数パススルー方式により地上デジタル放送が伝送されているときに選択します。

「する」: CATV (ケーブルテレビ) で周波数変換パススルー方式により地上デジタル放送が伝送されているときに選択します。

5 ①で「初期スキャン」を選び、⑤ / ⑥を押す

①で「開始する」を選び、⑥を押す

全チャンネルを自動でスキャンします。



6 ①を押す、メニューを消す

お知らせ

- CH合せ(地域名)はBS・CSデジタル放送の地域設定を兼用しています。東京都島部、鹿児島県島部を設定する場合は、この地域名から選択してください。
- 初期スキャンを行っていない場合は、再スキャンは実行できません。
- 受信レベルの数値の横に、受信状態を表すコードが表示されることがあります。
- 地上デジタル放送では、CHボタン(1~12)の番号に対応した3桁のチャンネル番号が付けられています。番組表などには、この3桁のチャンネル番号が表示されます。1つの放送局で複数の放送が行われている場合は、この3桁のチャンネル番号の下1桁が異なります。
- 3桁のチャンネル番号は、放送地域内では、別の番号になっています。隣接地域の放送局で同じ3桁番号になる場合は、放送局を区別するために、さらにもう1桁番号が付加されています。(付加される番号を枝番といいます。)
- お住まいの地域で新しく放送が開始された場合、「再スキャン」を選び、受信放送局を追加する必要があります。

メモ

地上デジタル放送の受信レベルについて

- 地上デジタル放送の受信レベルは、「受信設定(地上デジタル)」画面から、「CH合せ(地域名)」または「CH合せ(マニュアル)」画面を選択・表示し、「受信レベル」の数値にて確認できます。受信レベルの目安は45以上です。
- 受信レベルが45未満の場合には、正常に受信できない場合があります。このような場合は、「受信レベル」の数値が最大になるように、地上デジタル受信アンテナの向きを調整したり、接続状況(接栓・分配・混合など)やブースター等の調整、アンテナの劣化が無いかなどを確認してから、再度初期スキャンを行ってください。36
- 受信レベルは、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信C/Nの換算値(信号と雑音の比率)で電波の質を表すものであり、強さを表すものではありません。ブースター等の調整で、アンテナ信号を過大に増幅した場合、受信レベルが上がらない、または受信レベルが下がる場合があります。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク
を楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

地上デジタル放送の受信設定（つづき）

〔地上デジタル放送地域名一覧表〕（2014年2月現在）

チャンネルボタン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	受信チャンネル 放送局名											
北海道（札幌）	011 HBC 札幌	021 NHK 教育・札幌	031 NHK 総合・札幌		051 STV 札幌	061 HTB 札幌	071 TVH 札幌	081 UHB 札幌				
北海道（函館）	011 HBC 函館	021 NHK 教育・函館	031 NHK 総合・函館		051 STV 函館	061 HTB 函館	071 TVH 函館	081 UHB 函館				
北海道（旭川）	011 HBC 旭川	021 NHK 教育・旭川	031 NHK 総合・旭川		051 STV 旭川	061 HTB 旭川	071 TVH 旭川	081 UHB 旭川				
北海道（帯広）	011 HBC 帯広	021 NHK 教育・帯広	031 NHK 総合・帯広		051 STV 帯広	061 HTB 帯広	071 TVH 帯広	081 UHB 帯広				
北海道（釧路）	011 HBC 釧路	021 NHK 教育・釧路	031 NHK 総合・釧路		051 STV 釧路	061 HTB 釧路	071 TVH 釧路	081 UHB 釧路				
北海道（北見）	011 HBC 北見	021 NHK 教育・北見	031 NHK 総合・北見		051 STV 北見	061 HTB 北見	071 TVH 北見	081 UHB 北見				
北海道（室蘭）	011 HBC 室蘭	021 NHK 教育・室蘭	031 NHK 総合・室蘭		051 STV 室蘭	061 HTB 室蘭	071 TVH 室蘭	081 UHB 室蘭				
青森	011 RAB 青森放送	021 NHK 教育・青森	031 NHK 総合・青森		051 青森 朝日放送	061 ATV 青森テレビ						
岩手	011 NHK 総合・盛岡	021 NHK 教育・盛岡		041 テレビ 岩手	051 岩手朝日 テレビ	061 IBC テレビ		081 めんこい テレビ				
宮城	011 TBC テレビ	021 NHK 教育・仙台	031 NHK 総合・仙台	041 ミヤギ テレビ	051 KHB 東日本放送			081 仙台放送				
秋田	011 NHK 総合・秋田	021 NHK 教育・秋田		041 ABS 秋田放送	051 AAB 秋田 朝日放送			081 AKT 秋田テレビ				
山形	011 NHK 総合・山形	021 NHK 教育・山形		041 YBC 山形放送	051 YTS 山形テレビ	061 テレビユー 山形		081 さくらんぼ テレビ				
福島	011 NHK 総合・福島	021 NHK 教育・福島		041 福島中央 テレビ	051 KFB 福島放送	061 テレビユー 福島		081 福島 テレビ				
茨城	011 NHK 総合・水戸	021 NHK 教育・東京		041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
栃木	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 とちぎ テレビ	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
群馬	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 群馬 テレビ	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
埼玉	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 テレ玉	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
千葉	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 チバ テレビ	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
東京	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京		041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン	091 東京 MX テレビ			121 放送大学
神奈川	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 tvk	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
新潟	011 NHK 総合・新潟	021 NHK 教育・新潟		041 TeNY テレビ新潟	051 新潟 テレビ21	061 BSN		081 NST				
富山	011 KNB 北日本放送	021 NHK 教育・富山	031 NHK 総合・富山			061 チューリップ テレビ		081 BBT 富山テレビ				
石川	011 NHK 総合・金沢	021 NHK 教育・金沢		041 テレビ 金沢	051 北陸 朝日放送	061 MRO		081 石川 テレビ				
福井	011 NHK 総合・福井	021 NHK 教育・福井					071 FBC テレビ	081 福井 テレビ				
山梨	011 NHK 総合・甲府	021 NHK 教育・甲府		041 YBS 山梨放送		061 UTY						
長野	011 NHK 総合・長野	021 NHK 教育・長野		041 テレビ 信州	051 a b n長野 朝日放送	061 SBC 信越放送		081 NBS 長野放送				

チャンネルボタン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	受信チャンネル 放送局名											
岐阜	011 東海 テレビ	021 NHK 教育・名古屋	031 NHK 総合・岐阜	041 中京 テレビ	051 CBC	061 メ〜テレ		081 岐阜 テレビ				
愛知	011 東海 テレビ	021 NHK 教育・名古屋	031 NHK 総合・名古屋	041 中京 テレビ	051 CBC	061 メ〜テレ				101 テレビ 愛知		
三重	011 東海 テレビ	021 NHK 教育・名古屋	031 NHK 総合・津	041 中京 テレビ	051 CBC	061 メ〜テレ	071 三重 テレビ					
静岡	011 NHK 総合・静岡	021 NHK 教育・静岡		041 静岡第一 テレビ	051 静岡朝日 テレビ	061 SBS		081 テレビ 静岡				
滋賀	011 NHK 総合・大津	021 NHK 教育・大阪	031 BBC びわこ放送	041 MBS 毎日放送		061 ABC テレビ		081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
京都	011 NHK 総合・京都	021 NHK 教育・大阪		041 MBS 毎日放送	051 KBS 京都	061 ABC テレビ		081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
大阪	011 NHK 総合・大阪	021 NHK 教育・大阪		041 MBS 毎日放送		061 ABC テレビ	071 テレビ 大阪	081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
兵庫	011 NHK 総合・神戸	021 NHK 教育・大阪	031 サン テレビ	041 MBS 毎日放送		061 ABC テレビ		081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
奈良	011 NHK 総合・奈良	021 NHK 教育・大阪		041 MBS 毎日放送		061 ABC テレビ		081 関西 テレビ	091 奈良 テレビ	101 よみうり テレビ		
和歌山	011 NHK 総合・和歌山	021 NHK 教育・大阪		041 MBS 毎日放送	051 テレビ 和歌山	061 ABC テレビ		081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
鳥取	011 日本海 テレビ	021 NHK 教育・鳥取	031 NHK 総合・鳥取			061 BSS テレビ		081 山陰中央 テレビ				
島根	011 日本海 テレビ	021 NHK 教育・松江	031 NHK 総合・松江			061 BSS テレビ		081 山陰中央 テレビ				
岡山	011 NHK 総合・岡山	021 NHK 教育・岡山		041 RNC 西日本テレビ	051 KSB 瀬戸内海放送	061 RSK テレビ	071 テレビ せとうち	081 OHK テレビ				
香川	011 NHK 総合・高松	021 NHK 教育・高松		041 RNC 西日本テレビ	051 KSB 瀬戸内海放送	061 RSK テレビ	071 テレビ せとうち	081 OHK テレビ				
広島	011 NHK 総合・広島	021 NHK 教育・広島	031 RCC テレビ	041 広島 テレビ	051 広島 ホームテレビ			081 TSS				
山口	011 NHK 総合・山口	021 NHK 教育・山口	031 TYS テレビ山口	041 KRY 山口放送	051 YAB 山口朝日							
徳島	011 四国放送	021 NHK 教育・徳島	031 NHK 総合・徳島									
愛媛	011 NHK 総合・松山	021 NHK 教育・松山		041 南海放送	051 愛媛朝日	061 あい テレビ		081 テレビ 愛媛				
高知	011 NHK 総合・高知	021 NHK 教育・高知		041 高知放送		061 テレビ 高知		081 さんさん テレビ				
福岡	011 KBC九州 朝日放送	021 NHK 教育・福岡	031 NHK 総合・福岡	041 RKB 毎日放送	051 FBS 福岡放送		071 TVQ 九州放送	081 TNC テレビ西日本	021、031は、NHK教育・北九州、NHK 総合・北九州が設定されることがあります。			
佐賀	011 NHK 総合・佐賀	021 NHK 教育・佐賀	031 STS サガテレビ									
長崎	011 NHK 総合・長崎	021 NHK 教育・長崎	031 NBC 長崎放送	041 NIB長崎 国際テレビ	051 NCC長崎 文化放送			081 KTN テレビ長崎				
熊本	011 NHK 総合・熊本	021 NHK 教育・熊本	031 RKK 熊本放送	041 KKT くまもと県民	051 KAB熊本 朝日放送			081 TKU テレビ熊本				
大分	011 NHK 総合・大分	021 NHK 教育・大分	031 OBS 大分放送	041 TOS テレビ大分	051 OAB大分 朝日放送							
宮崎	011 NHK 総合・宮崎	021 NHK 教育・宮崎	031 UMK テレビ宮崎			061 MRT 宮崎放送						
鹿児島	011 MBC 南日本放送	021 NHK 教育・鹿児島	031 NHK 総合・鹿児島	041 KYT鹿児島 読売TV	051 KKB 鹿児島放送			081 KTS 鹿児島テレビ				
沖縄	011 NHK 総合・那覇	021 NHK 教育・那覇	031 RBC テレビ		051 QAB琉球 朝日放送			081 沖縄テレビ (OTV)				

地上デジタル放送の受信設定（つづき）

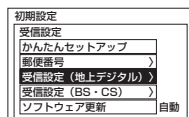
マニュアルでCHボタンの登録を変更する

1～12のボタンに設定されているチャンネルの登録をお好みの設定に変更することができます。

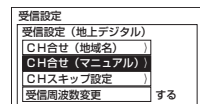
26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ①で「受信設定」を選び、② / 決定を押す

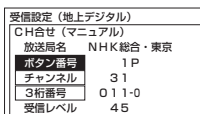
③で「受信設定(地上デジタル)」を選び、④ / 決定を押す



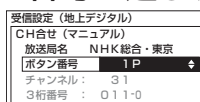
2 ①で「CH合せ(マニュアル)」を選び、② / 決定を押す



3 ①で「ボタン番号」を選び、② / 決定を押す



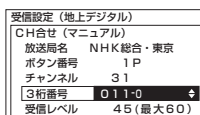
4 ①で登録を変えたいボタン番号を選び、② / 決定を押す



5 ①で「チャンネル」または「3桁番号」を選び、② / 決定を押す



6 ①で登録したいチャンネルまたは3桁番号を選び、② / 決定を押す



●設定内容が変更された場合、確認画面が表示されます。設定を変更するときは「はい」、変更しないときは「いいえ」を選び、決定を押してください。

●すでに受信設定済みのチャンネルまたは3桁番号を選ぶことができます。

7 ①を押し、メニューを消す



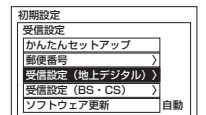
チャンネルを飛び越し選局したいとき

本体のチャンネルボタン、リモコンのチャンネルアップ/ダウンボタンで選局するとき、チャンネルを自動的に飛び越し(スキップ)して早く選局できます。

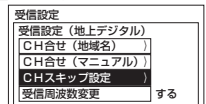
26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ①で「受信設定」を選び、② / 決定を押す

③で「受信設定(地上デジタル)」を選び、④ / 決定を押す



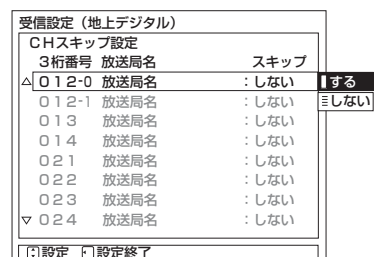
2 ①で「CHスキップ設定」を選び、② / 決定を押す



3 ①で設定したいチャンネル(3桁番号)を選び、② / 決定を押す



4 ①で設定し、② / 決定を押す



5 ①を押し、メニューを消す



※複数のチャンネルを設定する場合3・4の操作をくり返す。

お知らせ

複数のチャンネルを変更する場合、青ボタンを押すと、範囲を指定して設定を変更することができます。

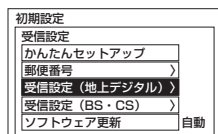
受信周波数変更を設定する

お買い上げ時は、「する」に設定されています。
通常は、この設定でご使用ください。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

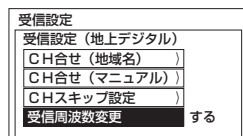
1 ①で「受信設定」を選び、② / 決定を押す

③で「受信設定(地上デジタル)」を選び、④ / 決定を押す

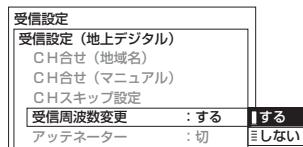


2 ①で「受信周波数変更」を選び、

② / 決定を押す



3 ①で設定し、② / 決定を押す



4 ①を押し、メニューを消す

映像が不安定になるとき

地上デジタル放送で、UHF アンテナから入る電波が強すぎて、正常に受信できないような場合は、アッテネーターを「入」にします。通常は「切」にしてお使いください。

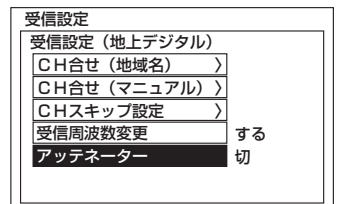
26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ①で「受信設定」を選び、② / 決定を押す

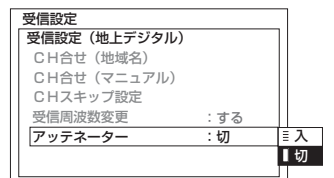
③で「受信設定(地上デジタル)」を選び、④ / 決定を押す

2 ①で「アッテネーター」を選び、

② / 決定を押し、③で設定する



④で「切」または「入」を選ぶ



3 設定が終了したら② / 決定を押す

4 ①を押し、メニューを消す

お知らせ

アッテネーターの設定について
アッテネーターの設定を「入」にすると、地上デジタル放送の受信レベルが低下することがあります。受信レベルが45未満になる場合は、正常に受信できなくなる場合がありますので、アッテネーターの設定を「切」にして、ブースター等の出力レベルを調整してください。

メモ

放送局から送信される周波数のみを変更された場合に、自動的に受信する周波数を変更するものです。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク
接続を楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

BS・CS デジタル放送の受信設定

マニュアルでCHボタンの登録を変更する

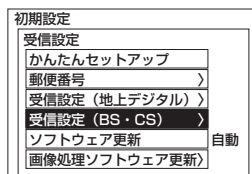
1～12のボタンに設定されているチャンネルの登録をお好みの設定に変更することができます。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「受信設定」を選び、 / を押す

で「受信設定 (BS・CS)」を選び、

/ を押す

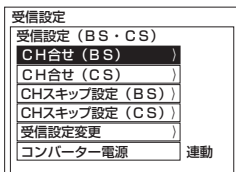


2 例：「CH 合せ (BS)」を選んだとき

で「CH 合せ (BS)」を選び、

/ を押す

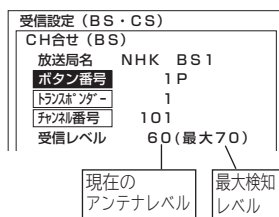
CS デジタルの放送を変更する場合は、「CH 合せ (CS)」を選びます。



3 で「ボタン番号」を選び、 / を押す

で下記のボタン番号が選択できます。

- ・BS デジタル放送のとき
1～12P, 1+P～12+P
- ・CS デジタル放送のとき
1P～12P



4 で登録を変えたいボタン番号を選び、

/ を押す



5 で「チャンネル番号」を選び、

/ を押す



6 で登録したいチャンネルを選び、

/ を押す



- 設定内容が変更された場合、確認画面が表示されます。設定を変更するときは「はい」、変更しないときは「いいえ」を選び、 を押してください。
- すでに受信設定済みのチャンネル番号を選ぶことができません。

7 を押し、メニューを消す

お知らせ

アンテナの仰角、方位角の調整方法は110度CS対応BSデジタルアンテナの取扱説明書をご覧ください。

メモ

BS・CS デジタル放送の受信レベルについて

- BS・CS デジタル放送の受信レベルは、「受信設定 (BS・CS)」画面から、「CH 合せ (BS)」または「CH 合せ (CS)」画面を選択・表示し、「受信レベル」の数値にて確認できます。受信レベルの目安は50以上ですが、BS・CS デジタル放送は天候の影響を受けやすく、天候悪化時に受信レベルが低下する場合があります。できるだけ安定して受信するためには、晴天時で50台後半～60前後を目安にしてください。
- 受信レベルが50未満の場合には、正常に受信できない場合があります。このような場合は、「受信レベル」の数値が最大になるように、BS・CS デジタル受信アンテナの向き (仰角・方位角) を調整したり、接続状況 (接栓・分配・混合など) やアンテナの劣化が無いかなどを確認してください。
- 受信レベルは、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信C/Nの換算値 (信号と雑音の比率) で電波の質を表すものであり、強さを表すものではありません。アンテナ信号を過大に増幅した場合、受信レベルが上がらない、または受信レベルが下がる場合があります。

チャンネルを飛び越し選局したいとき

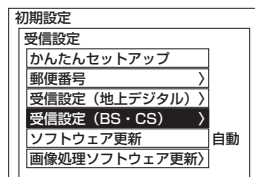
本体のチャンネルボタン、リモコンのチャンネルアップ / ダウンボタンで選局するとき、チャンネルを自動的に飛び越し (スキップ) して早く選局できます。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ①で「受信設定」を選び、② / 決定を押す

③で「受信設定 (BS・CS)」を選び、

④ / 決定を押す

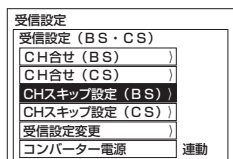


2 例: 「CH スキップ設定 (BS)」を選んだとき

⑤で「CH スキップ設定 (BS)」を選び、

⑥ / 決定を押す

CS デジタル放送の設定を変更する場合は、「CH スキップ設定 (CS)」を選びます。



3 ⑦で設定したいチャンネルを選び、

⑧ / 決定を押す

受信設定 (BS・CS)		
CH スキップ設定 (BS)		
チャンネル	放送局名	スキップ
▲ 101	放送局名	しない
102	放送局名	しない
103	放送局名	しない
141	放送局名	しない
142	放送局名	しない
143	放送局名	しない
151	放送局名	しない
▽ 152	放送局名	しない

4 ⑨で設定し、⑩ / 決定を押す

受信設定 (BS・CS)		
CH スキップ設定 (BS)		
チャンネル	放送局名	スキップ
▲ 101	放送局名	: しない
102	放送局名	: しない
103	放送局名	: しない
141	放送局名	: しない
142	放送局名	: しない
143	放送局名	: しない
151	放送局名	: しない
▽ 152	放送局名	: しない

※複数のチャンネルを設定する場合 3・4 の操作をくり返す。

5 ⑪を押し、メニューを消す

お知らせ

複数のチャンネルを変更する場合、青ボタンを押すと、範囲を指定して設定を変更することができます。

受信設定を変更する

衛星周波数の変更と、各トランスポンダーの受信レベルを確認することができます。

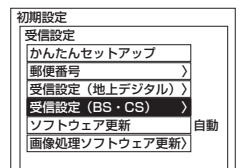
通常は衛星周波数の変更を行う必要はありません。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

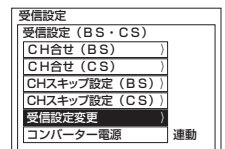
1 ①で「受信設定」を選び、② / 決定を押す

③で「受信設定 (BS・CS)」を選び、

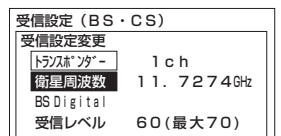
④ / 決定を押す



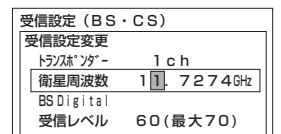
2 ⑤で「受信設定変更」を選び、⑥ / 決定を押す



3 ⑦で「衛星周波数」を選び、⑧ / 決定を押す



4 設定する周波数を数字ボタンで押す



5 設定が終了したら⑩ / 決定を押す

6 ⑪を押し、メニューを消す

お守りください

受信設定について

衛星の故障などによって、受信する周波数を変更する必要がある場合に行います。放送から変更の指示がないときは行わないでください。

お知らせ

各トランスポンダーの受信レベルを確認する場合は、「トランスポンダー」を選び、⑫を押します。

⑬で確認するトランスポンダーを選んでください。

確認が終わったら⑭を押します。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク
連携を楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

BS・CS デジタル放送の受信設定（つづき）

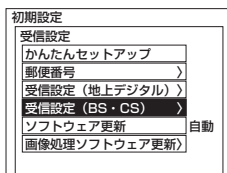
アンテナの設定を変更する

本機からアンテナのコンバーターへの、電源の供給を設定します。

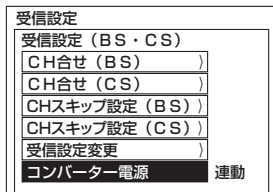
お買い上げ時は「連動」に設定されています。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

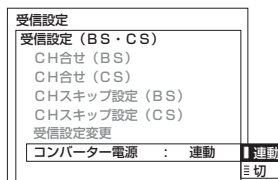
- 1 ①で「受信設定」を選び、② / 決定を押す
③で「受信設定 (BS・CS)」を選び、④ / 決定を押す



- 2 ①で「コンバーター電源」を選び、② / 決定を押す



- 3 ①で設定し、② / 決定を押す



連動	個別にアンテナを設置して受信する場合はこの設定でご使用ください。アンテナのコンバーターへ電源が供給されます。
切	マンション共聴などで本機以外の機器から電源供給をする場合に設定してください。

- 4 ①を押し、メニューを消す

お守りください

コンバーター電源についてのご注意

共聴受信などで視聴されるとき（電源供給を必要としないとき）は、コンバーター電源の設定を必ず「切」にしてください。

お知らせ

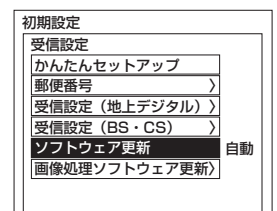
アンテナの仰角、方位角の調整方法は、110度CS対応BSデジタルアンテナの取扱説明書をご覧ください。

ソフトウェア更新を設定する

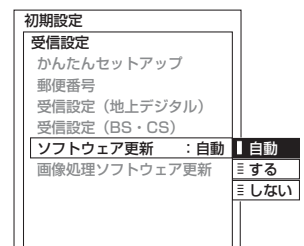
ソフトウェア更新とは、BS・CS デジタル放送 / 地上デジタル放送を受信して、ダウンロードデータを本機に取り込む（ダウンロードすることにより、本機自体の制御プログラムを書き換える機能です。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

- 1 ①で「受信設定」を選び、② / 決定を押す
③で「ソフトウェア更新」を選び、④ / 決定を押す



- 2 ①で設定し、② / 決定を押す



自動	ダウンロード情報が届くと、自動的にダウンロードを行います。
する	ダウンロード情報が届くと、メールにて「ご連絡」として予定をお知らせします。予定時刻に、自動的にダウンロードを行います。
しない	ダウンロード情報をメールにて「ご連絡」として予定をお知らせします。ダウンロードする場合は、設定を「自動」または「する」に変更してください。

- 3 ①を押し、メニューを消す

お知らせ

- お買い上げ時は、「自動」に設定されています。通常は、この設定でご使用ください。
- 本体の電源ボタンで電源を「切」にしても、「自動」または「する」に設定しているときは、予定時刻に自動的にダウンロードを行います。
- ソフトウェア更新は電源を入れたときに行われます。電源を入れてから映像・音声が出るまでに1分程度の時間がかかることがあります。
- ソフトウェア更新中は、リモコンや本体のすべてのボタン操作ができません。
- ソフトウェア更新中に電源プラグを抜いたり、本体の電源ボタンを5秒以上押さないでください。

ISP（プロバイダー）を設定する

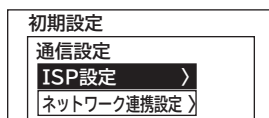
お買い上げ時は、IPアドレスを「DHCP」により自動で取得するモードに設定されています。ご利用のブロードバンドルーターが「DHCP」を用いて接続可能な場合は、この設定は不要です。通信が正しく行われないうちや「DHCP」をオフで使用するとき、手動で設定することができます。

手動で設定するには

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ①で「通信設定」を選び、② / ③を押す

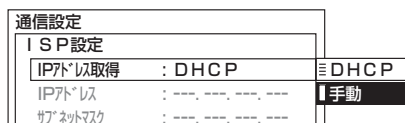
④で「ISP設定」を選び、⑤ / ⑥を押す



2 ⑦で「IPアドレス取得」を選び、

⑧ / ⑨を押す

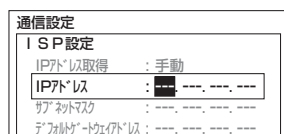
⑩で「手動」を選び、⑪ / ⑫を押す



3 ⑬で「IPアドレス」を選び、⑭ / ⑮を押す

数字ボタンでIPアドレスを設定し、

⑯を押す

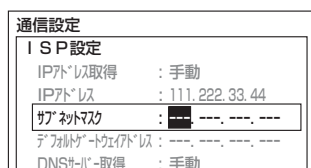


4 ⑰で「サブネットマスク」を選び、

⑧ / ⑨を押す

数字ボタンでサブネットマスクを設定し、

⑯を押す



5 ⑰で「デフォルトゲートウェイアドレス」を選び、⑧ / ⑨を押す

数字ボタンでデフォルトゲートウェイアドレスを設定し、⑯を押す



6 「IPアドレス取得「DHCP」の場合

⑰で「DNSサーバー取得」を選び、

⑧ / ⑨を押す

⑩で「手動」を選び、⑪ / ⑫を押す



● IPアドレス取得を「手動」に設定した場合、DNSサーバー取得は「手動」に設定されます。

次ページへつづく

お知らせ

- MACアドレスを設定することはできません。表示は、本機に設定されている値を示しています。
- IPアドレス取得が「DHCP」に設定されている場合、IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイアドレスを設定することはできません。
- IPアドレス取得が「手動」の場合は、DNSサーバー取得の設定は「手動」となり「自動」に変更することはできません。
- 手動で、IPアドレスサブネットマスク、デフォルトゲートウェイアドレスを設定する場合は、ブロードバンドルーターの指定した値を設定してください。
- 手動で、DNSプライマリ、DNSセカンダリを設定する場合は、プロバイダーから指示された値を設定してください。
- ISP設定の変更には、少し時間がかかる場合があります。
- LANケーブルの抜き差しを実施するとISP設定値が工場出荷値に戻る場合があります。その場合は再度ISP設定を実施してください。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク
を楽しむ





お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき





困った
ときは

その他

ISP(プロバイダー)を設定する(つづき)

- 7 で「DNSプライマリ」を選び、
 / を押す
数字ボタンでDNSプライマリを設定し、
を押す

通信設定	
ISP設定	
IPアドレス取得	: 手動
IPアドレス	: 111.222.33.44
サブネットマスク	: 111.222.33.44
デフォルトゲートウェイアドレス	: 111.222.33.44
DNSサーバ取得	: 手動
DNSプライマリ	: <input type="text" value="111.222.33.44"/>
DNSセカンダリ	: <input type="text" value="---.---.---.---"/>
MACアドレス	: 00-B1-30-42-1D-22

- 8 で「DNSセカンダリ」を選び、
 / を押す
数字ボタンでDNSセカンダリを設定し、
を押す







通信設定	
ISP設定	
IPアドレス取得	: 手動
IPアドレス	: 111.222.33.44
サブネットマスク	: 111.222.33.44
デフォルトゲートウェイアドレス	: 111.222.33.44
DNSサーバ取得	: 手動
DNSプライマリ	: 111.222.33.44
DNSセカンダリ	: <input type="text" value="111.222.33.44"/>
MACアドレス	: 00-B1-30-42-1D-22

- 9 を押し、メニューを消す


LAN 接続機器との接続確認をする




LAN 接続された機器の IP アドレスを指定することで接続確認をすることができます。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

- 1 で「通信設定」を選び、 / を押す
で「ISP 設定」を選び、 / を押す

初期設定	
通信設定	
ISP設定	>
ネットワーク連携設定	>

- 2 を押す
LAN 設定画面が表示されます。

- 3 で「PING 先 IP アドレス」を選び、
 / を押す

通信設定	
LAN設定	
PING先IPアドレス	<input type="text" value="---.---.---.---"/>
PINGテスト開始	
通信テスト	

- 4 数字ボタンで IP アドレスを設定し、
を押す

通信設定	
LAN設定	
PING先IPアドレス	<input type="text" value="111.222.33.44"/>
PINGテスト開始	
通信テスト	

- 5 で「PING テスト開始」を選び、
を押す

通信設定	
LAN設定	
PING先IPアドレス	192.168.1.1
PINGテスト開始	
通信テスト	

- テストの結果、応答があれば「OK」、応答が無い場合は「NG」と表示されます。
- PING 先 IP アドレスが未設定の時はテスト開始できません。

- 6 を押し、メニューを消す

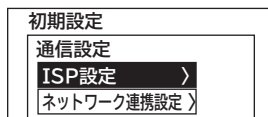
通信テストについて

インターネットサービスを快適に利用していただくために、あらかじめ通信テストを行ってください。正しく接続・設定されているか [38](#) [217](#)、インターネットに接続できるかを確認します。

[26](#)の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「通信設定」を選び、 / を押す

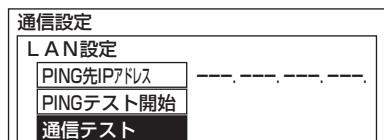
で「ISP 設定」を選び、 / を押す



2 を押す

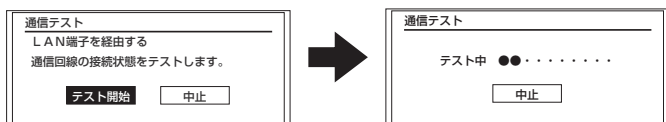
LAN 設定画面が表示されます。

3 で「通信テスト」を選び、 / を押す



4 で「テスト開始」を選び、 を押す

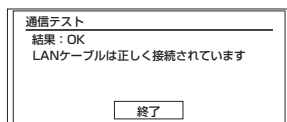
通信テストが始まります。



通信テストを途中でやめるときは、 を押してください。

5 通信テスト終了後、 を押す

通信テストが正しく終了した場合は、放送画面に戻ります。



エラーメッセージが表示されたときは、「メッセージ表示一覧」[246](#) をご覧ください。

お知らせ

- LAN 接続中に LAN 設定を変更すると、LAN 回線が切断されます。その場合はもう一度通信テストを行ってください。
- ネットワーク環境により、通信テスト終了まで時間がかかることがあります。

下記の場合は通信テストを実行できません。

- インターネットを閲覧中 [145](#)
- ストリーミング再生中 [157](#)
- AV ネットワーク接続中 [170](#)

時刻を設定する

BS・CS デジタル / 地上デジタル放送を受信しないでアクトビラに接続する場合に設定します。
BS・CS デジタルまたは地上デジタル放送を受信する場合は、日付、時刻の設定をする必要はありません。
画面に現在時刻を表示することもできます。

26 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

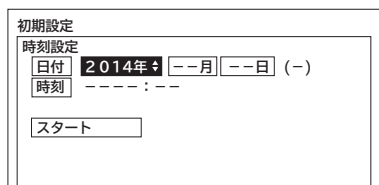
- 1 で「時刻設定」を選び、 / を押す



- 5 を押し、メニューを消す

2 日付を設定

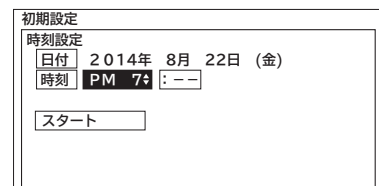
- で「日付」を選び、 / を押す
変更または設定したい個所を で選び、
 で設定する



「日」の項目を設定すると自動的に「曜日」が設定されます。

3 時刻を設定

- で「時刻」を選び、 / を押す
変更または設定したい個所を で選び、
 で設定する



- 4 で「スタート」を選び、 を押す



- を押すと時計がスタートします。
時報などに合わせて押してください。
- 「日付」や「時刻」の設定をしたときは必ずこの操作を行ってください。
- 時計スタート後、「スタート」が選ばれたままの状態では「操作できません」と表示されます。再度「スタート」を行う場合は「日付」や「時刻」を変更してから「スタート」を選び、 を押してください。

お知らせ

時刻設定について

- BS・CS デジタル放送または地上デジタル放送を受信している場合は、デジタル放送の時刻情報で自動的に時刻を設定します。その場合、本ページの手順で時刻を設定することはできません。
- BS・CS デジタル放送または地上デジタル放送を受信しないでアクトビラに接続する場合は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。時刻設定が未設定になります。
また、アクトビラに接続する場合は、時計が正しく合っていることを確認してください。
- 予約設定を行っているときに、電源断等により時刻設定が未設定になった場合は、録画 / 予約ランプ (橙色) が点滅します。

USB HDD/ カセット HDD を設定する

いいとこジャンプ機能を使用するときや録画番組の再生方法を設定したり、ディスクの消費電力を低減する場合に設定します。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

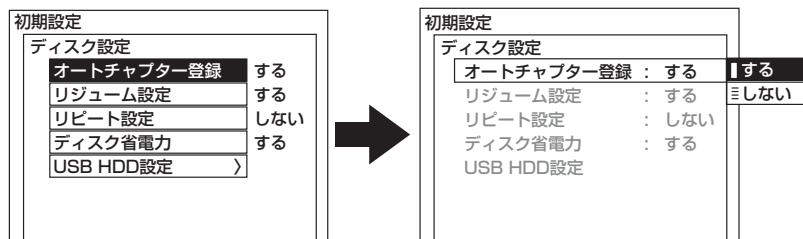
1 で「ディスク設定」を選び、 / を押す

「ディスク設定」の画面が表示されます。



2 で設定したい項目を選び、 / を押し、

で設定する



ディスク設定項目		内容
オートチャプター登録	する / しない	いいとこジャンプ 112を使用する場合に「する」を選択します。
リジューム設定	する / しない	録画した番組を再生するとき、途中で停止したところから再び再生したいときは「する」を選択します。
リピート設定	する / しない	録画した番組を再生するとき、番組単位でリピート再生したいときは「する」を選択します。
ディスク省電力	する / しない	消費電力を低減するときには「する」を選択します。

3 設定が終了したら / を押す

●他の項目を設定するときには、手順 1・2 をくり返す。

4 を押し、メニューを消す

お知らせ

ディスク省電力設定について

「する」に設定すると、録画 / 再生をしていないときに、消費電力を低減させることができます。ただし USB HDD/ カセット HDD の起動時間が遅くなることがあります。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク
を楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

USB HDD/ カセット HDD を設定する (つづき)

重要

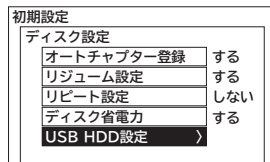
USB HDD の「登録」「登録削除」を行うと、録画内容がすべて消去されます。

USB HDD/ カセット HDD を登録する

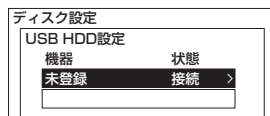
26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で登録します。

- 1 ①で「ディスク設定」を選び、
② / 決定を押す

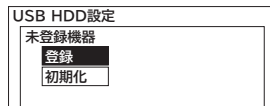
③で「USB HDD 設定」を選び、
④ / 決定を押す



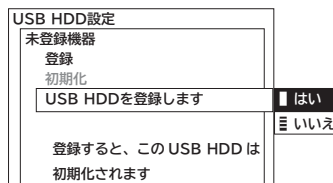
- 2 ①で登録する機器を選び、② / 決定を押す



- 3 ①で「登録」を選び、② / 決定を押す



- 4 ①で「はい」を選び、決定を押す



- 5 確認メッセージが表示されますので、
①で「はい」を選び、決定を押す

次のメッセージが表示されます。

USB HDD を初期化中です
しばらくお待ちください

USB HDD を登録しました

お知らせ

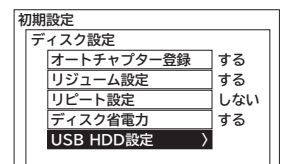
- USB HDD を登録する場合は、USB HDD は初期化されます。
- 初期化済みのカセット HDD を登録する場合は、カセット HDD は初期化されません。

USB HDD/ カセット HDD の登録を削除する

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で登録を削除します。

- 1 ①で「ディスク設定」を選び、
② / 決定を押す

③で「USB HDD 設定」を選び、
④ / 決定を押す



- 2 ①で登録を削除する機器を選び、
② / 決定を押す



- 3 ①で「登録削除」を選び、② / 決定を押す



- 4 ①で「はい」を選び、決定を押す



- 5 確認メッセージが表示されますので、
①で「はい」を選び、決定を押す

登録が削除されます。

お知らせ

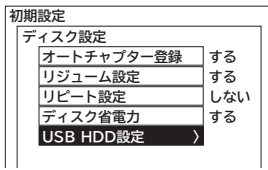
- USB HDD を登録削除すると、録画した番組が再生できなくなります。録画した番組を確認してから登録削除してください。同じ USB HDD を再登録する場合も USB HDD は初期化されます。
- カセット HDD を登録削除し、再登録する場合は、カセット HDD は初期化されず、録画した番組を再生できます。

重要 USB HDD/カセットHDDの「初期化」を行うと、録画内容がすべて消去されます。


USB HDD/カセットHDDを初期化する

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作でUSB HDD/カセットHDDを初期化します。

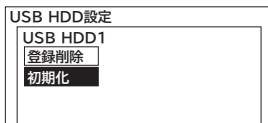
1 で「ディスク設定」を選び、
 / を押す
 で「USB HDD 設定」を選び、
 / を押す



2 で初期化するUSB HDDを選び、
 / を押す



3 で「初期化」を選び、 / を押す



4 で「はい」を選び、 を押す



5 確認メッセージが表示されますので、
 で「はい」を選び、 を押す
 次のメッセージが表示されます。

USB HDD を初期化中です
 しばらくお待ちください

↓

USB HDD の初期化が終了しました

お知らせ

USB HDD/カセットHDDの初期化について

- USB HDD/カセットHDDの初期化をすると録画内容が全て消去されます。
- 削除ロックした番組も消去されますのでご注意ください。
- USB HDD/カセットHDDの初期化中は、USB HDD/カセットHDDの操作ができません。
- USB HDD/カセットHDD初期化中に本機の電源プラグを抜いたり、USB HDDの電源を切ったり、ケーブルを抜かないでください。

インターネット、登録データ、受信設定などを初期化したいとき

本機を他人に譲渡したり、廃棄するときは、アクトビラやWoonetのサイト内容の登録を削除した後に個人宛のメール、データ放送で登録した個人情報や本機の設定情報を消去してください。

重要

インターネットの初期化を実施すると、本機の中に保存されているアクトビラの情報が初期化されます。アクトビラの情報が初期化されることにより、ご購入済みで、まだ視聴可能なコンテンツが視聴できなくなります。
 なお、インターネットの初期化を実施すると、次回アクトビラをご利用になる際に、再度アクトビラ初期登録を実施する必要があります。

26の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ①で「設定の初期化」を選び、② / ③を押す

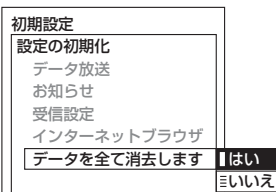


2 ④で初期化する項目を選び、⑤ / ⑥を押す



データ放送	登録されているお客様の個人情報を消去します。データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたポイント情報も消去されます。
お知らせ	お客様宛てに送信されたメールを消去します。メールの内容によっては消去されない場合があります。
受信設定	各種設定の「初期設定」に含まれているデジタル放送関連の設定、ISP設定 217、制限設定 202、認証コード 166、サーバー名設定 167、および連携機器設定 168 をお買い上げ時の状態に戻します。
インターネットブラウザ	ブラウザの設定をお買い上げ時の状態に戻します。

3 ⑦で「はい」を選び、⑧を押す



再度確認画面が表示されますので「はい」を選び、⑧を押すと情報が消去されます。

4 ⑨を押し、メニューを消す

お知らせ

- インターネットに関する個別情報の初期化は、それぞれ次のページを参照して実行してください。
 - ・入力履歴のすべて削除 148
 - ・表示履歴のすべて削除 150
 - ・Cookieのすべて削除 153
 - ・キャッシュ設定でキャッシュをすべて削除 153
- AVネットワークサーバー動作中に受信設定の初期化を行った場合、サーバー機能は停止します。

困ったときは

故障かな?と思ったら.....226

- 全般について 226
- デジタル放送のとき 228
- HDMI 入力 のとき 230
- USB HDD/ カセット HDD 操作のとき 231
- RGB 入力 のとき 233
- インターネット (ブラウザ) のとき 234
- AV ネットワーク: 本機がサーバーのとき 237
- AV ネットワーク: 本機で再生するとき 239

メッセージ表示一覧.....246

- 全般について 246
- USB HDD/ カセット HDD 操作のとき 247
- ブラウザ操作のとき 248
- AV ネットワーク操作のとき 251

故障かな？と思ったら

次のような場合は故障ではないことがあります。販売店に連絡する前に下記のことを一応お確かめください。それでも具合の悪い場合はご自分で修理をなさらず、お買い求めの販売店にご相談ください。




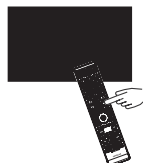

⚠ 警告

お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

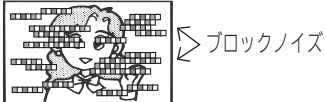
⚠ 注意

アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

全般について

このようなときは…		よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
映像が出ない 音も出ない 	スタンバイランプが消えている場合	①電源コードが抜けている。 ②電源ブレーカーが落ちている。 ③本体の電源ボタンで電源を「切」にしている。	①電源コードの挿入を確認してください。 ②電源ブレーカーを確認してください。 ③本体の電源ボタンを押して電源を入れてください。	42 43
	受像ランプが橙色の場合	ビデオ入力またはRGB入力のパワーセーブ状態です。	①選択した入力端子に接続してある機器の電源が入っているか確認してください。 ②選択した入力端子の機器との接続に問題が無いか確認してください。	195
	受像ランプが緑色の場合	選択した入力端子に何も接続されていない。	入力切換ボタンで、機器が接続されている入力端子を選択してください。	51 ~ 59 138 139
	受像ランプが緑色（点滅）の場合	ソフトウェア更新で制御プログラムの書き換えが行われている。	ソフトウェア更新が行われている場合、電源を入れてから映像・音が出るまでに1分程度の時間がかかることがあります。	216
映像が出ない (音は出る) 	選択した入力端子の機器の接続に誤りがある。(映像信号線と音声信号線が異なる入力端子に接続されている。)	選択した入力端子の機器との接続に問題が無いか確認してください。	—	
音が出ない (映像は出る) 	①音量調節が0になっている。 ②消音ボタンを押している。 ③ヘッドホンプラグが差し込まれている。(ヘッドホンモード「1」のとき) ④選択した入力端子の機器の接続に誤りがある。(映像信号線と音声信号線が異なる入力端子に接続されている。)	①音量ボタン(∧)を押してみてください。 ②もう一度消音ボタンを押してみてください。 ③ヘッドホンプラグを抜く、またはヘッドホンモード「2」で使用する。 ④選択した入力端子の機器との接続に問題が無いか確認してください。	70 86 190	
リモコンで テレビが 操作できない 	①リモコン送信機の乾電池が逆に入っている。 ②リモコン送信機の乾電池の寿命がなくなっている。 ③本体の電源ボタンで電源を切っている。(スタンバイ/受信ランプが消灯している) ④本体とリモコンのリモコンコードが合っていない ※リモコンが正常に受信できているときは、受像ランプが点滅します。203 ※リモコンの電池を交換した場合、リモコンコード設定が「リモコンコード1」に戻ることがあります。205	①乾電池を正しく入れてください。 ②乾電池を新しいものに交換してください。 ③本体の電源ボタンを押し、電源を入れてください。 ④本体とリモコンのリモコンコード設定が同じになるようにしてください。	35 35 43 205	
勝手に電源が 切れる 	スタンバイ/受像ランプが橙色(常時点灯)の場合	ビデオ入力またはRGB入力のパワーセーブ状態です。	①選択した入力端子に接続してある機器の電源が入っているか確認してください。 ②選択した入力端子の機器との接続に問題が無いか確認してください。	195
	スタンバイ/受像ランプが赤色(常時点灯)の場合	無信号電源オフ、無操作電源オフなどの低消費電力機能が設定されている。	低消費電力機能の設定を確認してください。	195
赤外線ヘッドホンなど、赤外線通信に異常がある。		赤外線通信機器は通信障害により、使用できない場合があります。これは故障ではありません。	—	

全般について (つづき)

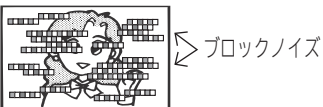
このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照 ページ
ラジオに雑音が入る	近くでラジオを使用しますと、雑音が入る場合があります。テレビより十分に離してご使用ください。		—
電源が「スタンバイ」または「切」の状態、突然「カチッ」「ヒューン」と音がする。	本機では、電源が「スタンバイ」または「切」の状態でも下記の場合に、本体内部のスイッチを自動で入れたり切ったりします。このとき、「カチッ」というスイッチ音がしたり、接続しているUSB HDD/ カセットHDD から「ヒューン」という起動音が聞こえる場合がありますが、故障ではありません。 ●高速起動を設定しているとき 204 ●ダウンロードしているとき 216 ●有料放送の契約状況などの情報を取得するとき ●番組情報を取得するとき ●予約録画の開始時刻が 6 分以内にあるとき ●時刻を自動的に修正するとき		—
テレビから「ジー」と音がする	ご使用中に、パネルの駆動音が聞こえることがありますが、故障ではありません。 テレビと背面の壁が近いと、「ジー」音が壁に反射して大きく聞こえる場合があります。このような場合は、テレビを背面の壁と十分に離して設置してください。		—
テレビの上部および背面が熱い	テレビは、長時間使用したときなどに、上部が熱くなる場合があります(50～60℃くらい；室温 25℃にて)が、故障ではありません。		—
テレビの表面温度が高い	液晶テレビは液晶パネルに内蔵されたバックライトを点灯しています。そのため、パネル表面温度が高くなる場合があります(50～60℃くらい；室温 25℃にて)が、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。		—
画面上に周囲と異なる点(※)がある ※光らない点、周囲より明るい点、周囲と色が異なる点など	液晶テレビは、精密度の高い技術で作られています。画面の一部に欠点や輝点が存在する場合があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。		—
映像の内容によって画面が明るくなったり暗くなったりする	テレビの省電力機能により明るさを自動調節しています。この機能により、明るい部分(白)が多い映像の時は、画面が暗くなります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。		—
「ピシッ」と音がする	冷暖房などの室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。		—
テレビを軽く揺るとスタンドから「カチカチ」音がする	スタンド内部の回転機構には、動作を円滑にするための隙間が設けてあります。そのため、軽く揺ると音がしますが故障ではありません。		—
映像内容が変わったときに、前の映像が残って見える	静止画(画面表示、放送局側から送られてくる時刻表示など)やメニュー表示を短時間(約 1 分程度)表示し、映像内容が変わったときに前の静止画が残像として見えることがありますが、自然に回復します。故障ではありません。		—
テレビの電源を入れたあと、約 1 分間くらいリモコン操作を受け付けにくい	ハードディスク(USB HDD/ カセット HDD)の準備中のために、メニュー表示などのリモコン操作を受け付けにくい場合がありますが、故障ではありません。		—
テレビの電源を入れたあと、約 1 分くらいの間に四角のノイズ(ブロックノイズ)が出る 	ハードディスク(USB HDD/ カセット HDD)の準備中のために、画面に四角のノイズ(ブロックノイズ)がまれに出る場合がありますが、故障ではありません。		—

故障かな？と思ったら（つづき）

全般について（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
<ul style="list-style-type: none"> ●映画の字幕や映像が切り換わる時に細かい横スジ状に見える。 ●CMやアニメーションなどのシーンの切り換わりで、映像が細かい横スジ状に見える。 ●テロップや字幕が流れたときに、文字がギザギザに見える。 	これらの現象は映像の製作方法によるもので、故障ではありません。気になる場合は、フィルムシアターを「切」でご覧ください。		189
電源を入れてから、映像・音声が 出るまで時間がかかる	①電源を入れてから、映像・音声が 出るまでに15秒程度の時間がかか る場合がありますが、故障ではあり ません。 本機には高精度のデジタル信号処 理回路が搭載されており、この回 路の動作安定処理に要する時間 です。 ②ソフトウェア更新が行われる場 合、電源を入れてから映像・音 声が出るまでに1分程度の時間 がかかることがあります。		— 216
映像設定の操作ができない	メニューの「映像特殊設定」を「しない」に設定してください。		203
すべての操作を受け付けない	本体の電源ボタンを5秒以上押してから再度電源ボタンを押してください。		24

デジタル放送のとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
(地上デジタル放送のとき) <ul style="list-style-type: none"> ●映像や音が出ない、または時々出なくなる ●映像が時々静止する ●画面に四角のノイズ（ブロックノイズ）が出たり、音声が途切れたりする 	①UHFアンテナの向きがずれている。 ②UHFアンテナが地上デジタル放送に対応していない。(特定チャンネル対応の場合など) ③●ブースターの調整が適切になっていない。 ●放送局の送出出力が変化した。 ④UHFアンテナから入る電波が強すぎる。	①「CH合せ(地域名)」のメニューで、受信レベルが受信可能なレベルになるよう調整してください。 ②地上デジタル放送に対応していない場合は、対応するUHFアンテナを使用してください。 ③ブースターの調整を見直して、受信レベルが受信可能なレベルになるよう調整してください。 ④メニューの「アッテネーター」を「入」に設定すると改善される場合があります	209 — — 213
	ケーブルテレビを利用してCATVパススルー方式でご覧になる場合、「CH合せ(地域名)」のメニューで「CATV受信」を「する」にして初期スキャンしてください。詳しくは、ご加入または最寄りのケーブル会社へお問い合わせください。		209
(地上デジタル放送のとき) 地上デジタル放送が受信できない	①地上デジタル放送の受信設定をしていない。 ②B-CASカードが正しく挿入されていない。	①地上デジタル放送の受信設定をしてください。 ②B-CASカードを正しく挿入してください。	209 37
	ケーブルテレビを利用してCATVパススルー方式でご覧になる場合、「CH合せ(地域名)」のメニューで「CATV受信」を「する」にして初期スキャンしてください。詳しくは、ご加入または最寄りのケーブル会社へお問い合わせください。		209
(地上デジタル放送のとき) 視聴中の放送の番組表しか情報が表示されない	①設置後、選局した放送以外の電子番組表が表示されない。 ②深夜に予約録画を実行している、または深夜に電源プラグを抜いている。	①地上デジタル放送では、電子番組表情報はそれぞれの放送ごとに送られています。表示されない放送をチャンネルボタンで選局後、しばらく視聴してから表示してください。 ②地上デジタル放送の電子番組情報を深夜1:30に自動的に取得します。この時間に予約録画を実行したり電源プラグを抜いている場合や本体の電源ボタンで電源を「切」にしていると情報を取得できません。	73 203

デジタル放送のとき (つづき)

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
(BS、110度CSデジタル放送のとき) ●映像や音声がでない、または時々出なくなる ●映像が時々静止する ●画面に四角のノイズ(ブロックノイズ)が出たり、途切れたりする 	①BS/CS アンテナの向きがずれている。 ②雷雨や豪雨などにより、受信電波が弱くなり、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなる場合があります。	①「CH 合せ (BS)」または「CH 合せ (CS)」でアンテナ入力レベルが最大になる角度にBS/CS アンテナを調節してください。 ②天候が回復すると元に戻ります。	214
(BS、110度CSデジタル放送のとき) 110度CS デジタル放送が受信できない	①アンテナが110度CS デジタル放送に対応していない。アンテナ線やブースター、分配器が110度CS デジタル放送に対応していない。 ②B-CAS カードが正しく挿入されていない。	①アンテナ、アンテナ線、ブースター、分配器は、110度CS デジタル放送に対応したものを使用してください。 ②B-CAS カードを正しく挿入してください。	36 37
(BS、110度CSデジタル放送のとき) 特定のチャンネルの映像や音声がなくなったり、または時々出なくなる	本機とアンテナ線を接続するとき、デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用すると、PHS デジタルコードレス電話機など本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器の影響を受ける場合があります。	アンテナを接続する場合は、シールド性の良いBS・CS デジタル放送対応のアンテナケーブルや機器をご使用ください。	36
(BS、110度CSデジタル放送のとき) 急に画質や音質が少し悪くなった	降雨対応放送になっている。	雨の影響により、受信電波が弱くなっている場合は、電波が弱くなっても受信可能な降雨対応放送に切り換える場合があります。天候が回復すると元に戻ります。	—
(BS、110度CSデジタル放送のとき) 有料放送の視聴ができない	①B-CAS カードが正しく挿入されていない。 ②有料放送を視聴するための手続きがされていない。	①B-CAS カードを正しく挿入してください。 ②視聴手続きを行ってください。	37 256
(BS、110度CSデジタル放送のとき) 特定の2番組以外のBS・CS デジタル放送の番組が選局できない	BS・CS デジタル放送の番組をダブル録画(2番組同時録画)している。	本機はBS/110度CS デジタルチューナーを2機搭載しています。BS・CS デジタル放送をダブル録画している場合、録画している番組と異なるBS・CS デジタル放送は選局できません。	94
予約が実行されない	①録画開始時刻に停電等でAC電源が切になった。 ②予約録画実行時にUSB HDD/カセットHDDの残量がなかった。	①録画予約した後に電源を切る場合は、リモコンまたは本体の電源ボタンで電源を切ってください。 ②録画予約を行う場合は、事前に残量を確認してください。	— 92
字幕が出ない	①字幕のある番組を選局していない。 ②字幕設定が「切」になっている。	①番組説明に「字幕あり」と表示されている番組を視聴してください。 ②字幕設定を「入」にしてください。	81 87
●デジタル放送やデータ放送の映像が静止したり、映らない ●デジタル放送やデータ放送の選局や操作ができない	本体の電源ボタンを5秒以上押してから再度電源ボタンを押してください。		24

故障かな？と思ったら（つづき）

デジタル放送のとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
注目番組が表示されない	<p>①本体の電源ボタンで電源を切ると、Gガイドデータの更新ができなくなります。</p> <p>②本体のかんたんセットアップ後、リモコンで電源を切っている間（スタンバイ状態）に自動的にGガイドホスト局を探してGガイドデータをダウンロードします。これが完了するまでは注目番組の表示ができません。</p> <p>③Gガイドデータの更新は、リモコンで電源を切っている間（スタンバイ状態）に自動的に行います。これには約1時間の空き時間が必要です。予約録画が繰り返し行われるような場合は、Gガイドデータの更新ができなくなり注目番組が表示できなくなることがあります。</p>	<p>①リモコンで電源を切ってください。</p> <p>②かんたんセットアップ後、半日～1日程度お待ちください。</p> <p>③録画予約の回数を減らしてください。</p>	77
リモコンのチャンネルボタンを押して選局すると、違う放送（地デジ、BS、CS）が選局される	番組表を表示中に放送切換ボタンで表示する放送の切り換えを行ったあと、番組表を閉じて、リモコンのチャンネルボタンで選局を行った場合、選局対象の放送が切り換わっている。	リモコンのチャンネルボタンを押したとき、放送切換ボタンの地デジ、BS、BS+、CSのどのボタンが赤く点灯（約3秒間）しているか、ご確認ください。 選局したい放送でない放送切換ボタンが点灯する場合は、選局する前に放送切換ボタンでご希望の放送に切り換えたと、選局操作を行ってください。	70

HDMI 入力するとき

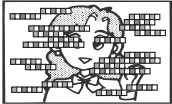
このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
映像が出ない、乱れる	<p>①HDMIケーブルの接続を確認してください。</p> <p>②一部の機器では、正常に動作しないことがあります。</p> <p>③本機および接続機器の電源を「切」→「入」にしてください。</p> <p>④接続機器の設定を対応信号にしてください。</p>		52
Woooリンクが動作しない、正しく動作しない	<p>①Woooリンク対応機器を接続してください。</p> <p>②Woooリンク設定を確認してください。</p> <p>③Woooリンク対応機器をつなぎ変えたり、取りかえた場合は、正しく動作しないことがあります。Woooリンク設定を再設定してください。</p> <p>④Woooリンク対応機器側の設定を確認してください。（詳しくは外部機器の取扱説明書をご覧ください）</p> <p>⑤HDMI規格に適合したケーブルを使用してください。1080pの映像信号を入力する場合は、HIGH SPEED対応品をご使用ください。ARC機能を使用する場合は、ARC対応品をご使用ください。</p>		53 66 66 — 53

USB HDD/ カセット HDD 操作のとき

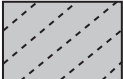

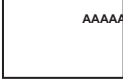



このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照 ページ
録画ができない	<ul style="list-style-type: none"> ① USB HDD/ カセット HDD の空き容量が足りない。 ② 録画済みタイトル数が 999 (上限) になっている。 ③ 録画が禁止された番組を録画しようとした。 ④ ラジオ放送またはデータ放送の番組を録画しようとした。 ⑤ HDD アクセス中に電源プラグを抜いた。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 不要な録画済み番組を消去してください。 ② 不要な録画済み番組を消去してください。 ③ 録画が禁止されている番組は録画できません。 ④ ラジオ放送およびデータ放送は、録画することができません。 ⑤ 録画済の番組は全て消去されますが、「USB HDD/ カセット HDD 初期化」を行ってから動作を確認してください。 	<p>128 129</p> <p>128 129</p> <p>93</p> <p>93</p> <p>223</p>
録画が途中で止まる	<ul style="list-style-type: none"> ① USB HDD/ カセット HDD の空き容量が足りない。 ② 録画済みタイトル数が 999 (上限) になっている。 ③ 途中から、録画が禁止された番組に切り替わった。 ④ 録画中に電源プラグ抜けや停電があった。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 不要な録画済み番組を消去してください。 ② 不要な録画済み番組を消去してください。 ③ 録画が禁止されている番組は録画できません。 	<p>128 129</p> <p>128 129</p> <p>93</p>
録画予約登録ができない	<ul style="list-style-type: none"> ① USB HDD/ カセット HDD の空き容量が足りない。 ② 未契約の番組や、録画が禁止された番組を録画しようとした。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 不要な録画済み番組を消去してください。 ② 未契約の番組や録画が禁止されている番組は録画できません。 	<p>128 129</p> <p>93</p>
再生できない	録画時の異常などにより、正常録画されてなかった番組を再生しようとした。	正常に録画できなかった番組は再生できません。	93
ダビングできない	<ul style="list-style-type: none"> ① AV ネットワーク接続機器の電源が入っていない。 ② AV ネットワーク接続機器がダビング対応機器でない。 	<ul style="list-style-type: none"> ① AV ネットワーク接続機器の電源を入れてください。 ② AV ネットワークダビング対応機器をご使用ください。 	<p>—</p> <p>124</p>

故障かな？と思ったら（つづき）

USB HDD/カセットHDD操作のとき(つづき)

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照 ページ
再生画面に四角のノイズ（ブロックノイズ）が出るときがある  ブロックノイズ	以下の場合に発生する場合がありますが、故障ではありません。 ●元の映像にブロックノイズがある場合 ●天候などにより、受信環境が悪化した場合 ●画面の激しい変化に映像処理が対応できない場合 ●USB HDD/カセットHDDの物理エラーによる場合 (録画モードや録画内容によらず、大量にブロックノイズが発生する場合は、USB HDD/カセットHDDの故障の可能性があります。そのような場合は、USB HDD/カセットHDDの取扱説明書に記載のお問い合わせ先までご相談ください。)		—
録画済みの番組を消去できない	削除ロックされている録画済み番組を消去しようとした。	削除ロックされている録画済み番組を削除する場合は、削除ロックを解除してから消去してください。	128
全番組削除ができない	①全番組削除操作をしたが、削除ロックされている録画済み番組が残っている。 ②全番組削除の項目がグレー文字になっていて操作できない。	①録画番組一覧表示などで確認し、削除ロックされている録画済み番組がある場合は、削除ロックを解除してから全番組削除を実行してください。 ②15分以内に始まる予約録画の登録がある場合は、全番組削除はできません。予約が終了してから削除してください。または、番組単位で削除してください。	128 129
録画した番組が消えた、または何も録画されていない	①予約登録が更新録画となっていた。 ②予約録画実行時、受信障害や放送休止（放送録画の場合）になっていた。 ③録画中や再生中に、停電や電源プラグが抜けるなどで電源が切れた。	①消去したくない番組は、削除ロックしてください。 または更新録画を解除してから録画してください。 ②正常に受信できない場合や休止中で放送されていない場合は録画できません。放送状況を確認してみてください。 ③録画中や再生中に、停電や電源プラグが抜けるなどで電源が切れると、録画番組が消えたりすることがあります。 ※消えた番組は補償されません。	128 98 — 22
録画した番組が全て消えた	録画中や再生中に、停電や電源プラグが抜けるなどで電源が切れた。	録画中や再生中に、停電や電源プラグが抜けるなどで電源が切れると、録画番組が消えたり、録画や再生ができなくなることがあります。 ※消えた番組は補償されません。	22
メニュー、番組表、見る一覧などの画面表示動作が遅いときがある	録画中などでテレビの内部処理が一時的に重くなっている場合に、画面表示の動作が遅くなる場合がありますが、故障ではありません。		93

RGB 入力するとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照 ページ
RGB 入力するとき音が出ない	PC(RGB) の音声信号コードが異なる入力端子に接続されている。	PC(RGB) のアナログ音声信号をビデオ 2 音声入力端子に接続してください。	59
画面の映像が斜めに流れる 	パソコンの出力信号が切り換ったときやパソコンの機器を入れ替えたときなどに起こることがあります。	メニューの「クロック周波数」と「クロック位相」を調節します。	194
フル表示画面で粗い縦縞が見える 		メニューの「クロック周波数」を調節します。	194
画像の一部が欠ける 	①信号の種類によっては、ずれる場合があります。 ②入力信号が本機の対応信号と合っていない。	①入力信号が WXGA のときは、WXGA モードを選択します。 ②入力信号が本機の対応信号と合っているか確認してください。	194 60
画面全体に文字列を表示すると、画面縦列の文字がにじんで表示される 	パソコンの出力信号が切り換ったときやパソコンの機器を入れ替えたときなどに起こることがあります。	メニューの「クロック周波数」を調節します。	194
画面全体に文字列を表示すると画面全体の文字がにじんで表示される 		最もくっきり見えるようにメニューの「クロック位相」を調節します。	194
細かい模様を表示させたときに画面がちらついたり、暗くなる 		①フリッカが見えなくなるようにメニューの「クロック位相」を調節します。 ②①で直らない場合は、メニューの「ディテール」を「切」にしてみてください。	194 187
画面位置がずれている	①信号の種類によっては、ずれる場合があります。 ②入力信号が本機の対応信号と合っていない。	①メニューの「水平位置」、「垂直位置」を調節します。 ②入力信号が本機の対応信号と合っているか確認してください。	194 60
「未対応信号です」と表示が出る	本機で表示できない入力信号です。	入力信号が本機の対応信号と合っているか確認してください。	60

故障かな？と思ったら（つづき）

インターネット（ブラウザ）のとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
ネットボタンを押すとエラーが表示される	「接続に失敗しました LAN ケーブルの接続を再確認してください（コード：V010）」	<ul style="list-style-type: none"> ●メッセージが表示された場合は、LAN ケーブルが正しく接続されているかを確認してください。 ●本機とルーターの電源を一度切ってから、入れ直してください。 	39
	「ホストまたはプロキシに接続できません」	メッセージが表示された場合は、以下を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ● LAN ケーブルが正しく接続されているか ● ISP 設定メニューの設定が正しいか ● モデム、ONU、ルーターなどの設定は正しいか 	39
	「接続が拒否されました」	メッセージが表示された場合は、以下を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ● LAN ケーブルが正しく接続されているか ● モデム、ONU、ルーターの設定は正しいか 	39
	「ネットワーク起動中ですしばらくお待ちください」	電源を入れた直後にブラウザを起動すると表示される場合があります。電源を入れた直後はネットワーク機能の初期化が実施されますが、初期化中はブラウザを起動することができません。しばらく待ってから再度ネットボタンを押してブラウザを起動してください。	—
起動時の画面が変わってしまった	ホームページ設定を変更した	お買い上げ時の Woonet に戻すには、URL 「https://hitachi.tv/」 と入力し Woonet の画面を開いて、ブラウザメニューの「ホームページに登録」を行ってください。	148 153
ホームページが見えない	インターネットに接続できる環境になっていない	「LAN インターフェースと接続する」を参考に、LAN の接続を行ってください。 パソコンをお持ちの場合は、本機に接続されている LAN ケーブルをパソコンに接続し、インターネットに接続できるか確認してください。接続できる場合は、本機の接続設定を確認してください。	38
	アドレスを間違えている	ホームページのアドレスを文字入力した場合は、入力内容をご確認ください。	148
	プロキシの設定をしている	サイトによってはプロキシ経由でのアクセスを許可しないところもあります。ブラウザのプロキシ設定を解除してください。	153
	アドレスが変わっていた	インターネットのアドレスは管理者によって変更される場合があります。	—
	画面が真っ白になってしまふ。または、何分待っても画面が表示されない	ページの容量が大きい可能性があります。本機では、容量の大きいページは、表示できない場合があります。読み込み中にタイムアウトが発生した可能性があります。再度接続を試してみてください。	—
アクトビラ初期登録ができない (アクトビラに初回接続ができない)	「アクトビラによる」の画面から先に進めない	ブラウザメニューの「ポインター」設定が「ポインター ON」になっている場合、アクトビラの初期登録ができません。アクトビラ初期登録のときは「ポインター」設定を「ポインター OFF」にしてください。	156
	初期登録で郵便番号などの入力ができない	郵便番号入力ボックス上で「決定」キーを押すと、リモコンによる文字や数字の入力が可能になります。入力方法の詳細は「文字を入力する」をご参照ください。	156
	時刻設定がされていない	時刻が設定されていないと、アクトビラに入ることができません。時刻設定をしてください。	220

インターネット（ブラウザ）のとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
開いたページの表示がおかしい	画面の一部が表示されない 文字の一部が表示されない	機器の制限により、表示できない箇所があります。また、ホームページの再読み込みで表示できる場合があります。	—
	画面が正しく表示されない	PC 向けに作られたサイトでは、画面が正しく表示できない場合があります。	—
	文字化けしている	ブラウザメニューの「エンコード」設定を変更した場合は、通常に設定を戻してご使用ください。	153
	画像が表示されない	ブラウザメニューの「表示詳細設定」の「画像」設定を変更した場合は、有効（チェックあり）に設定を戻してご使用ください。	154
	ホームページの音声・音楽が聞こえない	本機では、ホームページ上で再生される音声・音楽に対応しておりません。アクティブラのページでボタンを押したときに出る操作音には対応しています。	—
	ホームページの動画が再生できない	本機では、ホームページ上で再生される動画（FlashPlayer など）に対応しておりません。（アクティラビデオは対応可能です）	—
	ホームページの動作がおかしい	ブラウザメニューの「表示詳細設定」の「JavaScript」設定を変更した場合は、有効（チェックあり）に設定を戻してご使用ください。	154
	ホームページのレイアウトがおかしい	ブラウザメニューの「表示詳細設定」の「CSS」設定を変更した場合は、有効（チェックあり）に設定を戻してご使用ください。	154
	カーソルの移動場所がおかしい	PC 向けに作られたサイトでは、カーソルの位置がずれる場合があります。	—
ページの表示ができない ページの表示がおかしい ページの表示が遅い	プロキシを使っている	ブラウザメニューの「プロキシ設定」の「プロキシサーバーを使用する」を有効（チェックあり）に設定している場合は、無効（チェックなし）に設定を戻してご使用ください。「プロキシ設定」メニューは通常変更する必要はありません。	153
	「Cookie を受信する」が無効になっている	ブラウザメニューの「Cookie を受信する」を有効（チェックあり）に設定を戻してご使用ください。	153
ページ上の操作が出来ない	入力ボックスに文字を入力することができない	入力ボックス上にて「決定」キー押すと、リモコンによる文字や数字の入力が可能になります。文字入力方法の詳細は「文字を入力する」をご参照ください。	134
	カーソルを思ったところに移動できない 意図した画面上のボタンを選択できない	ブラウザメニューの「ポインター」を「ポインター ON」に変更すると、ポインター機能により意図した画面上のボタンを選択できます。	152
	ファイルのダウンロードができない	本機では、ファイルのダウンロードに対応しておりません。	—
	PDF（電子文書）が表示できない	本機では、PDF に対応しておりません。	—
次のページが表示されない	リンクを選択したが表示できない	ブラウザメニューの「表示詳細設定」の「ポップアップウィンドウ」にチェックをつけると、選択したページを表示できるようになる場合があります。「ポップアップウィンドウ」を有効にすると、意図しないページが自動で開く場合があります。そのようなページでは「ポップアップウィンドウ」を有効にしないでください。	154
	アドレスが変わっていた	インターネットのアドレスは管理者によって変更される場合があります。	—
	画面が真っ白になってしまう。または、何分待っても画面が表示されない	ページの容量が大きい可能性があります。本機では、容量の大きいページは、表示できない場合があります。読み込み中にタイムアウトが発生した可能性があります。再度接続を試してみてください。	—

故障かな？と思ったら（つづき）

インターネット（ブラウザ）のとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
通知メッセージが毎回表示される	「セキュリティで保護されたページに進みます 情報は暗号化されて送受信されます」と表示される	通知内の「次回からダイアログを表示しない」にチェックを入れてから、OKを押してください。	—
	「セキュリティで保護されていないページに進みます 情報は暗号化されずに送信されます」と表示される	通知内の「次回からダイアログを表示しない」にチェックを入れてから、OKを押してください。	—
	「タイムアウトエラーが発生しました」と表示される	ホームページの取得に失敗した可能性があります。ホームページの再読み込みをしてください。	—
	「セキュリティ証明書の発行元が信頼できません 続けますか?」と表示される	時刻が正しく設定されているか確認してください。正しい時刻になっている場合、アクセス先の証明書が期限切れ、または証明書がありません。安全性の判断はご自身で行ってください。	220
お気に入りの登録ができない	お気に入り登録数の上限 (96件) になってしまった	お気に入りを削除して、登録数を 96 件未満にしてください。	150
個人情報を消したい (ブラウザを工場出荷の状態に戻したい)	本機が記憶している情報を消したい (アクトビラ、Woonet)	「設定の初期化」に従い、インターネットブラウザの初期化を実施してください。	224
テレビ機能と一緒に使えない	ブラウザと HDD 再生番組との 2 画面ができない	本機ではブラウザと HDD 再生番組との 2 画面機能は対応しておりません。	—
映像コンテンツ全体の時間がおかしい	映像コンテンツ全体の時間が間違っている	映像コンテンツ全体の時間が間違っていることがありますが、そのまま視聴することは可能です。	—
画面サイズより大きな写真を見たい	写真全体を見ることができない	画面サイズより大きな写真の全体を見る場合は、画面右側に表示されるスクロールバーを使ってください。ただし、写真によっては正しく表示できない場合もあります。	—
映像コンテンツ再生後 ブラウザに戻らない	再生停止もしくは終了後、画面が真っ黒状態のままブラウザに戻らない	アクトビラビデオの再生停止および終了操作方法によっては、画面が真っ黒状態のままブラウザに戻らない場合があります。その場合は、「戻る」ボタンを押すことによりブラウザ画面に戻ります。	—

AV ネットワーク：本機がサーバーのとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照 ページ
本機がサーバーとして みつからない	本機のサーバー機能が動作していない	メニューでサーバー機能を動作させてください。	165
	ネットワーク連携の設定が「入 (WOL 入)」 「入 (WOL 切)」の状態、配信を含む全ての動作終了から 5 分以上経過しており、サーバーが停止している	スタンバイ中は動作しません。ネットワーク連携の設定を「入 (常時)」とするか、「入 (WOL 入)」 「入 (WOL 切)」を選択し配信終了後サーバー機能が停止する 5 分以内にサーバーへアクセスしてください。	165
	本機に対してパソコンから PING を行ったが反応が返ってこない	セキュリティの観点から、本機は PING に応答しない仕様になっています。	—
	無線 LAN や PLC などを経由して接続している	無線 LAN や PLC などを経由して接続した場合、ノイズ (電子レンジや掃除機等) の影響や、他の伝送データの影響を受けていないか確認してください。ノイズの影響を受ける機器の詳細は、無線 LAN または PLC の取扱説明書をご覧ください。有線 LAN で接続して動作に問題が無い場合は、無線 LAN または PLC の各機器の相談窓口にお問い合わせください。	—
	家庭内ネットワークの外 (インターネット) からアクセスしようとした	AV ネットワーク機能はインターネット側からアクセスできません。家庭内ネットワークの範囲でご利用ください。	—
	ISP 設定中	ISP 設定中は、サーバー機能は停止します。	165
本機の録画番組が みつからない	本機の「連携機器設定」は累計で 14 台までしか公開先として許可しないため、それ以上のプレイヤーを認識しません。	設定メニューでサーバー機能の「連携機器設定」の公開可能数を確認してください。MAC アドレスが 14 件全て登録されている場合は、不要なプレイヤーの MAC アドレスを削除し、再度、ご希望のプレイヤーからサーバーにアクセスしてください。	168
	サーバーの連携機器設定にプレイヤー機器が登録されていない。	サーバーの連携機器設定に、プレイヤー機器の MAC アドレスが登録されているか確認してください。	168
	サーバーの連携機器設定にプレイヤー機器が登録されているが、公開のチェックが外れている。	サーバーの連携機器設定内の、プレイヤー機器の MAC アドレスに公開のチェックがついているか確認してください。	168
	番組録画中	録画中の番組は、配信できません。	—
	録画直後	プレイヤーでもう一度サーバーにアクセスしなおし、リストを更新してください。	—
	USB HDD/ カセット HDD が接続されていない	USB HDD/ カセット HDD が接続されていることを確認してください。	61

故障かな？と思ったら（つづき）

AV ネットワーク：本機がサーバーのとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
サムネイルの絵が出ない	プレーヤーによって、サムネイルに絵がある場合と、無い場合がある	ご利用のプレーヤーによって、サムネイルを表示するプレーヤーと表示しないプレーヤーがあります。また、サムネイルの読み込みに時間がかかる場合もあり、その場合は読み込みが終わるまでしばらくお待ちください。	—
録画番組を選択しても再生できない	再生機器が DTCP-IP に対応していない	本機で録画した番組は DTCP-IP で配信します。DTCP-IP に対応した再生機器をお使いください。	165
	【配信不可】と表示されている	録画中のデジタル放送番組は、【配信不可】というタイトルが表示され再生できません。	165
	異常な状態となった録画番組	異常な状態となった録画番組は、再生できない場合があります。	—
	以下の①～③の動作が同時に行われている場合は、配信を停止します。 ①ダブル録画、②録画番組の再生、③録画番組の削除（または USB HDD/ カセット HDD の接続）		165
	プレーヤー側が再生不可能なファイル形式	再生可能なファイル形式か確認してください。	—
再生がおかしい	コマ落ちする	本機の動作状態によっては、サーバーの配信処理が一時的に間に合わずに配信される映像がコマ落ちする場合があります。また、配信経路内のネットワークの状態によっても、同様にコマ落ちする場合があります。	165
	再生が突然終了する	サーバーでダビングが始まった場合、ネットワークの設定を再度行ったときなど、本体側の操作で配信を終了する場合があります。	165
WOL (Wake On LAN) で起動しない	MAC アドレスが間違っている	WOL 起動用のパソコンのソフトウェア等で指定する MAC アドレスに、本機の MAC アドレスが正しく指定されているか、ご確認ください。	164
	起動してからサーバー機能が動作するまでに時間がかかっている	起動してからサーバー機能が動作するまでしばらく時間がかかります。再度サーバーにアクセスしてください。	165

AV ネットワーク：本機で再生するとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
AV ネットワークが 起動できない	ISP 設定を変更した	本機で ISP 設定を変更した直後では、見る一覧画面の「AV ネットワーク」はグレーアウトされ、AV ネットワークを利用できません。しばらく待ってからご利用ください。	170
	録画番組再生中または SD カード再生中の場合	本機で録画番組を再生または SD カードの写真やビデオをご覧になっている場合は、見る一覧画面の「AV ネットワーク」はグレーアウトされ、AV ネットワークを利用できません。AV ネットワーク機能を利用する場合には、録画番組再生を停止後、ご利用ください。	170
	2 画面機能を利用している	本機で 2 画面表示機能を利用している際には、AV ネットワークを利用できません。AV ネットワーク機能を利用する場合には、2 画面機能を停止後、ご利用ください。	170
	ネット機能を利用している	本機でインターネット機能を利用している際には、見る一覧画面の「AV ネットワーク」はグレーアウトされ、AV ネットワークを利用できません。AV ネットワーク機能を利用する場合には、インターネット機能を停止後、ご利用ください。	170
サーバーが見つからない	LAN ケーブルが接続されていない	本機に LAN ケーブルを接続してください。また、サーバー機器側にも LAN ケーブルを接続してください。サーバー機器との接続には、ルーターやハブなどを介して利用することを推奨します。 ルーターやハブ、サーバー機器の LAN 接続方法に関しては、それぞれの機器の取扱説明書をご確認ください。	162
	サーバー側の設定で、サーバー機能を有効にしていない	サーバー機器によっては、サーバー機能を有効にするために設定を行う必要があります。サーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	—
	DHCP サーバーが無い場合	DHCP サーバーが無い環境で、本機の IP アドレス取得方法を「DHCP」に設定している場合、サーバー機器の取得に時間がかかる場合があります。 しばらく待ってからご利用ください。	—
	IP アドレスが他のネットワーク機器と重複している	本機の IP アドレスが他のネットワーク機器と重複している場合、IP アドレスが重複しないように設定してください。本機の IP アドレスは、「メニュー」の「各種設定」－「初期設定」－「通信設定」－「ISP 設定」メニューで確認できます。	217

故障かな？と思ったら（つづき）

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照 ページ
サーバーが見つからない	サーバー側の設定で、本機に対するデータ配信を許可していない	サーバー機器によっては MAC アドレスや IP アドレスで配信先の機器（接続可能なプレーヤー機器）に制限を掛けている場合があります。サーバー機器の取扱説明書をご覧になり、本機への配信を許可してください。本機の MAC アドレスおよび IP アドレスは、「メニュー」の「各種設定」－「初期設定」－「通信設定」－「ISP 設定」メニューで確認できます。	217
	サーバー側の電源が入っていない	サーバー機器の電源が入っているかご確認ください。サーバー機器の取扱説明書をご覧になり、サーバー機能をご利用できる状態に設定してください。	—
	サーバー側機器のウイルス対策ソフトやセキュリティソフトが原因	パソコンをサーバーにした場合、パソコンのウイルス対策ソフトやセキュリティソフトの設定を確認してください。パソコンのウイルス対策ソフトやセキュリティソフトの設定に関しては、パソコンの取扱説明書、または、パソコンのウイルス対策ソフトやセキュリティソフトの取扱説明書やヘルプなどをご確認ください。	—
	サーバーに対して PING を行ったが反応が返ってこない	サーバー機器が PING 応答する機能があるかを確認してください。パソコンをサーバーにしている場合、パソコンのウイルス対策ソフトやセキュリティソフトの設定を確認してください。パソコンのウイルス対策ソフトやセキュリティソフトの設定に関しては、パソコンの取扱説明書、または、パソコンのウイルス対策ソフトやセキュリティソフトの取扱説明書やヘルプなどをご確認ください。	—
	サーバー機器が複数ある	サーバー機器が複数ある場合には、サーバーを表示するのに時間が掛かる場合があります。一度、AV ネットワークを終了後、再度 AV ネットワークを表示してください。それでも見つからない場合は、サーバー機器側の設定をご確認ください。サーバー機器の取扱説明書をご確認ください。また、本機では同時に接続できるサーバー機器は 16 台までです。17 台目以降のサーバー機器は本機ではご利用頂けませんので、接続するサーバー機器を減らしてからご利用ください。	171
	無線 LAN や PLC などを経由して接続している	無線 LAN や PLC などを経由して接続した場合、ノイズなどの影響や、他のネットワーク負荷の影響を受けていないか確認してください。	—
	家庭内ネットワークの外（インターネット）からアクセスしようとした	AV ネットワーク機能はインターネット側からアクセスできません。家庭内ネットワークの範囲でご利用ください。	—

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照 ページ
再生データが見つからない	サーバー側機器で配信するデータの指定が正しくない	サーバー機器の取扱説明書をご覧になり、本機への配信を許可してください。	169
	フォルダ階層が深い/フォルダのパス名称が長い	選択したフォルダ、ファイルがフォルダ階層の深い場所にある場合、表示や拡大などの操作が行えません。サーバー側を設定してフォルダ、ファイルの階層を深くない場所に設定してください。詳しくはサーバーの取扱説明書を確認してください。	171
	サーバー側機器の配信するデータを追加・削除・更新した	サーバー機器でファイルを追加したり、削除したり、更新したりした場合、本機の表示更新に時間がかかることや、更新されない場合があります。この場合、一旦 AV ネットワークを終了させ、再度 AV ネットワークを起動してください。 サーバー機器側での追加・削除・更新したファイルが多い場合には、サーバー機器の仕様により本機で表示されるまでに時間がかかる場合があります。サーバー機器の取扱説明書をご参照ください。	—
	サーバー側機器が対応していないデータを配信しようとしている	サーバー機器が配信できるファイル形式をサーバー機器の取扱説明書でご確認ください。	—
	フォルダ名がサーバーと違う	サーバー機器によっては配信するフォルダの名称をファイルのアルバム名称や独自の名称に変更するものがあります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	—
	同一のフォルダ名で複数に分かれて表示される	サーバー機器によっては、同じフォルダ内にあるファイルが、複数の同一フォルダ名で分かれて表示される場合があります。サーバー機器側の設定をご確認ください。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	—
	一覧の取得に時間が掛かる/一覧が取得できない	サーバー機器によっては、フォルダ内のファイルが多い場合などにアクセスに時間が掛かったり、一覧を取得できない場合があります。 サーバー側でフォルダ内のファイル数を減らすなどしてください。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	—
	ファイル名がサーバーと違う	サーバー機器によっては配信するファイル名称を曲のタイトルや独自の名称に変更するものがあります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	—
	ファイルの拡張子がない	DLNA では規格上ファイルの拡張子を通知・表示する機能がありません。	—
	本機がサーバーとして公開しているフォルダやファイルが見つからない	本機でサーバー機器として公開しているフォルダやファイルなどは、本機の AV ネットワークの再生機能を利用して再生・表示することはできません。	—

故障かな？と思ったら（つづき）

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照 ページ
既に無いはずの再生データが表示される	既にサーバー上では公開していないフォルダやファイルが表示される	サーバー機器によっては、公開・配信しているフォルダやファイルを削除してもそのフォルダやファイルを継続して公開や配信している場合があります。その場合には本機においても、既に無いはずのファイルやフォルダが表示される場合があります。サーバー機器側で公開や配信するフォルダやファイルの更新を行ってください。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	—
サムネイルがおかしい	サムネイルが表示されない	本機では静止画ファイルのみサムネイル表示できます。映像ファイルや音楽ファイル、フォルダなどはサムネイル表示出来ませんのでご注意ください。	—
	写真のサムネイルがグレーになっている	本機で対応していない静止画ファイルはサムネイルがグレーに表示されます。本機が対応するファイルをサーバー機器側で配信するよう設定してください。サーバー機器への設定はサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	—
	サムネイルに絵があるものと、グレーなものがある	本機で対応している静止画ファイルはサムネイル表示の場合、サムネイルが表示できます。サムネイル表示で絵が出ている静止画ファイルでも、ファイルにより本機で拡大表示やスライドショー再生が行えない場合があります。	—
再生ができない	本機で再生できないファイルを選択した	本機はサーバーが配信できるコンテンツをすべて一覧に表示しますので、本機で再生できないファイルも一覧に表示されます。サーバー機器側で本機で再生可能なファイルのみを公開・配信すると便利です。サーバー機器での公開・配信方法は、サーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	169
	本機で再生できるファイルを選択したのに再生しない	サーバー機器の状態(本機とは別の機器に既に配信を行っている場合や、ファイルの編集中、その他サーバー機器側での配信を停止するような処理を行っている場合など)によっては、本機で再生可能なファイルを再生しようとした場合においても再生が開始または再開されない場合があります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	175
	著作権保護の掛かったファイルを選択した	著作権保護の掛かったファイルを再生する場合、サーバー機器が DTCP-IP 規格に対応している必要があります。お使いのサーバー機器が DTCP-IP 規格に対応しているかをサーバーの取扱説明書でご確認ください。	169
	ファイルの再生が開始されない	ファイルによっては再生までに時間が掛かる場合があります。また、サーバー側の状態やネットワークの状態によってはファイルの再生まで時間がかかる場合があります。	—

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
再生がおかしい	映像がコマ落ちしたり、音楽が途切れる	地上デジタル放送などの高画質のファイルを再生する場合に映像が乱れたり、コマ落ちなどが発生して正常に再生できない場合があります。 有線 LAN を使用する場合でも、ネットワークに負荷がかかっている状態で使用すると、映像が乱れたり、コマ落ちが発生し、正常に再生できない場合があります。 また、高画質ファイル以外のファイルを再生する場合も、サーバー機器の他のアプリケーションの動作状況により正常に再生できない場合があります。その場合は、サーバー機器の他のアプリケーションの動作を終了してからご利用ください。	—
	早送り・早戻しができない	サーバー機器によっては、早送りや早戻しに対応していない場合があります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。 また、サーバー機器が対応している場合でもコンテンツによって早送りや早戻しが行えない場合があります。本機では、映像ファイルのみ早送りや早戻しに対応しています。音楽ファイルの早送りや早戻しには対応していません。	181
	早送り・早戻し中に映像が止まったり、画像が乱れる	映像の早送りや早戻し中に通信状態などによっては早送り、早戻し中に映像が止まる場合や画像が乱れる場合があります。ネットワークの通信状態が混雑していない状態をご利用ください。 ネットワークの通信状態が混雑していない場合においてもサーバー機器や、ファイルによっては映像が止まる場合や画像が乱れる場合があります。	—
	背景画面が真黒で表示される	音楽ファイル再生中や音楽のフォルダ内全曲再生中などでは、「音楽再生画面設定」が「背景表示なし」に設定されていると背景画面が真黒で表示されます。 また、「音楽再生画面設定」を「テレビ映像を表示」にした場合でも、データ放送やデジタルラジオ放送、外部入力が入力が無い場合などにおいては背景画面が真黒で表示されます。	182
	背景画面のテレビ映像の番組を変更できない	音楽ファイル再生中や音楽のフォルダ内全曲再生中などでは、「音楽再生画面設定」を「テレビ映像を表示」に設定すると、背景画面をテレビ映像で表示できます。この際のテレビ映像は最後に視聴していた番組 (ch) となり、再生中に番組 (ch) 変更を行えません。	182
	写真が小さく表示される	静止画ファイルによっては拡大表示やスライドショー再生を行った際に小さく表示される場合があります。	—

故障かな？と思ったら（つづき）

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
再生がおかしい	スライドショー再生中に音が鳴らない	スライドショーの再生中に音を鳴らすには、音楽ファイル選択後、「メニュー」－「スライドショー曲設定」を行い、音楽ファイルを事前に登録する必要があります。音声を登録している場合でも、「スライドショー曲設定」で「非再生」になっている場合には、音が鳴りませんので「再生」に設定してください。 また、「再生」に設定している場合でも、本機が対応しない音楽ファイルや、サーバー機器が接続されていない場合、サーバー機器が配信できない状態のときには音が鳴りませんのでご注意ください。	179
	再生・表示する順番がおかしい	音楽のフォルダ内全曲再生や、静止画拡大表示中での左右キーによる別の静止画表示の際にサーバー機器側で再生中のファイルを削除すると再生される曲の順番が変更される場合があります。サーバー機器側で再生中のファイルやフォルダの削除は行わないようにしてください。	—
	音の再生が停止されても再生画面が継続して表示される	音楽ファイルの再生や、音楽のフォルダ内全曲再生中に音の再生が停止しても、背景の映像のみ継続して表示される場合があります。 しばらく待つと AV ネットワークの一覧画面に戻りますので、しばらくお待ちください。	—
	静止画の回転ができない	スライドショー再生中には画像の回転機能はご利用いただけません。また、AV ネットワークの一覧画面表示中のサムネイルの回転は行えませんのでご注意ください。	—
	一時停止していたら勝手に再生が再開された	本機では、映像や音楽再生中に一時停止を行った場合、約 10 分間経過すると自動的に再生を再開します。	181
再生が勝手に終了した	テレビ番組の視聴予約時間になった	視聴予約の実行時間になると、再生を自動的に停止してテレビ番組の視聴準備を行います。	170
	ネットワークやサーバー機器との接続が切断した	LAN ケーブルが抜けたり、ネットワーク機器の電源が OFF されたり、サーバー機器側での配信が停止された可能性があります。ネットワーク接続や各ネットワーク機器の電源、サーバー機器の状態をご確認ください。	—
	ネットワーク状態が混雑している場合	接続しているネットワークの通信状態が混雑している場合、サーバーとの通信が途切れて自動的に再生が停止する場合があります。ネットワークの通信状態が混雑していない状態をご利用ください。	—
	静止画ファイルの拡大表示中やスライドショー中、勝手に再生が終了した	本機では静止画ファイルを拡大表示している場合やスライドショー再生を行っている場合に、同一の静止画ファイルを 3 分間以上続けて表示すると、拡大表示やスライドショー再生を停止します。また、スライドショー再生中ではスライドショーの設定の「繰り返し」の設定を「しない」に設定している場合、フォルダ内の最後の静止画を表示したあと再生を停止します。	—

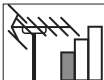
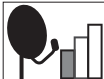


AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照 ページ
再生が勝手に終了した	再生が終了して、「ネットワーク状態変更中ですしばらくたってからやりなおしてください」と表示された	DHCP での IP アドレスの変更やリース期間の終了の際や、AutoIP と DHCP での IP アドレスなどの IP アドレスに変更がある場合には、ファイル再生中であっても再生を停止して IP アドレスの変更を行います。頻繁に発生する場合には、DHCP サーバー機器側で DHCP の IP アドレスのリース期間を長くするなどの設定を行ってください。DHCP の設定に関しては DHCP サーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	—
	一時停止、早戻し、早送り状態から通常再生に戻すと勝手に再生が終了した	映像や音楽ファイルの再生中に、ファイルの再生終了時間の近くで一時停止、早戻し、早送り状態から通常再生に戻すと再生中のファイルの再生を停止します。	—
ファイルのムーブやダビングができない	サーバー機器が公開しているファイルのムーブやダビングができない	本機では、サーバー機器が公開しているフォルダやファイルなどを、本機の USB HDD やカセット HDD、SD カードなどにムーブしたり、ダビングすることはできません。	—
ファイルを保存できない	サーバー機器が公開しているファイルを本機に保存できない	本機では、サーバー機器が公開しているフォルダやファイルなどを本機に保存することはできません。	—
詳細情報が取得できない	詳細説明を表示できない	詳細情報を表示できるのは映像、音楽だけです。静止画の詳細情報は表示できません。また、映像、音楽以外のファイルやフォルダ、サーバーなどに関する詳細情報は表示できませんのでご注意ください。	132
	詳細説明を表示しても詳細情報がない	詳細情報の内容はサーバー側の仕様に依存します。サーバー機器側の機能として詳細情報を出さない場合があります。また、ファイルの種類によっても詳細情報を出さない場合があります。このような場合は詳細情報を表示できませんのでご注意ください。	132
画面表示が利用できない	画面表示が利用できない	静止画ファイルの拡大表示中やスライドショー中には画面表示機能はご利用いただけません。	—
表示される文字がおかしい	一覧などで表示される文字がおかしい または、表示されない	サーバー機器によっては、ファイル名やフォルダ名などが文字化けして表示される場合や、全く表示されない場合があります。 詳細説明で表示される情報も、文字化けして表示される場合や、全く表示されない場合があります。 このような場合は本機でファイルの再生や表示が行えない場合がありますのでご注意ください。	172

メッセージ表示一覧

本機ではデジタル放送のとき、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。主なメッセージとその内容は下記の通りです。

全般について

メッセージ	内容または対処のしかた
B-CAS カードを正しく挿入してください	B-CAS カードが本体に正しく挿入されているか、「B-CAS カードを挿入する (重要)」 【E7】 をご覧ください。確認してください。
放送チャンネルではないため、視聴できません コード：E200	このチャンネル (番組) は、本機では視聴することができません。
降雨対応放送を受信中 コード：E201	雨などの影響で衛星からの電波が弱くなり、降雨対応放送に切り換わりました。天候が回復すれば自動的に元の放送に戻ります。
受信レベルが低下しています (コード：E201)  現在の受信レベル：** (正常に受信するための目安は45以上です) 初期スキャン時の受信レベル：** ・アンテナ線の緩み・抜けが無いか確認してください 接続の方法は取扱説明書の「アンテナと接続する」を参照ください ・アンテナの点検・ブースターなどの取り付けや調整については、販売店などにご相談ください ・アッテネーターの設定を変更すると受信状態が改善される場合があります	<ul style="list-style-type: none"> 一時的に地上デジタル放送の電波が弱くなっている。 アンテナの調整が正しくできているか、アンテナ線は正しく接続されているか、「アンテナと接続する」【E6】と「CH 合せ (地域名)」【E09】または「CH 合せ (マニュアル)」【E12】をご覧ください。確認してください。 UHF アンテナから入る電波が強すぎて正常に受信できないときは、メニューの「アッテネーター」を「入」【E8】に設定すると改善される場合があります。
受信レベルが低下しています (コード：E201)  現在の受信レベル：** (正常に受信するための目安は50以上です) ・アンテナ線の緩み・抜けが無いか確認してください 接続の方法は取扱説明書の「アンテナと接続する」を参照ください ・アンテナの点検・ブースターなどの取り付けや調整については、販売店などにご相談ください	<ul style="list-style-type: none"> 一時的にBS・CSデジタル放送の電波が弱くなっている。 アンテナの調整が正しくできているか、アンテナ線は正しく接続されているか、「アンテナと接続する」【E6】と「CH 合せ (BS)」または「CH 合せ (CS)」【E14】をご覧ください。確認してください。
アンテナ接続や天候などの影響によりご覧になれません (コード：E202)  現在の受信レベル：** (正常に受信するための目安は45以上です) ・アンテナ線の緩み・抜けが無いか確認してください 接続の方法は取扱説明書の「アンテナと接続する」を参照ください ・アンテナの点検・ブースターなどの取り付けや調整については、販売店などにご相談ください ・アッテネーターの設定を変更すると受信状態が改善される場合があります	<ul style="list-style-type: none"> アンテナの調整が正しくできているか、アンテナ線は正しく接続されているか、「アンテナと接続する」【E6】と「CH 合せ (地域名)」【E09】または「CH 合せ (マニュアル)」【E12】をご覧ください。確認してください。 放送局の整備などで電波が停止していることもあります。 雷雨や豪雨のような気象条件により、受信できなくなることがあります。天候が回復すれば自動的に元の放送に戻ります。 UHF アンテナから入る電波が強すぎて正常に受信できないときは、メニューの「アッテネーター」を「入」【E8】に設定すると改善される場合があります。
アンテナ接続や天候などの影響によりご覧になれません (コード：E202)  現在の受信レベル：** (正常に受信するための目安は50以上です) ・アンテナ線の緩み・抜けが無いか確認してください 接続の方法は取扱説明書の「アンテナと接続する」を参照ください ・アンテナの点検・ブースターなどの取り付けや調整については、販売店などにご相談ください	<ul style="list-style-type: none"> アンテナの調整が正しくできているか、アンテナ線は正しく接続されているか、「アンテナと接続する」【E6】と「CH 合せ (BS)」または「CH 合せ (CS)」【E14】をご覧ください。確認してください。 放送局の整備などで電波が停止していることもあります。 雷雨や豪雨のような気象条件により、受信できなくなることがあります。天候が回復すれば自動的に元の放送に戻ります。
現在、この放送は休止しています コード：E203	選局したチャンネルでは、現在、番組を放送していません。他のチャンネルをご覧ください。
このチャンネルはありません コード：E204	選局したチャンネルでは、放送が行われていません。
チャンネル登録されていません	
コンバーター電源の保護が働いています (コード：E209) アンテナ線とアンテナが異常ないか確認ください コンバーター電源の設定が「連動」になっている場合は「切」にしてください	アンテナのコンバーター電源がショートしています。アンテナやアンテナ線に問題がないか確認してください。 【青】 を押すと「メニュー」 - 「コンバーター電源」設定を表示することができます。
このチャンネルはご覧になれません コード：E210	本機の対応していないサービスを選局しました。他のチャンネルを選局してください。
このB-CASカードは読み取れません もう一度挿入しなおすか 正しいB-CASカードを挿入してください コード：EC01	B-CASカード以外のICカードが挿入されている場合や、カードの表裏が逆に挿入されている場合などで、B-CASカードを正しく読み取れていません。 B-CASカードをもう一度挿入しなおすか、正しく挿入してください。

**には数字が表示されます。

全般について (つづき)

メッセージ	内容または対処のしかた
このチャンネルはご契約されていません ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード：****	ご契約しているチャンネルかお確かめのうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください。
契約期限が切れています ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード：****	ご覧のチャンネルの契約内容をお確かめのうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンター へご連絡ください。
このチャンネルはご覧になれません ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード：****	ご契約しているチャンネルかお確かめのうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください。
B-CAS カードの交換が必要です ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード：****	B-CAS カードに不具合が発生していることがあります。ご覧のチャンネルのカスタマー センターへご連絡ください。
この B-CAS カードは使用できません ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード：****	B-CAS カードに不具合が発生していることがあります。ご覧のチャンネルのカスタマー センターへご連絡ください。
まもなく電源が切れます	オフタイマー 196 または無操作電源オフ 195 が設定されているため、メッセージが表示され てから約 1 分後に電源がスタンバイになります。
前回オフタイマー (または低消費電力機能) により電源 を切りました	前回オフタイマー 190 、無操作電源オフ 195 または無信号電源オフ 195 により、電源がスタン バイになった後、最初の電源オン時に表示されます。

****には英数字が表示されます。

USB HDD/ カセット HDD 操作のとき

メッセージ	内容または対処のしかた
USB HDD が接続されていません	USB HDD の電源が切れていたり、接続ケーブルがはずれている場合に表示されます。USB HDD の電源や接続ケーブルを確認してください。
USB HDD 容量がいっぱいです 録画を停止しました	録画中に USB HDD (またはカセット HDD) の空き容量がなくなりました。不要な録画済み番組を 消去してください。
USB HDD 容量が少なくなっています	USB HDD (またはカセット HDD) の空き容量が残り少なくなっています。不要な録画済み番組を消去してください。
録画時間が 24 時間を越えましたので録画を停止しました	連続 24 時間以上録画しようとした。1 回の録画時間は 23 時間 59 分までにしてください。
録画中は操作できません	録画中に 2 画面操作をしたときなどに表示されます。録画中は 2 画面操作はできません。
再生中は操作できません	再生中に選局操作などをした。再生中は選局操作はできません。
ダビング中です	ダビング中はその操作はできません。
ダビングを中止しました	ダビング処理中止の操作により、ダビング処理を中止した。ダビング処理を再開するときは、ダビン グの手順 122 にもとづいて、再度、ダビング操作をおこなってください。
番組数が最大になりました 番組を削除してください	録画済み番組数が上限 (999) になりました。不要な録画済み番組を消去してください。 93 , 128 , 129
番組がコピーガードされています 録画できません	コピーガードがかかっている番組を録画しようとした。コピーガードのかかっている番組は録画できません。
USB HDD の準備中です しばらくお待ちください	USB HDD (またはカセット HDD) の立ち上げ中、または USB HDD (またはカセット HDD) が省 電力モードに入っているときに USB HDD (またはカセット HDD) をアクセスする操作をした。 しばらく待ってから操作を行ってください。
USB HDD の初期化中です しばらくお待ちください	USB HDD (またはカセット HDD) の初期化を行った。 メッセージが消えてから操作してください。
USB HDD にアクセスできません (1) / (2)	録画・再生または録画番組操作時などで USB HDD (またはカセット HDD) にアクセスできなかった場合に表示されます。 電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をして ください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
USB HDD にアクセスできません (3)	他のカセット HDD 対応機器で使用されたカセット HDD が正常に終了されなかった場合に表示されます。 カセット HDD 対応機器で正常に終了してからご使用ください。
USB HDD にアクセスできません 再生を停止しました	再生中に USB HDD (またはカセット HDD) にアクセスできなくなった場合に表示されます。 電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をして ください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
USB HDD にアクセスできません 録画を停止しました	録画中に USB HDD (またはカセット HDD) にアクセスできなくなった場合に表示されます。 電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をして ください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
USB HDD の初期化に失敗しました	USB HDD (またはカセット HDD) の初期化に失敗しました。 電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れてください。その後、再度 USB HDD (またはカセット HDD) 初期化 223 を行ってください。
USB HDD が初期化されていないため 録画できません	未フォーマットのカセット HDD に録画しようとした場合に表示されます。 メニュー「初期設定」- 「ディスク設定」 223 で初期化を行ってください。
USB HDD はセキュア対応ではないため この番組は録画できません	セキュア非対応カセット HDD にコピーワンスやダビング 10 のデジタル放送番組を録画しようとし た場合などに表示されます。コピーワンス番組の録画を行う場合はセキュア対応カセット HDD 「iVDR-S」をご使用ください。
USB *端子の電源容量を超えました 電源を切り接続機器を取り外してから 電源を入れ直してください (* : USB 端子番号 1,2)	接続した機器の電流が大きすぎる場合に表示されます。接続した機器の取扱説明書に記載のお問合せ先までご相談ください。

メッセージ表示一覧（つづき）

ブラウザ操作のとき

通信テスト実行中

メッセージ	内容または対処のしかた
接続に失敗しました LAN ケーブルの接続を再確認してください (コード：H010)	LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
接続に失敗しました (コード：H011)	いったん、電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
IP アドレスまたはサブネットマスクが不正です LAN 設定を確認してください (コード：H020)	IP アドレス / サブネットマスクが異常もしくは割り当てられていません。ISP 設定メニューにて IP アドレス / サブネットマスクの設定を確認してください。217
デフォルトゲートウェイが不正です LAN 設定を確認してください (コード：H021)	IP アドレス / サブネットマスクが異常もしくは割り当てられていません。ISP 設定メニューにてデフォルトゲートウェイの設定を確認してください。217
IP アドレスまたはサブネットマスクが不正です LAN 設定を確認してください (コード：H022)	IP アドレス / サブネットマスクが異常もしくは割り当てられていません。ISP 設定メニューにて DNS の設定を確認してください。217
サーバーの接続に失敗しました (コード：H030)	ルーター、回線終端装置、光ファイバー（FTTH）回線の接続などの確認をしてください。
IP アドレスが重複しています LAN 設定を確認してください (コード：H040)	他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。ISP 設定メニューにて IP アドレスを重複しない設定に変更してください。217
通信テストを開始できませんでした (コード：H050)	いったん、電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度テストを実行してください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
リンクローカルアドレスが割り当てられています インターネットには接続できません (コード：H060)	インターネットに接続するには IP アドレス / サブネットマスクの設定を変更してください。DLNA 機器との接続は可能です。
サーバーとの通信に失敗しました (コード：H070)	しばらくたってから再度実行してください。

ブラウザ操作のとき (つづき)

ブラウザ操作中

代表的なエラーを記載しています。

メッセージ	内容または対処のしかた
接続に失敗しました LAN ケーブルの接続を再確認してください (コード: V010)	<ul style="list-style-type: none"> ● LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ● 本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ● カテゴリ 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
接続に失敗しました (コード: V011)	<ul style="list-style-type: none"> ● いったん、電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。 ● 本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ● カテゴリ 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
ネットワーク状態変更中です しばらくたってからやりなおしてください (コード: V013)	<ul style="list-style-type: none"> ● しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ルーターの接続や DHCP 機器の設定を確認してください。 ● 本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ● カテゴリ 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
IP アドレスが重複しています LAN 設定を確認してください (コード: V040)	<ul style="list-style-type: none"> ● 他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。ISP 設定メニューにて IP アドレスを重複しない設定に変更してください。217 ● 本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ● カテゴリ 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
ホストまたはプロキシに接続できません	<ul style="list-style-type: none"> ● ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。217 ● LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ● 接続先の URL が正しいか確認してください。
URL が正しくありません	
接続が拒否されました	
プロキシを解決できません	
ホストを解決できません	
SSL / SSH 認証でエラーが発生しました	<ul style="list-style-type: none"> ● セキュリティ設定により毎回メッセージが出る場合があります。セキュリティ設定を確認してください。155
SSL エンジンが見つかりません	
SSL エンジンが設定できません	
SSL の接続の終了に失敗しました	<ul style="list-style-type: none"> ● しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ページ側の原因により、このページを表示できない可能性があります。
タイムアウトエラーが発生しました	<p>接続先の URL が正しいか確認してください。</p> <p>ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。217</p>
サーバーにログインできません	しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ページ側の原因により、このページを表示できない可能性があります。
ページが見つかりません	<p>ページが見つからなかった場合に表示されます。</p> <p>接続先の URL が正しいか確認してください。</p> <p>それでも、症状が改善されない場合は、ページ側の原因により、このページを表示できない可能性があります。</p>
エラーが発生しました	ブラウザ内でなんらかのエラーが発生しました。もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
メモリ不足です 強制的に復帰しました	<p>「ネット」ボタンを押しブラウザを終了し、もう一度「ネット」ボタン押しブラウザを再起動してください。それでも、症状が改善されない場合は、このページを表示できない可能性があります。</p> <p>なお、「メモリ不足です。強制的に復帰しました。」メッセージが出た後に、Woonet に接続します。</p>
メモリ不足のため、ページの一部を正しく表示できない可能性があります	
CA 証明書が無効です	時刻が正しく設定されているかご確認ください。証明書認証時にサーバー証明書を検証できない場合に表示されます。
セキュリティ証明書の発行元が信頼できません。続けますか？	時刻が正しく設定されているかご確認ください。証明書認証時に発行元のルート CA 証明書がない場合に表示されます。
CA 証明書の読み込みでエラーが発生しました	時刻が正しく設定されているかご確認ください。なんらかのエラーが証明書認証時に発生した場合に表示されます。

メッセージ表示一覧（つづき）

ブラウザ操作のとき（つづき）

映像コンテンツ再生中

メッセージ	内容または対処のしかた
接続に失敗しました LAN ケーブルの接続を再確認してください (コード：V010)	<ul style="list-style-type: none">● LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 なお、本メッセージ出力後に LAN ケーブルを接続しても、映像コンテンツの再生は始まりません。再生する場合は、ネットボタンを押しブラウザを終了後、再度ネットボタンを押しブラウザを起動しなおす必要があります。● 本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。● カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
接続に失敗しました (コード：V011)	<ul style="list-style-type: none">● いったん、電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。● 本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。● カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
ネットワーク状態変更中です しばらくたってからやりなおしてください (コード：V013)	<ul style="list-style-type: none">● しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ルーターの接続や DHCP 機器の設定を確認してください。● 本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。● カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
IP アドレスが重複しています LAN 設定を確認してください (コード：V040)	<ul style="list-style-type: none">● 他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。IP アドレスを重複しない設定に変更してください。● 本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。● カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
サーバーとの通信に失敗しました (コード：V110)	サーバーとの通信が切断されました。しばらく待って再度実行してください。
サーバーの検出に失敗しました (コード：V120)	DNS（ドメインネームサーバー）による配信サーバーの名前解決に失敗しました。しばらく待って再度実行してください。
サーバーとの通信に失敗しました (コード：V130)	サーバーからエラー応答がありました。しばらく待って再度実行してください。
サーバーとの通信に失敗しました (コード：V140)	サーバーから映像が配信されませんでした。しばらく待って再度実行してください。
サーバーとの通信に失敗しました (コード：V210)	映像を再生するために必要な鍵の取得に失敗しました。しばらく待って再度実行してください。 また、時刻が正しく設定されているかご確認ください。
サーバーとの通信に失敗しました (コード：V220)	
サーバーとの通信に失敗しました (コード：V230)	映像を再生するために必要な鍵の取得先サーバーの署名認証に失敗しました。しばらく待って再度実行してください。
サーバーとの通信に失敗しました (コード：V310)	映像を再生するために必要なデータの取得に失敗しました。しばらく待って再度実行してください。
システムエラーが発生しました (コード：V410)	システムエラーが検出されました。しばらく待って再度実行してください。
システムエラーが発生しました (コード：V420)	
システムエラーが発生しました (コード：V430)	
システムエラーが発生しました (コード：V440)	

AV ネットワーク操作のとき

AV ネットワーク再生

メッセージ	内容または対処のしかた
ネットワークに接続できません	LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
システムエラー ネットワークに接続できません	いったん、電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
認証できません	
ネットワーク状態変更中です しばらくたってからやりなおしてください	しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ルーターの接続や DHCP 機器の設定を確認してください。
IP アドレスが他の機器と重複しています ネットワークに接続できません	他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。IP アドレスを重複しない設定に変更してください。
サーバーが見つかりません	サーバーを接続しているか確認してください。サーバー側での本機の登録が必要な場合があります。サーバー側の設定の確認を行ってください。詳しくはサーバーの取扱説明書をご確認ください。
	サーバーやルーターの電源が入っていることを確認してください。
	ネットワーク機器の設定が正しくされているか確認してください。
	すべてのサーバー機器との動作、機能を保証するものではありません。
フォルダ、および、ファイルが見つかりません	サーバーに公開コンテンツが無い、または、選択した階層にコンテンツがありません。サーバーにコンテンツを格納する、または、コンテンツの格納されている階層を選択してください。
	ネットワーク機器の設定が正しくされているか確認してください。
	すべてのサーバー機器との動作、機能を保証するものではありません。
階層が深いため操作できません	選択したフォルダ、コンテンツがフォルダ階層の深い場所にある場合、表示・拡大などの操作が行えません。サーバー側を設定してフォルダ、コンテンツの階層を低く設定してください。詳しくはサーバーの取扱説明書を確認してください。
再生できません 本ファイルをご利用頂けません	本機では選択したファイルは再生・表示できません。選択したファイルが本機が対応しているファイル形式であるかどうか確認してください。本機が対応しているファイル形式であった場合でも一部再生できない場合があります。サーバーが配信しているファイルやファイル形式などの詳細は、サーバーの取扱説明書をご確認ください。すべてのファイルの再生を保証するものではありません。 突然、本メッセージが頻繁に発生し、再生ができなくなった場合などは、いったん、本機の電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。 サーバー機器によっては、サーバー機器側で電源オフ後、再度電源オンする必要がある場合もあります。サーバー機器側の電源オフ、電源オンに関してはサーバー機器側の取扱説明書をご確認ください。
	著作権保護されたファイルを再生する場合、サーバーが DTCP-IP 機能に対応しているかどうか確認してください。
再生できません サーバーからの応答がありません	サーバーがファイルを配信できない状態です。選択したファイルが、サーバーから配信可能かご確認ください。また、サーバーからの同時配信数の制限によって配信できないこともあります。詳しくはサーバーの取扱説明書をご確認ください。
再生できません ファイルは著作権保護されています	本機では選択したファイルは再生・表示できません。本ファイルは著作権が保護されています。

AV ネットワーク操作のとき（つづき）

AV ネットワークサーバー

下記のメッセージは、ネットワーク連携設定画面 **164** で確認できます。

メッセージ	内容または対処のしかた
接続に失敗しました LAN ケーブルの接続を再確認してください (コード：S010)	LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
接続に失敗しました 電源を切って入れ直してください (コード：S011)	いったん、電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
認証できません (コード：S012)	
ネットワーク状態変更中です しばらくたってからやりなおしてください (コード：S013)	しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ルーターの接続や DHCP 機器の設定を確認してください。
IP アドレスが重複しています LAN 設定を確認してください (コード：S040)	他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。IP アドレスを重複しない設定に変更してください。
一文字目を英字で入力してください (コード：S101)	サーバー名は、一文字目を英字で設定してください。数字や英字以外の記号を一文字目に使用することはできません。

その他

デジタル放送について.....254

受信契約について.....255

■ B-CAS カードによる限定受信システム (CAS) のしくみ255

■ BS デジタル放送の有料放送視聴の手続きについて256

■ 110 度 CS デジタル放送の有料放送視聴の手続きについて256

用語解説.....257

メニュー階層.....259

仕 様.....261

外形寸法について.....263

ソフトウェアのライセンス情報.....266

保証とアフターサービス (必ずご覧ください)274

お客様ご相談窓口.....275

お問い合わせ診断シート.....276

索 引.....277

デジタル放送について

デジタル放送には、BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送および地上デジタル放送があります。BS デジタル放送および 110 度 CS デジタル放送は、それぞれ東経 110 度に位置する放送衛星および通信衛星を利用したデジタル放送です。本機では、110 度 CS 対応 BS デジタルアンテナを使用することで、両方の放送を受信することができます。また、地上デジタル放送は、UHF 帯域の電波を使って放送されますので、デジタル放送のチャンネルに対応した UHF アンテナを使用することにより、受信することができます。

デジタルハイビジョン放送

デジタルハイビジョンの放送フォーマットは走査線 1125 本（有効 1080 本）飛び越し走査の 1080i と走査線 750 本（有効 720 本）順次走査の 720p 放送の 2 種類があり、細部まできれいに表現され、臨場感豊かな映像を楽しめます。また、従来のテレビ放送とほぼ同等の画質のデジタル標準テレビ放送もあります。

多チャンネル放送

デジタル信号圧縮技術により、従来のアナログ放送と比較して多チャンネル放送が行えます。デジタルハイビジョン放送やデジタル標準テレビ放送の多チャンネル化のほかに、独立データ放送やデジタルラジオ放送も行われます。

データ放送

文字や静止画によって必要な情報を選んで画面に表示させることができる新しい放送です。テレビ放送やラジオ放送の番組に連動したデータ放送と、独立したデータ放送の 2 種類のデータ放送があります。データ放送では、インターネット網へ接続して行う視聴者参加番組やショッピングなどの双方向サービスも行われています。

サラウンド・ステレオ

音声信号圧縮技術 MPEG-2 AAC 方式の採用により、最大 5.1 チャンネルのサラウンド音声の番組も放送され、臨場感ある音声をお楽しみいただけます。ただし、5.1 チャンネルのサラウンド音声をお楽しみいただくには AAC 方式の光デジタル音声入力に対応したオーディオ機器を接続する必要があります。

[5.1 チャンネル：5 チャンネルステレオ + 低域強調チャンネル]

電子番組表（EPG：Electronic Program Guide）

デジタル放送では、それぞれの放送に対して最大 8 日分の電子番組表情報を送信しています。画面上にそれぞれのデジタル放送の番組表を表示させ、番組表から番組を選んで詳細情報を表示させたり、視聴や録画したい番組を事前に予約したりすることができます。

BS デジタル放送について

BS デジタル放送は、東経 110 度に位置する放送衛星を利用したデジタル放送です。デジタルハイビジョン放送が中心であり、無料放送と有料放送があります。

基本的に放送事業者ごとの放送となるため、視聴契約や登録が必要な場合は放送事業者ごとに申し込みが必要です。

110 度 CS デジタル放送について

110 度 CS デジタル放送は、東経 110 度に位置する通信衛星を利用したデジタル放送です。BS デジタル放送とは異なり、デジタル標準テレビ放送が中心であり、映画、スポーツ、エンターテインメントなど有料専門チャンネルが多いのが特長です。（一部無料放送もあります）

地上デジタル放送について

地上デジタル放送は、地上波の UHF 帯を使用したデジタル放送です。デジタルハイビジョン放送に加えて、データ放送や双方向データサービスなどがあります。（有料放送はありません。）

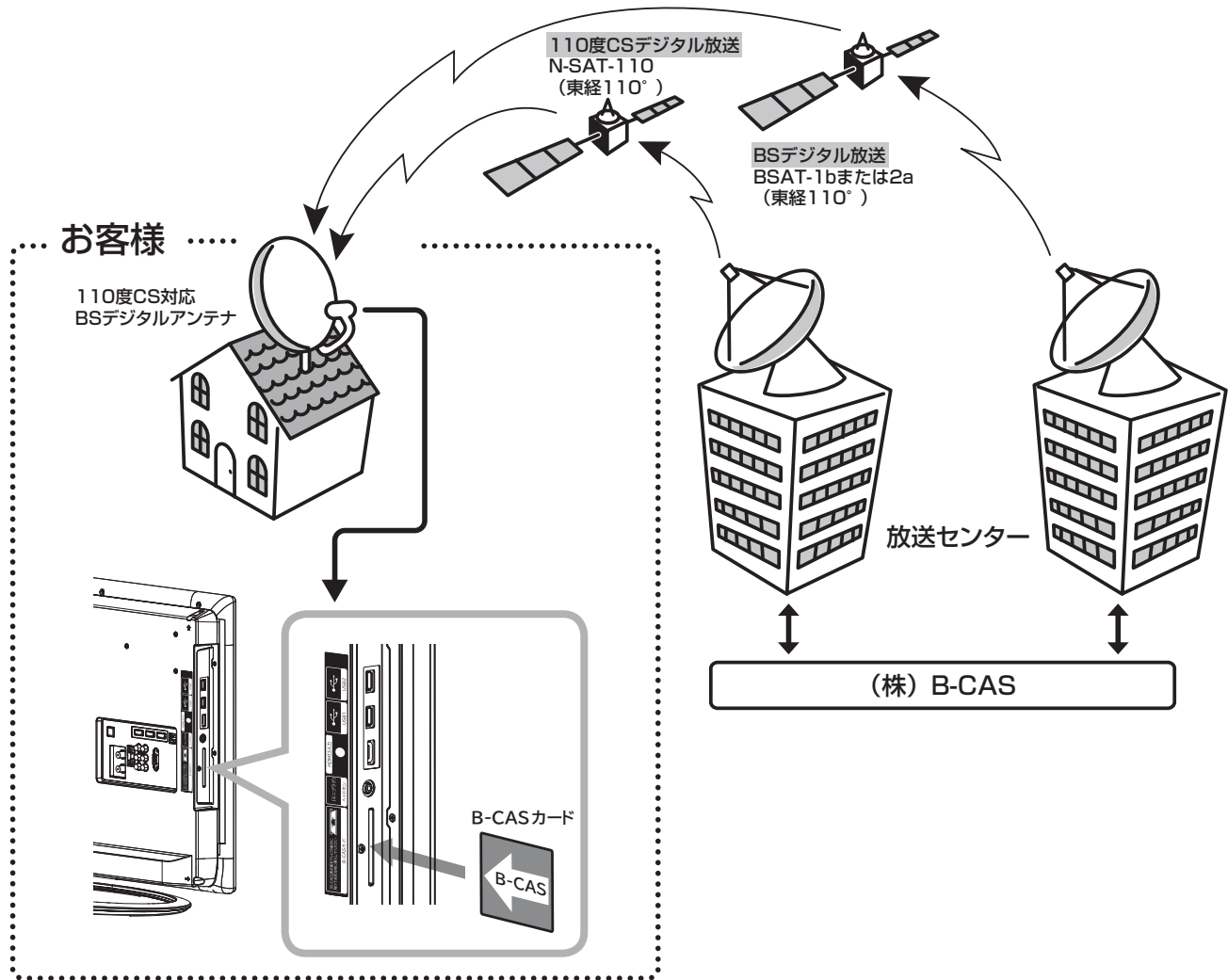
お知らせ

- 本機に同梱しております「ファーストステップガイド」内の各放送事業者への申し込み書は、差出有効期限が過ぎたものでもお客様にご迷惑をお掛けすることなく郵送されますので、そのままご投函ください。

受信契約について

B-CAS カードによる限定受信システム (CAS) のしくみ

BS デジタル放送および 110 度 CS デジタル放送では、限定受信システム (CAS) により本機に付属の B-CAS カードを挿入しておくこと、有料放送の契約情報が B-CAS カードに記憶され、お客様がご契約された有料放送をご覧いただくことができます。



デジタル放送を視聴する場合には、必ず B-CAS カードを挿入してください。

B-CAS カードは、有料放送の契約や放送局からのメッセージの管理等のほか、著作権保護の為のコピー制御にも利用されています。

お知らせ

- B-CAS カードの取り扱いの詳細については、カードの台紙に記載されている説明をご覧ください。
- B-CAS カードについてのお問い合わせ先
B-CAS カスタマーセンター TEL : 0570 - 000 - 250
受付時間 : 10 : 00 ~ 20 : 00 (年中無休)
<http://www.b-cas.co.jp>

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク
を楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

受信契約について（つづき）

BS デジタル放送の有料放送視聴の手続きについて

- WOWOW、スター・チャンネルなどのBSデジタル放送の有料放送サービスを受信するためには、B-CASカード（赤カード）の登録のほかに、個別の受信契約が必要となります。
- 有料放送を視聴するには、お客様の視聴したい番組を放送している放送局へ加入申し込みをして契約する必要があります。本機に同梱されている加入契約書に必要事項をご記入のうえ、ポストに投函してください。
- 詳しくは、それぞれの有料放送を行う放送局の顧客センターへお問い合わせください。
- お問い合わせの際は、電話番号はお間違えないようお願いいたします。

2014年2月現在のBSデジタル放送局（NHKと有料放送局）の電話番号、ホームページアドレスおよびチャンネル番号は、次のようになっております。

BS放送局	お問い合わせ電話番号／ホームページアドレス	BS放送局	お問い合わせ電話番号／ホームページアドレス
NHK BS1 NHK BS プレミアム (101、103ch)	0120-151515 (受信契約専用フリーダイヤル) 受付時間 9:00～22:00(月～金) 9:00～20:00(土・日・祝日) http://www.nhk.or.jp/jushinryo/	WOWOW (191、192、193ch)	0120-580-807(フリーダイヤル) 受付時間 9:00～20:00(年中無休) http://www.wowow.co.jp/
NHK衛星放送受信契約をされていない方は、NHKと衛星放送受信契約が必要です。		WOWOWはテレビ放送のみの視聴申し込みが必要な放送です。 独立データ放送(791ch)は無料放送です。	
スター・チャンネル (200、201、202ch)	0570-013-111 受付時間 10:00～18:00(年中無休) PHS、IP電話のお客様は045-650-4724 http://www.star-ch.jp/	BSスカパー！ (241ch)	0570-039-888 受付時間 10:00～20:00(年中無休) PHS、IP電話のお客様は03-4334-7777 http://www.bs-sptv.com/
スター・チャンネルはテレビ放送のみの視聴申し込みが必要な放送です。 独立データ放送(800ch)は無料放送です。		BSスカパー！はテレビ放送のみの視聴申し込みが必要な放送です。 独立データ放送(840ch)は無料放送です。	

お知らせ

- NHKでは、BSデジタル放送のメッセージ機能を利用して受信確認を行っています。すでにNHKと衛星放送受信契約されていても、本機に同梱されている「B-CASカードユーザー登録はがき」をお送りいただけない場合、または、はがきを送っても下部の「はい」に○がついていない場合は、B-CASカードを挿入して30日経過後、NHK-BSデジタル放送のチャンネルに合わせると、画面左下にNHKへのご連絡をお願いするメッセージが表示されます。このメッセージは、画面に表示されるNHKのフリーダイヤルにお電話いただき、B-CASカード番号（赤カード）、住所、お名前、電話番号などをお伝えいただければ、表示されなくなります。
- 一部のデータ放送など、無料放送でもユーザー登録が必要な場合があります。詳しくは、それぞれの放送局へお問い合わせください。

110度CSデジタル放送の有料放送視聴の手続きについて

- 110度CSデジタル放送の有料放送サービスを受信するためには、BSデジタル放送と異なり、個別チャンネルの放送事業者毎ではなく、「スカパー！」が、放送チャンネル受信契約の代行を行うこととなります。
- 110度CSデジタル放送では、チャンネル毎の受信契約のほかに、個別に契約申込されるよりも視聴料金がお得なパック契約が用意される場合があります。
- 詳しくは、顧客センターへお問い合わせください。
- お問い合わせの際は、電話番号はお間違えないようお願いいたします。

2014年2月現在の110度CSデジタル放送の顧客センター電話番号とホームページアドレスは次のようになっております。

110度CSデジタル放送	お問い合わせ電話番号／ホームページアドレス
スカパー！顧客センター	0570-039-888 PHS、IP電話のお客様は 03-4334-7777 受付時間 10:00～20:00(年中無休) http://www.skyperfectv.co.jp/

用語解説

3次元 Y/C

Y (輝度) 信号と C (色) 信号を、水平・垂直・時間軸方向で分離し、映像ノイズを減らす回路です。

ビスタサイズ

映像ソフト画面の横と縦の比が、16:9 になっているものをこのように呼びます。一般的には画像の中に字幕が入っている映画などの画像サイズです。

コンポーネント信号

輝度信号 (Y) と 2 つの色差信号 (PB/CB, PR/CR) に分離された映像信号です。DVD ソフト、BS・CS デジタル放送などを高画質で楽しむことができます。

CATV ホームターミナル

CATV のスクランブルのかかった有料放送を視聴するための専用チューナーです。CATV を受信するときは、使用する機器ごとに CATV 会社との受信契約が必要です。

D 端子

デジタルチューナーなどのデジタル機器とテレビを接続するためのものです。コンポーネント映像信号を 1 本のケーブルで簡単に接続でき、走査線数、アスペクト比の制御信号も伝送することができます。入力または出力できる信号の走査線数により D1 ~ D5 に分類されます。本機は D4 (525i, 525p, 1125i, 750P) に対応しています。

デジタルハイビジョン放送

2000 年 12 月に本放送を開始した BS デジタル放送で行われる高精細度ハイビジョン放送です。110° CS デジタル放送や地上デジタル放送でもデジタルハイビジョン放送を楽しむことができます。

480i, 480p
1080p, 1080i, 720p

放送される映像信号の走査線数、有効走査線数と走査方式の略称です。

- 1080p : 走査線数 1125 本 (有効走査線数 1080 本)、
順次走査方式 (プログレッシブ)
- 1080i : 走査線数 1125 本 (有効走査線数 1080 本)、
飛び越し走査方式 (インターレース)
- 720p : 走査線数 750 本 (有効走査線数 720 本)、
順次走査方式 (プログレッシブ)
- 480p : 走査線数 525 本 (有効走査線数 480 本)、
順次走査方式 (プログレッシブ)
- 480i : 走査線数 525 本 (有効走査線数 480 本)、
飛び越し走査方式 (インターレース)

これらの中で、1080p, 1080i と 720p をデジタルハイビジョン放送と呼びます。また、別の呼称として次のように表示することがあります。

- ・HD (High Definition)
- ・SD (Standard Definition)

アスペクト比

テレビ画面 (または映像信号) の横と縦の比をいいます。通常テレビは 4:3、ワイドテレビ (ハイビジョンテレビ) は 16:9 です。

インターレース

飛び越し走査方式のことで、従来のテレビ放送 (NTSC 標準方式) で採用している走査方式です。走査線を 1 本おきに飛び越して表示し、2 枚で 1 画面 (フレーム) を見せる方式です。

プログレッシブ

順次走査方式のことで、上から順に走査して表示する方式です。飛び越し走査方式に比べて、画面のチラツキ感の少ないきれいな映像を見ることができます。

HDMI

「High Definition Multimedia Interface」の略で、1 本のケーブルで映像・音声・制御信号をあわせて伝送できるインターフェースです。パソコンとディスプレイの接続に使われるデジタルインターフェースの「DVI(Digital Visual Interface)」をベースに、AV 機器向けに発展させた規格です。

アクトビラ

アクトビラ (acTVila) は、インターネットのブロードバンド接続を利用して、対応するデジタルテレビ向けに動画コンテンツや情報を有料配信するサービスです。

アドレス (URL)

インターネットのページを指定するための文字列です。

お気に入り

一度表示したインターネットのページアドレス (URL) を記憶する機能で、お気に入りに登録すると、次回から簡単に呼び出すことができます。

回線終端装置

異なる回線 (光ファイバーとインターネット用の LAN ケーブル) の信号を変換し、光ファイバーでインターネットに接続するための装置です。

サーバー証明書

通信相手のサーバーが本物であることを証明するための電子証明書です。通常は、信頼できる第三者機関 (認証局) から発行されます。

サブネットマスク

機器がアクセスする IP アドレスそれぞれについて、ご家庭内のネットワークなどの小さなネットワークの中と外を識別したり、絞り込むために使用する数字です。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
を楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク
を楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

セキュリティ

ネットワーク上で安全を確保するための方法や仕組みのことです。

デジタル証明書

ネットワーク上でデータの暗号化や認証を行うときに、ブラウザとサーバー間でお互いが信頼できることを証明するためのデータのことで、

デフォルトゲートウェイアドレス

ご家庭内のネットワークなど小さなネットワークからインターネットにアクセスする場合の出口機器をゲートウェイと呼び、そのアドレスを指します。一般的にはルーターがゲートウェイになっています。

全角・半角

文字の大きさを表します。漢字や、ひらがな、カタカナは全角で、英数字は半角と全角の2種類の大きさがあります。

ハブ

複数のネットワーク機器を接続するための機器です。

プライマリ DNS/ セカンダリ DNS

DNSはドメインネームサーバーの略で、インターネットのアドレス文字列をIPアドレスに変換する機能を持ったサーバーです。本機にはプライマリ、セカンダリの2つのアドレスを登録できます。DHCPをご使用の場合自動的に設定されますが、手動で設定することもできます。

ブラウザ

インターネットのページを表示するソフトウェアです。本機では、リモコンのネットボタンで起動します。

ブロードバンド

高速なインターネットアクセスができる接続環境のことを言います。

ブロードバンドモデム

高速なインターネットアクセスを行うために、宅内のLANのデータを宅外の回線用のデータに変換する機器です。ルーターの機能を持っている機器もあります。

ブロードバンドルーター

高速なインターネットアクセスを行うために、宅内の複数台の機器をインターネット側に接続する機能を持った機器です。一般的に宅内からインターネットへのアクセスを制限したり、インターネットから宅内のネットワーク機器に対するアクセスを制限する機能を持っています。

プロバイダー

データ通信において、データをインターネットに接続するサービスを行う会社です。

ポータルサイト

インターネットの入り口となるWebサイトのことで、ネットボタンを押すと日立のポータルサイトが表示されます。

リンクローカルアドレス

IPアドレスが設定されていない状態で、DHCPサーバーも参照できない場合に、自動的にIPアドレスを割り振る機能のことです。AutoIPと呼ばれることもあります。

ルート証明書

認証局自身が、自らを証明するために発行したデジタル証明書です。Webブラウザには、いくつかの認証局の証明書が組み込まれており、「サーバー証明書」が信頼できることを確認します。

かんたん
操作ガイド
はじめに
テレビを
設置する
外部機器を
接続する
テレビを
楽しむ
番組を
録画・予約する
録画番組・写真
を楽しむ
接続した
機器を楽しむ
インターネット
サービスを楽しむ
ネットワーク
連携
お好みや使用状態
に合わせて設定する
個別に設定
したいとき
困った
ときは
その他

メニュー階層

メニュー画面からいろいろな機能が選択できます。
各機能の詳しい説明は、**■**内のページをご覧ください。

●リモコンの戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

メニュー

- 映像モード/エコ効果 (RGB入力時) **184**
- 番組説明 **75**
- ワイド切換 **82**
- 裏番組 **72**
- 予約一覧 **100** **104**
- 字幕設定 **87**
- オフタイマー **196**
- ダビング中止 **123**
- 2画面 **84**
- 明るさセンサー **185**

見る一覧画面 (各録画番組選択時)

- 画面デザイン **110**
- リスト表示/サムネイル表示 **110**
- 番組説明 **75**
- 削除ロック設定/解除 **128**
- ダビング **122**
- プレイリスト/録画番組 **111**
- フォルダ登録 **130**
- 一括削除 **129**
- 予約設定 **110**
- 各種編集
 - サムネイル設定 **116**
 - タイトル名変更 **120**
 - チャプター設定 **118**
 - 分割 **116**

見る一覧画面 (各フォルダ選択時)

- 画面デザイン **110**
- リスト表示/サムネイル表示 **110**
- 削除ロック設定/解除 **128**
- ダビング **122**
- プレイリスト/録画番組 **111**
- フォルダ追加 **132**
- フォルダ削除 **132**
- フォルダ名変更 **131**

見る一覧画面 (カセットHDD選択時)

- 画面デザイン **110**
- カセットHDD名称編集 **133**
- USB機器の取り外し **63** **65**

再生時

- 映像モード **184**
- 番組説明 **75**
- ワイド切換 **82**
- 裏番組 **72**
- タイムナビ **113**
- 字幕設定 **87**
- オフタイマー **196**
- ダビング中止 **123**
- 2画面 **184**
- 明るさセンサー **185**

写真・ビデオ一覧画面 (SDカード - 各写真選択時)

- 画面デザイン **74**
- スライドショー **126**

番組表

- 標準/チャンネル別表示 **74**
- マルチ表示 **74**
- テレビ/データ/ラジオ **74**
- ジャンル色分け **74**
- 画面デザイン **74**
- ガイドエリア表示 **74**
- 番組表並び替え **74**

各種設定

映像設定

ページ1/4 **186**

- 映像モード
- 明るさ
- 黒レベル
- 色の濃さ
- 色あい
- シャープネス
- 色温度
- バックライト
- 標準に戻す

ページ2/4 **187**

- ディテール
- コントラスト
- コントラストレベル
- 黒補正
- LTI
- CTI
- YNR
- CNR

ページ3/4 **188**

- 3次元Y/C
- シネマスキャン
- カラーリミッター
- 色温度調節

色温度調節 **188**

- Rドライブ
- Gドライブ
- Bドライブ
- Rカットオフ
- Gカットオフ
- Bカットオフ

ページ4/4 **189**

- ピクセルマネージャー
- フィルムシアター
- モスキートNR
- ブロックNR

音声設定

ページ1/2 **190**

- 音声モード
- 高音
- 低音
- バランス
- 音量制御
- サラウンド
- バスブースト
- クリアボイス
- 標準に戻す

ページ2/2 **190**

- ヘッドホンモード
- ヘッドホン音量
- 自動入力音量補正
- 入力音量補正
- ドルビーDRC
- 光デジタル音声出力
- 光デジタル音声遅延
- CONEQ

画面設定

- ワイド切換 **82**
- 画面サイズ微調 **192**
- 画面位置 **192**
- ワイド制御信号検出 **193**

初期設定	受信設定	かんたんセットアップ 44			
		郵便番号 203			
		受信設定 (地上デジタル)	CH合せ (地域名)	地域名 209	
				CATV受信 209	
				初期スキャン 209	
				再スキャン 209	
				チャンネル 209	
				受信レベル (表示のみ) 209	
			CH合せ (マニュアル)	放送局名 (表示のみ) 212	
			CHスキップ設定 212	ボタン番号 212	
			受信周波数変更 213	チャンネル 212	
			アッテネーター 213	3桁番号 212	
				受信レベル (表示のみ) 212	
		受信設定 (BS・CS)	CH合せ (BS)	ボタン番号 214	
			CH合せ (CS)	トランスポンダー 214	
			CHスキップ設定 (BS) 215	チャンネル番号 214	
			CHスキップ設定 (CS) 215	受信レベル (表示のみ) 214	
		ソフトウェア更新 216	受信設定変更 215	ボタン番号 214	
		画像処理ソフトウェア更新 219	コンバーター電源 216	トランスポンダー 214	
				チャンネル番号 214	
				受信レベル (表示のみ) 214	
	通信設定	ISP設定	IPアドレス取得 217		
			IPアドレス 217		
			サブネットマスク 217		
			デフォルトゲートウェイアドレス 217		
			DNSサーバー取得 217		
			DNSプライマリ 218		
			DNSセカンダリ 218		
			MACアドレス (表示のみ) 218		
		LAN設定	PING先IPアドレス 218		
			PINGテスト開始 218		
			通信テスト 219		
		ネットワーク連携設定	ネットワーク連携 164		
			認証コード 166		
			サーバー名設定 167		
			連携機器設定 168		
			MACアドレス (表示のみ) 164		
			IPアドレス (表示のみ) 164		
			サーバーの状態 (表示のみ) 164		
	外部機器接続設定	外部入力ジャンル設定 68	Woooリンク制御 66		
		入力切替設定 67	システムオフ設定 66		
		Woooリンク設定	TV連動オン設定 66		
			音声出力設定 66		
			オートサラウンド切替 66		
			録画機器 66		
			レコーダーテスト (電源オン) 66		
			レコーダーテスト (電源オフ) 66		
			接続機器情報取得 66		
	RGB入力設定	水平位置 194			
		垂直位置 194			
		クロック周波数 194			
		クロック位相 194			
		標準に戻す 194			
		WXGAモード 194			
		信号レベル 194			
	機能設定	情報表示	番組タイトル表示 203		
		高速起動 204	未読お知らせ表示 203		
		緊急放送対応 204	Woonet更新表示 203		
			アップダウン選局 203		
		低消費電力	消費電力 195		
		放送時間変更対応 203	ビデオパワーセーブ 195		
		映像特殊設定 203	無信号電源オフ 195		
		番組表取得 203	無操作電源オフ 195		
		リモコン設定	LEDリモコン反応 203		
			リモコンコード設定 203 205		
	ディスク設定	オートチャプター登録 221			
		リジューム設定 221			
		リピート設定 221			
		ディスク省電力 221			
		USB HDD設定 222 223			
	時刻設定	日付 220			
		時刻 220			
		スタート 220			
	制限設定	暗証番号 202			
		インターネット接続制限 202			
		視聴制限 202			
		視聴可能年齢 202			
	設定の初期化	データ放送 224			
		お知らせ 224			
		受信設定 224			
		インターネットブラウザ 224			
各種情報	お知らせ・ボード 88				
	カード情報 88				

仕様

型 式		L32-G2	L42-G2
受信機型サイズ		32V	42V
区分名		DN1 (FHD 以外、液晶ノーマル、付加機能 1)	DF1 (FHD、液晶ノーマル、付加機能 1)
パネル	パネル	32V 型 LED 液晶 ディスプレイ (16:9)	42V 型 LED 液晶 ディスプレイ (16:9)
	表示画素数	水平 1366 × 垂直 768	水平 1920 × 垂直 1080
表 示 寸 法		幅 69.8 × 高さ 39.2 / 対角 80.0 (cm)	幅 92.8 × 高さ 52.2 / 対角 106.5 (cm)
音声実用最大出力 (JEITA)		8W + 8W	10W + 10W
電 源		AC100V 50/60Hz 共用	
動作保証温度		5 ~ 40℃	
消 費 電 力		75W	92W
		待機時 0.2W (高速起動が設定されているとき、ダウンロードや番組情報を受信しているときなどは、約 16 W)	
年間消費電力量		60kWh/年 (映像モード：スタンダード時)	71kWh/年 (映像モード：スタンダード時)
受信チャンネル		BS デジタル、110 度 CS デジタル、地上デジタル (CATV パススルー対応、ワンセグ放送除く)	
端 子		ビデオ 1 映像入力端子 1 個 ビデオ 1 映像入力端子 (D4 映像) 1 個 ビデオ 1 音声入力端子 (右)(左) 1 個 ビデオ 2 映像入力端子 1 個 ビデオ 2 音声入力端子 (右)(左) 1 個 HDMI 入力端子 4 個 RGB 入力端子 1 個	光デジタル音声出力端子 1 個 ヘッドホン端子 1 個 地上デジタル入力端子 1 個 BS/CS-IF 入力端子 1 個 LAN 端子 (10BASE-T/100BASE-TX) ... 1 個 USB 端子 2 個
外形寸法 (突起部分含まず)	スタンド無し	幅 73.1 × 高さ 44.6 × 奥行 7.2 (cm)	幅 96.5 × 高さ 57.8 × 奥行 7.2 (cm)
	スタンド付き	幅 73.1 × 高さ 48.7 × 奥行 26.3 (cm)	幅 96.5 × 高さ 62.5 × 奥行 26.3 (cm)
質 量	スタンド無し	9.8 kg	14.4 kg
	スタンド付き	11.1 kg	15.8 kg
付 属 品		リモコン 1 個 単 4 形乾電池 2 個	取扱説明書 1 冊 他詳細は  を参照してください。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク連携
を楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

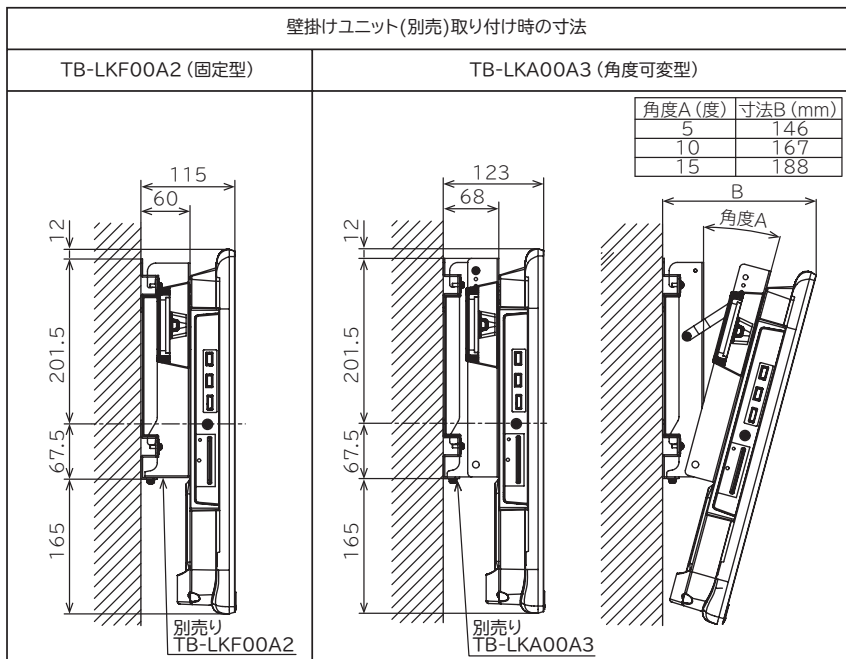
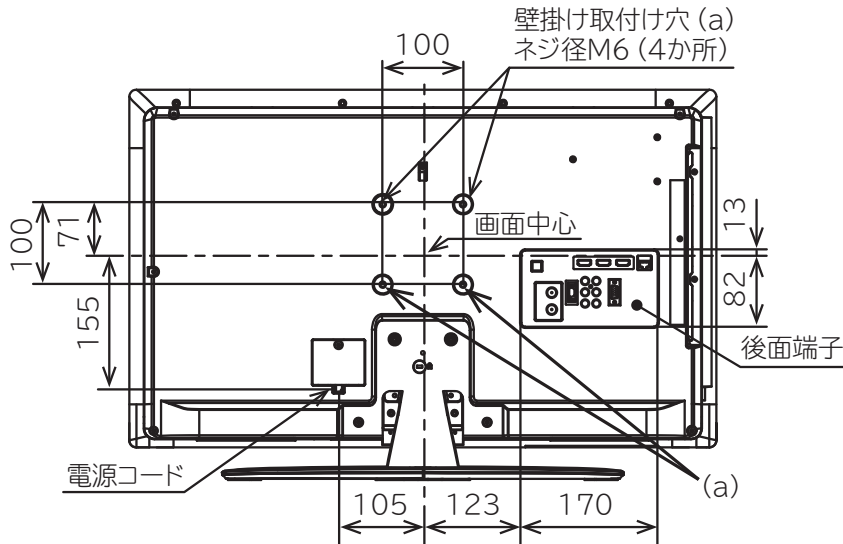
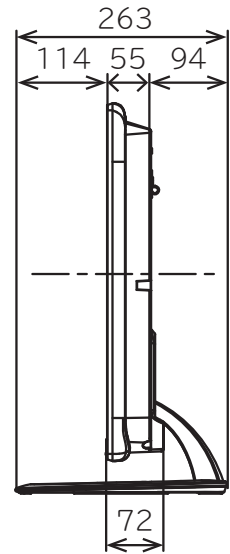
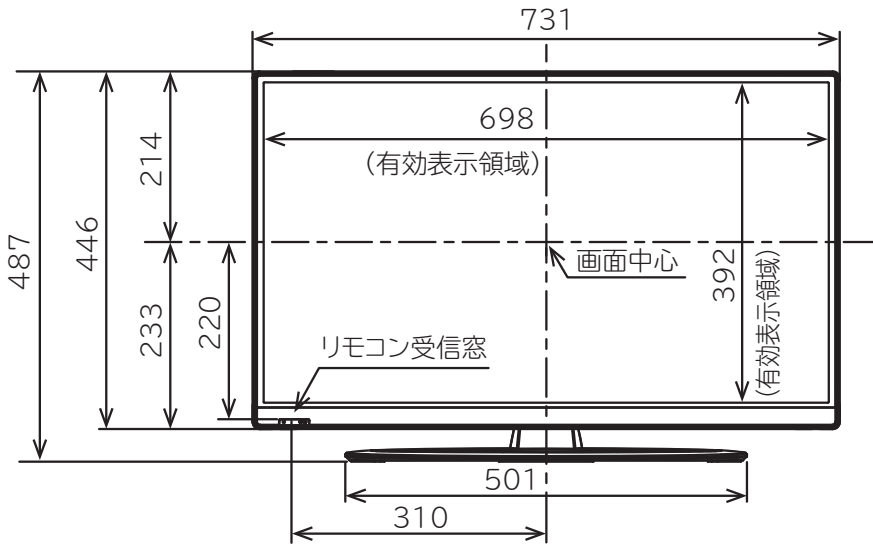
その他

- 本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。
- 「区分名」とは、「エネルギーの使用の合理化に関する法律（省エネ法）」では、テレビの画素数、表示素子、動画表示及び付加機能の有無等に基づいた区分を行っており、その区分名称を言います。
- テレビのV型（32V/42V型）は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
- 「年間消費電力量」とは、省エネ法に基づいて、一般家庭での1日の平均視聴時間（4.5時間）を基準に算出した、1年間に使用する電力量です。
- テレビの省エネ法の改正（2010年4月）により、区分名、年間消費電力量の測定方法が変更になりました。
この取扱説明書では、新基準による「区分名」、「年間消費電力量」を掲載しています。
- この機器を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
- 日本国外で本品を使用して有料放送サービスを楽しむことは、有料放送契約上禁止されています。
(It is strictly prohibited, as outlined in the subscription contract, for any party to receive the services of scrambled broadcasting through use of this tuner in any country other than Japan and its geographic territory as defined by international Law.)
- 本製品は「JIS C 61000-3-2 適合品」です。

JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性－第3-2部：限度値－高調波電流発生限度値（1相当たりの入力電流が20A以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

外形寸法について

L32-G2 (単位: mm)



かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク連携
を楽しむ

好みや使用状態
に合わせて設定する

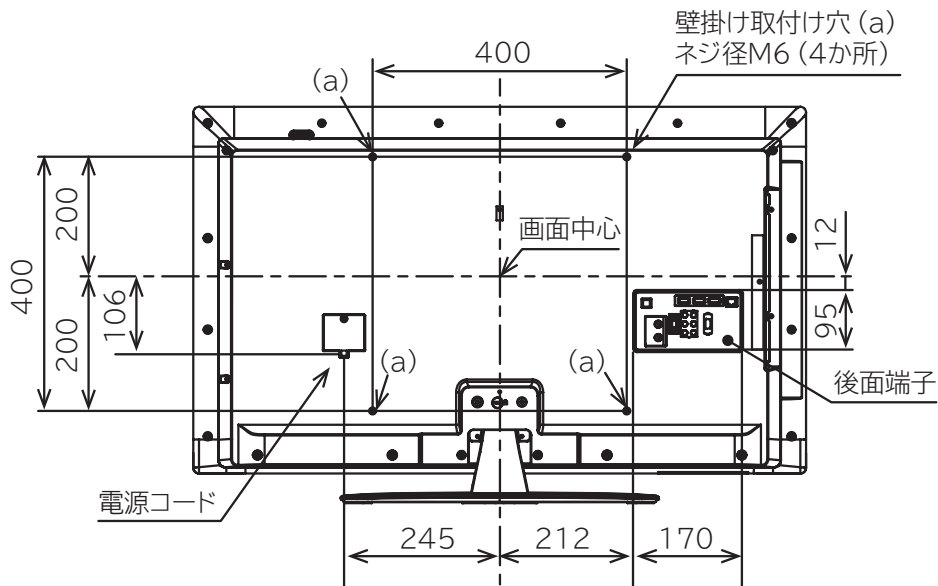
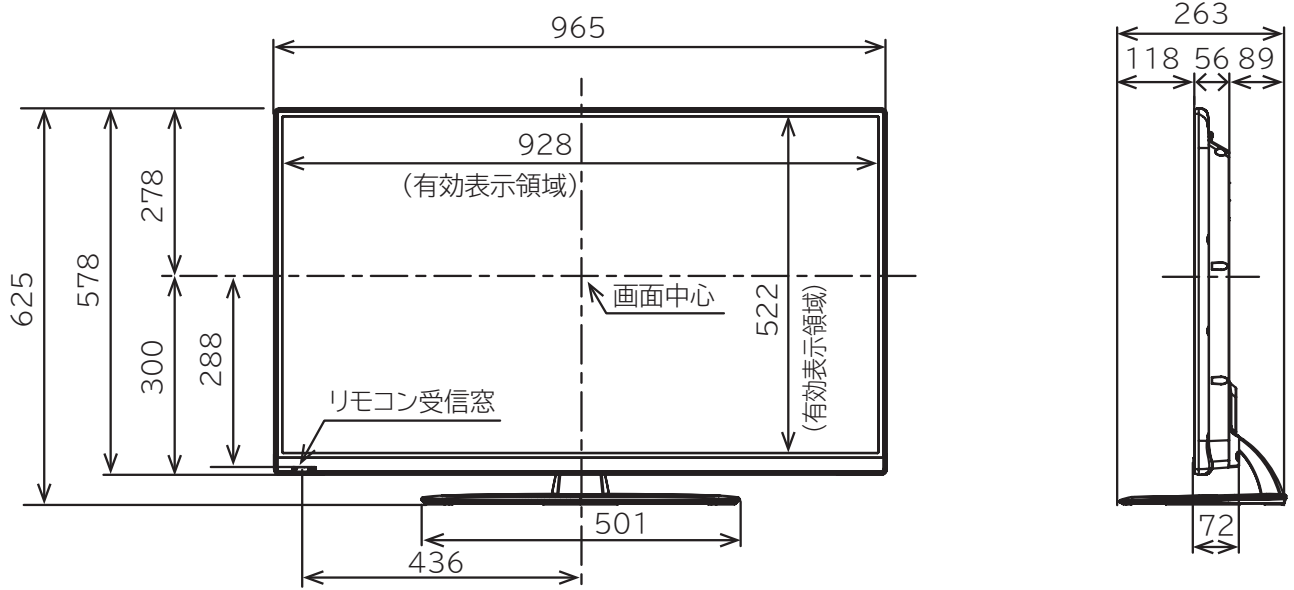
個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

外形寸法について (つづき)

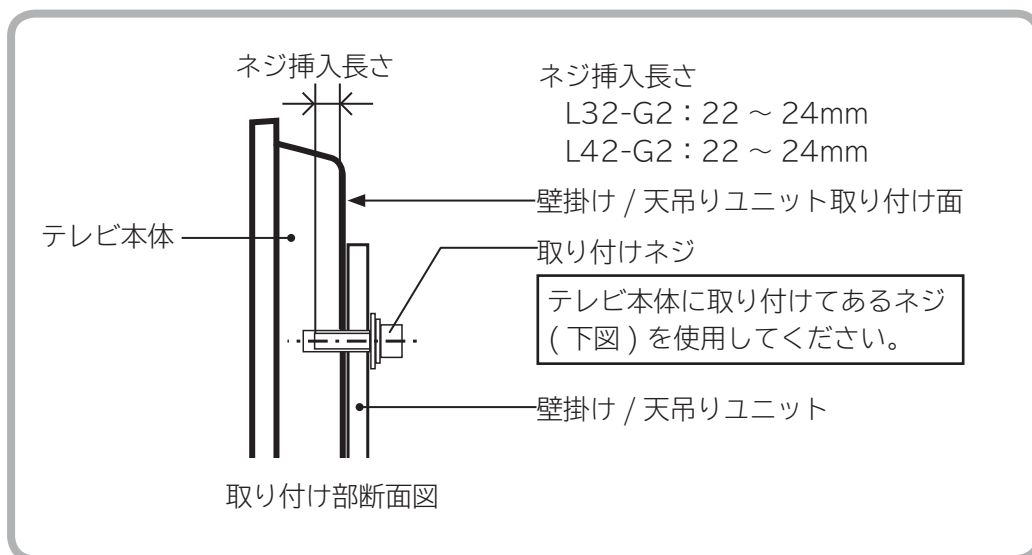
L42-G2 (単位: mm)



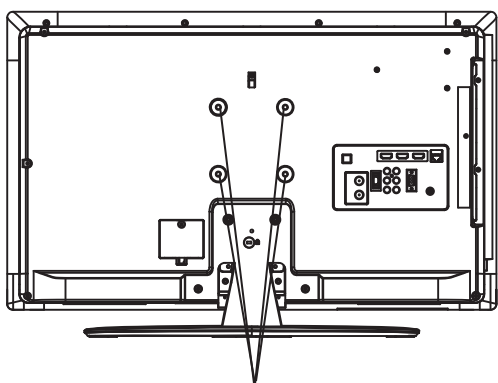
壁掛けユニット(別売)取り付け時の寸法											
TB-BKF00B1 (固定型)	TB-BKA00B1 (角度可変型)										
<p>別売 TB-BKF00B1</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>角度A(度)</th> <th>寸法B(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>180</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>218</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>256</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>290</td> </tr> </tbody> </table>	角度A(度)	寸法B(mm)	5	180	10	218	15	256	20	290
	角度A(度)	寸法B(mm)									
5	180										
10	218										
15	256										
20	290										
<p>別売 TB-BKA00B1</p>											

壁掛け / 天吊りユニット (別売) 取り付け時の注意 [全機種共通]

- 壁掛け / 天吊りユニット (別売) を取り付ける際は、テレビ本体に取り付けてあるネジを使用してください。
- テレビ本体に取り付けてあるネジ以外は使用しないでください。
- 壁掛け / 天吊りユニット取り付け面からのネジ挿入長さは下図のように設定されています。
- 必ず設定範囲内の長さのネジを使用して取り付けてください。

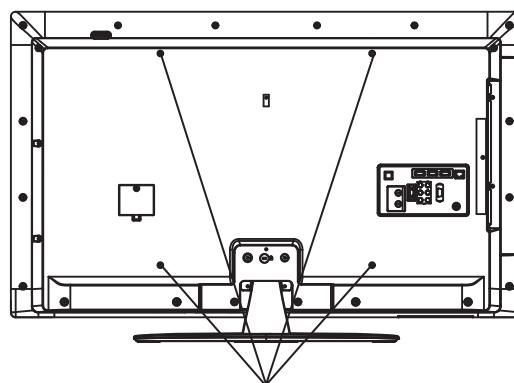


L32-G2 の場合



テレビ本体に取り付けてあるネジ (6 x 25) 4本

L42-G2 の場合



テレビ本体に取り付けてあるネジ (6 x 25) 4本

⚠ 注意

ネジの長さが短すぎるとテレビ本体の重さを維持することができず、落下してけがの原因となることがあります。

また、長すぎるとネジを完全に締めることができません。

壁掛け / 天吊りユニット取り付け面からのネジの長さは非常に重要です。

ソフトウェアのライセンス情報

日立液晶テレビ（L32-G2，L42-G2）で使われる ソフトウェアのライセンス情報

日立液晶テレビに組み込まれたソフトウェアは、複数の独立したソフトウェアモジュールで構成され、個々のソフトウェアモジュールは、それぞれに日立または第三者の著作権が存在します。

日立液晶テレビには、日立自身が開発または作成したソフトウェアモジュールも含まれていますが、これらのソフトウェア及びそれに付帯したドキュメント等には、日立の所有権および知的財産権が存在します。これらについては、著作権法その他の法律により保護されています。

また、日立液晶テレビは、米国 Free Software Foundation, Inc. が定めた GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2 及び GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1（以下「ソフトウェア使用許諾契約書」といいます）に基づきフリーソフトウェアとして使用許諾されるソフトウェアモジュールを使用しています。

対象となるソフトウェアモジュールに関しては、下記表を参照して下さい。また、対象となるソフトウェアモジュールに関するお問い合わせについては、以下のホームページをご覧ください。

ホームページアドレス <http://www.hitachi-ls.co.jp/support/reference.html>

当該ソフトウェアモジュールの使用条件等の詳細につきましては、後に記載する各ソフトウェア使用許諾契約書（別紙）をお読みください（日立以外の第三者による規定であるため、原文（英文）を掲載いたします）。

当該ソフトウェアモジュールについては、日立以外に、別途著作権者その他の権利を有する者がおり、かつ、無償での使用許諾ですので、現状のままでの提供であり、また、適用法令の範囲内で一切保証（明示するもの、しないものを問いません）をしないものとします。また、当社は、当該ソフトウェアモジュール及びその使用に関して生じたいかなる損害（データの消失、正確さの喪失、他のプログラムとのインタフェースの不適合化等も含まれます）についても、適用法令の範囲内で一切責任を負わず、費用負担をいたしません。

対象ソフトウェアモジュール	関連ソフトウェア使用許諾契約書
Linux Kernel busybox vblade ALSA driver DirectFB driver	GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2
glibc ALSA lib DirectFB lib ShivaVG WebCore JavaScriptCore Cairo	GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1

日立液晶テレビ (L32-G2 , L42-G2) で使われる フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文)

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2, June 1991

Copyright © 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.

51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

- You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.
- You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.
- If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

ソフトウェアのライセンス情報 (つづき)

日立液晶テレビ (L32-G2 , L42-G2) で使われる フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

- a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
- b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
- c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all.

For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program. If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワー
ク連携
を楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

日立液晶テレビ (L32-G2 , L42-G2) で使われる フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文)

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the program's name and a brief idea of what it does.>
Copyright © <year> <name of author>

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.

This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

Gnomovision version 69, Copyright © year name of author
Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details type `show w'. This is free software, and you are welcome to redistribute it under certain conditions; type `show c' for details.

The hypothetical commands `show w' and `show c' should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than `show w' and `show c'; they could even be mouse-clicks or menu items--whatever suits your program.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the program `Gnomovision' (which makes passes at compilers) written by James Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1989
Ty Coon, President of Vice

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Library General Public License instead of this License.

ソフトウェアのライセンス情報 (つづき)

日立液晶テレビ (L32-G2 , L42-G2) で使われる
フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文)

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1, February 1999

Copyright © 1991, 1999 Free Software Foundation, Inc. 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA
Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

[This is the first released version of the Lesser GPL. It also counts as the successor of the GNU Library Public License, version 2, hence the version number 2.1.]

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users.

This license, the Lesser General Public License, applies to some specially designated software packages--typically libraries--of the Free Software Foundation and other authors who decide to use it. You can use it too, but we suggest you first think carefully about whether this license or the ordinary General Public License is the better strategy to use in any particular case, based on the explanations below.

When we speak of free software, we are referring to freedom of use, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish); that you receive source code or can get it if you want it; that you can change the software and use pieces of it in new free programs; and that you are informed that you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid distributors to deny you these rights or to ask you to surrender these rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the library or if you modify it.

For example, if you distribute copies of the library, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that we gave you. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. If you link other code with the library, you must provide complete object files to the recipients, so that they can relink them with the library after making changes to the library and recompiling it. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with a two-step method: (1) we copyright the library, and (2) we offer you this license, which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the library.

To protect each distributor, we want to make it very clear that there is no warranty for the free library. Also, if the library is modified by someone else and passed on, the recipients should know that what they have is not the original version, so that the original author's reputation will not be affected by problems that might be introduced by others.

Finally, software patents pose a constant threat to the existence of any free program. We wish to make sure that a company cannot effectively restrict the users of a free program by obtaining a restrictive license from a patent holder. Therefore, we insist that any patent license obtained for a version of the library must be consistent with the full freedom of use specified in this license.

Most GNU software, including some libraries, is covered by the ordinary GNU General Public License. This license, the GNU Lesser General Public License, applies to certain designated libraries, and is quite different from the ordinary General Public License. We use this license for certain libraries in order to

permit linking those libraries into non-free programs.

When a program is linked with a library, whether statically or using a shared library, the combination of the two is legally speaking a combined work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria for linking other code with the library.

We call this license the "Lesser" General Public License because it does Less to protect the user's freedom than the ordinary General Public License. It also provides other free software developers Less of an advantage over competing non-free programs. These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for many libraries. However, the Lesser license provides advantages in certain special circumstances.

For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a certain library, so that it becomes a de-facto standard. To achieve this, non-free programs must be allowed to use the library. A more frequent case is that a free library does the same job as widely used non-free libraries. In this case, there is little to gain by limiting the free library to free software only, so we use the Lesser General Public License.

In other cases, permission to use a particular library in non-free programs enables a greater number of people to use a large body of free software. For example, permission to use the GNU C Library in non-free programs enables many more people to use the whole GNU operating system, as well as its variant, the GNU/Linux operating system.

Although the Lesser General Public License is Less protective of the users' freedom, it does ensure that the user of a program that is linked with the Library has the freedom and the wherewithal to run that program using a modified version of the Library.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow. Pay close attention to the difference between a "work based on the library" and a "work that uses the library". The former contains code derived from the library, whereas the latter must be combined with the library in order to run.

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License Agreement applies to any software library or other program which contains a notice placed by the copyright holder or other authorized party saying it may be distributed under the terms of this Lesser General Public License (also called "this License"). Each licensee is addressed as "you".

A "library" means a collection of software functions and/or data prepared so as to be conveniently linked with application programs (which use some of those functions and data) to form executables.

日立液晶テレビ (L32-G2 , L42-G2) で使われる フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文)

The "Library", below, refers to any such software library or work which has been distributed under these terms. A "work based on the Library" means either the Library or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Library or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated straightforwardly into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".)

"Source code" for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For a library, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the library.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running a program using the Library is not restricted, and output from such a program is covered only if its contents constitute a work based on the Library (independent of the use of the Library in a tool for writing it). Whether that is true depends on what the Library does and what the program that uses the Library does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Library's complete source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and distribute a copy of this License along with the Library.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Library or any portion of it, thus forming a work based on the Library, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

- The modified work must itself be a software library.
- You must cause the files modified to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.
- You must cause the whole of the work to be licensed at no charge to all third parties under the terms of this License.
- If a facility in the modified Library refers to a function or a table of data to be supplied by an application program that uses the facility, other than as an argument passed when the facility is invoked, then you must make a good faith effort to ensure that, in the event an application does not supply such function or table, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful. (For example, a function in a library to compute square roots has a purpose that is entirely well-defined independent of the application. Therefore, Subsection 2d requires that any application-supplied function or table used by this function must be optional: if the application does not supply it, the square root function must still compute square roots.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Library, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works.

But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Library, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights to or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Library.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Library with the Library (or with a work based on the Library) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may opt to apply the terms of the ordinary GNU General Public License instead of this License to a given copy of the Library. To do this, you must alter all the notices that refer to this License, so that they refer to the ordinary GNU General Public License, version 2, instead of to this License. (If a newer version than version 2 of the ordinary GNU General Public License has appeared, then you can specify that version instead if you wish.) Do not make any other change in these notices.

Once this change is made in a given copy, it is irreversible for that copy, so the ordinary GNU General Public License applies to all subsequent copies and derivative works made from that copy.

This option is useful when you wish to copy part of the code of the Library into a program that is not a library.

4. You may copy and distribute the Library (or a portion or derivative of it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange.

If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

5. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a "work that uses the Library". Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License.

However, linking a "work that uses the Library" with the Library creates an executable that is a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a "work that uses the library". The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of such executables.

When a "work that uses the Library" uses material from a header file that is part of the Library, the object code for the work may be a derivative work of the Library even though the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law.

If such an object file uses only numerical parameters, data structure layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6.)

ソフトウェアのライセンス情報 (つづき)

日立液晶テレビ (L32-G2 , L42-G2) で使われる フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文)

Otherwise, if the work is a derivative of the Library, you may distribute the object code for the work under the terms of Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6, whether or not they are linked directly with the Library itself.

6. As an exception to the Sections above, you may also combine or link a "work that uses the Library" with the Library to produce a work containing portions of the Library, and distribute that work under terms of your choice, provided that the terms permit modification of the work for the customer's own use and reverse engineering for debugging such modifications.

You must give prominent notice with each copy of the work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License. You must supply a copy of this License. If the work during execution displays copyright notices, you must include the copyright notice for the Library among them, as well as a reference directing the user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:

- a) Accompany the work with the complete corresponding machine-readable source code for the Library including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable "work that uses the Library", as object code and/or source code, so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)
- b) Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (1) uses at run time a copy of the library already present on the user's computer system, rather than copying library functions into the executable, and (2) will operate properly with a modified version of the library, if the user installs one, as long as the modified version is interface-compatible with the version that the work was made with.
- c) Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.
- d) If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer equivalent access to copy the above specified materials from the same place.
- e) Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy.

For an executable, the required form of the "work that uses the Library" must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the materials to be distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

It may happen that this requirement contradicts the license restrictions of other proprietary libraries that do not normally accompany the operating system. Such a contradiction means you cannot use both them and the Library together in an executable that you distribute.

7. You may place library facilities that are a work based on the Library side-by-side in a single library together with other library

facilities not covered by this License, and distribute such a combined library, provided that the separate distribution of the work based on the Library and of the other library facilities is otherwise permitted, and provided that you do these two things:

- a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities. This must be distributed under the terms of the Sections above.
- b) Give prominent notice with the combined library of the fact that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

8. You may not copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

9. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Library or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Library (or any work based on the Library), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Library or works based on it.

10. Each time you redistribute the Library (or any work based on the Library), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute, link with or modify the Library subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.

11. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク
連携
を楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

日立液晶テレビ (L32-G2 , L42-G2) で使われる フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文)

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

12. If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

13. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns. Each version is given a distinguishing version number. If the Library specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library does not specify a license version number, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

14. If you wish to incorporate parts of the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

15. BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE LIBRARY IS WITH YOU. SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

16. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE LIBRARY AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LIBRARY (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE LIBRARY TO OPERATE WITH ANY OTHER SOFTWARE), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Libraries

If you develop a new library, and you want it to be of the greatest possible use to the public, we recommend making it free software that everyone can redistribute and change. You can do so by permitting redistribution under these terms (or, alternatively, under the terms of the ordinary General Public License).

To apply these terms, attach the following notices to the library. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the library's name and a brief idea of what it does.>
Copyright © <year> <name of author>

This library is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU Lesser General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2.1 of the License, or (at your option) any later version.

This library is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU Lesser General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU Lesser General Public License along with this library; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the library, if necessary. Here is a sample; alter the names: Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the library 'Frob' (a library for tweaking knobs) written by James Random Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1990
Ty Coon, President of Vice

That's all there is to it!

保証とアフターサービス (必ずご覧ください)

修理を依頼される時は(出張修理)

226～245 ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証書 (別添)

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

尚、保証期間内でも次の場合には原則として有料修理にさせていただきます。

(イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障及び損傷。

(ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送等による故障及び損傷。

(ハ) 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)による故障及び損傷。

(ニ) 一般家庭用以外《例えば業務用等への長時間使用及び車両(車載用を除く)、船舶への搭載》に使用された場合の故障及び損傷。

(ホ) 受信不能あるいは故障の原因が本機以外にある場合で改善を要するとき。

保証対象装置：本体

保証期間…お買い上げ日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

テレビの補修用性能部品の保有期間は、製造切後8年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りの「ご相談窓口」にお問い合わせください。

部品について 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

ご連絡していただきたい内容

品名	日立液晶テレビ
型式	本体：L32-G2 L42-G2 リモコン：C-H25
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金＝技術料＋部品代＋出張料などで構成されています。


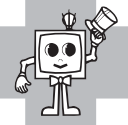
技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

ご購入店名、ご購入日を記入しておいでください。サービスを依頼される時に便利です。

ご購入店名	ご購入年月日
電話 ()	年 月 日

長年ご使用のテレビの点検をぜひ!

熱、湿気、ほこりなどの影響や、使用度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることもあります。

<h3>愛情点検</h3> 	<h3>このような症状はありませんか</h3> <ul style="list-style-type: none"> ●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ●上下、または左右の映像が欠けて映る。 ●映像が時々、消えることがある。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。 ●内部に水や異物が入った。 	<h3>ご使用中止</h3> <p>故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし必ず販売店にご相談ください。</p>	<p>ちょっとした心づかいでテレビの安全</p> 
---	---	---	--

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

ホームページに「よくあるご質問」について掲載しておりますので、ご活用ください。

<http://av.hitachi-ls.co.jp/qa/>

修理などアフターサービスに関するご相談の前に、故障かな?と思ったら 226~245 をご覧ください。

商品情報やご購入後の取扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ

TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00 ~ 17:30(月~土)
9:00 ~ 17:00(日・祝日)

年末年始は休ませていただきます。
携帯電話・PHS からもご利用できます。

修理などアフターサービスに関するご相談は
エコーセンターへ

TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87


(受付時間) 9:00 ~ 19:00(月~土)
9:00 ~ 17:30(日・祝日)

携帯電話・PHS からもご利用できます。

出張修理のご用命はインターネットからもお申込みいただけます。

URL <http://kadenfan.hitachi.co.jp/afterservice/toiawase.html>

または

「お問い合わせ」ページの  ボタンより入力画面にお進みください。

(注) 対象製品をご確認のうえお申込みください。

<対象製品>

テレビ、ビデオ/レコーダー、冷蔵庫、ルームエアコン、洗濯機、衣類乾燥機
食器洗い乾燥機、ポンプ、電子レンジ、クッキングヒーター

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎている
ときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

保証期間

お買上げ日から本体 1 年です。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記エコーセンターまたはお客様相談センターにて、各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- 本窓口等で取得しましたお客様の個人情報は、お客様のご相談及びサポート等への対応を目的として利用し、適切に管理します。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては、弊社のグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただきます。
- 上記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。
- 次のページに「お問い合わせ診断シート」があります。
お問い合わせの前にご確認ください。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク
連携

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

索引

英数字

2画面	84
3次元 Y/C	188
AAC	57
ADSL	39, 40
ARC 機能	53
AV ネットワーク	162
AV ネットワーク画面	171
AV ネットワーク再生機能	169
AVCHD	127
B-CAS カード	37
CATV	40, 58, 209
CH 合せ (地域名)	209
CH 合せ (マニュアル)	212
CH スキップ設定	212, 215
CNR	187
CONEQ	190
CTI	187
DLNA	163
D4 端子	193
G ガイド	73, 76
HDMI	52
HDMI 端子	193
ID-1	193
IP アドレス	217
ISP 設定	217
iVDR	64
LAN インターフェース	38
LED リモコン反応	203
LTI	187
MAC アドレス	168
PC (パソコン)	59
PCM	190
RGB	139
SD/SDHC メモリーカード	65
UHF アンテナ	36
URL	148
USB 機器の取り外し	63
USB HDD	22
USB HDD 初期化	223
USB HDD 登録	62, 222
USB HDD 登録削除	222
Woonet	145
Woonet 更新表示	203
Wooo おすすめ	77
Wooo リンク	140
Wooo リンク設定	66
YNR	187

① 連動データ	72
---------	----

あいうえお

明るさ	186
明るさセンサー	185
明るさメーター	185
アクトビラ	144, 156
アクトビラ ビデオ	144, 156
アクトビラ ビデオ・フル	144, 156
アクトビラ ベーシック	144
アッテネーター	213
アドレス	148
アプリ連携機能	163
暗証番号	202
アンテナの接続	36
いいとこジャンプ (オートチャプター機能)	112
一時停止	115
一発録画予約	99
インターネット	144
色あい	186
色あいメーター	185
色温度	186
色温度調節	188
色の濃さ	186
裏番組	72
映画 1	83
映画 1 字幕	83
映画 2 字幕	83
衛星周波数	215
映像コンテンツ	158
映像の再生	176, 181
映像特殊設定	203
映像モード	184
エコ効果メーター	184
オートチャプター機能	112
オートチャプター登録	221
お買い上げ時のプリセット設定	71
追いかけ再生	114
お知らせ・ボード	88
おすすめ番組一覧	77
おすすめ履歴の初期化	198
オフタイマー	196
音楽の再生	176, 181
お気に入り	149
音声切換	87
音声設定	190
音声モード	190
音量	70, 89
音量制御	190

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク
を楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

索引(つづき)

かきくけこ

ガイドエリア表示	74
カード情報	88
外部機器接続設定	66 ~ 68
外部入力ジャンル設定	68
各種設定	28
カセットHDD	64
カセットHDD初期化	223
壁掛け	33, 265
画面位置	192
画面サイズ微調	192
画面デザイン	110
画面表示	86
カラーリミッター	188
かんたんセットアップ	44
キーワード入力/編集	200
緊急警報放送	204
クイックタイマー録画	94
黒補正	187
黒レベル	186
クリアボイス	190
詳しくさがす	76
ゲームモード	56, 68
現在時刻表示	75
検索	152
検索条件削除	201
検索範囲設定	201
検索方法設定	200
高音	190
更新録画	98, 103
高速起動	204
コマ送り	115
コントラスト	187
コントラストレベル	187
コンバーター電源	216

さしすせそ

サーチ	115
サーバー	162, 164
サーバー機能	165
サーバー名設定	167
再生	110, 115
さがす	76
削除ロック	128
サブネットマスク	217
サムネイル設定	116
サムネイル表示	110, 174
サラウンド	190

残量	92
残量 / 録画先切換	94
シアタープロ	184
時刻表示	220
システムアップ	50
視聴可能年齢	202
視聴制限設定	202
視聴制限の解除	202
視聴予約	98, 100
実行結果	105
自動入力音量補正	190
シネマスキャン	188
字幕設定	87
写真を見る	125
シャープネス	186
ジャンル色分け	74
ジャンル選択	199
受信契約	255
受信周波数変更	213
受信設定 (BS・CS)	214
受信設定 (地上デジタル)	209
受信設定変更	215
受信レベル	209, 214
出演者選択	199
消音	86
消費電力	195
信号切換	81
数字キー方式	135
スーパー	184
ズーム	83
据え付け	32
スクイーズ映像	83
スタンダード	184
スタンバイ / 受像ランプ	71
ステレオ放送	87
スムーズ	83
スライドショー	126, 177
スロー再生	115
制限設定	202
セキュリティ設定	155
接続コード	50
接続できる機器	50
設定の初期化	224
センサーオート	184
センサーオートe	184
ソフトウェア更新	216
ソフトキーボード	134, 136

たちつてと

代行予約録画	103
タイトル	150
タイトル編集	200
タイトル名変更	120
タイムナビ	113
ダビング	122
ダブル録画	94
地域番号一覧（地上デジタル放送）	210
チャプター設定	118
チャプタースキップ	115
チャンネル番号入力	70
チャンネル別表示	74
チャンネルを選ぶ	70, 89
注目番組一覧	77
聴覚補助	190
通信設定	217
通信テスト	219
低音	190
停止	95, 110, 114
データ放送	72
ディスク省電力	221
ディテール	138, 187
デジタル放送	254
デフォルトゲートウェイアドレス	217
電子番組表（Gガイド）	73
天吊り	33, 265
転倒防止	34
同軸ケーブル	36
ドルビー DRC	190

なにぬねの

二重音声	87
入力音量補正	190
入力切換	138
入力切換設定	67
入力履歴	148
認証コード	166
ネットワーク連携	162
ネットワーク連携機能	164
ネットワーク連携機器	168
ノーマル	83

はひふへほ

バスブースト	190
バックライト	186
バランス	190
パワーセーブ	195

番組検索（さがす）	76
番組タイトル表示	203
番組説明	75
番組表	73
番組表取得	203
番組表並び替え	74
番組分割	116
番組予約	96
光デジタル音声出力	190
光デジタル音声遅延	190
光デジタル音声入力端子付きオーディオ機器	57
ピクセルマネージャ	189
ビデオパワーセーブ	195
表示詳細設定	154
フィルムシアター	189
フォルダ	130, 131, 132
フォルダ内全削除	129
複数選択削除	129
付属品	7
ブラウザ	147
ブラウザメニュー	147
フル/フル HD	83
プレイリスト	111, 120
プレーヤー	162, 168
ブロードバンドルーター	38
ブロードバンド環境	38
ブロック NR	189
プロバイダー	38
ヘッドホン音量	190
ヘッドホンモード	190
ポインター	152
ホームネットワーク	162
ホームページ	145
放送時間変更対応	203
保証とアフターサービス	274
本編自動サーチ	112

まみむめも

マニュアル予約	100
マルチ表示	74
未読お知らせ表示	203
見る一覧	110
無信号電源オフ	195
無操作電源オフ	195
メニュー	26
文字入力	134
文字サイズ	74, 104, 110
モスキート NR	189

索引(つづき)

やゆよ

ユーザー	184
郵便番号	208
ゆっくり再生	115
予約一覧	100, 104
予約実行	103
予約録画停止	99, 103

らりるれろ

ラジオ	74
リアル	83
リジューム設定	221
リスト表示	110, 174
リピート設定	221
リビングシアター	184
リモコン	3, 35
リモコンコード設定	203, 205
ルーター	38
レコーダーテスト	66
レコーダー1	97
レコーダー2	97
連携機器設定	168
録画	92
録画時間	92
録画番組	108
録画番組の削除	128, 129
録画モード	92
録画予約	96

わ

ワイド切換	82
ワイド制御信号検出	193
ワイドモード	82

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

番組を
録画・予約する

録画番組・写真
などを楽しむ

接続した
機器を楽しむ

インターネット
サービスを楽しむ

ネットワーク連携
を楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

廃棄時にご注意ください。

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ（ブラウン管式、液晶式、プラズマ式）を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

 **日立コンシューマ・マーケティング株式会社 リビングサプライ社**

〒162-0814 東京都新宿区新小川町 6-29 (アクロポリス東京)
TEL 03-3260-9611 FAX 03-3260-9739

Printed in China